夕刊
滿洲日報
八月七日
發行所 大連市東公園町卅一番地 株式會社滿洲日報社

印刷 滿日社印刷所

植民地特別會計節約額 總額二千萬圓を突破

關東廳は百三十萬圓に上る 來る十一日から實施

【東京七日發電】植民地、鐵道其他各特別會計本年度實行豫算編成に關し大藏省では六日午後一時から藏相官邸に於て省議を開き藏相以下各關係官出席し、次の如く節約繰延を爲すことに決定、七八兩日に主計局にて計數整理を行つた上九日の臨時閣議の承認を經て愈々十一日から實施するに決定した即ち各植民地會計の節約繰延總額は二千十四萬圓にして其内譯は

朝鮮 一千萬圓
臺灣 七百萬圓
關東廳 百三十萬圓
樺太 百五十萬圓
南洋 三十四萬圓

である尚鐵道省本年度實行豫算の節約並に繰延べ總額は四千萬圓である

特別會計剩餘財源 充當方針決定す

六日の大藏省議にて

【東京七日發電】大藏省では各特別會計實行豫算編成に依る剩餘財源を以て

一、借入金中止
二、公債縮小
三、補充金減額

の順序に從つて充當する方針であつたが、六日の省議にて左の如く決定した

一、植民地公債減額九百萬圓
內譯 朝鮮五百萬圓、臺灣二百五十萬圓、樺太百萬圓、關東廳五十萬圓
一、鐵道建設費公債減額一千百萬圓
一、植民地借入金中止額五百萬圓
內譯 朝鮮砂防工事費二百三十萬圓、臺灣二百七十萬圓
一、補充金減額百二十五萬圓
內譯 關東廳四十五萬圓、樺太五十萬圓、南洋廳三十餘萬圓

財務部昇格等は 明年度も見合す

關東廳の交涉不成立

【東京七日發電】松田拓相は六日午後五時半井上藏相と會見し、關東廳實行豫算査定の結果財務部の局昇格、遞信局長の奏任官を勅任官任用とすべき官制改正に伴ふ經費を削除されたので、之が復活につき協議したが、結局明年度は之を見合すこととなつた

減債基金で 公債償還

井上藏相語る

【東京七日發電】現內閣は當初より減債基金を當該年度內に使用し公債償還を行ふ方針を取つてゐるが、六日井上藏相は現在高約一億五、六千萬圓の減債基金の一部を以て近く買入れ並に抽籤償還を行ふ旨を言明したが藏相は語る

金融緩漫の際ではあり今償還するは非難あるも減債基金は又別の目的を有する、又金解禁を前に通貨の收縮をなすべきに償還をなすは矛盾するとの議論あるが理論のみには拘泥し得ない、內閣は減債基金を金解禁後の公債下落の對策として用ふる方針であつたが自分はかような必要はないと信ずるものである

露支關係一段の 緊張味を加へん

東鐵々橋爆破事件で

【ハルビン六日發電】ハルビンの東方五百キロの地點に在る鐵橋々脚に爆彈を裝置し之を破壞せんとしたもの、及び列車顚覆を企てたものがあるので、支那鐵道警備隊は裝甲列車を現場に急行せしめる等異常に緊張してゐる、右犯人は何ほ逮捕されないが、赤系露人の所業らしく警備司令は東鐵全線の警備に對し嚴重警戒の電命を發した、露支關係は一段の緊張味を加へつゝあると共に支那官憲の政策的ロシア人壓迫は益々苛酷となる模樣である

露人理事の 復職を拒絕

【ベルリン六日發電】確報ではないが上海より當地に達した情報に依れば支那は交涉開始に先達東支鐵露人理事を復職せしめることを斷然拒絕した

在滿八年、名殘惜しく 松岡副總裁離滿す

けふ有志多數に見送られて

そつのない女房ぶりで完全に滿鐵副總裁の多忙な日を送つた松岡洋右氏は「滿洲ともしばらくはお別れだ」と七日出帆香港丸で

名殘盡きぬ 風情で旅立つたとすればしめつぽくなる船出のしばらく、副總裁は一先づ、待合所貴賓室で理事、部長、課長等滿鐵幹部連が次々に交す別辭に鄭重に應酬し、田中民政署長、石本市長、三宅參謀長、山田要塞司令官村井商議會頭、市內各署長及び新聞雜誌通信社員に別れの言葉を述べ、殊に育成校生徒の堵列見送りには感慨深げな面持だつた、定刻林秘書係主任、令息謙一郎君を伴ひ乘船、シャンパンの杯を擧げて熱烈な萬歲の聲を浴びせかけられる、副總裁は最後に

色々御世話にあづかつた、懷しい滿洲の土地を離れる事は名殘り惜しい事であるが、自分は在滿幾多の同胞が非常な理解をもつて私等を御後援下さつた事を心から感謝する、貴紙を通じて何分よろしく……

と述べた、一方埠頭からは南島青島、大連の

小蒸汽が 三山島近くまで見送り惜別の劇的シーンを見せた尚同船では前本社取締役尾間明氏前編輯局長米野氏も離滿した(寫眞は香港丸中板上の松岡副總裁)

副總裁の謝電

【香港丸七日發無電】七日朝離滿せる松岡滿鐵副總裁より左の如く謝電があつた

本日離滿に際しては、各位の御見送りを忝うし感謝に堪えず、厚く御禮申上ぐ、貴紙を通じ此旨宜しく

兵數は八十萬とし 軍費は年二億六千萬元

編遣會議の重要決議

【南京六日發電】去る一日來開會中の編遣會議は本日を以て終了し閉會式を擧行したが重なる決議事項左の如し

一、編遣期間の全國軍隊の軍費は年額一億八千八百四十萬弗(內千三百萬弗は六十五萬三千八百人の兵卒補給費)

二、中央と各省の文武官吏の俸給は一律に八割支給す

三、編遣開始後の財政には中央地方如何なる機關と雖も干涉するを得ず

四、今後各省政府首席には軍人を選任するを得ず

なほ同會議は閉會に當り宣言を發して兵數を二百萬から四割の八十萬に減じ軍費は四割を減じ年二億六千萬元として裁兵には一人當り二十五元を支給して正業につかしむべしと述べた

國際經濟會議 開催を提唱

獨代表、賠償會議で

【ヘーグ六日發電】賠償會議は六日午前十一時當地上院內に於てオランダ外相ブロックランド博士司會の下に擧行され、オランダ外相を挾んで其右側に佛代表、左に英代表、更に其の左にイタリー、日本代表其他各代表は五十脚の安樂椅子に陣取り、獨代表ストレーゼマン氏は其演說に於て吾人は新らしき世界經濟組織を創設することを要す而して吾人はその爲めに國際經濟會議を開催すべきことを提唱すと

米新關稅法案

共和黨も支持

【ワシントン六日發電】アメリカ上院財務委員會共和黨代表はアメリカの新關稅法案中、生糸人絹及び右副產物に關して下院が提議した稅率を變更せず支持することに決定した

駐支米公使 近く歸國

【北平六日發電】アメリカ公使マクマレー氏は本日午前北戴河より歸平したが、公使は愈に東鐵問題紛糾の爲め歸國豫定を延期中であつた處、露支直接交涉となり列國の干與不必要となつたので近く日本經由歸國することゝなつた

極銀行金廿萬圓 本國へ秘密輸送

哈市露人引揚に際し

【ハルビン六日發電】本國に引揚げるロシア人六十名がハルビンに於けるロシア極東銀行の金貨二十萬圓を秘密裡に携へ行つたとの說に對し同行では全然否定してゐる同行は先般來支那官憲の嚴重な監視を受けてゐるがモスコー政府の命に依り近く閉鎖すべく目下清算中であるから之が實現の曉は北滿の特產物輸出入金融界に多大の影響を及ぼすだらうと

馮、廣西兩派復活

先づ李濟琛氏を起用

【上海六日發電】釋放後廣山に在る李濟琛氏は近く國民政府考試院部長に任ぜられ復活することに決定した、斯くて南京政府は漸次馮系、廣西派を復活せしめ全支各派を網羅する形式を備へんとしてゐる

特務機關長着任期

【奉天特電七日發】奉天特務機關長に轉補された鈴木少將は來る十五日頃着任の筈で秦少將は廿日頃金澤第九師團へ赴任する筈

支社長異動

本社旅順支社長秋山豐三郎氏は哈爾賓支社長に轉じ、その後任として寒河江堅吾氏、新に入社し哈爾賓支社長小此木九三氏は本社在勤となつた

大觀小觀

離合集散は世の常とはいひながら、人の去るのは決して愉快のものではない。去るものにも、送るものにも。

◇

松岡副總裁の目には、淚の露が置かれてあつた。

◇

在滿三回、前後を通じて滿八ケ年とあれば、人生の働き盛りの大部分を過したことになり、心血を灑ぐこと、蓋し鮮少ではなかつたのである。

◇

その感慨無量が、今朝、埠頭において淚の露となつて表現されたのだ。

◇

特別會計の實行豫算も編成された。

◇

わが關東廳は百三十萬圓の緊縮とあるが、今日の場合、大に奮發し、緊縮を緊張に、而して消極を積極に、やがて來らん時代の發展のため、堅實なる基礎を築き上げねばならぬ。

◇

豪雨出水、鐵道不通、不可抗力とは申しながら、人事を盡して餘すところがあつてはならぬ。

人事

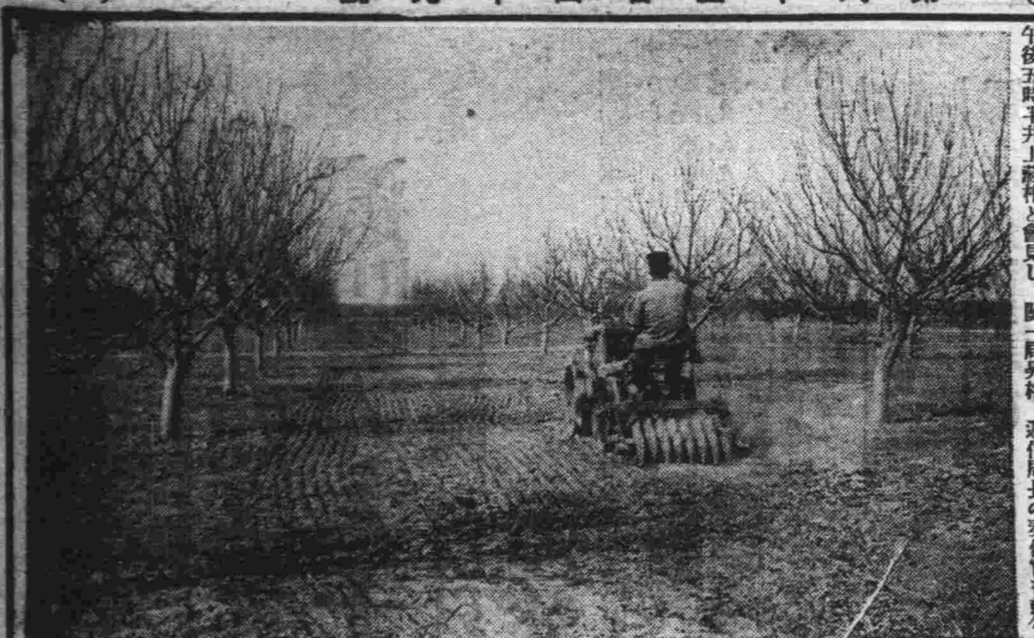
▲松岡洋右氏(滿鐵副總裁) 七日出帆香港丸にて內地へ
▲松岡謙一郎氏(同令息) 同上
▲林驥藏氏(滿鐵秘書係主任) 同上
▲尾間明氏(前本社取締役) 同上
▲米野豐實氏(前本社編輯局長) 同上
▲高橋正信氏(砲兵中佐) 同上
▲廣島師範學校一行 廿九名同上
▲大阪住吉中學一行 廿五名同上
▲鹿兒島商業一行 十四名同上
▲庵谷忱氏(奉天商工會議所會

天氣豫報

(八日)晴一時曇り 南西の風
日出四時五十九分日沒六時五十九分
滿潮時午前なし 後零時廿分
干潮前五時五十五分後六時五十五分

各地の溫度

	十一時	昨日最高
大連	二五、八	二八、二
旅順	二六、四	二六、七
營口	二四、六	二七、一
奉天	二四、八	二六、〇
長春	二三、〇	二四、五



土に卽する人々(八)

明日の開拓者

熊岳城實習所を訪ふ

◇—千田萬三

熊岳城から梅雨はまだ上つてゐない、實習所の第二農場では、小雨を浴び乍ら實習生達が勢ひよく蔬菜畑の手入れをしてゐるのや、又番小屋の中でトマト販賣に忙しいのやらが見える、實習所の新鮮なトマトは羽が生えて四方へ翔けてゆく、今年は一萬圓位は出せるであらうと云つてゐた、見渡した所トマト西瓜、南瓜、越瓜、豌豆、人參、午蒡、大根等が雨に濡れて生々としてゐる。

小原所長は洛人諸の中に交つて極めて興味ある、そして極めて合理的な意圖を、ぼつ〳〵雨のしぶきに濡れ乍ら語る、筆者はその言葉を非常に面白く聽いた。

▲▼

去年の九月第一期の實習生三十名今年の五月第二期生卅名の入所、この外自費生十二名と同少年組七名合計七十九名の實習生が「滿洲の新しい農業」を目指してこゝに集つてゐる、八十名に近い實習生の色彩は多種多樣である、高商を出た人、高等農林出身の人、さては各種中等學校卒業者、軍隊出身、牧場管理者等々と云つた、とりどりの過去を持つた人達であるが、しかし目指すところは、みんな滿洲に永住して新しい農業を營むと云ふところに一致點がある。實習所としての熊岳城は好適地である、農場もとり〴〵に七十町歩からある

第一農場 果樹、間作
第二農場 果樹、間作
第三同 普通作
第四同 普通作、牧草、甘藷
第五同 放牧地
第六同 牧草、南京豆水田

と云つた樣な內譯尚實習所にはこの外、牛、馬、養豚、殊に鷄を揃へた二千羽の鷄が羽ばたきしてゐるのは賑やかなものだ、實習所を一巡して、單純でない土の色々の仕事を興味深く見た。

▲▼

熊岳城農業實習所はこの七月一日に決定した、所長小原敏介氏のアメリカ仕込みのプランは生々としてゐる、小原氏のこの善き企圖を滿鐵から補助金を得て獨立する事自由に達成せしめた滿鐵幹部にもこゝで敬意を表さう、獨立の內容と目的に就て小原氏の創見を聽くと、滿鐵から二十萬圓位の所謂創業資金と云つたものを補助して貰ひ、これによつて乳牛三十頭、家禽三千羽、豚二百頭、及びこれに要する畜舍その他をつくることその外實習所の獨立の出來る方面で足場をこしらへ、向ふ五ケ年間は缺損ある場合は缺損だけを補助して貰ひ五年目には滿鐵から補助無しで立派に實習所が立つてゆける方針を樹てる、と云ふのである、尚この獨立は「自分で働いて自分が勉強するのだ」と云ふ獨立觀念を強く實習生に持たせることゝ、これがこの實習所として力點を置く所であらう、山本總裁の分離事業の精神が期せずしてこゝに一致を見たわけである。

▲▼

この實習所は「滿洲の農業」と云つたとをぬきにして單に學校として見ても一つの創意を持つてゐることを知る、卽一と多量學習を主眼とする母國の學校教育と比べて見ることである、殊にこの點で皮肉なことは、在滿邦人の子弟の教育はみんな母國延長であり、その仕上げはみんな母國へ行かぬとものにならない、母國での教育は母國での就職を意味する、さうでなくとも生產過剩と就職難の渦卷く日本內地ではないか、この點で實習所の「土地に卽して晴耕雨讀」而も「獨立的精神」を持つて力鬪しやうとする教育は、殊に滿洲であるだけ異常な興味が持てるのだ

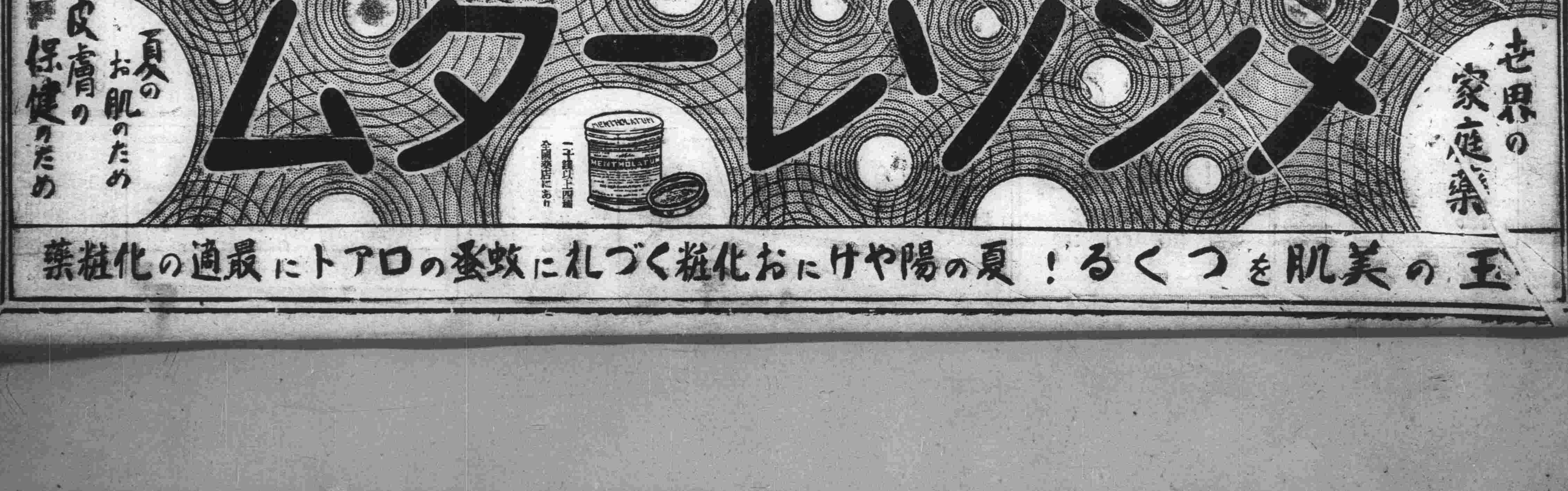
▲▼

小原氏の計畫及び滿洲に於ける邦人農業に對する月並でない意見はいづれ筆を改めて紹介しやう、たゞ邦人の一つの缺陷である所の、他人のよき企圖に對しては必ずケチをつけたがる癖、又折角伸びかゝる所をお互に邪魔し合ふとする小さな了簡、南洋出稼ぎの悲劇等に笑はれる點はこゝに在る。最後にこのよき明日の開拓者諸君の力鬪によき實の結ぶことを心から祈念しやう。(寫眞熊岳城實習所のトラクター耕作)

運賃を低率にして 滿鐵線と競爭せん

吉海、瀋海、北寧三線連絡會議 具體的草案を決定

【吉林特電七日發】吉海、瀋海、北寧三線連絡會議は去る七月中旬より奉天、瀋海鐵路公司內において開催され、吉海鐵路工程局は張事務處長外二名の代表を會議に列席せしめたることは既電の通りであるが、右代表等は一先づ會議を了へ本月三日歸吉した、會議の內容については嚴秘に附してゐるが、仄聞する所によれば同會議は約二十日間に及び細目に亘つて協議の上具體的の實施辦法の草案を決議した、然し各代表とも該草案を携へ一應歸任して各本局の承認を經ることゝなつたので其實施期及び一切の細則は追つて再び會商する筈であると、尙會議の結果吉林奉天間の乘客賃金は滿鐵線に比較して一元方安くし又貨物の運賃も餘程安くし協定したといはれてゐる、吉海代表等は近く右連絡會議の準備を進めなし承認を求むる筈であるが、奉天の細目會議期日は目下不明である



全滿各地豪雨で大被害を蒙る

昨朝來間斷なき降雨に 遼陽の太子河氾濫す
遼陽及び以北の四驛に浸水 濁流で防水堤危險

【遼陽特電七日發】昨朝來間斷無く降り續いた雨で遼陽附屬地は夕刻から各河川の水溢れ七日未明までに屋內浸水家屋百五十、床上までの浸水家屋七十餘戶に達し大正十年に築いた鐵筋防水堤を濁流が乘越えんとする狀態にあり、太子河鐵橋は濁流既に橋桁に達してゐるが上流は益々增水の模樣である張臺子、煙台、十里河、沙河各驛附屬地家屋も床上まで浸水し混雜してゐる、又滿鐵遼陽工場も浸水で作業出來ず排水に努めてゐる

遼陽の被害
驛員總動員で旅客に炊出
一三、一七列車立往生

【遼陽特電七日發】太子河の增水益々甚しく遼陽張臺子間の滿鐵線路故障のため下り一三列車及び一七列車は遼陽で立往生し遼陽驛は總動員を行ひ旅客の慰安、炊出しに努めてゐるが、南行列車も首山水源地附近の線路故障のため運轉不能、目下復舊の見込立たず

第廿聯隊の營庭浸水
避難準備中

【遼陽特電七日發】步兵第廿聯隊營庭は胸部に達する浸水で兵士は高地にテントを張り避難準備中である

城內橋梁流失

【遼陽特電七日發】遼陽城內に通ずる北鐵門の橋梁は昨夜半流失し城壁に沿ふた支那人家屋三戶崩壞した

滿洲紡績の職工避難
當分作業不能

【遼陽特電七日發】滿洲紡績は工場宿舍とも全部浸水し寄宿舍の職工千三百名は小學校と公會堂に收容した、また工場は當分作業不能となつた

太子河の鐵橋

支那部落で八十餘名溺死
張臺子派出所の報告

【遼陽特電七日發】張臺子附近部落六百戶は全部浸水し八十餘名溺死した旨同地派出所から報告があつた

滿鐵線各所で不通
【復舊の見込み立たず】

鐵道の被害は意外に甚大

滿鐵本線遼陽附近及び安奉沿線に於ける五日來の豪雨は實に大正十二年來のものにて上記各線に於ける築堤崩壞、鐵橋流失、線路上浸水等による鐵道被害狀況は意外に甚大なるものゝ如く七日早朝より滿鐵々道部事故係では刻々に電報又は電話を以て報告し來る被害各驛よりの通信接受に轉手古舞ひをしてゐるが七日午前中に判明せる主要なる水害狀況（各地共午前十時現在）は左の如くにして目下の所不通箇所の復舊時期は全く見當つかず各關係鐵道事務所に於いてそれ〴〵臨時苦力を急募して破損箇所の應急修理に努めてゐる筈であるが、本社に於いては尙未だ各地全部の被害狀況の內容不明の爲め七日午前中迄は應急工事救援隊を派遣するや否や具體的に決定するに至らなかつた

本日午前十時現在の各線の不通箇所

滿鐵本線
一、首山、尤庄子間　上下線共不通
二、遼陽、張臺子間　同
三、沙河、蘇家屯間　同
四、亂石山、得勝臺間　同

安奉線
一、吳家屯、陳相屯間　不通
二、姚千屯、陳相屯間　同

撫順線
一、蘇家屯、楡樹臺間　下り線不通、上り單線運轉
二、楡樹臺、孤家子間　運轉危險に付徐行中
三、瓢兒屯、大官屯間　下り線不通、上り單線運轉
四、大官屯、撫順間　不通
五、深井子、李石寨間　上下不通

溪城線（不通）

奉天以北は列車運轉
奉天は雨模樣

【奉天特電七日發】六日夜來の豪雨により鐵道の被害甚大にして大連長春間の一列車は遼陽に立往生し焚出し準備をなし大連行十六列車も奉天に立往生中であるが目下の處何れも如何とも爲し難く奉天驛では差當り長春奉天間のみの列車運轉をなし他の列車は安奉線方面及び撫順線方面の復舊見込立たざるを以て全部運轉を休止中であるが當地の空模樣は尙ほ降り續かんとしてゐる

旅客荷物の【取扱中止】
不通線に限り

水害のため滿鐵線各所の不通により滿鐵々道部では奉天、遼陽間擱頭奉天間並に撫順線は旅客、荷物の取扱を停止した

築堤崩壞し橋梁浸水墜落
不通箇所の被害狀況

本日午前七時五十八分迄に滿鐵鐵道部事故係に達したる別項水害狀況の線別詳報は左の如くである

沙河蘇家屯間　三七三粁附近四ケ所築堤崩壞し、橋梁上二尺浸水、尙は增水の見込みにて上、下線共運轉危險にて減水せば下り線運轉可能なるも上り線は今の所復舊の見込なく沙河驛社宅は床上二尺浸水す

遼陽首山間　三二四粁八四〇米突附近は上、下線共下路流失のため運轉復舊未定

陳相屯吳家屯間　二四四粁附近沙河第五橋梁のガード二連流失、一連危險狀態ピーヤの破損程度は增水のため不明、其他破損箇所多數に付復舊に約七日間を要する見込

姚千戶屯陳相屯間　不通箇所は今より五時間にて復舊の見込なるも遼陽張臺子間、沙河蘇家屯間、大官屯撫順間、陳相屯吳家屯間は橋梁墜落のため徒步連絡の計畫なるも本朝六時現在にて增水二十八尺にして本日中に徒步連絡の見込なく遲着承知の旅客のみ取扱ふことに決定した

郵便物停滯

遞信局では遼陽首山間、遼陽張臺子間、沙河蘇家屯間の鐵道不通のため郵便物停滯し居り目下のところ復舊の見込み立たず著する見込であると

水害狀況調査

滿鐵々道部よりは水害狀況調査のため佐藤次長は七日午前十時三十分、工務課の石村參事は午前九時夫々北行した

撫順炭礦も各坑に浸水
鐵橋線路がS字形に曲る 水田其他の被害甚大

【撫順特電七日發】六日午前五時より七日朝までの二十四時間に亘る豪雨のため奉撫間の鐵道線路被害は大正十二年以來の大故障を起し目下不通撫順驛近くの楊柏堡鐵橋線路は出水のため線路S字形に曲り橋桁流失し復舊には六日間を要する見込である、又深井子、李石寨間の堤防流失三十キロ間線路破壞された、炭礦側被害は新屯坑浸水し三名行方不明となる、東鄉坑浸水して作業不能、楊柏堡坑四名生死不明又龍鳳、新屯部落水田被害三十町步其他被害夥だし、また龍鳳部落の農業公司苦力八十名出水のため生命危險に瀕し警察隊七名午前十一時救助に向つた

吉海線も全線不通

昨夜の豪雨のため吉海線は全線不通となり、交通全く杜絕し目下のところ復舊の見込が立たぬ

京奉線不通

昨夜の豪雨のため京奉線新民府、錦州間が不通となつたので、關東廳遞信局管內の郵便物中北平、天津行きのものは大連經由の船便によるる由、それで從來より一兩日遲

泥子河も【氾濫】
列車立往生

【安東特電七日發】六日來の豪雨に泥子河氾濫し安奉線連山關鄒家堡間の鐵橋附近は水勢激しく橋上に河水溢れ奉天六日二十二時五十分發の列車は不通となり數時間擱頭驛にて立往生をなしたゝめ七日七時安東着の右列車は約六時間遲れ十三時到着した

未曾有の水害
減水すれば徒步連絡
宇佐美鐵道部長談

滿鐵線の水害につき宇佐美部長は語る

餘り突然で驚いた、大正十二年太子河の堤防が崩潰して遼陽城內に浸水し舟で交通した有樣であつたが今日の如く各線に亘つての水害は滿鐵線初まつて以來の事である、只二箇所の木橋が流された外レールは連がつてゐるから減水すれば徒步連絡が出來ると思ふ

全滿の總雨量 坪二石二斗
五日夜以來百廿ミリ まだ雨模樣が續く

五日六日と烈風が吹き續いて、大連でも六日朝から夜にかけて五ミリの降雨を見たが、沿線地は近各來稀なる豪雨で別項の如く到る處河川は勿論道路畑地まで氾濫して堤防を決壞し電柱を倒し遂に滿鐵本線の鐵道線路をまで破壞列車不通の慘害を見るに至つた、大連觀測所に就いてこの雨量をきくと左の如く語る

滿洲梅雨期の低氣壓の配置移動で大連は一昨日來の最高風速十一米七を算し降雨量は五日午前五時より同午後五時までに大連五ミリ、旅順七ミリ、營口四十五ミリ、奉天三十四ミリ、鞍山十二ミリ、長春二十三ミリ、開原五十九ミリで五日夜以來總雨量百二十ミリ即ち坪當り二石一斗九升六合を降らした、七日は朝來晴天となつたが、この月半頃までは尙晴雨定まらない同樣の陰鬱な天氣が續くと見られる

歐亞郵便遲延
東鐵不通の爲

歐洲方面より滿洲への郵便物遞送路は東支鐵道經由であるが、さきに該線不通に際會しその後も運轉が圓滑を缺ぐので、大いに遲着して今度漸く浦鹽經由の第一便行囊三十一個が大連に着いた、此の浦鹽經由のものは哈爾賓、長春經由のものに比較して約一週間遲着の見込であると

巡察中の守備兵四名馬賊團に狙擊さる
先頭の藤田二等卒遂に殉職 昨夜雙廟子附近で

【四平街特電七日發】雙廟子守備兵藤田、高橋、柴田、相馬四名は六日午後八時雙廟子驛を發し双廟子楂勾子間線路巡察中午後十時十分頃黑咀子河北約百米の地點に於て突如潛伏せる馬賊約二十餘名の爲め狙擊され先頭の藤田二等卒は腹部に貫通銃創を受け兵器は賊に奪はれた、三名は怯まず交戰約一時間に及んだが賊は闇に紛れて逃走し只附近に賊の連れた人質一名（三十四歲ぐらゐの支那人）を得た、折柄運轉し來つた二十六列車を停車せしめ之に負傷せる藤田を收容手當を依賴し人質は八十七列車にて四平街警察署に送つた、三名の守備兵は雙廟子より八十七列車にて七名の應援を得、六名を現場に止め四名は七日午前一時二十分楂勾子驛に着し情況を報告し八十六列車にて更に現場に赴いたが賊の爲め賊の行方は不明である、尙は藤田二等卒は七日午前四時開原滿鐵醫院に於て遂に死亡した

踊場以外のダンス嚴禁
徹底的に取締

風紀問題からダンス場の取締が嚴重になつた昨今大連山縣通り五三加藤ビルの四階元帝國通信社の跡で同ビル內辯護士寺島賴三氏や滿鐵の若い連中約二十名が洋行歸りの安部穰氏を教師とし約一週間前よりダンス蓄音機を用ひ徹に深更までダンスしてゐるのを山縣通り派出所に探知され七日午前十時ごろ寺島氏は大連署に呼び出され原田保安主任より停止を命ぜられた上嚴重戒告された

保安係では取締の徹底を期する爲め會員組織たると名義の何たるとを問はず絕對許容しない方針であると共に市中カフエー等でも若いモボ、モガがコツソリ踊つてゐる向きあるのでこの際隨時臨檢の上假藉なく痛棒を喰はすとの事である

郵便規則改正
（內容證明と私書函）

郵便規則中今回左の二件が改正された

一、內容證明郵便は從來削除、挿入を許すのみで訂正を許さなかつたが、今後は何字訂正としても差支へない

一、私書函郵便は從來封筒に私書函番號の記入を必要としたが今後は番號の記入なくともよい

轉げ込んだ虫のよい金儲け
禁制品でないことが知れて鹽酸ヘロイン受取り

四萬五千圓の鹽酸ヘロイン、受取主が無くて關東廳の倉庫深く藏されてゐたものが、近頃「私のものです、證據はこの船荷證券を見て下さい」と、八方狂奔の結果、馱目だとあきらめた莫大な利益を收めた男が居る

事件は遡つて大正十三年の八月松本丸と云ふ貨物船の揚荷中ビール箱にモヒらしいものが隱匿してあるのを發見した水上署では直ちに該品を中央試驗所に檢定を賴み、一方各方面に手を廻して受取人捜査に力めたがその甲斐なかつた

しかるに該品は當時何等禁制品として法に牴觸せぬ鹽酸ヘロインである事が判明して、一時犯人の捜査を止めてゐたが、その後昭和二年八月從來のモヒ、コカイン取締規程が改正され痲醉劑取締規則となり從つて改正前に取扱はれたものは何等罪にならぬ事が知れたので急に鳴りをひそめてゐた美濃町七九鹽見勇と云ふ者が名乘り出て種々折衝の結果關東廳からマンマと手に入れたと云ふのである

黃麻工場の罷業
未だ麻袋市場に影響せず

カルカツタ發電某所着報によれば七月初に勃發したベンゴール州ジユート工場同盟罷業は其後騷動者の宣傳のため漸次擴大し形勢漸く重大化した、目下運轉休止中の織機は大凡二萬臺に達しカルカツタ地方の織機中の四割を占め又罷業中の職工は十二萬人に上つてゐる

尙此罷業の原因はジート工場が七月一日より一週六十時間制を採用することになつたため職工側は土曜日の特別勞動に對し特別賃銀の支給を要求した、之に對し雇主側は七月二十三日以降賃銀の二割增を附することを發表したが、之に不服の職工が煽動して今回の大罷業となつたのである、尤も目下の處別に擾亂の模樣はないが警官が續々來撫中で多數罷業職工の幹部は檢束されつゝあり

未だ麻袋市況に對してはさしたる影響はないが目先罷業が惡化すれば產地市況の變化と共に漸次繁忙期に近づきつゝある大連麻袋市場にも可なり影響を及ぼすものとしてその成行については注目さる

露人踊り子毆らる
大連署に告訴

大連山縣通り一九八カバレーボンペイの踊子エリザウエータ、ガリツチ（二七）は六日夜十二時ごろ同ボンペイの使用人ウイクトル、コーサレフから身體數ケ所を亂打され全治まで二週間を要する打撲傷を負はされたとて七日正午ごろ大連署に出頭し黑瘀になつた負傷ケ所を押へ乍ら告訴狀を提出した

事の起りはガリツチの夫が他の者と座席の事から爭論した際コーサレフがその男に加擔し夫を毆打せんとしたので見兼ねたガリツチが仲裁に入つた處、餘計なお節介だとコーサレフは無法にもガリツチを毆打したと云ふのである

夜相撲日延べ

大相撲居殘りの高の花大島組の西通空地に於ける納涼夜相撲は七日夜より興行の筈だつたが都合に依り八日夜初日に延期したと

妓生作品展

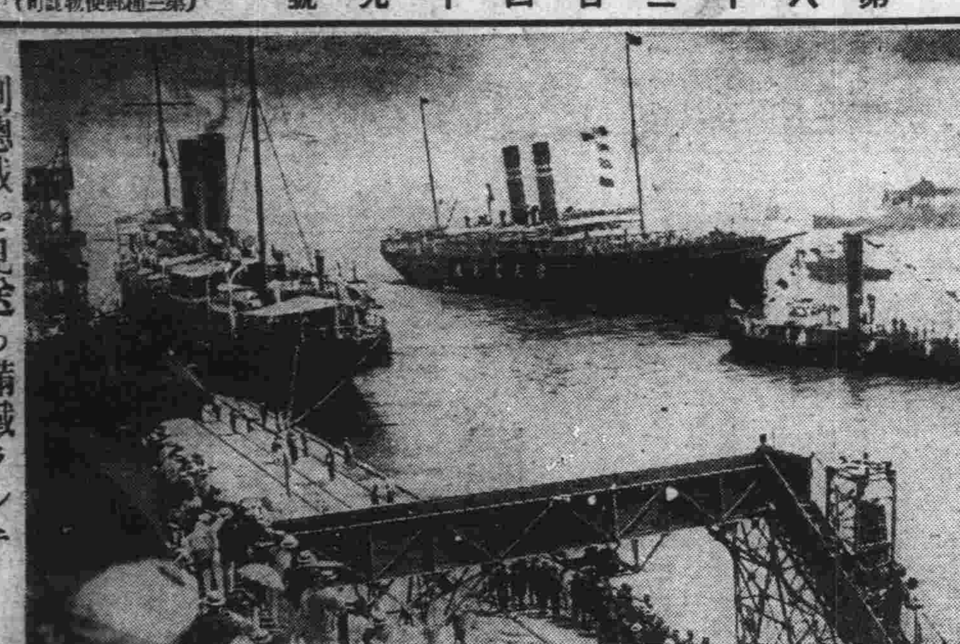
日中文化協會の李文權氏斡旋で七日より九日まで三日間午前九時より午後五時まで三越呉服店樓上に於て朝鮮妓生學交作品書畫展覽會が開催されるが出展品は堂幅二、名妓康山月作梅蘭竹菊等十九點、鄭英月作同二十三點、同校三年生妓生作品外數十點である

南船北馬

◇……最近劉房子、楊木林、鄭家屯、煙台、分水嶺、山城子等に馬賊が橫行し支那官憲を惱ましてゐる

原因は高粱が茂つて來たのと國境警備のため强制的に北滿に兵卒を派遣するので之を厭ひ途中逃走し武器のあるのを幸ひに馬賊に早變りする爲である【奉天】

◇……奉天の支那人ペンキ屋が鉄力屋と喧嘩してその腹癒せに鉄力屋の使用人を襲ふて警察の御厄介になる【奉天】


副總裁を見送る滿鐵ランチ

キリンビール
清涼飲料
キリンレモン

懸賞　世界的に信用ある專賣特許　イマヅ製品

問題　左記の〇へ字を入れて下さい　今津佛國理學博士發明のイマヅ四大製品の名となります。
（1）イマヅ〇〇〇　（2）イマヅ〇〇〇
（3）イマヅ〇〇〇　（4）イマヅ〇〇〇

◎答案の出し方
巾三寸、長サ五寸位の紙に、問題の〇へ字を入れ、愛用者の證としてイマヅ蠅取粉、イマヅ蚊取香、イマヅ殺虫劑（小罐は蓋封紙の今津の文字）イマヅ芳香油（表レツテルの今津の文字）の封紙を何れにても一枚貼り左の記入事項を明瞭に御記入下さい。一人で何枚にてもかまひません。（他の用紙にても差支へなし）

◎記入事項
▲あなたの住所氏名
▲御買求めになつた店名と其住所

◎送り先
御買求めの商店へ御屆け下さい
もし其店が遠方の場合は
大阪市東淀川區三國本町
今津化學研究所懸賞係へ
開封にて二錢切手貼用の上御送り下さい

◎賞品
壹等　金側腕時計　一個宛　二十名
貳等　クローム側腕時計　一個宛　三十名
參等　高級家庭用噴霧器　一台宛　五十名
四等　洗濯素（毛、絹物洗濯用）　一個宛　壹千名
五等　イマヅマルセル化粧石鹸　一個宛　參千名
六等　イマヅ蚊取香燻燒器　一個宛　六千名

販賣店優待の賞品別にあり

▲締切　昭和四年九月三十日限
▲抽籤　正解者を大朝、大毎、京都社立會嚴正抽籤
▲發表　昭和四年十月下旬新聞紙上にて發表

イマヅの四大特許品
●蠅其他家庭害虫の驅除劑　イマヅ蠅取粉
●農作物の害虫驅除劑　イマヅ殺虫劑
●便所くさみ止並に南京虫驅除用　イマヅ芳香油
●素晴しくよく効く蚊の退治藥　イマヅ蚊取香

商品の資本化　破格卽賣會開催
日時　八月、八、九、十の三日間
場所　大連商工會議所
前代未聞の破格値段提供
主催　大連輸入組合

第八回レントゲン講習會
會期　自昭和四年十月十日（木曜日）至十月十九日（土曜日）拾日間
會場　京都市河原町二條南　島津製作所本店　科學會館
定員　壹百名
會費　金拾五圓（實習費ヲ含ム）
申込期限　昭和四年九月三十日
申込所　京都市河原町二條南　島津製作所
講師　醫學博士　伊藤弘氏　醫學博士　保利清氏　醫學博士　田宮知恥夫氏　醫學博士　長橋正道氏　醫學博士　上山正英氏　醫學博士　浦野多門治氏　工學士　藤田潤一氏　藤本慶治氏　小池才一氏　齋藤大雅氏　醫學博士　白木正博氏　（寫眞）撮影及治療ノ術式
主催　株式會社　島津製作所

清酒澤亀
日本各地名產・珍物
世界各國酒類・食料品
夏の菓子
涼味　金玉　水羊羹　ケース入蜜豆　上菓子
葛饅頭　きび團子　ポケツト羊羹　煉羊羹
銘物　茶通　調布　きみ牡丹　栗饅頭
東京風菓子謹製
宅の店
大連大山通
電話代表　五一九九

耳鼻咽喉科
大連市西廣場三河町角
澤田醫院
電話五四一〇

ロイドインキ
東京銀座木イシキ店

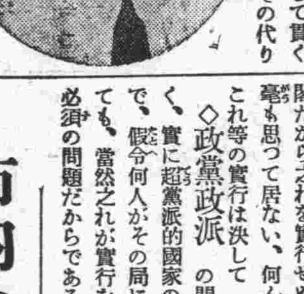
暑中御見舞申上ます
葉書で御伺ひ申すべき筈の所移轉其他に付き住所わかりかね略儀ながら本紙上を以て御挨拶申上げます
昭和四年盛夏
大連市三葉町六〇
ハリ キユウ　鈴木丈太郎
電話四六九二番
後援者御得意様各位へ

慢性胃腸病に
デブース氏錠
今晩のんで明朝の御快通に御注意
大連 日本賣藥會社 其他全國知名藥店にあり

產兒制限
月やく下し藥を買ふ人は先づ當所へ問ひ合せてからにしないと必ず失敗します
主任產婆　東京　竹田津あさ

金輸出解禁斷行の好機を逸する勿れ

第一の適任者井上藏相に期待す　大谷光瑞氏談（上）



金の輸出解禁に就て現内閣の執つて居る方針は洵にその當を得て居る、現内閣の使命並に存立の意義が金解禁の斷行にある以上、政府がこの目的遂行に向つて全力を盡すのは當然の話である、自ら財政の緊縮整理を實行するは勿論、國民一般に對して其の節約勤儉を奬勵すべく、政府の方針を種々の方法で熱心に宣傳して居るのも極めて機宜を得た措置であると思ふ。元來日本人は

◇忍耐力の　點において世界に類のない國民であつて非常の場合如何に艱苦に忍び得るかと云ふことは既往の歴史がこれを證明して居る、從つて一般國民に對し政府の趣旨が十分徹底するにおいては如何なる難問題、如何なる難事業と雖もこれを斷じて貫くことが出來ると信ずる、その代り日本人の性質として餘り問題が永びくやうだと何うも具合が惡い、一氣に短くそして苦痛も濃く强く受ける方が日本人に取つては始末がよい、またその方が勇氣や反撥力も强く出るのである、されば金解禁の斷行、並にそれに關聯する緊縮節約の如きも餘り永くヂリヂリと遣るべきではない、成可く

◇一氣呵成　に好機を逸せぬやう行ふべきである、若し然うでないと問題の金解禁も機會を逸して當分解禁が出來ぬやうになりまた折角の緊縮節約も豫期する程その効果顯はれず、徒らに失業者を増したり、或は不景氣を招くことになるかも知れぬ。所で現内閣の陣容は、その金解禁の斷行に最もその人を得て居る、濱口首相その人が緊縮財政家として既に世の定評あるに加へて、當の財務責任者として藏相井上準之助氏を据えて居ることは何と云つても現内閣の强味である。金の解禁、財政の緊縮は、必らずしも民政黨内閣のみの

◇專賣特許　ではない、今日の如き場合假に政友會内閣が持續して居たとしても、矢張り明年度豫算は緊縮豫算、また金解禁も當然遠からずこれを實行しなければならぬ事情にあつた、現に三土前藏相の如きも公債の大整理その他に就て財政の緊縮を圖り、なほ解禁の斷行を目標にして總ての準備を進むる旨屢明して居たことは人の知る通りである。故に私は現内閣だから之れを實行する、前内閣だから之れを實行せぬなどゝは毫も思つて居ない、何んとなれば

◇政黨政派　の問題ではなく、實に超黨派的國家の重大問題で、假令何人がその局に立つにしても、當然之れが實行を期すべき必須の問題だからである。然らば何故私が現内閣にこれを期待するかと云ふに第一に時期が既に切迫して居ること、第二に現下の日本においてその實行の局に當る財務の責任者が極めて其人を得たことこれである、即ち前にも言ふ通り井上藏相を此處に得たことは何と云つても現内閣の强味で、私の考へを忌憚なく言へば、現代の日本においてこの重大問題を解決するには井上氏を以てその第一の適任者と信ずる、井上氏は人も知る通り多年我國金融の中樞に在り、殊には曾て正金銀行の首腦者として

◇權威者で　もあつたから此の種重大問題を斷行すべき責任者としては眞に持つて來いの實際家である、この意味に於て私は若し第二の適任者を擧げることになれば現正金銀行頭取兒玉謙次氏を推し度い、其他第三第四の適任者も少くないが何んと云つても第一の適任者を茲に得て居ることはそれが民政黨内閣たると將た政友會内閣たるとを問はず、國家の爲め極めて喜ぶべきである

滿鐵社員會の生活改善委員

幹事會に於て決定　第一回委員會を七日開く

富永滿鐵用度事務所長より社員會幹事會に對し社員の消費節約の一手段として

一、消費組合に對し現金賣制度の實行を要望するの件

二、商工會議所輸入組合、主なる市中小賣商店等に對し現金値引制度を採用する慫慂の件

即ち現金買制度實施につき提案あつたことは既報の如くであるが其の結果更に一歩進めて廣い意味に於ける生活改善を行ふと云ふ大目的の爲めに進むことゝなり、特別委員會を設置し細目に亘り研究調査することに議決し委員は常任幹事會に一任となり五日開催の幹事會で委員を決定し、その第一回會合を七日午後三時半から社員倶樂部に於て開催することゝなつた即ち右生活改善とは現金買ひは勿論冠婚葬祭等の華々しき儀式廢止或は賜物の廢止其他社員の服地を二三種に一定して英國へ大量註文を發する如き方法を取らんとするもので關東廳側でも非常に贊成し滿鐵案が出來上つたら之を提示して貰ひ度いとの意向を漏らして居る尚委員は左の如し

△委員長保々隆矣△副委員長富永能雄△委員宮崎正義、中西敏憲、市川健吉、花井修治、波田吉太郎、千葉豊治、竹中儀男、西田猪之輔、三宅亮三郎、小倉鐸二、井手正壽、二村光三

大連製氷の分工場設置

大連製氷會社では近時社業頓に發展し當期の如きは現在製産高にては到底需要を充たし能はざる狀態にあるので、同社では最近重役會を開き愈々分工場を增設することに決定し目下若松町或は譚家屯方面に物色中なるが之れが完成の上は漁業其他一般需要者のために特に便宜を圖り廉價を以て提供の方針であると

市內小賣物價　四厘五毛の低落

前年同期に比し九厘四毛高　◇大連商議の調査

大連商工會議所調査に係る七月末の市內小賣物價は調査品目五十種中前月末に比し騰貴六種、低落十種、保合三十四種にて總品目に於て四厘五毛の低落之を前年同期に對比すれば九厘四毛の騰貴を告げた、即ち前月末に比し

騰貴　白米（滿洲特等、同一等）砂糖（白、中白）牛肉（青島ロース）澤庵（內地物）

低落　白米（朝鮮特等）牛蒡、清酒（白鶴、皇花）鰹節、牛肉（並肉）鷄卵、干瓢、椎茸、モスリン

保合　糯米、押麥、大豆、小豆、馬鈴薯、玉葱、麥粉、麥酒、醬油、味噌、食鹽、牛肉（上、中肉）豚肉、鷄肉、牛乳、煉乳、澤庵（地物）梅干、高野豆腐、豆腐、瓦斯モス、晒木綿、晒天竺ネル、木炭、薪、燐寸、半紙、塵紙

更に類別に依る騰落を單純總和算式法により前月末を一〇〇とした指數にて表示すれば左の如し

類別	前月末對比
穀類及蔬菜類（十一品）	一〇〇、六
嗜好品及調味料（十三品）	九六、八四
肉類（九品）	九九、六六
雜食料品（七品）	九〇、六六
衣料品（五品）	九九、八四
雜品（六品）	一〇〇、〇〇
總品目（五十品）	九九、五五

ストック品の割引卽賣會

八日より向ふ三日間　大連商議樓上で開催

行詰まれる小賣商人の打開策として「固定商品の資金化」を圖るべく大連輸入組合斡旋の下に各同業組合聯合のストック品割引卽賣會はいよいよ準備成り八、九、十日の三日間大連商議內で開催されることゝなつた、出品點數は約三萬點に達し參加商店五十餘軒にて、出品種目及び出品價格は

呉服五千四十二圓▲和洋雜貨四千百五十五圓▲世帶道具五百六十七圓▲下駄二百三圓▲洋服三千百三十九圓▲家具三百四十七圓▲飲料雜貨千百九圓▲靴千七百七十圓▲文具五百五十二圓▲玩具二百八十八圓▲化粧品百二十六圓▲額八十九圓▲貴金屬一萬七千二百圓

なほ卽賣値は特に三割乃至四割の割引をなす筈で最初の試みでもあり盛況を期待されてゐる

徒弟學校設立計畫具體化

優良店員養成のため　滿鐵及輸組で研究

去る三日の滿洲輸入組合聯合會主催優良店員養成座談會に於て、問題となつた店員訓練ならびに養成機關設立の件はいよいよ具體化し左の諸氏を顧問及び委員に擧げ設立實行方法を研究することゝなつた

民政署視學淺野謙治、市役所視學河村晋吉、大連商業學校長友木饒、滿鐵地方部學務課視學生田美記、滿鐵商工課輸入貿易係主任井手正壽、岩倉洋行加藤文一、日本賣藥會社竹內精一、大阪屋號濱井金次郎、米山商店米山福造、大連輸入組合理事嵩出忠雄、聯合會理事長神成季吉、顧問井關十二郎先生、同淸水正巳先生、同美川多三郎先生

右の機關設立の主旨は學校教育の實際化を目標として朝夕の餘暇を利用し徒弟學校を設立せんとするものであつて、これが經營は滿鐵か輸入組合聯合會かで當ることになるであらうと

鴨綠江の河豆流下

激增して滯貨　三萬餘石

【安東電】連日の降雨で鴨綠江の流水極めて良好なる爲め河豆の流下激增し、數百艘の河豆滿載の戎克が支那海關前より上流に繫留して居るが天候に妨げられて陸揚不能の狀態にあるも玄人筋は三萬石程度の滯貨があらうと觀てゐる

特產物の輸出數量

七月中の仕向別

七月中における大連港輸出特產物中、大豆の輸出數量は十一萬百五十七米噸、豆粕四萬二千三百六十八噸、豆油七千六百二十一噸、高粱六千三百三十六噸、包米三千三百二十一噸、小麥三千六百八十六噸、麩子四千四百五十八噸、小豆二千四百四十八噸、白眉一千七百七十五噸、落花生一千三百五噸であるが各仕向地別に大豆、豆粕、豆油、高粱の輸出數量を示せば左の如し（單位米噸）

	大豆	豆粕	豆油	高粱
日本	一八、六七	一三、二〇	六二	六八〇
歐洲	七七、〇四	二四、三三	四四八	—
米國	—	—	一〇九九	一八六
南洋	三三九	—	九九	—
露領	—	—	—	一〇九
中國	一五、四八	三、三五一	一三三八	三〇〇九
朝鮮	—	—	八	六三

米大使と會見

軍縮問題に關し

【ロンドン六日發電】英國首相マクドナルドは軍縮問題に關して駐英米國大使ドーズ氏と會見せんが爲め突如其避暑地より歸京した

黄塵

◇…內地も當地も物價やゝ下落、それは當然の話であるが爲替の騰貴率に比して物價低落率の差が大き過ぎるのは何うしたものだ。

◇…緊縮政策に依つて失業者は增加する、收入は少くなる、而も生活費は低減せぬとなると一番困るのは一體誰れだ。

◇…金解禁や其の準備たる緊縮節約の必要は無論之を認める。

◇…然し乍ら所謂「角を矯めて牛を殺す」で、若しこれに對する適當の方策なしとすれば、勢ひ不測の禍ひを招く恐れもある。

◇…一般國民の生活難、それも勿論程度如何だが、此の際爲政者の最も注意を要する問題。

團體めぐり

擔保會社の創立と支商側の誤解

彼等を說く委員の苦心慘澹　◇…滿洲重要物產組合（六）

大連重要物產取引市場に於ける此等の經過は我國に於てやゝもすれば取引所の存在價値を疑ふ者に對しての貴重なる教育材料だ、それは兎も角組合では、今や官營取引市場成らんとし、未だ實際には開始されざるを幸ひとし、豫て計畫中の取引市場を普通の取引所となし、此處に定期賣買を公許とすべく腹を決め、これを關東都督府に說く所があつた、組合がそこに氣がついたことは遲蒔ながら從人の頭よりは少し進んでゐたとも云へる。

◇

關東長官も最初の間は非常に躊躇してゐたが、委員の說明を聞き更に自らも研究の步を進め、終に事の止むを得ざるものがあるを知り、此に一步を進めて、先物を主とする普通取引所となさんとすることに方針決定した。卽ち嚮に發布した大連取引市場規則が現物のみを認めて先物取引を禁じて居たのであつたが、これを一擲して、先物を主とすることに方針決定を見た譯である。

◇

然るに茲に於て問題となるものは、內地に於ては普通取引所は、總て株式組織で取引所自身が賣買に對し擔保の責に任ずることが出來るが、この官設官營の取引所に於ては、取引所自ら擔保するといふことは一寸不可能なことである、そこで委員は別に株式組織で擔保私立會社を設立し、これを取引所に從屬させてはと提議し、種々折衝の結果これも亦官憲の內諾を得、安川組合長の名義で設立の出願をなし、更に組合總會に於て組合員全體を發起人となし、大正元年十月十四日、大連取引所信託株式會社創立の基礎が成立した。

◇

斯くの如くにして根本問題は進むだけ進み、なすべきことはなし終つたが、最後に意外の難關に出會し、一時は委員をして呆然たらしめた、取引所に於て大多數を占めてゐる支那人の一時の感情による反對が卽ちそれである。支那商人等の多くは日商と官憲との間に何か企む所があつて、殊更に自分等を苦めるものだと誤解して、種々反對したが斯る反對、或は誤解は日本人として極めて不可解千萬なことであつた。

◇

そこで邦人側組合員、殊に委員の驚き樣は實に非常なものであつた。これを今となつて考へて見ると、勿論一種の喜劇に過ぎないけれど、當時の支那商人等の立場として考へて見れば、それも止むを得ない點が尠くなかつた。白晝公然路頭で賭博を行つてゐる彼等は彼等の大切な財產を賭けて取引所に於て取引をするのに目的物以外に相制相御の危險豫防のため、豫じめ醵金をなすといふ方法の如きはどうしても了解することが出來ないらしい。

◇

彼等としては市場の取引は畢竟賭博に過ぎず、從つて「勝てば取る、負ければ取らるゝばかりだ」と思つて居るのに、餘計な積立をどうしてする必要があるのか、それが判らない、それよりも寧ろ此積立金を利用して、それだけ多く賣買を行つた方が幾ら儲けるか判らない——と云ふのが彼等の考へであつた、そこで委員等は種々協議の結果、これは支那側代表の郭君をして彼等を說かしめるのが最も早道と考へこれを郭君に說いたが、第一その郭氏すらが日本側委員の態度を信ずる事が出來ず、却つて頗る珍漢な挨拶をすると云ふ始末に、各委員共失笑を禁じ得ざる場面さへ現出した。

市況

特產　買氣薄で一般に平調

昨日來軟り商狀に推移せる氣先、今朝も赤銀の低落を眺めたが響かず、各品共に買氣薄で平調を辿り普通大豆は出來不申、大豆、豆油は人氣引き立たず軟調であつた

◇定期前場（銀建）

▲大豆（軟調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
八月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　百八十四車

▲普通大豆　出來不申

▲豆粕（保合）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
八月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　四萬二千枚

▲豆油（軟調）單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
八月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　五千五百箱

▲高粱（保合）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
八月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　百七十四車

▲包米　出來不申

◇現物前場（銀建）

	寄付	大引
混保（袋込）大豆（裸物）	六七〇	六七四〇
出來高	二十車	
普通大豆	出來不申	
豆粕	二二三五	二二三五
出來高	四千枚	
豆油	一八五〇	一八四〇
出來高	千七百箱	
高粱	四四〇〇	四四〇〇
出來高	三車	
包米	四六五〇	四六五〇
出來高（上モノ）	二車	

◇雜穀出來値（六日）

▲包米（虎石溝）四六〇〇▲吉豆（新城子）八一〇〇

◇定期喰合高（六日帳入）（前日對比較△印減）

大豆	二八九九車	四九車
高粱	一七八〇車△	二四車
豆粕	八六五五千枚△	四千枚
豆油	一八九五百箱	八五百箱

錢鈔

前場（低落）今朝の海外材料としては倫敦銀塊は二十四片十六分の五と（同事）先物は二十四片十六分の七と（同事）紐育は五十二仙八分の五と（同事）孟買は五十五留比十六分の十三と（十六分の一高）大洋は九十八圓九十錢、滙申は七十二兩四七五、米日は四十六弗八分の七と（十六分の一高）日米は四十六弗四分の三と（十六分の一高）米支は五十八弗四分の一と（四分の一高）英米クロスは八十五仙十六分の三と（同事）上海標金は三百九十五兩六と寄り九十六兩一と止め當市の銀價は低落を呈した

◇定期取引（單位錢）

	寄付	高値	安値	大引
近期	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
遠期	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高（近期）三百九十萬圓（遠期）三百四十五萬圓

◇現物取引（單位錢）

	銀對金	銀對洋	金對洋
九時	[illegible]	不申	不申
十時	[illegible]	不申	不申
十一時	[illegible]	[illegible]	不申
十二時	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高（銀對金）四萬八千圓（銀對洋）一萬五千圓

商品　前場

●麻袋（張合み）產地情報靑一留比八分一高鐵一留比高と奔騰を入れたるも當地は前日既に之を書入れて昂騰したる後とて利喰物も現はれて頭重い商狀を呈した引際氣配は現三十九錢五厘八月三十六錢先物三十五錢見當であつた

銘柄	約定期	値段	枚數
鐵筋	延十二月末	三四八	一〇

●綿糸（軟り）米棉二十五錢印棉保合ながら大阪三品一圓大豆二圓高と續騰を入れたるため引續き軟り商狀を呈したるも銀票軟弱に今一步買氣添はず引際氣配は扇面現二百十五圓八月二百十七圓先物二百十八圓見當であつた

出來高　一萬枚

◇定期

銘柄	約定期	値段	梱數
福助	十二月限	二二一〇〇	一〇

出來高　十梱

●麥粉（出來不申）

株式　內地變らず諸株共保合

今朝大新の短期三十錢高、新東短期四十錢高と內地は依然保合を報じたので當市も氣配變らず五品錢鈔新豆共無味閑散裡に散會した現物の大新は三十錢高、新東は保合鐘新は四十錢安出來高定期五百枚現物五百二十枚

前場

◇定期

銘柄		當限	中限	先限
五品	寄	[illegible]	—	[illegible]
	引	[illegible]	—	[illegible]
新豆	寄	[illegible]	—	[illegible]
	引	[illegible]	—	[illegible]
錢鈔	寄	[illegible]	—	[illegible]
	引	[illegible]	—	[illegible]
新東	寄	—	—	[illegible]
	引	—	—	[illegible]
五品	寄	[illegible]	—	[illegible]
	引	[illegible]	—	[illegible]

◇現物（甲部）

銘柄	寄付	高値	安値	大引
五品	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
信託	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
商新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
錢鈔	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
氷新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇現物（乙部）

大新（寄）[illegible]（引）[illegible]　新京（寄）[illegible]（引）[illegible]　鐘新（寄）[illegible]（引）[illegible]

◇爲替及受渡日步

	爲替	受渡	代引	代渡	日步
五品	[illegible]	[illegible]	[illegible]		[illegible]
商信	[illegible]	[illegible]	[illegible]		[illegible]
豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]		[illegible]
錢鈔	[illegible]	[illegible]	[illegible]		[illegible]
新	[illegible]	[illegible]	[illegible]		[illegible]
氷	[illegible]	[illegible]	[illegible]		[illegible]

後場（保合）

◇定期

銘柄		當限	中限	先限
五品	寄	[illegible]	—	[illegible]
新豆	寄	[illegible]	—	[illegible]
錢鈔	寄	—	—	[illegible]
新東	寄	—	—	[illegible]
五品	寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇現物（甲部）

銘柄	寄付	高値	安値	大引
五品	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
商信	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
錢鈔	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
氷新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇現物（乙部）

大新（寄）[illegible]　新東（寄）[illegible]（引）[illegible]　鐘新（寄）[illegible]（引）[illegible]

奧地市況（前場七日）

株式出來高（六日）

定期	一、〇三〇枚
現物	六四〇〇枚
合計	一、六七〇枚

市場電報（七日）

銀塊及爲替

倫敦銀塊	二四片十六分の五
同先物	二四片十六分の七
紐育銀塊	五二仙八分の五
孟買銀塊	五五留比十六分の十三
英米爲替	四弗八五仙十六分の三
米日爲替	四六弗八分の七
米支爲替	五八弗四分の一

棉花

●米棉（換算二五錢）高

現物	一八仙[illegible]
十月	一八仙[illegible]
十二月	一九仙一九
一月	一九仙一九
三月	一九仙[illegible]
五月	一九仙[illegible]

●印棉

ベンゴール	[illegible]留比
ヴローチ	[illegible]留比
オームラ	[illegible]留比

大阪株式

銘柄	前場寄	前場引
大株	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]
日糖	—	—
郵船	—	—
東新	[illegible]	[illegible]

東京株式

銘柄	前場寄	前場引
東株	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
五品 當	—	—
五品 中	—	—
五品 先	[illegible]	[illegible]
新豆 當	—	—
新豆 中	—	—
新豆 先	[illegible]	[illegible]

同（短期）	新東	五品
寄値	[illegible]	[illegible]
引値	[illegible]	[illegible]
高値	[illegible]	[illegible]
安値	[illegible]	[illegible]

大阪期米

	前場寄	前場引
當限	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

東京期米

	前場寄	前場引
當限	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

大阪綿糸

	前場寄	前場引
八月	[illegible]	[illegible]
九月	[illegible]	[illegible]
十月	[illegible]	[illegible]
十一月	[illegible]	[illegible]
十二月	[illegible]	[illegible]
一月	[illegible]	[illegible]
二月	[illegible]	[illegible]

大阪棉花

寄付　大引

神戶豆粕

	前場一節
當限	[illegible]
先物	[illegible]
七月	—
八月	四五八〇
九月	—
十月	四二五〇
十一月	四二二〇
十二月	四二三五

橫濱生糸

限	前一節	前二節
八月	[illegible]	[illegible]
九月	[illegible]	[illegible]
十月	[illegible]	[illegible]
十一月	[illegible]	[illegible]
十二月	[illegible]	[illegible]
一月	[illegible]	[illegible]

印度麻袋

鐵筋直積	[illegible]留比
靑筋直積	[illegible]留比
爲替相場	[illegible]

特產

▲大豆

		寄付	大引
開原	八月限	[illegible]	[illegible]
	九月限	—	—
	十月限	[illegible]	[illegible]

▲高粱

		寄付	大引
開原	八月限	—	—
	九月限	—	—
	十月限	[illegible]	[illegible]
長春	八月限	—	—
	九月限	[illegible]	[illegible]
	十月限	[illegible]	[illegible]
公主嶺	八月限	—	—
	九月限	—	—
	十月限	[illegible]	[illegible]

▲小麥

		寄付	大引
哈爾賓	八月限	[illegible]	[illegible]
	九月限	—	—
	十月限	—	—

株

內地は諸株共三四十錢方の小浮動を示すに止まり相場は全くダレ切つて了つた▲何しろ慢性的の金解禁恐怖人氣に脅かされて相場は日に日に滅入り込むばかりであるが一面値が値だけに突つ込み賣も出來ないといふ譯けで事實この處は强弱ともに氣迷ひの態である▲氣迷ひが續けば商內は次第細りに細つて行く市場の人氣は更に離散すると言つた工合で相場も自然ヂリ安商狀を辿るより道がない譯である▲五品なども値頃が値頃だけに安ければ拾はんとする長期思惑の買物も可なり潜在の模樣ではあるが昨今のやうな相場振りを眺めると自然手を引込めるといふ調子で頼りのないこと夥しい▲先づ當分は鹽漬にするつもりで正株を引取る氣なら免も角相場は張れない時であらう

豆

今朝も赤銀の四十五錢方の低落を眺めたが響かず、一般に買氣薄で平調を辿り▲殊に大豆、豆油は人氣引き立たず軟調であつた▲奧地が豪雨で鐵橋が破壞し列車が不通になつたと言ふから明日あたりから相場も幾分引締るかも知れないとみられてゐる▲普通大豆は相變らず出來不申を繰り返してゐる▲現物大豆は油房十車、廣源泰、丁新昌で十車、豆粕は三菱、丁新昌で合計四千枚、豆油は三菱のみで千七百枚の手合はせがあつた▲油房生產高は八千枚、操業工場は六軒▲豆粕家畜飼料宣傳費用も大部分集つた模樣だ▲滿洲重要物產組合では豫ねて懸案中であつた特產資金融通に關する件について各組合員の承認を得今明日中滿鐵に對し正式に援助方を相談することになるらしい

銀

今朝の海外材料としては倫敦銀塊同事紐育も同事孟買は十六分の一高で爲替は米日十六分の一高、日米も十六分の一高を報じて銀價安の材料であつた▲昨後場上海情報によれば輸入デマンド一巡の後神戶日米呆槍孟買銀塊不變に標金大德賣り爲替正金、三井、三菱買つたが▲華商標金安材料豫想して好く賣り押す▲華商圓十月八十一兩八分の一で賣る▲輸入デマンド尙潜み居り一般華商の氣分は標金押目買ひ傾き居り▲市況軟りなるも日米は此邊一服模樣と銀塊高豫想標金利喰出て此邊一服保合とあり▲今朝標金は一兩二安に寄つたがアト引調を辿り三百九十九兩一と新高値に奔騰して止めたので地場鈔票も寄鼻軟り乍らアト軟調を辿り止めは前日より四十五錢安の八十八圓六十錢と新安値に反つた

錢鈔

▲小麥

		寄付	大引
長春	十月限	[illegible]	[illegible]
	十一月限	—	—
	十二月限	—	—
哈爾賓	八月限	[illegible]	[illegible]
	九月限	[illegible]	[illegible]
	十月限	—	—
公主嶺	八月限	—	—
	九月限	—	—
	十月限	—	—

	寄付	大引
奉天（奉票）現物	[illegible]	[illegible]
奉天（奉票）先限	[illegible]	[illegible]
開原（奉票）現物	[illegible]	[illegible]
開原（奉票）先限	[illegible]	[illegible]
同（鈔票）現物	[illegible]	[illegible]
同（鈔票）先限	[illegible]	[illegible]
安東（鎮平銀）近期	[illegible]	[illegible]
安東（鎮平銀）遠期	[illegible]	[illegible]
哈爾賓（大洋）現物	[illegible]	[illegible]

手形交換高（七日）

金	一、六六六枚	[illegible]
銀	一〇九枚	[illegible]

上海爲替情報

【上海七日發電】寄鼻物品筋泰興の賣に下押し神戶日米高を入れ日銀筋圓安値に輸入ビルの出廻りあり買氣旺盛にてヂリ高を辿り福昌、志豐永大阪クロス高を入れ福昌、志豐永大德成などよく買つた

上海標金

寄値	三九七兩〇
高値	三九九兩一
安値	三九六兩九
引値	三九八兩七

爲替相場（七日正午）

正金（銀勘定）

日本向參着賣（銀貫）	八八圓〇五
同十五日買（同）	八八圓〇五
上海向參着賣（銀貫）	七二兩[illegible]
倫敦向電信賣（銀）	一志八片二分一
同二ヶ月買（同）	一志九片〇分〇

正金（金勘定）

倫敦向電信賣（圓）	二志十二片八分一
米國向電信賣（百圓）	四六弗四分三
信用付二月買（同）	二志十一片八分五
同九十日拂買（同）	四七弗八分七

鮮銀（金勘定）

倫敦向電信賣（日）	一志十一片十六分一
同二ヶ月買（同）	二志十一片[illegible]
紐育向電信賣（金貫）	四六弗八分五
上海向電信賣（金貫）	八八兩八分三
同　賣（銀貫）	九九圓一〇
日本向電信賣（銀貫）	八八圓二〇
同十五日拂買（同）	八八圓五〇

日下齒科醫院　大連市三河町二一番地　電話三三六七

株式の御取引は山田へ

株式の御取引は五品取引所創業以來の歷史を有し信用第一義として常に御取扱設備の改善に意を用ひつゝある弊店を御利用願ます御注文は遠地又は初心の御方並に少數株と雖も極めて懇切丁寧に御用を承つてをります　營業案內は御一報次第御送り申します

大連株式商品取引人　山田商店株式部　電話（代表）六二六八番・四四七七番　受信略號　ヤマダ　大連市信濃町三丁目二十八番地

肺病には　自然治療能を利用せよ

難症な肺病でも完全に全快に導く、唯一の正しき道、それは藥でも注射でも、灸でも禁厭でも、單なる榮養のみでもありません。私共の體內にある自然治癒能と云ふ神秘な能力によるの他ないのであります。先年私共が肺病撲滅運動の第一擊をあげて以來、全國に渉り二萬に近い恢復者を送り第三期と云はれたものさへも續々と恢復能力を恢復しつゝあります。

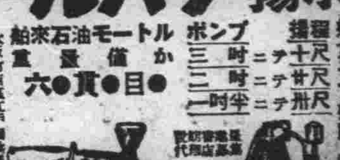
如何にすればこの自然療能を促し、覺醒させ、又は保護し、全部の目的が達せらるゝかを、同患に惱む方々へお知らせしたく私共は雜誌「自然療法」を刊行してお贈りして居ります。御遠慮なくお申込の上この正しき唯一の途をお辿り下さい。

相州・小田原新久海岸　自然療養社

十七圓の資本で五十圓以上儲かつたら

誠に商賣が上手になつて月百圓以上儲けたなら、それこそ面白くてやめられません、茲に全國的に「コレはいゝね」と定評ある新商品が有ります。コレは家庭に是非必要な米國製品「デブル」と云ふ作用が綺麗好きな御家庭の小器に溶した水は驚くべき化學の力を流し、家具や臺所をピカピカさせ、化粧、洗髮、洗濯、清潔液、鏡拔液、シミ拔液、サツパリさせます。此の作用さへなれば大抵の家庭用品に重寶な品物です。御婦人でも出來る商賣、一ヶ僅か三十五錢ですから盛に賣れ及溫泉原料ですよりも愉快な商品です。何か小資本で商人を始めたい方は「デブル」說明書を今すぐハガキで御申込下さい。美麗な說明書無代進呈いたします

發賣元　東京銀座尾張町二丁目二十二　双葉合名會社　電話銀座二三五〇番



中風病　ちうき　動脈硬化　からぬ秘訣　ほんとによくきく專門秘藥療法

動脈硬化は腦溢血の前驅症

◎半身不隨、全身不隨舌もつれ手足シビレきかず、歩行困難等の中風に現在惱んで居る人は二度目に發作すると命が危ない內に全快の一日も早く快復せられよ‼本所主の家庭は不幸にして血族三人まで中風で倒れ所主自身も中風の徵候ありしに世に眞の良藥を見ざる遺憾を刻み研究一生懸命なり遂に一大創製藥に中風治療法の研究に成功して最後に所主自身は今の健康幸福を得て居ります之れを諸人に實驗するに其の效力益々驚くべく助かる人日に月に多數に上り日本中有名になりました‼多年苦心研究の發見秘藥療法を同情を以て全部無料送呈す此廣告切拔御申込あれ

タダアゲル　兵庫縣明石市中町九　加古中風藥研究所

家傳秘法の　月経　月やく　おしろ

滯り御心配の方他藥用ひて効なき方は私方の家傳秘法藥にて一日も早く御安心下さい切手入お手紙下さればくわしくお知らせ致します

大阪南區高津末廣橋東へ入　和田山たつゑ　專門藥

せきずゐびやう　脊髓病　手足しびれ、骨節痛み痺れ　脊骨突出、亀の背の様に‼

身體曲り、腰痛み、骨クサリ、膿汁が出る等脊髓から起因する疾患に永年困難せる病者よ決して悲觀せず他に類なき內服して完全に効ある本門秘藥ありこの廣告切拔送付の方に內容說明と共に家庭療養書を無代進呈す新聞名記入申込の事

兵庫縣明石市中町　太平堂脊髓藥研究所

本欄特別廣告取扱　大阪高麗橋五　昭廣社

平安異香（73）

葉多默太郎作
中一彌畫

懸情地獄（九）

「さうだよ、あたしはおつね」
「あゝ、びつくらした」
「びつくりしたのは此方だよ、六さん」
「だが、不思議な所でお目にかゝるものだなァ」
「六さんは何故こんな納屋の中なぞにゐたの？」

聞いてみると、彌陀六の話には彌陀六の面目が躍如としてゐる、いかにも彌陀六ならでは出來ない藝當だつた。

枚方の五位の宿でおつねを見失つた彌陀六は、血眼になつてあの界隈を驅けずり廻つたが影も形も見えないので、それでは京と、京に入つて隅から隅まで探しあぐんだ末、ぢや一人でお邸へ行つたのだらうと、東山の勸修寺邸へ來てみたが、見張が嚴しくて入れないで、四五日塀外をうろ／＼してゐたところ、御用門から漬物壺を運びこむのがあつたので、その壺の

中に身を秘めたのはよいが、そのまゝこの納屋に閉めこまれて、それから今日まで四日間、蜜柑ばかりを食つて暮してゐた――つまり彌陀六が入つてゐたのが蜜柑を貯えた大瓶で、食ひ物はあるし瓶鑿は温かだし、まつたく衣食住を兼ねた大瓶だつた。ところが今夜いゝ心持で瓶鑿の中に埋まつて寝てゐると、ふと微かな物音で目が覺めて、變だと思つてゐるところへ女の聲だ。しかも白い腕がぬつと伸びて來たので慴りながらまづい聲を立てた――といふのだ。

「それで六さん、どうするつもり？」
「どうもかうも俺らには分らねエこゝを出たところで、どうしていゝか分らねエから寝てばかりゐたのだよ。だが、お前さんが見付つたんだから、此度は滅多に離れねエつもりだ。離をうつなら俺らも手傳つてさ、約束通りに夫婦になつて丹波で百姓するだ」
「困つたねエ」
「何がよ」
「だつて離をうつのはあたし一人でなくちや都合が悪いよ六さん」
「何故だよ。そんな理窟があるのかね」
「お前さんには分らないんだよ」
「……」
「六さん、何でもあたしの云ふ通りにするつて約束したね。それに何だね。そんな不服面をしてさ、今にあたしを女房にして、勸修寺の殿樣の抱いたあたしの體を抱いて寝ようといふお前ぢやないか。ちつとは我慢おしなよ」
「あゝ」
「いゝのだね。お前さんは一まづこのお邸を出て、さうだ、伏見の――何とか云つたね、以前このお邸にゐた時にお前さんの朋輩だつた……」
「箕兵衛かね」
「あゝ、さう――あの人の家で待つて、おくれな。四五日のうちにはきつと行くから」
「あゝ」
「いゝのだね」
「あゝ、いゝよ」
「さう、やつぱり六さんはいゝ男だよ素直だから。――だけどどうしてこの納屋を出たものだらう」
「なんでもないよ」
「ではやつてみておくれな」
「あゝ」

どうするのかと見てゐると、のこ／＼と扉口の方へ行くので、力まかせに押し毀しでもするのかとびつくりして止めると、

「あ、六さんお待ち、大きな音をさせちや番人が騒ぎ出すよ」
「大丈夫だよ、おつうちやん」

いひながら彌陀六、二枚の扉が外の閂で一枚になつてゐるのをそのまゝ音もさせず壺金から脱いてしまつて、おつねを出すと、こん度は外から元の通りに締めたのには今更おつねも驚いた。

「ぢや六さん、いゝね、あたしの云つた通りにしておくれよ」

彌陀六を塀越しに出しておいて後にはおつね一人、少時星明りの薄ら闇を透し見してゐたと思ふと間もなく何處かへ消えこんでしまつた。

銀座中心の歡樂境
映畫殿堂續出

銀座を中心にして來年の秋までには大常設館映畫殿堂の行進曲が奏でられる、先づそのトップを切つたのは日本映畫劇場株式會社の經營になる日本劇場の建築で三百萬圓の巨費を投じて數寄屋橋畔に世界に誇るべき大映畫殿堂の建築に着手した、一時立消へになつて居た銀座劇場も資金の融通がついて帝國ホテルの近くに日本劇場に對抗する程の常設館を建設すべく準備が進められて居る、銀座尾張町角に目下建築中の銀座館内の一部を映畫場にする話がある、この他銀座を繞つて二、三の大常設館の建築談もある、築地の東京劇場も今多までには竣工する筈、又日比谷座の件あり帝劇、歌舞伎座、新橋演舞場、邦樂座あつて銀座街を中心として高級なる觀樂場が出現して民衆に大いなる喜びを與へるだらう

豐富な番組
大魔術歌劇團

大野芳子を座長とする大魔術歌劇團一行は既報の如く來る六日から歌舞伎座に於て開演するが、一行は先年來演して物凄い人氣を博したもので今回は歐米巡業の歸途南洋方面から香港、上海、天津を經て最新流行の演藝を豐富に番組して來連したものである、プログラムは大魔術奇術の外に歌劇、曲藝、音樂、ダンス、諷刺寸劇、輕業、舞踊等で肩のこらぬもの許りで殊に金線上の曲技、不思議の多角箱等各地で好評を博した呼物で興味をそゝつてゐる

マキノの戻橋

映画案内

演藝館　いよ／＼八日より公開
マキノトーキー映畫提供
故マキノ省三氏原案
マキノ正博監督　三木稔撮影
戻橋
早百合……マキノ智子
渡邊綱……南光明
振付・若柳喜兵衛
常盤津・操太夫
三味線・岸澤仲藏
上調子・岸澤式作
長唄・杵屋社中
囃子・田中傳次社中
洋樂・マキノ專屬洋樂
妖笑の劍鬼　毒蛇
銷夏的ナンセンスコメデー　市川百々之助主演
軍太萬藏　勝見庸太郎監督主演

浪速館　六日より特別大公開
大阪毎日新聞東京日々新聞連載小說
文壇の雄……加藤武雄氏原作
監督……阪田是繼　主演……夏川靜江
近代戀愛行進曲　饗宴　全拾五卷
日活時代劇　殘されし者
葛木香一主演
神田俊二・入江たか子・島耕二・瀧花久子外總助演

帝國館　五日より絕好の銷夏篇
新撰組隊長　近藤勇後篇
阪東妻三郎一人三役主演
中村吉松・志賀靖郎・森靜子助演
阪妻の近藤勇か　近藤勇の阪妻か
さきに好評を博せし近藤勇の第二篇阪妻の面目躍如たり
新撰組の劍閃興亡を果卵危きに立つ勤王の志士
人氣男　中根龍太郎・若月孔雀
裏町の大將　實川延雄・若月孔雀

國際館　四日より公開
河合時代映畫
大原聖一郎入社第一回主演
刺青名奉行
遠山金四郎が若き日の物語り……
東亞二大傑作映畫
主演　雲井龍之介　淺間房子
小判因果
戀に絕叫する者
主演　竹村信夫　川島奈美子

自轉車界の權威
A號ナイト
B號ナイト
ケンネット號
キット號
ペーリス號
大連山縣通
田村商會本店
電話三九〇七、六二五二番
支店
旅順乃木町　電五一〇番
沙河口大正通　電九三九七番
奉天宇治町　電一四九〇番

大連市西廣場西入る電車通
專門　池田小兒科醫院
池田嘉一郎
電話六三三六五番

花環　花籠
ばら屋花環店
大連西廣場近江町角　電話三九一〇番

マキノ・トーキー映画第一回作品
八日堂々公開
マキノが本邦最初に發表する國産オール・トーキー
故マキノ省三師原案
マキノ正博監督　三木稔撮影
振付……若柳喜兵衛
常盤津……操太夫
三味線……岸澤仲藏
上調子……岸澤式作
長唄……杵屋社中
囃子……田中傳次社中
洋樂……マキノ專屬オーゲストラ
戻橋
早百合……マキノ智子
渡邊綱……南光明
マキノ潔
マキノ久夫
マキノ登六
マキノ正美
嵐德太郎
助演
これはマキノ發聲映畫第一回發表作品で常盤津と科白のオール・トーキーである。その全き科學的技術は日本映畫界の驚異と稱さるゝであらう……。
演藝館

大連市信濃町岩代町角
三根眼科醫院
電話六四一〇番

大連市愛宕町（天金前）
內科專門　櫻井內科醫院
電話七〇〇〇番

頰紅大流行の時代！
御園ほゝ紅
一躍、流行の尖端を切つた
新時代の寵兒御園ほゝ紅
頰をふつくり見せて
明るい感じを顔に溢らせ
自然の美しさを現はす
優秀第一の化粧料

フレーク石鹸
毛糸、毛織物、絹物の洗濯に缺ぐべからざる必需品なり
（マルセル）石鹸同質の優良品にして使用至つて輕便効果極めて絕大なり

各地有名なる洋品店、化粧品店、毛糸店、雜貨店にあり。
滿洲石鹸株式會社

靴と鞄は大塚にきまつた

飲めばすぐ效く
昭和胃腸藥
夏季衛生常備藥
定價　1.00　50入罐　30入罐
新發賣品
昭和解熱散
昭和祛痰散
昭和コロダイン
昭和固腸散
昭和快通散
昭和腎婦湯
昭和通經劑
昭和せめん圓
發賣元　昭和洋行　大連市三笠町五
代理店　井上誠昌堂　大連市浪速町

滿洲日報

大佛次郎著
赤穗浪士
下卷愈出來!!

我が民族詩の最高峰

讀者百萬が二年間痺れをきらして待ち焦れてゐた時は來た。最終篇いよ〳〵討入り。突如快速調に事件は展開する。雪に月の映ゆる寒夜にがつしりと立つて戰況を見まもる内藏之助の凄壯たる姿。殊に討入り以後は新聞に發表しなかつた新稿を作者が特に本書の爲書おろしたものにて、浪人堀田隼人のテロリズムへの轉向、快盜蜘蛛の陣十郎のその後についても、初めて見られるのである。

突破　上卷110版　中卷100版

四六判・上製・裝幀美麗　裝幀挿畫　岩田專太郎　各卷　定價壹圓五拾錢　送料二十四錢

東京芝區愛宕下町　改造社　振替東京八四〇二

音樂世界
八月號出來　(定價金四十錢)

ハイドンとモーツアルトの指揮(門馬直衛)
レビユウ言(德山璉)
ロマンチストの音樂的日沒(大沼魯夫)
古代音樂物語(KRSW)
音響の林にて(黑木謙三)
樂壇人國記(1)近衞秀麿氏(一記者)
シユウマン一代繪物語(RO生編)
議題の昇華(桂近乎)
東京放送局純定西洋音樂懸賞(JOAK)
樂團紹介(1)新交響樂團(一記者)
提琴に於ける「ヴイブラート」と「シフテイング」(内田元)

大判附錄樂譜
おゝ私の太陽(カプア作曲)(獨唱名曲)
野もせのバラ(シユーベルト作曲)(合唱名曲)
小ポロネーズ(ヒムメルライヒ作曲)(ピアノ名曲)
過ぎし日の歌(ロジスタア作曲)(ヴァイオリン名曲)

附錄樂譜解說・盛夏の樂曲(門馬直衛)
ピアノの話(その二)(宗形秀司)
バストラル(黑澤隆朝)
ピアノソナータの解說(藤井謙吉)
樂器樂譜を買ふ人に(メロマニア)
レコード紹介(名曲解說)
ハーモニカを愛する人の心得(宮田東峰)

鑑賞用樂譜
●グリイクの「ペエアギユント」からの「アニトラの舞踏」
●ヴエルデイの歌劇「エルナーニ」から「エルナーニ、エルナーニ、私と急げ」
●ビゼエの歌劇「カルメン」からの「ハバネラ」
●マイヤアベエアの歌劇「新敎徒」から「讚元の歌」
●マスカーニの「カヴアレリアルステイカーナ」からの「シチリアノおローラ」
●フランクのヴァイオリンソナータ

以下略尙此他反響「音樂會評」・蓄音器樂界雜話・海外樂信・音樂漫畫等々記事滿載

東京市神田區小川町四十一番地　振替口座番號東京一三九五〇番　音樂世界社發行

大連市紀伊町建築協會三階
共同建築事務所
工學士　小野木孝治
工學士　横井謙介
(略稱)共同建築事務所　電話三五五九、四五一九番

內科專門
大連市浪速町四丁目(角書專局)
安富醫院
電話八五〇〇番

內科　小兒科
(入院應需)
大連市吉野町三越横
桐原医院
電話四二九一

正隆銀行
頭取　安田善四郎

伊藤金次郎著
新聞氣焰
四六判・三百頁　新裝・函入　定價一圓廿錢　送料書留十八錢

我々の毎日の生活は朝刊に明けて夕刊に暮れる

眞に現代人の爲めに新聞の正しい研究が熱求されなければならぬ。著者は人も知る新聞の最尖端を行く人、その萬丈の「快氣焰」の中に、新聞の裏面を告白し、新聞の世に處す可き方向と特に新聞人たらんとする若き人々にその準備を敎へてゐる。この一卷こそは新聞人の自己寫眞記錄である丈けに、これを讀む者は必ず社會の見方と各自の生活法に新展望を打ち拓くであらう。

六版出來

伊藤金次郎著
わしが國さ
=四版=
四六判　上卷三六八頁　下卷四七二頁　定價各一圓三十錢　送料各十八錢

本書は自慢ばなし集でもなければ嘲さの寄せ集めでもなく、著者自ら遍路巡訪したる山河風物人物を捉へ特絕の批評眼と文章に鑄直してその「わしが國さ」を再現せるもので全篇悉く模倣を許さない天品のカリカチユアとなりそれを圍る時代と事物と天然とがフイルムの如く展開してゐる。

經濟風土記(東北の卷)(十二版)　東京日日新聞經濟部編　定價一圓八十錢　送料書留十八錢
經濟風土記(東海の卷)(十版)　東京日日新聞經濟部編　定價二圓　送料書留二十七錢
支那小史　黃河の水(八版)　鳥山喜一著　定價二圓五十錢　送料書留二十七錢

發行所　東京神田駿河台　ニコライ堂下　刀江書院
電話神田一七一八、一八九一　振替東京七二八一八

三井保險
火災、海上、運送、自動車
契約高の多少に拘らず御電話あり次第係員參上御相談申上ます
三井物產株式會社
大連支店
大連市山縣通一八二番地
電話代表七一〇一番

新天地
八月號

國民政府の民法總則を瞥見して……板倉
無產政黨は何處へ行く……高橋
支那の市場は我等を待つ……長濱
支那の奴婢制度……主世杰

「去り行く三巨頭」=山本条太郎、松岡洋右、木下謙次郎三氏の面目躍如「吳俊陞の面影」=
と共に錄藤錦夏の好伴侶

川田順中心の「藝術座談會」……チエホフの短篇
……大谷、苦力にも魂がある……文藝と言葉……佐藤
あの日の印象……呼蝦、磯の香を慕ふて=黃金藥、老虎灘、夏家河子、星ケ浦の滿凉郷=創作母に詫びる

大連市備町七四　新天地社
振替大連三四四四番　電話七八二二番

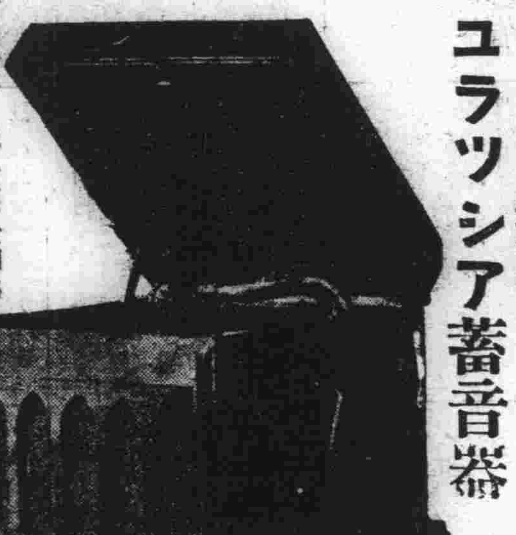
資本金　壹億圓(全額拂込濟)
積立金　壹億五百五十萬圓
本店　横濱市
支店出張所　東京、丸ノ內出張所、名古屋、大阪、神戶、下ノ關、長崎、青島、濟南、天津、北京、漢口、上海、香港、廣東、牛莊、奉天、開原、長春、哈爾賓、浦鹽、(一時閉鎖中)西貢、新嘉坡、爪哇、カルカツタ、孟買、倫敦、カラチ、マニラ、スウラバヤ、バタビヤ、シドニー、紐育、里昂、漢堡、アレキサンドリア、布哇、桑港、ロスアンゼルス、シヤートル、リオデジヤネイロ、ブエノスアイレス

横濱正金銀行
大連支店
大連市大山通二番地
電話　代表番號三一一六、三七一六　爲替取扱所　四二二番　宿直專用六〇一五番

エレクトラ裝置
ジユラツシア蓄音器

御客樣本位
十ヶ月月賦

(絕對肉聲)第一回金御拂込と同時に現品先渡致ます



連鎖申込所
大連浪速町角　榮商會　電話八三九〇番

モンドロスミシンとビクター蓄音器は
文化的生活に必要なる二重奏

ミシン界の革命兒「モンドロス」は貴家のお裁縫を輸扶し時間の經減と勞服の經濟化を疑り「ビクター蓄音器」は古今の名曲を吹奏して終日のお勞れを慰め一家團欒の急先鋒となります。弊店は此の二重奏の最も聲き品を最も御便利に提供する事に努力して居ります是非弊店を御利用願上ます

ミシンと蓄音器の御用は　河島ミシン店
大連市常盤橋電車交叉點角　電話六六八四番

滿鐵特約販賣人
石炭
大連石炭商組合

佐藤組　電話六〇四八・六八〇七番
織昌厚　電話五四六六・七三番
東洋行　電話六九五〇・六九〇六・八四八八番
共同組　電話四七〇〇・七一一九番
鶴田號　電話五六〇〇・八〇〇〇番
大宮組　電話五六五五・八〇一〇番
宮崎商會　電話五五二・五九二一番
東華公司　電話五六・六五七五・九五三〇・七四四四番

フランス刺繡並に各手藝材料
講習(月、木、日曜日)午後一時より四時まで　午前九時より十二時まで
トキワ橋　まるひ屋
電話八〇八五番

額椽繪畫
式紙用額椽品揃
アルバム　名所寫眞帖
エハガキ　トランプ御小賣商
浪速町三丁目辻利ビル
常盤號額椽店
本店　三河町十八番地
電話四五七七・七六番

品質優良　白米
多少に拘らず御用命願上ます
大連市若狹町
米穀商　志摩洋行
電話(三)三六九番

活動寫眞應用敎育

最新の設備による
運轉手養成
九月一日開始
晝間部　夜間部(短期卒業)

●敎育親切 ●設備完全 ●實地練習本位 ●學費低廉 ●免許證を得る迄卒業にあらず ●卒業後就職紹介 ●目下多數就職口有 ●運轉手には不景氣と就職難なし ●學期要綱祭二錢

滿洲唯一學校
新フオード練習開始
大連北大山通
日華自動車研究所
電二〇六一

最新刊

支那陶磁の時代的研究　上田恭輔著　實價三圓五十錢送料十二錢
西比利亞から滿蒙へ　鳥居龍藏著　實價二圓五十錢送料十二錢
貨幣學の研究　牧野輝智著　實價三圓九十錢送料二十七錢
唯物論と批判論　伊藤政治著　實價二圓六十二錢送料二十七錢
現象學叙說　山內得立著　實價三圓十五錢送料二十錢
高等數學入門　佐藤定吉著　實價三圓三十六錢送料八錢
人生と宗敎　大谷光瑞著　實價一圓五錢送料六錢
帝國之前途　大谷光瑞著　實價六十三錢送料四錢
滿洲の地方色　田口稔著　實價二圓二十錢送料六錢
萬葉集物語　尾山篤二郎著　實價一圓八十九錢送料八錢
女優情史　石上欣哉著　實價一圓六十八錢送料八錢
昭和新評論語　水野豐州著　實價一圓五十七錢送料六錢
日蓮主義の眞髓　本田日生著　實價一圓八十九錢送料十錢
現代文藝評論　正宗白鳥著　實價一圓六十二錢送料四錢
玉突百になるまで　佐々木荒熊著　實價二圓二十六錢送料四錢
ジヤンク物語　山本正雄著
自然と人生　松山敏著　實價一圓五十七錢送料四錢

大阪屋號書店

最新刊

埃及美術史　石山徹郎著　實價三十六錢送料十二錢
生糸經濟の話　明石會著　實價八十四錢送料六錢
野菜三百種　川崎興助著　實價五十二錢送料四錢
右門捕物帳　佐々木味津三著　實價一圓八十九錢
銀行の實際知識　岡田雅雄著　實價一圓六十二錢送料十錢
社會學研究　林惠海著　實價一圓六十七錢送料十錢
日蓮大聖人傳　井上日陽著　實價一圓九十四錢送料十八錢
霧の帶　齋藤茂吉著　實價二圓十一錢送料四錢
原生林　前田夕暮著　實價三圓二十錢送料四錢
帝國之前途　大谷光瑞著　實價六十三錢送料四錢
文學と經濟學　大熊信行著
歌集 死か藝術か　若山牧水著
歌集 白埜の花　大野三郎著
社會運動の話　石川三四郎著
奇談全集　田中貢太郎著
五城句集　數藤五城著　實價一圓五十七錢送料八錢

大連市大山通　滿書堂書店

露支會議牽制のため東鐵建物に放火を企つ
ハバロフスクから哈市潛入のロシヤ共產黨員

【ハルビン特電七日發】七日午前二時ごろ東支鐵道自動車格納庫組立工場及び機關庫に何者か放火を企て且つ機關車を轉覆せしめ「露支紛糾の責任は支那にあり東鐵露國人從業員は總罷業せよ」との傳單を撒布しつゝあり、火事は幸ひ直ちに發見消防隊の出動により大事に至らず消止めたが、午後一時に至り又も貨物事務所に原因不明のボヤ騷ぎがあつた爲め當地の同盟總辭職說と相俟つて人心恟々たるものがある、右は最近ハバロフスクから入込んだ某有力共產黨員の指導の下に露支會議を牽制せんとする露國側の恐怖手段であると見られて居る

支那側の警戒嚴重で總辭職遂に不結果に終る

【哈爾賓特電七日發】東支赤系現業員は六日夜深更市內の要所に「自己の財產を橫領するものに屈從するは國賊と見做す全員辭職せよ云々」と記せる傳票を貼付且つ七日拂曉驛構內に於て故意に二臺の機關車を脫線せしめて氣勢を揚げ七日午後一時半頃全員辭職をなすべく決したるも支那側の警戒頗る嚴重であつた爲め不結果に終つたが、市內電話本線の一部が何者かに切斷され多數の電話は一時に不通となり今尚恢復するに至らず居住民は大恐慌を來して居る

列國の調停に反對
勞農言論界頻りに論難

【モスコー特電六日發】アメリカ國務卿スチムソン氏が露支兩國間の紛爭に關し六個國の調停を提議したとの報、當地に傳はつたが、これに對しロシア各新聞紙は猛然非難攻擊をなしてゐる、即ち彼等は其調停を以て露支兩國の費用を以て東支鐵道を國際管理せんとするものであるとなしプラウダ紙は「米佛の帝國主義者が東鐵を奪取せんと欲す」なる見出しのもとに「アメリカのなさんとするところはスチムソンの所謂平和的動機の假面の下に無限の虛僞を藏してゐる」と言ひ政府機關紙イズヴエスチヤは「この計畫これは東鐵奪取の眞の煽動者が何人なりしやを示す」と述べてゐる、而して新聞紙の所論は何れも「露支兩國紛爭の解決は只ロシアの對支最後通牒に提示した條件に基いて兩國が直接交涉をなすことによつてのみ可能である」といふことを決定してゐる

支那側一步も讓步せず
東鐵の回收を合理的と認めて交涉停頓は覺悟の前

【上海七日發電】確報によれば外交部は東支鐵道管理權の回收を合理的と認めこの點につき一步も讓步せず、若しロシア側が東支鐵道正副理事長任命と現狀回復を前提として正式交涉開始を提議するに於ては露支交涉は停頓を續ける外なかるべしと

支那側、朱全權を議長に局面打開策を協議
メ代表との會見を延期

【滿洲里七日發電】國民政府より廣汎なる權限を附與され對露交涉局面打開の重大使命を帶び六日來滿した支那代表朱紹陽氏は記者團とも會見せず直ちに支那軍司令部に入り少憩の後蔡交涉員一行の列車に入り、國民政府及び張學良の對露方針を述べ且つ蔡氏より交涉經過を聽取し露國の態度意外に强硬なるに驚き、六日午後十一時ダウリヤのメリニコフ代表に對し今時の會見延期を申し込み、朱氏を議長に委員九名の局面打開策考究會議を開いたが、七日午前一時に至るも尚ほ續行され今や支那は行き詰まれる交涉の打開に腐心してゐる

露支交涉の停頓は一時的
堀內北平代理公使談

【北平七日發電】露支交涉停屯の報に對し堀內代理公使は語る
露支交涉が一時停屯するとも恐らくこれて交涉打ち切りとはならず且つ再び軍事行動に出る樣な事もあるまい、露支何れにせよ國境を侵し軍事行動に出づれば第一に列國の同情を失ふ虞れがあるからである、列國としても此のまゝ兩國睨み合ひを續ける時は當然何等かの處置に出る事は兩國の最も宜く知る處であらうから兩國も遠からず商議再開の緒を見出すものと見られる、支那が米國に不戰條約提唱國として何等かの處置を取らん事を要求せば米國は考慮するであらう

東鐵問題紛糾は勞農の責任
國民政府外交部宣言

【南京七日發電】外交部は昨日不戰條約調印各國に通電し、支那は條約の精神貫徹を期し平和維持に努めつゝある事を明かにし露支紛爭解決に就いても飽ぐまで和平解決談判進行を期したるに滿洲里交涉でロシアは支那が正式交涉開始に先立ち一切條件を承認し難いと主張せるを機會に豫備交涉の停頓を餘儀なくせしめたが、斯くては交涉の決裂或は避け難く其責任は全くロシア側にある旨を宣言した、尚ほ外交部は特に駐米公使伍朝樞氏に訓電し米國務省に露支交涉の經過を詳細說明し支那の不戰條約尊重の精神を述べて諒解を求めしめた

指示を待ち對策決定
朱全權の方針

【奉天特電七日發】朱紹陽氏は黑河駐在總領事韓述曾、露文秘書楊頭瑛の兩氏を帶同北行したが、目下難局に面してゐる露支交涉の實情を調查の上之を中央政府に報告し中央よりの指示を待つて對策を講ずる模樣である、之がため蔡交涉員を措いて直接交涉に當るやうな事はないといはれてゐる

ヤング案に英國反對す
對獨賠償本會議秘密會

【ヘーグ六日發電】對獨賠償本會議秘密會で英國藏相スノーデン氏は英國はヤング案の規定せる賠償總額には贊成するが之れを條件附無條件の二種に分つのは反對である、蓋しこの結果佛國伊太利は利得し日英米希臘羅馬尼ユーゴースラヴアキアはドーズ案よりも損害を受けるからであるとてヤング案の矛盾を指摘して反對し大波紋を起した

宋子文氏慰留に蔣氏來滬

【上海七日發電】蔣介石氏は夫人同伴今朝七時南京より來滬した、右は辭表を提出した財政部長宋子文氏を慰留するためで宋子文氏も承諾するものと見られてゐる

英大使館參事官吉田次官を訪問

【東京七日發電】英國大使館參事官デビッドソン氏は目下中禪寺湖畔に避暑中のチリー大使代理として七日午前十一時半外務省吉田次官を訪問し、英米間に進行中の軍縮準備交涉經過を報告東支鐵問題その他に就て情報を聽取し要談一時間にして辭去した

◇—太田新任關東長官の一家

太田新任關東長官
きのふ官記を傳達さる
首相官邸に於て濱口首相から

【東京七日發電】濱口首相は七日午後葉山御用邸に伺候し天皇陛下に拜謁仰つけられ、木下關東長官の辭表を執奏すると共に後任として貴族院議員太田政弘氏を奏請御裁可を仰ぎ午後六時四十二分新橋驛着列車にて歸京したが直ちに首相官邸に太田氏を招致し左の如く官記を傳達した

從三位勳二等 太田政弘
任關東長官

關東長官 木下謙次郎
依願免本官

至誠を以て職責に當る覺悟
太田正弘氏談(東京特電七日發)

私は圖らずも關東長官に任ぜられたが短才魯鈍の身を以て果して能く大任を全うし得るかどうかを心配して居る、然し大命を拜した以上飽くまで魯鈍に鞭ち至誠以て職責に當る覺悟である、私は從來地方行政官廳の體驗はあるが、少し方面の違ふ關東長官の任に就いた以上出來るだけ早目に赴任し充分調查研究したいと思ふ、なほ施政方針としては極めて確實を旨とし綱紀官規の肅正は勿論、諸般の施政に關しては政府の方針に準據し職責に當りたい、目下露支紛糾問題もあり大連取引所民營問題もありこれ等については特に考慮のうへ善處したい

新舊長官事務引繼
廿日どろ赴任

【東京特電七日發】太田新任長官は八日午前九時木下前長官より事務引繼を受けたる上拓務外務兩相と事務打合を行つたが、大體來る二十日以前に東京出發任地に赴く筈である

在滿邦人へ宜しく
木下前長官本紙を通じ

高柳本社長宛に木下前關東長官より七日左の如き謝電があつた
退官に際し在任中の御厚意を謝し御健康を祈る、貴紙を通じ在滿邦人各位へよろしくお傳へを願ふ

滿蒙開發のためなほ微力を盡す所存
木下前關東長官語る

前關東長官木下謙次郎氏は退官に際し左の如く語つた
顧みれば昭和二年十二月拜命以來一年有半、余はその間微力にして擧げて業績のなかつたことは誠に遺憾に堪へない次第である、幸ひ各般の政務について大過無きを得たことは偏へに部下諸君の勉勵と在滿各位の御援助に依るものであつて深く感謝する次第である、おもふに關東廳の施政はこれが實施の手段方法に至つては、時と場合とに依りその宜しきに從ふ事あるべきも其の根本方針は人と時の如何により甚だしき變化を許さないであらう、要は常に健實公明の精神と細心、周到の用意とに依り、官民一同の充分なる理解と協力の下に施政以來一定せる國是の遂行に努むべきである、余は今回滿洲を去るに當り、今後も在滿各位と共に滿洲關係者の一人として滿蒙開發の爲に微力を盡したい所存である、茲に任を去るに當り各位の御好意を深謝すると共に各位の御健康を祈りて止まない次第である

實行豫算の諒解を求む
政務次官會議で小川大藏次官

【東京七日發電】七日の繰下げ政務次官會議で小川大藏次官より昭和四年度實行豫算に關しては今日まで一般會計九千四十餘萬圓、その後植民地豫算の整理で約二百萬圓都合九千二百四十餘萬圓の節約をなした、尚ほ特別會計では植民地鐵道省製鐵所等のみで五千三百萬圓以上を節約し得るからこれに其の他の特別會計の分を加ふれば六千萬圓以上となる、而して一般特別兩會計を通じて本年度實行豫算は合計一億五千萬圓以上を節約し得る事となり、殊に特別會計では公債一億七百萬圓の處節、約に依る二千萬圓及び借入れ金の五百萬圓を削除し結局公債募集額は八千萬圓位に落ちつく事となるとて數字を擧げて說明諒解を求め同三時過散會した

問題の山梨總督ゆふべ歸任
退去指令問題を語る

【京城特電七日發】歸任の途にある山梨總督は七日朝七時十分釜山發京城に向つたが車中往訪の記者に對し復活豫算に就いて談りたるのち、問題の退去指令に言及して
自分は二十七日の首相との會見で兩日中に歸任の旨を告げ、三十日朝九時藏相、拓相と豫算打合せをなし、三十一日に出發し御殿場の西園寺公を訪ふ豫定であつたので、首相を訪ねたら、藏相と會談中とのことで、名刺を置いたのである、その歸途伊藤己代治伯氏の所へ三十分許り立寄つただけである、勿論親任官の進退は勅裁を仰ぐ筈だから退京にも自分からその手續きをすることになつてゐるのを今度は政府からだつたから問題になつたのだ
とその內容を縷々釋明したのち進退問題に關しては絕對に答辯を避けた、かくて午後七時京城驛着直ちに官邸に入つた

關東廳異動
きのふ發表さる 助川德輩典獄勇退す

關東廳官制改正による貔子窩、普蘭店、金州の各民政支署昇格不可能となり七日警務關係人事異動左の如く發表された

貔子窩民政支署長 警視 峯岸安太郎
補關東廳典獄 敍高等官五等(五級俸下賜) 大連沙河口警察署長 警部 長山猪重
任警視敍高等官七等 補遼陽警察署長(八級俸下賜) 關東廳警務局保安課 警部補 田口茂
任警部 鞍山警察署長 警部 久下沼英
補大連沙河口警察署長 金州民政支署警務課長 警部 松木勘十郎
補鞍山警察署長 奉天總領事館警察署 警部 三浦貞三
命金州民政支署警務課長 關東廳警務局保安課 警部 齋藤直友
命奉天總領事館警察署勤務 遼陽警察署長 警視 武波善次
補貔子窩民政支署長 關東廳典獄 助川德輩
五級俸下賜依願免本官

山田第九旅團長十五日離旅

步兵第九旅團長に轉補せる山田勝康少將は來る十五日七時三十五分旅順驛發、十六日大連出帆のうらる丸にて任地へ向ふと

大藏男けふ來連

渡歐中であつた前滿鐵理事大藏公望男は先頃歸朝東京の本邸に靜養中であつたが夏季休暇を利用して八日入港のバイカル丸で來連、當分星ヶ浦に新築落成した別邸に滯在する由

辭令

【東京七日發電】
任拓務書記官命朝鮮部第二課長兼第一課長(三等) 東京稅務監督局書記官 永井四郎

關東廳辭令(六日)
依願免本官 關東廳技手 桶田邦雄 高橋愛二

人事

▲山田勝康氏(前旅順要塞司令官)十六日出發、新任地金澤へ向ふべく七日各方面暇乞をなす
▲堀尾豐熊氏(門司鐵道官吏)七日夜來連ヤマトホテル投宿
▲山本清一郎氏(鐵道官吏)同上
▲濱田起世次氏(撫順炭礦庶務課員)同上
▲神田關東廳內務局長 七日松岡滿鐵副總裁送別のため旅大往復

更生へ躍進する營口の邦人
幸福よ・我同胞の上にあれ
▼一記者▲

■—褪紅色のドロ〳〵と太い遼河に沿ふただんだら街である、その昔、豆と現銀とが生々しい取引を演じ思惑成金が幾人か生れ幾人か消えた街である、まこと營口は遼河の總元締であり牛莊の名に懷しい傳統的な支那政商の發祥地たるは否まれない「遼河節でも作つて宣傳しなけりや日本人は上つたりですよ」營口の日本人はふるひに揮られる樣に年々に減つてゆく遼河節の宣傳の必要が忍苦と精勵の殘り二千六百人の口々に叫ばれる理由だ

■—營口における、日本人の華やかなりし時代、それは征露の煙硝の匂ひがまだ低く空に流れてゐる頃、一萬人からの邦人が戰勝の餘波に乘じて物凄いヘビーをかけた、油房の煙突がグン〳〵立つ、水道管がみみづの樣に地底を這ひ廻る、電氣工夫の地下足袋が市中を縱横に驅けめぐつた、そして一方、花明るく柳暗き巷は晝はひねもす夜は夜もすから、營口萬歲を唄ひ囃したものだ、それが何故「遼河節でも作らねば……上つたりですよ」と叫ばしめたか

■—日本は多期四ヶ月の多ごもりを勘定に入れた、叩いてもなぐつても憎いほど張切つた遼河の黃色い氷に愛憎が盡きた、そして營口の人達にとつては何處にも泣きつかれない悲しい運命ではあるがそれからの日本は「甕ッ見ろ」で莫大な金をダルニー港開設に注ぎ込んだ、血みどろの經營が營口を相手に行はれたものだ、不凍港と云ふ既に地の利を得た大連は營口を後目にかけて「貴女一步に私や百步」と云つた工合で長足の發展をとげた、この時分營口港對大連港の輸出統計表はマイナスとプラスの相違を現はし軍配は年毎に大連に擧げられ、無心で流れるドロ〳〵の遼河の水に自棄腹のつばきが邦人の口から幾度も吐きかけられた。

■—だが、反對に、支那人は愛國的と云ふよりもむしろ愛營口的立場から大連港の成人ぶりに目をつぶつて奧地特產の引込みに營々の苦勞を續けた、營口の本店を大連に移して營口を支店としても決して營口を見捨てやうとはしなかつた、この愛營口的な支那人らしい執着心が、今日此頃、五色旗が青天白日旗に塗り替られ、支那は支那、日本は日本と、眠れる獅子か豚かとにかくも何處にも自國の港を持たぬ滿蒙支那人に營口を開かうとの氣運を起さしめるに役立つて來たのである、それが道路を四十六尺から六十何尺と擴げ、河北歸河岸に築港計畫を樹立せしめ「打倒日本」の貼紙をチョイと覗かさしめたのだ。

■—では營口の日本人は「こゝの支那人は皆好いですよ親日的で」と、自分の居る營口と云ふかまどに火の點けられた事を知らないか？大汽が出張員の駐在でとゞめてゐたのを出張所としたのは何故か、遼河丸の就航は何を物語るか？毅然とそびへたつ東亞煙草の建物は「苦力を增しますよ、今年は五十萬噸出しますからね」と豪語する福昌華工の壯言は、營口日支人の咽喉元をグッと掴つてゐる、水道電氣會社の松本さんの臆つ玉漸次人員を增加しなければいけないと手不足を告げる國際運輸、正に今營口在住邦人はとてつもない飛躍を企畫してゐるのである。

安樂椅子

馮玉祥氏の屈服で支那の內亂は一段落と見られてゐたところ今度は雲南にまた發生して目下ゴタ〳〵の最中▲大局に影響はないのであるがそれでも數萬の軍勢が追ひつ追はれつ努力を爭つてゐて容易に鎭まりさうにもない▲この爲に物價が天井知らずに騰貴し米一斗（日本の六升弱）が七八十元から百二三十元の相場で下層階級は粥もすゝれぬ慘狀とある▲戰爭騷ぎの最中に雲南城內の火藥庫が爆發し家屋一萬餘戶破壞され萬餘人の死傷者を生じたと云ふ例によつて支那新聞の誇大な話▲だがその損害數十萬圓は馬鹿に遠慮したものだ

錢鈔

定期後場(單位錢)　寄付　高值　安值　大引
近期　八〇五〇　八〇五〇　八〇三〇　八〇四五
遠期　八〇五〇　八〇五五　八〇三〇　八〇四五
出來高　期近 一百五十三萬圓　遠期 二百四十九萬圓

現物後場(單位錢)　銀對金　銀對洋　金對洋
寄付　八〇三〇　一二〇八五　一三六五五
二時半　(出來不申)
三時　(出來不申)
出來高　銀對金 七千　銀對洋 一千

商品

後場(出來不申)

神戶特產物(七日)：大豆現物、大豆先物、豆粕現物、豆粕先物、滿洲小麥、豆油現物

大阪株式、東京株式(長期)、東京株式(短期)、橫濱生糸、大阪綿糸、大阪期米、神戶期米、東京期米

明治大正 怪奇犯罪實話

血みどろな姿をそのまゝにさらけ出した特輯大記事。
十ケ月間に三十人を殺傷した 殺人鬼坂本慶次郎
巡査を憤死せしめた多淫の令孃 知事官舍の座敷牢
犯罪の裏にひそむ情炎悲戀の美女
○明治の大官を殺傷した怪盜……
○怪！堀割に浮んだ首無女……
○慘忍能州郵便屋殺し事件
○柳行李から現れた美男の屍體
○繼母に斬りつく十五歲の少年
○讃州高松質屋殺し
○怪しき山中の幽火
無殘に蹂躙された病者と婦人 法燈の蔭の大伏魔殿
世を欺き七年間の地下室住ひ 疑問の身代り屍體
意外、自白の嫌疑者を釋放 ヒル殺しの謎の指紋
巷の闇に捉へた彼女の客は？
餘りにも殉情的な失戀男…
▼沈默久しい廣津氏の力作「一夜」を御覽下さい

果然！讀書界の興味を惹いた
◎問題の大小說 華かな罪過
現代世相の一面を最もよく描破した本篇は、種々私達に考へさせる問題を含んで居ります。就て本誌は新らしい懸賞を附してその是非を募りたいと思ひます詳細は目下大評判の「朝日」六十二頁を御參照下さい

■哀婉 愛慾に狂ふ若い女群(黃色い窓 細田民樹氏の名作)
■日本のカチュシヤ(見果ぬ夢 三上於菟吉氏力作)
■呪文屋敷の秘密(怪奇探偵 山野十島氏の快作)
■物凄い探偵小說！(孤島の鬼 江戶川亂步氏大作)

悠々現はる！牧逸馬氏の傑作
◎新載の大長篇 海のない港
生ける人形マネキンガールと圓タク運轉手を主役に、眩るしい都會生活は、波瀾多き戀愛を孕んで展開する全く新らしいモデル小說！

林きむ子女史戀の懺悔錄
蛇美人 山本照夫
嬌名一世に高かりしきむ子夫人の半生の紅淚と舞踊藝術三昧に入れる昨今の僞らざる告白

手相から見た金運(あなたの手相を判じて見て下さい！)
ちよつとした發明から大儲けをした實話十篇
小資本で誰にも出來る安全で確實な副業五種
この他情緒豐かな島のロマンスや、息詰るやうな傑作力作小說實に山程滿載大評判！

朝日 九月號
懸賞金百圓詰將棋 新題發表
一冊五十錢(送料二錢) 振替東京二四〇番 博文館

滿洲日報

宋子文の辭意は何を物語る
支那は未だ訓政時代に入らず

王正廷の外交統一、孫科の鐵道集權など、國民政府は盛んに南北の統一、國民革命の實を示し、近代的國家への建設更生に急がんとしてゐる一方、宋子文は正式に辭表を提出したといふ。而して彼の辭任理由なるものは財政統一の行はれ難く、收支の責任を負ふ能はずといふにある。すなはち例の編遣會議で支那全國の兵額を八十萬一ヶ月の維持費一千三百萬元と決定したのはよいが、中央政府への國庫收入は南京を中心とする五、六省より不圓滑に徵收せられるだけであつて全國に及ばず、これでは責任を以て支那財政の局に當ることは不可能だといふにあるらしい。

◇

編遣會議の決議なるものが事實上、どの程度にまで實行せられ得るものなりや、外遊することに決定した馮玉祥は依然として下野せず、閻錫山また動かんとせぬ。ロシアの動き如何によつては、馮は如何なる芝居を打たぬとも限らず觀方によつては禍を負ふ眠れる虎にも譬ふべきであらう。東北の邊境に東支鐵道問題の起るや、國民政府は先づ外交權、而して後に交通權を統一せんものと努力し、奉天側の失敗に乘じて相當の成功を收め得たものゝやうである。勿論右の成功といふは、ただ對內的にのみ限り、對露外交においては、如何の結果を將來するやは、今後の成行きに徵する外はないが、奉天權としては對露問題の紛糾と同時に多數の兵員を動かしたることは、否定すべからざる事實であるこの事實は果して國民政府の編遣裁兵の方針と合致するものなりや否や。かくの如きの一事を以てするも、支那の編遣決議なるものが事實上においては容易に行はれ得ざるものなることを證明してゐる

◇

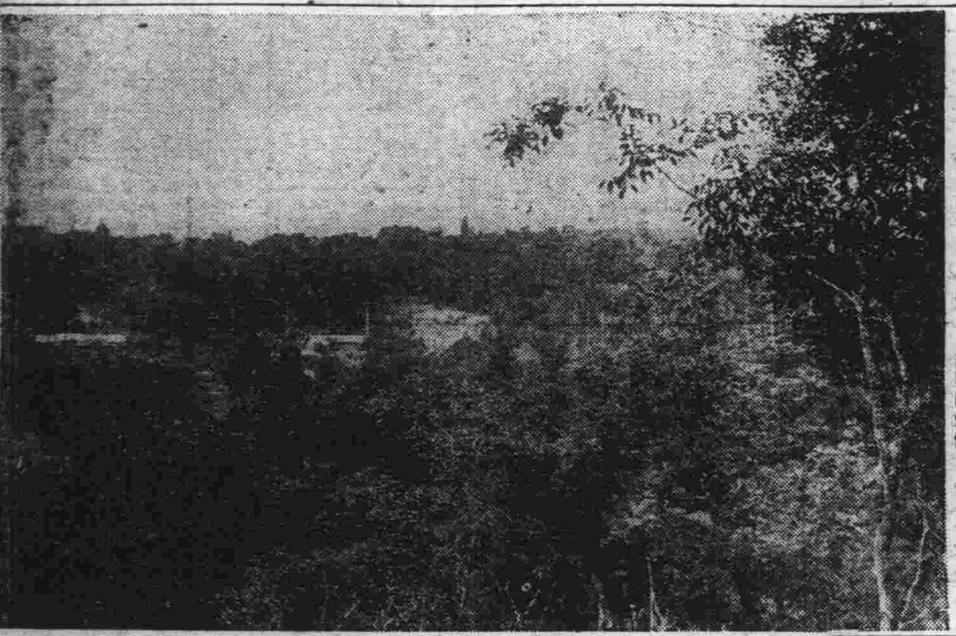
外交權にしても、また交通權にしても、形式上は一通の文書のみを以て中央に歸屬せしめることが出來る。併しながら、形式と內容とを一致せしめることは、決して容易ではない。東北四省の外交權を國民政府に統一せしめたりとしても、地理的に、また歷史的に、眞の中央歸屬が期せられるであらうか、頗る疑はざるを得ぬものがある。恐らくは、義務責任は地方をして負はしめ、たゞ權力、ある場合には收入の搾取を唯一の目的となすが如きことなしと限らぬ。殊に交通權の中央集權は、支那の鐵道としては、やゝ利益の期せられ得る東北四省のそれに注目したものとも察せられる。が併し、すくなくとも財政の一事に至つてはすべからざるものではあるまいか支那の現狀を以てしては如何とも財源の基礎が、全く成つて居らざるのみならず、幣制の如きも、全く如何ともすべからざる混亂、原始狀態にあるのである。しかも南北統一を誇張し、革命完成を宣傳する國民政府にして、眞に制令の行はるるは江蘇、浙江その附近の五、六省に過ぎぬといふに至つては、支那全國の財政などを、責任を以て擔當し得ぬことは、宋子文ならずとするも、出來得べきことではないのである。いや財政に限らず、外交にしても、また交通にしても、責任感の强烈なるものは國民政府の當局たることを躊躇するのが理の當然である。

◇

國民政府は、その內容充實の如何を顧みるところなく、ただ徒らに形式上の劃一統一に邁進せんとする。そこで今度、奉天政權が東支鐵道問題において對露外交のボロを出すや、機會逸すべからずと做し、王正廷は外交權を、孫科は交通權を奪はんと手を伸ばした。さすがの張學良を擁する奉天軍閥も對露外交の失敗に加ふるに統一集權といふ理詰めに攻められ、惡い意味でない東北四省の地方的特殊性を喪失せしめられんとする現危局に逢着してゐるのである。張學良と孫科との會見が如何になつたか、朱紹陽の滿洲軍閥境におけ

る對露外交の結果が如何になるであらうか。恐らくは東北四省の利害に立脚するよりも、結局は南京政權に有利なる解決に到着するやうなことにならぬではあるまいか中央と地方、南京と奉天、地理上歷史上、如何に南北統一、國民革命の世の中とは申せ、一から十まで利害關係の合致歸一を求むることは至難であらうと思はれる。この事實に對しては、奉天政權の要人ちは大に刮目注意するところがなくてはなるまい。また一方國民政府の當局者達は、形式上の統一革命の影を趁ふの餘り、脚を大地の上に置くことを忘れてはならぬ空想に走るは危險千萬である。而

して徒らに奉天政權の特殊性を滅却することにのみ腐心してゐる間に、後門より下野外遊を誓つた馮玉祥が、赤化の假顏を覆ひ、いつ何時支那の中原に飛び出し、南京政權を脅威することとなしとも限らぬ。二度あることは三度ともいふ。馮玉祥と吳佩孚などと選を異にし野心滿々たるものがある。否、馮に何らの野望なしとするも、彼を圍繞する西北軍閥は容易に雌伏し切るものとは思はれぬ。支那の南北統一、國民政府の安定、形式上はともかく、內容實質上までの完成は河の淸むを待つの感なきを得ない。訓政時代に入れりなどとは少しく早計ではあるまいか。



懸賞論文
滿蒙の地より 母國の友へ送るの書
（七） 當選作 金丸精哉

第二信（三）

淸朝が、明治四十五年に滅びるまで、二世紀もの永い間、その少數民族を以て中國に雄視したことは確に驚嘆すべき事實であるが、これは偏に、大自然との苦鬪に鍛へられた簡素な半野獸的生活樣式と、皇帝は人民の公僕であると、いふ彼等の謙虛な傳統的信條によるものであらう。又、實際に於てその力强い彼等の個性が、ながい太平の裡に文弱な漢人と同化し、磨滅し去つた時、彼等の光輝ある歷史も寂しい終末を告げる時であつた。

併し淸の滅亡は同時に滿洲民族の沒落で、統計的に見ても、現在彼等は僅々百萬にも充たぬ始末なのである。

◇

世界の爲である漢族は、かくして、その猛惡な同化力を以て滿人の民族精神を腐蝕せしめ、淸朝を根柢から覆へしたばかりでなく、現在では、開放後間もない彼等の故地、滿蒙にまで深く喰ひ入らうとしてゐるのである。

こうした潛行的な漢人を向ふに廻して、滿蒙の地が最近四十七年前まで、その處女性を把持して來たといふ奇特な現象は、とりも直さず大帝國の威望によるものであつた。

◇

滿洲の封禁は、淸朝發祥の地としての尊嚴と、滿洲旗人の利源を擁護する爲に實施されたもので、淸初の英主康熙帝の治世から約二百年の間、淸朝の一貫した國策として、山海關を固め、柳條邊牆（へ檢塞）を今の吉長線から滿鐵線附近に設けて峻嚴に漢人の侵入を防いだのである。

◇

豈計らんや滿洲の神聖を冒すものは南でなくて北にあつた。

十七世紀の中葉には、露國東方侵略の先鋒として、コサックの鐵騎が黑龍江畔に出沒してゐた。一六八〇年頃、時の康熙帝はこの機運を察知して、兵三千だにあらば露國屈るべし、と豪語したが果せるかな數年後には露國の鼻ッ柱アルバジン城を粉碎して、戰勝の意氣物凄く、淸朝としては空前絕後の光輝あるネルチンスク條約を締結したのであつた。

これが、滿蒙と、西方文明との接觸の嚆矢であるが、當時ロシアにはペートル大帝あり淸にに康熙ありの偉觀を呈してゐた。

それから一世紀はすぎた。

◇

露國は快傑ムラヴイエフがシベリヤ總督になるに及んで着々侵略の手を沿海州方面に延ばし、遂にアイグン條約北京條約を經て露國は一兵も損ずることなく淸朝五萬三千方里の大地を經略して了つた

そして彼等が年來の宿望であつた東洋の不凍港ウラジオストークを開港し、其處の埠頭に一旦領有した土地は斷じて手離すべからずといふ祖訓を深く刻んで猖獗を極めたが、康熙以後の滿蒙對露交涉史は實に一篇の哀史であつた。

◇

露國の東漸は益々熾しく來た。そして日淸戰役の結果として日本が勸讓を受けた遼東半島を三國干涉によつて强奪してからは彼等の野望は日に募り、明治三十三年北支那に團匪が發生するや、黑龍江畔に在留する支那人がこれに內通してゐるといふ名目の下に、六月十四、十五の兩日に亘つて五千の支那人をコサックの長槍にかけて虐殺したのである。

◇

この殘忍非道な暴戾は天下の耳目を聳動したことは勿論で、詩人曉翠が「記せよ西曆一九〇〇年爾の水は墨なりき」と痛哭し、日本の學生が「アムール河の流血や」を悲歌したのも此の時であつた。

そして露國の暴狀に憤激して起つた反露的全滿洲馬賊の策動をきつかけに露國は匪賊鎭定を名として三方から兵を進め一擧に東三省一帶の地を占領し、明治三十六年十月には、支那の宗主權を代表する將軍衙門を陷れ、荒鷲の露國々旗は奉天城頭高く飜へつた。

又も哈爾賓で金融維持令發布
哈大洋の下落を防ぐ

【哈爾賓】哈爾賓大洋は再三の金融維持取締令にもかゝはらず漸落の步調を辿りつゝあるので、上海向爲替の如きも規定では上海現大洋百元に對し哈大洋百三十七元と公定されてゐるが、實際では哈大洋下落のため百三十七元以上の相場を唱へ且つ民用食糧大麥、小麥、粟、高粱などの相場も漸次昂騰しますます哈大洋の市價を混亂せしむる恐れがあるため、當地張景惠行政長官は張學良氏の命を奉じまたまた金融維持令を發布し投資市價の引きあげを嚴禁すると共に哈大洋の投機的賣買又は公定相場以下で爲替を取組む者に對しては一々調査の上嚴罰に處する旨を通告した

人的に希望者のみを轉職せしめることゝなり、朱聯絡課長以下幹部級及び一般從業員若干名赴哈せしめる筈である、猶北寧線の如きは數年來從業員の增俸がなく窮り切つてゐることゝて何れも東鐵に轉職を希望してゐると

責任者處罰と陳謝で解決
安東における巡警の沖巡査不法監禁事件

【安東】既報去月廿五日夕刻安東縣大和橋日支境界地點に於て行はれたる支那官憲及び群集のわが安東署沖巡査に對する暴行不法拘禁事件に就いては、屢報の如く問題が問題だけに安東署ではその後も飽くまで支那側の誠意ある處置を要求し安東公安局長に對し極力嚴談中であつたが、最近前局長現鳳城警備隊長妻善我氏居中調停の結果三日夕刻に到り鮑同局長は安東署に尾崎署長を訪問、右事件に對し正式に支那側の不法を陳謝し同時に當時の責任者たる第一分局新安街分局長外一名は懲戒、暴行を働きたる巡警二名は之を免官に附したる旨を述べて諒解を求むるに及び事件は茲に漸く無事解決を見るに至つたが、右に關し尾崎署長は語る

今回の事件は現行犯人を追跡中の折巡査を支那官憲が暴力を以つて拘禁したもので、明かに國際法を無視したる支那官憲の無謀であるし捨て置いては日本官憲の威信に拘る問題でしたので飽くまで之に相當するだけの當局の處罰を要求し場合に依つては斷乎たる手段に出てゞも必ず徹底したる解決をつける覺悟でゐましたが、幸ひにして支那側では早くもその非をさとり當方の要求全部を入れてかく圓滿解決を見たのは彼我のために喜ばしいことです

呆れ果てた支那人の現金ぶり
對露問題の雲行き緩和に急に鼻息荒くなる

【長春】露支國交斷絕の結果支那政府が國際場裡に不利な立場に陷りひたすら日本の歡心を買ふ如き態度にある時は、地方官憲を始め一般民衆までが邦人に對して頗る丁重な態度をとり排日運動などは火の消へたやうに跡を絕つたが、露支兩國が第三國の調停を俟たずして協調し得る曙光が見へると急に鼻息が荒くなり、日本側に楯つく態度と化し過般も横山巡査を威嚇するなど橫暴を極めたが、一般民衆までが圖にのり附屬地外に一步出ると邦人は身邊の危險を感ずる實狀となつた、一兩日前にも伊通河や附近の池に魚釣りに赴いた邦人が彼等無智な地方人から妨害され、甚だしきは料金を出せと金錢を捲き上げんとするなど沙汰の限りであるが、地方官憲が雲行きを見て取締りを嚴にしたり緩和したりその現金さに邦人はあきれてゐる

東支鐵道に應援隊
各鐵道から

【奉天】露支交涉決裂における露國側東鐵の總罷業又は共同管理となれる支人從業員增加等の準備として東北交通委員會は國有鐵道に對し從業員を東鐵に派遣し應援せしめるやう各鐵路局に命じ、この程四洮鐵路から從業員卅名を派り今回又北寧線から百名の從業員が派遣されることゝなつたが、瀋海線は會社組織となつてゐるので個

嚴重な穀物禁輸
支邦特產商恐慌

【哈爾賓】禁令をもつて大麥、小麥、高粱などの民食輸出を禁止した當地支那側では取締の徹底を計るため數日前突然八區及び傅家甸一帶に亘り邦人特產商の戶別檢查を行ひ一切の帳簿を一々調べ上げ違反取引の有無をたゞしたので一般特產商は大恐慌を起し後日の云ひ懸かりを恐れ商內するものなく殆ど取引皆無の狀態であると

滿日詩壇

送松岡副總裁歸東　牛島吉郎
來賦遼東折柳詞。雲低風濕使人悲。廬山煙雨浙江月。重遇五湖同棹時。

次韻答苦哉庵　立花政樹
宿雨蕭蕭午夢催。殘編爲枕吏衙開。忽然蒙惠新珠玉。半覺半眠呼快哉。

再遊日奈久途上口占　前人
轟上游蹤入夢頻。一竿去釣海中鮮。薫風百里車窓外。秇稻青青經雨新。

松岡副總裁の吉敦線視察（四）
世界的に雄飛しやう
聲價高き吉林材の將來
◇……南里特派員

吉敦沿線における出材は一般に吉林材と總稱されてゐる、これは組筏されて松花江から吉林に搬出された關係からであつて別に不思議なことでもないが、この吉林材は十餘年前までは省城より更に流材して伯都納方面に仕向けられるものも少くなかつた、然し吉長鐵道開通後の現在に於てはその八割以上は吉林及び吉長線九站に陸揚され吉長鐵道を利用して滿鐵線に搬出し、南北滿洲は北支那南支那方面まで販路を擴大するに至つた

◇

鐵道開通によつて吉林材もその偉大なる宣傳と效果とを得たが、吉長線開通前の如きは僅かに一ヶ年の出廻り材三十萬尺締に過ぎず無盡藏の大森林も殆ど死藏同樣の運命に置かれるの狀態であつた、然るに吉長線が開通したゞけでも歐洲戰後滿洲に於ける枕木その他建築土木用材の輸入激減から價格の大暴騰となつたゝめ、各方面の資本家は吉敦沿線の伐木事業に着眼し盛に投資を試みるに至つた、これがため大正八年度に於ては枕木を合し一躍して七十九萬五千石に激增し、而かも當時財界の好況から需要增となり九年度は實に百三十五萬五千石の出材を見るに至つたのである

◇

然るにその後幾何もなくして財界の變動に禍ひされ折角の林業開發も一頓挫の止むなきに陷り、大正十一年度には僅かに六千萬石の出材に過ぎず木材業者の恐怖時代を出現したが、吉敦線の開通した今日では財界の回復を見ないにも拘らず百三十五萬五千石即ち大正九年の好況時代と同樣な搬出を示すに至り、且つ今後の吉敦沿線材所謂吉林材の聲價は單に滿洲支那のみに限らず世界的に飛躍するであらうと期待されてゐる、この意味からしても吉敦線を敷設した松岡副總裁に對しては日支人とも大いに感謝し且つ敬意を拂ふことを忘れてはならないと思ふ、

◇

吉林華森公司の調査した吉林、の搬出材數量を年度別に示せば次表の如くなつてゐる（建築材枕木）

年次	石締
大正八年	七九五、〇〇〇石
九年	一、三五五、〇〇〇石
十年	一、〇〇〇、〇〇〇石
十一年	六五〇、〇〇〇石
十二年	七五八、〇〇〇石
十三年	八〇〇、〇〇〇石
十四年	六〇四、〇〇〇石
昭和元年	一、二一四、〇〇〇石
二年	一、三三八、〇〇〇石
三年	一、三五四、〇〇〇石

◇

吉敦線の營業開始は昭和三年十月十日からで、前述の同年度吉林出材百三十五萬四千石中三分の一は水運による組筏搬出と見て大差はないが、四年度に於ては水運材を合して三百萬石を突破するものと豫想されてゐる、吉敦沿線が全く斧鉞を入れぬ大森林だけに話は殆ど材木のことのみに走つて一行の消息は行方不明の形であるからときどき話題を一行の上に戾すことにしよう【寫眞は老爺嶺附近森林】

滿日案內

三行一回 金八拾五錢 / 五行一回 金六拾錢 / 十行一回 金參圓五拾錢 / 被雇度 金壹圓 / 姓名在社は一回金貳拾錢增

募集
家庭教師雇ヘレタシ 常方外語學卒 御希望ノ方ハ電四七六七 今泉迄
店員 入用 履歷書送れ簿記に經驗ある者面會日迫て通知 姓名在社
店員 入用 高小卒業程度十四歲以上 自筆履歷書携帶本人來談 大連西崗街二三六 小松洋行
店員 二名入用 市內保證人を要す 本人來談 浪速町三丁目 鮎川洋行紙店
少年 見習工若干名採用 市內に兩親又は保人證ある者 大山通七七 北川工務所
製菓 見習四五名入用 年齡廿五歲以下 モナカ專門 若狹町 車夫合宿所前 日進洋行
女中 入用 住宅向の方給料二十圓以上 本人來談 霧島町二六 杉山 電話四五〇〇番
お針 女入込入用 逢阪町 美人館 電六一四九
女給 入用 本人來談 新規開業特別優遇 浪速町元千勝館前 カフヱー銀座
新店 女給四五名至急入用 優遇す 大連西通八〇 博多屋前 カフヱーサツキ 電六八六三
開業 女給入用 本人來談 五品取引所前 カフヱーサイワイ 電七九七五
寫眞 見習生十七八歲の者至急入用 沙河口大正通五〇 石田寫眞館 電九三〇四
行商を乞ふ 又となき資本二圓收入確實 男女不問御望の方來談 沙河口 岡榮新聞店
高級 外務社員招聘固定給支給 本人來談 山縣通卅八 吉川事務所 電三九二一
社員 招聘固定給支給 若狹町四〇番地 濱田
習字 速成教授晝夜 三河町二 池內 電八六七五
邦文 タイピスト生徒募集 午前、午後、夜間 山縣通 日本タイプライタ會社
邦文 タイピスト短期養成 大連市大山通 小林又七支店
英文 及邦文タイピスト生短期養成並膽印書寄宿舍有設 監部通九六北側裏 英學會
英語 個人及クラス教授高等受驗會話飜譯文案起草午前午後夜間寄宿舍有設 英學會
自動 車運轉手募集速成合格保證就職紹介 大連自動車練習所 電二一三四五
募集 自動車運轉手短期養成申込書送 水源地タクシー 電九六九七

貸家
貸家 郊外寄住宅鳴鶴臺二階建間數六 電五五二二〇
貸家 磯町百廿階上十、八、六階下八、六、六、三應接間附貸九〇 北田 電八二三三
貸間 閑靜にして電車の停留所に近し獨身の勤人に貸度 惠比須町九 サ、オカ
貸間 六、四半、身に限る場所老虎灘電終點 電話五五八二
宿料 食事夜具共月三十圓の割合 百車吟撰永滯在向勉强 大連美濃町九五 貯炭場前聽雨館
均一 泊り一圓破格大勉強和洋間提供親切丁寧は館のモットー 吉野町六名古屋館 電二〇二
宿 永滯在の御方には御相談に應じます 七九 奈良屋館 美濃町 電話三九一四

賣買
讓店 寫眞館盛業中素人又婦人經營好適一切傳授月收四百圓以上 大連トキワ橋精工舍迄
和傘 提燈問屋、卸販賣 代町五番地 前川商店 小木誠一 電七七一四番
ピアノ 修理調律中古賣買交換 聖五一二三 大連樂鈴舍 細井三三
不用 品特別高價買受 四ッ辻 日藤町通り 香川商店 電六七五一
不用 品親切本位買受 常盤町 淺邊商天 電六八四一
フヨウ品 書畫骨董高價買受 イワキ町 蘋古堂 電七四三五

雜件
古本 御拂下の節は何卒御用命願度勉强して頂升 西通常盤橋際千山閣 電四三六二
古本 高價買受 市內但馬町二〇 文光堂
塵紙 懷中に家庭向總用の生漉改良の三山島紙 發賣元 拓茂洋行紙店
電話 賣買金融事業名義變更せずに貸金 西通三五 電六六六三 大連案內社
讓店 の事なら無料仲介月賦貸 西通三五 電六六六三 大連案內社
電話 投賣特別安價 電話六六六三番 飯田質店
電話 買賣金融正直洋行に限る 寄附電話出現相場下落する 電五五五七
貸電 話あり至急申込あれ電話 相談にも應ず 如何なる御用 電五五五七
電話 の事なら賣買金融共信用ある三河町の正直洋行へ 電五五五七
商品 に限る 券公債債券復興債券賣買 金融は三河町の正直洋行 電五五五七

金融
金融 信用にて極秘迅速に低利融通いたします 紅葉町三 電三三七七 共信商會
金融 信用並に電話其他擔保迅速 沙河口巴町九三 比婆洋行
寫眞 器蓄音器は特別勉强にて質貸致升 七番 第三ますや 大山通五 電八四九八
信用 大口貸金及手形割引 美濃町德海ビル前十年社 電話七八八一番
商品 券勸業債券復興公債賣買金融 西通三五電六六六三 大連案內社
電話 金融月二分無手數料極秘融通 三五 大連案內社 西通 電六六六三

食料
牛乳 なら大正牧場 伊勢町八九 電七七七二、九四八四
牛乳 バタークリーム 大連牛乳株式會社 電話四五三七番
牛乳 バタークリーム 稿洲牧場 電六一三四
ニチ ロパン 浪速町一丁目裏通 電話六六六〇 七六八五 日露洋行

藥及治療
モミ 療治御好みの方は電話六六八八へ
鶴見 齒科醫院 西公園町六九 電話八二〇三
クサ 及膽毒の特效藥有ります 大連劇場隣根本藥局 電七八六二
チチ モミ二葉町六〇 大連市 鈴木丈太郎 電話四六九二番
淋毒 性墨丸炎 鍼灸 鈴木丈太郎 電話四六九二番
婦人 病 家傳ハリ灸專門療院 浪速町五丁目二百一番

衣服
貸衣裳 婚禮用 葬儀用 日藤町 さかひや 電四二〇七
古着 古道具買入れ 日藤町 まつ屋 電三七四七番
古着 古道具高價 御賣入報參上 日藤町 たじまや 電六六〇一番

印刷
實印 の御用命は 吉野町 一萬堂 電七八五九番
名刺 スグ出來ます 大山通（日本橋近） 電話八五九八番 吉野號
印書 邦文歐文タイプライター印書應需 電話六一六一 大山通 小林又七支店
印書 邦文タイプライター印書應需 電八四七一 山縣通 日本タイプライタ會社

寫眞
寫眞 大連寫眞館 夜間撮影男女支那服の準備有 日本橋際 電話三五八四番
寫眞 は浪速町鈴木吳服店階上 ライト寫眞館 電三六八八
寫眞 なれば晝夜撮影の大連浪速町三丁目 光華寫眞館 電五九八二

家政婦 病人附添 家事一切 炊事所 身元確實 一日泊込壹圓參拾錢 即刻派遣 共濟寮 西公園町五七 電話三六六三番
運轉手 至急募集午後來談 播磨町一四 ナニワタクシー
小鳥 小動物飼料 綱鳥具類一式 浪速町 戶田洋行 電三九〇三番
刀劍 研磨鑑定並委託品販賣特別製錆止打粉有 大連磐城町通五八 南海堂眉山
蓄電 池充電ラヂオ改造修理技術本位 鹽釜町二三 谷澤 電六六六二
算盤 の御用命は 拓茂洋行 電五四三九
鼈甲 大連市但馬町二二 矢野鼈甲專門店 電話八四二一
シンガーミシンは常盤橋 電話三五三三番
ミシンと蓄音器は 常盤橋河島ミシン店 電六六八四
門札 の瀨戶彫り 野田 伊勢町 電四五六四、六八四六
引越 荷物、荷造、運搬取扱、寺內通四七 赤松運送店 電七四六五番
引越 荷日州へ ナ、オサン 七七〇三
金庫 間宮式手提金庫 日支英米專賣特許 浪速町 山形洋行 電三一〇五番
ジウ 電自動車オートバイラヂオ蓄電池極板修理 常盤橋 精工舍電池部 電三三六四
ラヂオ 五球式一切百四十圓沿線月賦販賣 奉天浪速通 門永洋行

產婆 淺野靜子 姙婦預りの御相談に應じます 乳兒預り 市內美濃町五七番地 電話（三二三四） 呼出し（三〇六八）番へ
犬猫 入院隨意 大連近江町二〇七 黑髮家畜病院 電話六七五五番
質 洋服類高價 大連正隆銀行裏通 筑後屋質店
早川齒科醫院 院主 早川高志 大連市常盤橋舊院隣 電話三九七一番 診察 朝九時より夜八時迄
外科內分泌 醫學博士 堀江憲治 堀江醫院 大連市吉野町七一 三越伊勢町中間
諸貨物運搬 日の出タクシー 三順二順一順半一順積の貨物自動車專業の日の出を御利用下さい 日の出貨物 磯津町 電話四四二二番
生スッポン（卸・小賣） 龜屋 大連紀伊町五〇
ホネツギ X光線 專門 夜間柔道教授（新入門隨意） 館長 柔道五段 劍道五段 前田久郎 常盤橋電交叉點若狹町入口 電話八五七五番

金銀貨幣のメダル廉賣 全部金線附の高等品 明治四年の舊二十圓金貨 四圓八十錢 / 明治三年の舊二圓金貨 九十錢 / 明治初年特大舊五圓金貨 十六圓也 / 明治五六年頃舊五圓金貨 三圓五十錢 / 明治四年の舊十圓金貨 二十八圓也 / 明治三十年後新五圓金貨 九圓也 / 同上 新十圓金貨 十四圓也 / 同上 新二十圓金貨 二十五圓 / 萬延年間通用の二分金 二圓二十錢 / 萬延年間通用の小判金 六圓五十錢 / 明治三年五十錢銀貨 二圓拼錢 （目錄郵稅二錢送附ノ方ニ限リ送呈） 古金銀貨幣賣買 大阪市南區八幡筋堺筋西二丁目 岡田本店 電話 船場四八三番
勤儉力行の神 二宮尊德先生銅像 各府縣小學校等有志寄附依建設目下御注文中 高三尺四寸五分 丹長作 於內國勸業博覽會 賜宮內省御買之光榮 實德青銅器、銅像、記念贈答品、社寺奉獻品、建築ブロンス 【カタログ進呈】 大阪市南區安堂寺橋通四丁目二〇 寶寺製作所 電話船場四六六番
各種香油原料油 カタログ送呈 （製法教示） 大阪市浦江町南二 佐伯製油所
責任無効返金藥 登錄商標 りん病ひけ別府淋藥の大好評 （二日內服效なき時は殘藥引替全部返金す） 別府溫泉で出來た岩里家の家傳名藥 人迷せの賣藥のみ多き中に別府市中濱（岩里天然堂大藥房） ◆特約店募集 一週分（黑箱）參圓 送料前金無料 頑固惡性用（赤箱）五圓 代金引替二十三錢 振替下關八九四〇番 撫順東三條通 ハレルヤ藥店 同東三條三四 山口増次郎 奉天青葉町十四 滿洲藥房 本溪湖永利町 多久島藥房 安東縣大和橋通二丁目四 ホシ藥房 大連市高砂町公園角 遠藤藥房
番中御伺 米國ウエスト・ブヰンド會社製 國產品よりも安い舶來車 ナイル號自轉車 新型荷着 形錄進呈 輸入元 木村商店 大阪老松町
專賣特許 マイヅ芳香油 今津佛國理學博士發明 人畜無害 ▲便所くさみ止 ●芳香を發し ●臭氣を止め ●ウジを殺す ●消毒力絕大 便所其他不潔の場所へマカれよ ▲南京虫退治 下圖の如く噴霧器又は霧吹でカケると卽死す ◎効力 カンプラ油 樟腦油 の二倍 ◎大掃除には衞生上是非本品をマカれよ （到る處の商店に有） 本舖 今津化學研究所

滿日地方版

奉天

近年稀な豪雨の被害
奉天總領事館の調査

近年珍しい豪雨のため各所で水害を被りその範圍は意外に廣大に亙つてゐるが、奉天總領事館の調査による水害狀況は左の通りである　總領事館内は勿論新民及び海龍分館管內鐵嶺掏鹿一帶に亙つてゐるがかゝる水害は大正十三年の大洪水以來のことである、今年は七月初めから近年にない降雨で殊に廿二、三兩日の如きは三百廿七ミリの雨量に上り一ケ年間の降雨量の半分に相當する多量を示してゐる、而も奉天附近の水害地は低地で平時でさへも降雨のため出水が多い程であるがそれに遼河、蒲河、渾河の三大河が氾濫し一時に低地に逆流すれば直に泥海と化す今回もこの水害に逢つたのである、尤も平素堤防が完全で排防水の設備が整つて居れば大した事もないのであるが、當地の水路は不完全極まるものである、今回水害の最も大なる所は板橋子と公太堡で、板橋子の被害戸數八十四戸約五百名に上り農作物は全滅し家屋は殆ど全部倒壞してゐる始末でその慘狀は目もあてられぬものがある、又公太堡は板橋子程ではないが三百戸の罹災者があり六日の豪雨で又增水し今後が非常に憂慮されてゐる

北寧線の鐵橋流る
錦州附近で
定まつた譯ではない

五日夜來の豪雨で北寧線錦州附近の鐵橋が押し流されたゝめ六日早曉から不通となつてゐる、之がため六日朝奉天驛發北平行列車は運轉を中止してゐるが復舊の見込みは立たぬと

五日の豪雨

五日夜來の豪雨は六日終日降り近來になき降雨量を示したが飛田觀測所長は語る
昨夜來から本六日午後一時迄の降雨量は八十一ミリ即ち坪當り一石五斗である、然し明七日には天候回復するであらうがまだ雨期を脫して居ないから天候が

州外チーム決定の方法
對州內庭球大會

州內外對抗庭球試合に出場する州外側のチームは大體この程開かれた豫選大會の准々決勝戰の參加組入チームを選出し、他の四チームは別に選定し決定權は監督に一任することゝなつてゐるが、豫想チームは鞍山二、遼陽二、撫順三、奉天二、鐵嶺一、開原一、長春二、四平街一であると

地方委員の懇話會

奉天地方委員會懇話會は五日午後二時から地方事務所會議室に於て開かれ左記の事項を協議決定した
一、製鋼所問題に關する件
右は會議所側と打合せの上決定する事となり尾崎、峯、安達の三協議委員は六日午後三時より會議所に赴き協議を爲す筈
二、露店商人の道路使用料減免に關する件
右は來年更に研究考慮する事

獨逸の記念日

八月十一日獨逸新憲法發布記念日當日の獨逸領事館では同日午前十一時半から零時半まで內外人を招待しレセプションを催すと

虎石臺の火事

五日午後三時頃虎石臺附屬地の支那油房赤邑三方の油倉庫から發火支那側及び日本側守備隊十七名も出動し鎭火に努め四時頃鎭火したが原因は安全燈の不始末で七百餘圓の損害である

町の便り

滿洲醫科大學附屬醫院は八月一日から滿洲醫科大學醫院に名稱が改正された
◇
五日午後一時頃南市場蓉久汽車行方運轉手劉兆祥（二二）の操縱せる自動車と城內三道街洋車夫陳雲鼎（二四）の洋車とが千代田通十九番地先にて衝突し、洋車の梶棒を折つたのみで濟んだが自動車側から二圓を支拂ふことゝなつて解決
◇
新民縣生れ住所不定無職王雅三（三四）は六日午前四時頃擧動不審で取調べられた處四十枚のレコード入り鞄を所持してゐたので餘罪引續き取調中
◇
奉天商工會議所では六日午後二時から製鋼所鞍山設置運動の件につき奉天地方委員尾崎、峰、安達の三協議委員と打合せをなす筈であつた
◇
奉天青年記者會八月例會は五日午後七時から中央亭に於て催された、今回は奉每の池田、松本兩君奉電小林君の新入會者あり記者會は益々盛氣を加へて來た

人事

▲駒井、矢野兩博士　五日來奉
▲山口奉天鐵道事務所長　六日公主嶺へ
▲守田奉天居留民會長　五日赴通
▲鎌田前奉天公所長　同上

惜しまれる
大岩地方係長

安東地方事務所地方係長大岩銀象氏は今般奉天事務所地方係長に榮轉十二、三日頃赴任の筈であるが同氏は昨年七月四平街より着任その後僅に一年一ケ月の短日月であつたが、その間近く開設の運びに至つた魚菜市場の計畫完成を初め上下水道の改善、鎭江山公園の擴張、公費滯納及土地の整理等功績多く又地方委員會其他にも氣受よく今回の轉任を惜まれてゐる、尙後任は現庶務係長前田錠雄氏で前田氏の後には長春病院の事務長山岸守永氏が赴任すると

安東

今秋九月に開催の市民の大運動會
總經費二千圓で盛大に

滿鐵運動會安部主催の第二回安東市民大運動會は左記の通り今秋九月二十二日頃を期し六道溝益壽寮前運動場に於て盛大に開催の筈で目下切角準備中である、而して豫算及競技事項等に就ては八日午後一時から地方事務所會議室に於て支部運動協會市民側代表の協議會を開き決定の筈であるが、原案に依れば
總豫算一千九百五十圓（醵出方法）市民七五〇圓、滿鐵七五〇圓、運動協會四五〇（支出金）設備七〇〇圓、賞品三八〇圓、器具一七〇圓、接待一六〇圓、役員辨當一五〇圓、庶務二九〇圓、豫備一〇〇圓
で組合は六道溝組、市中組、鐵道部組、地方興業部組の四組に分れ選手競技、一般競技を織まぜ催し尙觀覽席は一様の棧敷を設けタイムス等も出して興味を添へることになつてゐる

道路標識新設
大和橋通りに

安東地方事務所では目下大和橋通の各四辻に道路標識を建設中で、この標識は高さ約一間半の鐵柱上部見易き所に町名、下に「左側通行」の字を書き入れて通行人の道案內の識としてゐるが、本年は大和橋通りだけに止め來年度から順次市場通四五番通りと及ぼす計畫であると

人參取り殺さる
犯人はその仲間らしい

鳳城縣長土面湖下洞崔明告（三一）は崔昌托（二〇）李日河（二〇）外二名と共に居洞附近の山中に入り山人參を採取に出で本月三日まで約三百圓位の人參を採取したので、同日夕方から皆で崔方に於て飲酒泥醉したが、翌朝に至り李及、崔夫妻は行方不明同時に採取した人參も全部紛失したので他の面々は極力同人等を搜査してゐたところ、はからずも李は附近の畑中に兩手を手拭で縛られ鋭利なる刄物を以つて咽喉部を刺され慘死せるを發見大騷ぎとなり直にこの由新義州署に屆出たが犯人はてつきり崔と目星をつけ嚴探中

畑軍司令官
五日午後來安

沿線視察の途にある新任關東軍司令官畑英太郎中將は參謀板垣大佐村上副官外隨官一名を從へ五日午後四時三十五分の列車で奉天より來安、安義官民多數の出迎へを受け驛樓上貴賓室に於て挨拶をなしたる後、直に安東守備隊、安東病院、安東憲兵分隊を視察鎭江山神社に參拜、領事館訪問後同七時より安東官民を招待し安東ホテルに宿泊の上六日六時四十五分發の

長春

池田氏は公傷扱ひ
石碑嶺事件

石碑嶺新道附屬地に於ける邦人毆打事件はその後支那側が日本當局にひたすら陳謝し今後同樣の事件を繰返さざるやう保證し、暴行兵を罰するなど誠意を披瀝したので事件は圓滿解決を告げたが、殘る問題は被害者池田龍四郎氏に對する治療費及び慰藉料の問題で之亦近かく支那側が滿足に履行する筈である、滿鐵は前例のないことではあるが事件の性質上職務の犧牲となつたものと認むべきであるとの見地から氏の負傷を公傷扱ひにするに決定したと

撫順

消費組合の飲食部問題再燃
市中飲食店對策協議

消費組合內に和洋百餘種の飲食部設置問題は炭礦幹部の最も妥當なる警告に依り切山主事は過日警察署に出頭さきに提出したる飲食部營業許可願を撤回庶務課長、地方係主任等の計らひで品種は七種、時間は午前九時より午後五時までと制限し與から買物に來た人々の輕食その他の狹い範圍で供給する事とし營業的と云ふよりも一部の買出にくる人々への便宜本位に進み市中飲食多數の飲食店へは痛痒を感ぜぬ程度にすると言ふ事で表面一段落ついたが切山主事等は右聲明を實行せず營業許可願を撤回したる現在も事實に於て御注文次第何んでも夜の九時すぎでも營業的にやつてゐるので問題はむし返して市中側飲食店組合は役員會を開きその根本的對策を講ぜんと寄々協議中である、右に就き一般輿論の一致する處を見るに、切山主事等の組合幹部、警察當局、市民をペテンにかけるものであると批難してゐる計ひを無視し營業許可願を撤回して置きながら今尙營業を繼續するが如き行爲をなすとすれば消費

機關銃所持の廿八人組の馬賊
撫順附近を荒し廻る

高粱繁茂期と共に撫順近傍には大がゝりの馬賊が横行掠奪を恣にしつゝあるが六日午前三時大官屯驛と李石寨驛との中間四方臺（李石寨北約一里の地點）に機關銃一各自長銃拳銃所持の二十八名組の馬賊現はれ附近の豪農を襲ひ十二歲位の人質を拉去、渾河北岸より南岸に渡り續々掠奪をせんとしつゝある、右につき李石寨駐在巡查は大官屯驛の守備隊兵と協力萬一に備へてゐる一方支那側でも捨て置けず六日午前十一時四方臺公安局第二分區巡官八名及巡警二十餘名を召集し是が追擊中

黎家溝に火藥工場
十月から創業

さきに撫順炭礦事を演じた永安臺火藥工場の經營者として今回撫順黎家溝に新設される山上氏等の經營する撫順、撫順火線製造工場の山をへだて相對した絕對地帶に第一期計畫六萬五千圓を投じて新工場を建設し機械四臺を据えつけ一日約二千キログラムの碍安火藥製造工場を新設する事と決定した工事は今明日中に地ならしに着手大馬力で九月一ぱいに仕上げ十月初めから作業に着手する豫定である、因に右完成までの碍安火藥は古城子及び安東等から供給する筈で作業には何等の支障はないと

強盜首魁自白

六日午前倉田司法主任自ら取調中の怪漢があつたが右は最近手づる式にあげられた五人組強盜の主魁で五日午前十一時頃大山坑下で逮捕された山東省生れ韓洪順（三九）と言ひ強盜四件掠奪金額八百圓、殺人一件を自供した、六月四日午前十一時三十分共犯者五名と、夏季牧場等と共謀鞍山附近通行中の山東省武定府現千金支那町反物行商傅兆寅（三〇）の反物二十反時價二百五十圓のものを奪ひ犯跡を晦ます爲傅の後頭部その他にブローニング拳銃數發をあびせ死に至らしめたものでその他重大犯多い見込で嚴重調査中

七人組强盜巧に逃ぐ

六日午前二時半頃撫順驛前派出所すぐ裏側の西四條通永安商會內に侵入せんとする七人組拳銃強盜があつたので吉田巡查丁巡捕が誰何すると拳銃二發を發射東方永安臺方面に逃走した、急報に接した當直の蜂須賀警部、小澤部長等數名は是を追跡永安臺方面を搜査する一方非番の倉田司法主任も刑事數名を連れ大官屯新場臺、機械工場附近を隈なく搜査したが犯人行先は遂に不明

抱妓のドロン

平康里樂陵三十七番地四喜班方抱妓陳蓉蓉（一九）は本年三月北平より現大洋九百元で抱へた美人であるが五日午後六時半頃馴染客千金寨在住の張秀鳳（二三）を見送りに出て行つたまゝドロンをきめた、奉天方

露人の狀況

て影響を見ざるも雜貨業、料理店等は時局のため大影響を蒙り事業不振のドン底にある
製粉所技師、商業代辨所員、自動車運轉手等當地在留ロシア人は男女小兒合せて二十餘名に過ぎざるが中大部分は白系に屬し中には二十餘年永住の者もあり、支那側にては時に彼等を警戒し居る事なきも彼等は開戰となり赤軍の勝利となるを極度に恐怖して居れり

不逞鮮人策動

問題起れると共に異口同音に支那はその昔の支那ではない、東鐵と同じく近き將來に必ず滿鐵も回收さる可しと云つて居る
新民府系の鮮人は昨年當地官憲の手にて取締せられたる爲市中に於て不穩の行動をなす餘地なきも、回收問題惹起と共に特に近頃撫順方面より共產系の有力鮮人五六名潛入し海林方面の不逞鮮人と策動し居れる形跡がある、支那側はこれが實狀調査と逮捕に苦心して居る

鮮人の狀況

一般鮮人は都合平穩なるも回收問

露支問題と寧古塔狀況
寧古塔にて　橫地信果

（三）
▲經濟上の影響　1、牡丹江及給爾河子上流にて昨冬伐出されたる松丸太約五千本、この中邦人の手にて牡丹江驛より浦鹽經由內地に輸出さる可き豫定のもの約三千本此外角材（數量は相場による爲め不明）相應あるも事變のため全然輸出不可能となつた
2、當地高岡號は主として浦鹽經由內地より輸入し居れるが、事變のため貨車不通浦鹽に滯貨砂糖七百俵を有してゐる
3、邦人營業中醫師の如きはさし

長春健兒團の天幕生活（西公園に於て）

哈爾賓

加藤會頭出發
京城に下車

哈爾賓商工會議所加藤會頭は五日夜出發東京に向つたが、聞く處によれば氏は途中京城に下車し鮮銀關係の哈爾賓銀行株券を今回滿洲銀行の哈市進出に關し株主の有利に解決すべき件につき鮮銀本店に交渉する由である、因に同氏は來る九月五日に當市に開催の全滿商議聯合會前に是非共歸哈の要があるので遲くも本月々末迄には歸哈すべしと

民會扱の電報

內地南滿等から來る居留民會扱ひの個人電報は每日午後六時迄に長春郵便局に到着した分を同局で取纏め支那郵便で民會に郵送し來るもので、之を民會では一通金五錢の料金を徵して配達してゐるが一ケ月の到着數約七、八百通であると

大橋君の水死體發見せらる

二日松花江で水泳中不幸溺死を遂げ行方不明となつた大連商工學校生徒大橋岡（一七）君の死體は漸く三日午後四時頃水泳現場の水中に張つてあつた針金に引つ掛つてゐたことが發見され、四日午後五時買賣街の自宅において告別式が行はれた

藤井氏歸國

居留民會副理事藤井完次氏は來る十四五日頃當地を引拂ひ東京に歸還する由であるが、時節柄氏に對する送別會は之を開催せず代ふるに適當な記念品を贈呈すべく關係者に於て夫々準備中であると

商議議員會

當地日本商工會議所では五日午後三時から民會公會堂で左記議案及び報告事項につき議員會を開いた
▲議案　全滿商議聯合會提出議案に關する件
一、關東廳よりの補助金下附願決定の件
▲報告事項
一、東、烏聯絡鐵道杜絕に因る浦鹽向輸出貨物途中停滯に關する件
一、同上による鐵嶺北滿向輸入貨物に關する件
一、豫約爲替信券に關する件
一、支那官憲の小麥輸出禁止內命に關する件
一、松花江滑撥艇哈爾賓浦鹽貨二重課稅撤廢に關する件
一、時局關係通信に基因する內地金融機關並に問屋筋の當地方面に對する取引緩和策に關する件
一、築島信司氏顧問就任の件
一、部門及議員委員選任の件

人事

▲關崎成雄氏（國際運輸取締役支店長）入露中の處同日夜十時五分大連より歸哈
▲朱紹陽氏（對露交渉支那全權公使）對露交渉の支那側代表として五日朝八時頃哈、同午後六時三十五分滿洲里に向け出發
▲中央軍官政治研究班東北視察團一行三十六名　三日午前七時二十五分寬々哈爾賓より來哈
▲築島信司氏（滿鐵哈爾賓事務所長）哈爾賓日本商工會議所顧問に就任

丁都の鐘

東鐵を初め凡有る赤色機關が支那から占收された今日、單り露ヶ赤な銀行、哈爾賓のダリバンクのみが泰然と仕事をしてゐる。
◇
そのいはれ因縁を聞けば、東支鐵金約一千萬をフイにする事。主として油房筋の多額の貸付金の回收を恐れる事。なぞが支那側で潰せない理由でロシア側が在支の全ダリバンクに引上げを命じたのに哈市のみを存置したわけは、云ふ迄も無く赤い根の存置であらう。
◇
市中の交換電話は支那の經營に移つてから故障續出加入者は大迷惑を蒙つてゐる、斯んな工合だと鐵路聯盟の共同管理は東鐵なぞより先づこの電話から始めねばなるまい。
◇
新內閣の緊縮方針に引つかゝつて日本總領事館の新築工事當分延期請負運動者何れもギャフン。
◇
今度の時局で烏鐵は全く上つたりで、東鐵は運送貨物や東鐵の聯絡收入皆無等のためこれも四苦八苦

四平街

臨時總會及び拂込の期日決定
愈金組設立認下されて

金融組合設立に關し昨五日關東廳より設立認可の入電に接したので山添組合長は同組合の速成を期すべく急遽三十八名の組合員を同日午後八時滿鐵社員俱樂部に招集し各自受持口數に依る拂込金の期日並に臨時總會による評議員の選擧方法につき一般組合員に諮る處あつたが結局左記の通り決定した
一、受持口數に依る拂込金は今六日より來る十二日まで即ち一週間內に拂込むこと、但し拂込時間は可成銀行執務時間內なること
二、臨時總會は決定に基き今六日一般組合に通知し、十日後即ち來る十六日午後八時滿鐵社員俱樂部に於て開催し評議員十名を選擧すること

金大間バス成績良好
近く增車回數を增す

七月十日より開通を見たる滿電經營の金大間乘合成績は豫想以上の好成績を收め七月廿一日迄の廿二日間に於ける乘客數は二、六八〇名と言ふ多數の數字を示して居るが、近く滿電に於ては現在使用の車輛を旅順式の車輛に取換ると共に再び一輛の增加を行ひ回數六往復を七往復乃至八往復と爲して運輸の圓滑を計る筈であると

鐵嶺

命知らずの華人自ら重傷を負ふ
實彈射擊の危險區域で盜んだ不發彈を叩付け

當地駐劄旅團長統監の下に去る四日以來鐵嶺郊外文家莊に於て步兵卅三、卅八聯隊步兵砲の實彈射擊を實施してゐるが、射場危險區域には危險標を立て監視兵を配して嚴重に警戒してゐたが、五日午後温家莊居住郭漢（三〇）は監視兵の目を掠めて危險區域內に侵入し、曲射砲不發彈一個を拾ひ午後四時頃自宅に持歸つた處を、近隣の者が發見し危險物なれば棄よと忠告したにも拘らず、郭はそれを聞かず獨ちさへ丁寧にと雷管を下部にして叩きつけた爲め轟然たる音響と共に炸裂し郭は左手指三本を挫ぎ取られ右腕上膊部の肉は飛び、右眼は別狀無き模樣

顏面に重傷を負ひ大騷ぎとなつて城內博愛病院に入院したが生命には

今日の案內（八日）

◇プール開放　水入替への爲め休止中であつた水泳プールは本日から平常通り開放
◇水泳大會申込み　來る十日午後一時から開催の全鐵嶺水泳大會申込みは本日中、申込所は地方事務所倉田氏、小學校山田氏へ

華人慰安映講

鐵嶺在鄉軍人會では明九日午後七時半より公園グラウンドに於て開催無料公開すると

開原

七月中開原驛勢

開原驛七月中特產物發送高左の如し（單位噸）

	七月中	昨年同月より累計
大豆	六一八九六	二三一二一六
高粱	四四四四	八一一一四
豆粕	一	一一五九四
豆油	一	一四五
小豆	一	二八一〇九
米	七一	五〇二二
粟	八四	三八五三
雜穀	四	八六四七
蘇子	三四	一八四二五
麻子	三九	三〇九二
雜穀	二〇	三〇二三
合計	六七七九八	一〇五三
昨年同期	五一八二〇	三五八二三四
比增	一五九七八	四八一六四一

尙七月末院內滯貨は大豆約一千八百七十車にて內官銀號手持品約一千車、其他は三井物產及大連油房筋の買取り品であると又七月末院內滯貨石數左の如し
大豆　二九六二〇〇石

公主嶺

全四平街對全公主嶺庭球戰

第一回オール四平街對オール公主嶺の庭球は四日午後一時地方事務所のコートに於て開戰、成績は左の如くであつた

四平街			公主嶺
1（尾上）豐島	三	四	（大關）石渕
2（金子）一松	四	一	（大隈）齋藤
3（赤武）杉野	二	四	（小林）佐井
4（酒田）春澤	二	四	（西元）上澤
5（上村）今井	三	四	（中村）梅森
6（藤原）藤井	四	一	（高村）村松
7（上島）豐村	二	四	（原土）田屋
8（末武）杉野	三	四	（久保山）本出

第二回戰は時間の都合上中止した

自稱支那將校銃器を密輸す

本月三日午前十時古田刑事ほか數氏は市內市場町二丁目義成棧に銃器の密輸者が投宿し居るとのことを探知し同家を臨檢被疑者を險擧取調べたところ原籍、奉天省撫內

金州

金普道路本年中三十里堡迄竣工

金州、大連間道路は既に完成し六日其の開通式を擧行されたが進んで金州、普蘭店間の碎石道路が引續き施工中にして目下二十里堡附近迄大體の道形だけ出來上つたが今年結氷時期迄には三十里堡迄完成せしむべく目下監督坂本技手を始め各係員汗だくになつて其の工を急いで居る

簡閱點呼成績良好

當地に於ける簡閱點呼は七日午前八時より金州小學校に於て擧行されたが成績至つて良好であつた

庭球選手自祝宴

嚮に第一回州內北部庭球リーグ戰に出場して優勝した金州軍庭球選手一同は五日午後七時より滿鐵食堂に會合盛讖旁々自祝の宴を催した

神社事件移轉派の勝訴

本溪湖神社移轉問題は嚮に香取氏等より奉天總領事館に對し共有權侵害訴訟の訴訟提起中の處五日判決言渡しあり原告即ち移轉派の勝訴となつた

畑中將披露宴
連山關大隊で

關東軍司令官畑中將は五日午前十一時連山關驛通過に際し驛頭には守備隊在鄉軍人會地方官民有志多數の出迎へあり、同司令官は安東に向つた、六日は連山關大隊本部に於て責任披露の爲め管下有志多數の招待宴を張り盛會であつた

畑司令官巡視
八日に來公

關東軍司令官畑中將は初度巡視のため八日十一時五十分着の列車にて來公丸福旅館に一泊、九日八時四十分發の列車にて出發すると

水町少將出發

前公主嶺獨立守備隊司令官水町少將は七日九時卅八分發の急行列車にて離公多數官民の見送りにホームは人垣をつくつた

本溪湖

野球熱旺盛
續出した諸チームの最近の戰績

當地に於ける野球はグラウンドに惠まれないのと、テニス熱に壓倒されて來た關係上ここ數年間は振はないこと甚だしかつたが、近來に至り漸く熱が上つて來たやうである。即ち本年六月始め組織されたヤングスタークラブが全小學校軍に挑戰し、猛練習を開始したのがそもそもの動機らしく、これに刺戟されて一般好球家間には野球熱が急激に勃興して來たのである尤も前記ヤングスターの挑戰はものにならなかつたが、それに刺戟された煤鐵公司の機械科工務科の對抗マッチによつて野球熱の火蓋が切られたのである。現在では前記三チームの外撫鐵製鐵科、守備隊、警察、地方事務所等にチームが續出して對抗試合每に人氣を高めてゐる。最近の戰況を記せば
工務科　7A—3　ヤング
地事軍　35—23　警察署
守備隊　6—3　總務機關區
の如きものである。何分未だ初期であるがためスポンヂボールの域を脫し得ないが、かくの如き狀態で進めば遠からずして往時の如き隆盛を見ることであらうと思はれる。

小火

五日午後九時十分頃當地紅梅街五七山覺店大有號事務室より發火、折柄警備中の警官に驅け出たので直に消防隊に通報すると共に家人及び附近の者を督勵して消火に盡力中、消防隊出動消火に努めたる結果大事に至らず同九時二十五分鎭火損害十圓

根本家不幸

當地方事務所公費係根本鈔氏次女知子さん（三つ）は病氣入院中の處六日午前三時遂に死去葬儀は七日午後三時本願寺に於て營まれた

構內掃寄雜穀競賣入札
十五日午後

開原驛構內事務所では構內掃寄せの大豆乙三一袋、丙十八袋、丁五袋、高粱乙六袋、丙六袋、丁一袋包米乙二袋、小豆丙二袋、雜物入袋、合計七十八袋を來る十五日午後二時第二貨物倉庫內に於て入札競賣に付する由、希望者は同驛迄に貨物係に照合されたいと

高粱	雜穀	合計
一〇〇〇石	一〇〇〇石	三〇七六〇〇〇石

敗退將棋
名家　（其七）

【飯塚氏二勝三回目】
左香落　六段　飯塚勘一郎
　　　　四段　萩原淳次郎
持駒　萩原氏　歩歩

持駒　飯塚氏　歩
【局面は前號指了迄の圖】

【盤面以下指方】△三四銀▲二四歩△六二歩▲同銀△四六歩▲三三歩△四五銀▲二三桂△三六銀▲四四馬△二六歩▲二五歩△同香▲同桂△同銀

【對局者の感想】飯塚六段曰く敵の二四歩は逆に銀を攻めやうとする含みがあつて弱りました。種々考へたが銀切りの味を作つて置く方が順當であると思つて六二歩と攻めた。萩原四段曰く敵の四六歩の時同馬と取つては四四歩と攻められると却々六二角成の切りがあつて六ケしいのです、三三歩と受けて自重した。無理かも知れないが武器を得る意味で一六歩と端を突いて強く戰つた。

【大崎八段講評】上手輕く六二歩と帶して同銀と取り四六歩と突出せしは棋譜に依り角を犧牲にして飛車を取らんとする含みあつてよろし。下手三三歩は弱し。四六同馬四四歩なれば同歩六二角成同金四三銀二二玉と寄りて戰ふ方五七桂成の先あつて有利なり。

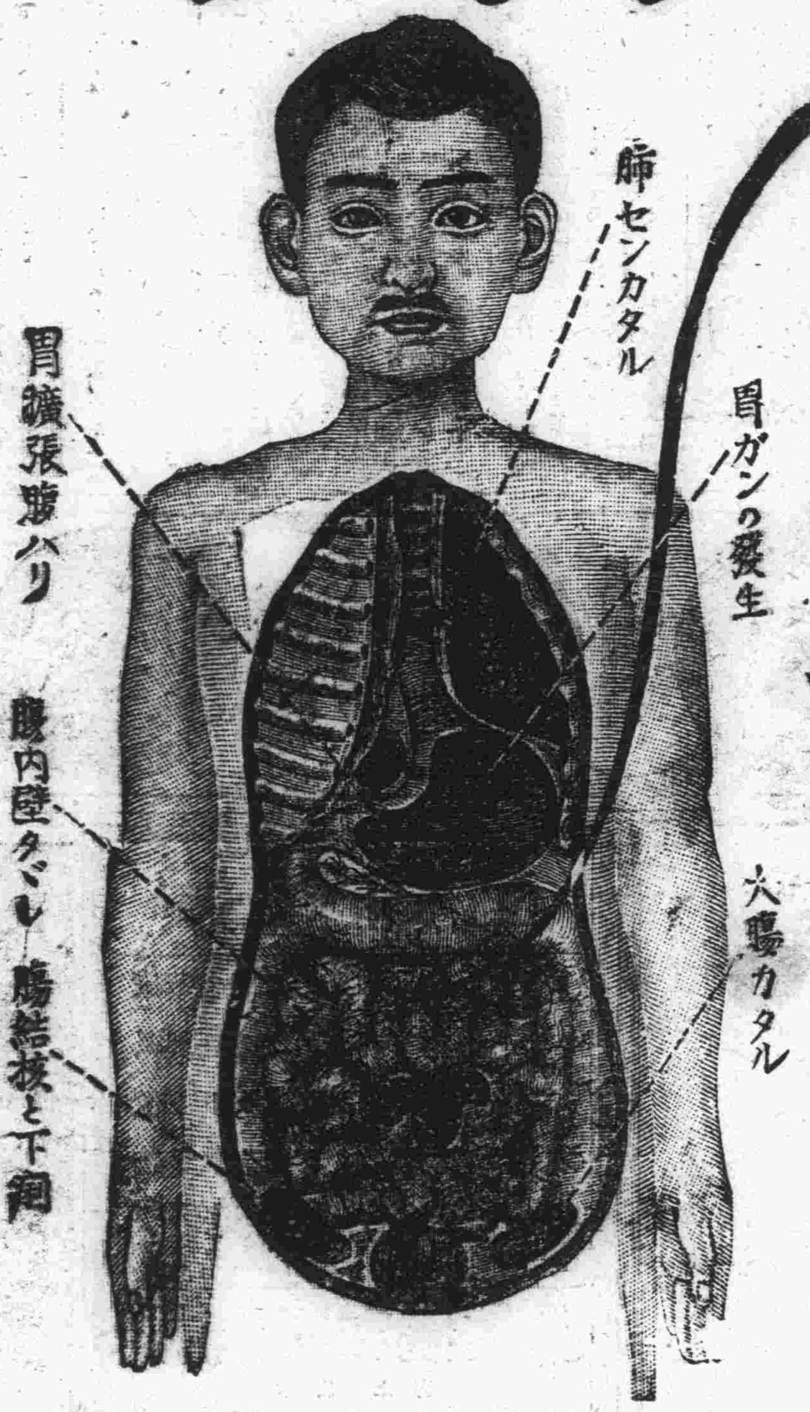
珊瑚と紫檀細工は
大連市信濃町市場正門前
國光公司
電話四六〇五番

慢性胃腸病に苦しむ人よ
是非ともアイフを服用せられよ

慢性胃腸病は人目にはさ程大病らしく見えぬも何しろ長い間胃腸の故障を捨て置きたるため其の機能をすつかり損傷せしめ内壁には恐ろしき疵やたゞれを生じ少しの刺戟にても直ちに痛みを覺え

●食慾進まず胸先つかへ嘔つきげつぷ出で
●常に下痢や軟便にて便には粘液膿汁を混じ
●腹はり放屁多く出でゴロゴロと鳴り下腹痛み
●滋養物を食するも身につかず身體益々衰弱し
●元氣衰へ顔色悪しく神經過敏にて氣短となり
●肺尖肋膜に故障を起し熱出で夜眠られず
●少しく飲酒や不消化物を食するも覿面下痢し
●重症にて痛み甚しく便に血液膿汁を混じ胃癌又は腸結核等の疑ひある危險症には是非ともアイフを服用して根本的治療せられよ
●アイフは胃腸病に對し最も親切に調劑せる良藥にして其主藥は加答兒の原因たる腸胃内壁の爛れて居る部分に附着して創面に薄皮を張り炎症を鎭め粘膜を強壯にし粘液の分泌を減じ大腸に於ては硫化水素と化合して硫化蒼鉛となるから自然と胃腸の弛緩を引しめ蠕動を制し下痢を止め痛みを鎭靜する特効がある。故に胃腸病者は此のアイフを内服すれば胃腸を健全にし食慾を進め血色を良し榮養の吸收を佳良にするから從つて體重を著るしく増加し服用後目に見えて健康を回復し隨分の重症でも必ず滿足なる大効果を得べし。

胃腸良藥
アイフ



この胃腸病はアイフで治る

アイフの主治藥効

急性胃加答兒、慢性胃加答兒、胃酸過多症、胃擴張、胃アトニー症、胃液缺乏症、胃下垂症、胃潰瘍、胃癌、急性腸加答兒、慢性腸加答兒、大腸加答兒、粘液性下痢、神經性下痢、腸結核、腸潰瘍、赤痢性盲腸炎、下痢性腹膜炎、食傷り、水傷り、冷腹より起る腸胃諸症に用ふれば下痢を制し、腹内を整え、食慾を進め、体重を増加するの効あり。

藥價
實費アイフ　四日分 七十五錢　八日分 一円五十錢　十七日分 三円　四十五日分 七円
眼用特製　十一日分 五円　二十三日分 十円　三十六日分 十五円　八十日分 三十円

本舗へ御注文の方は藥價を郵便爲替又は振替大阪三四五番順和公司宛へ御拂込あれ[illegible]

發賣本舖　大阪市東區清水谷西之町 三六五　振替大阪三四五番　順和公司　電話東五六四・五〇〇二・五〇〇三番

各地代理店

大連市浪速町	日本賣藥會社
大連市浪速町	井上誠昌堂
大連市監部通	東瀛大藥房
大連市伊勢町	脇川延壽堂
大連市東郷町	尾野島藥局
奉天小西關	廣濟堂藥房
奉天小西關	井上誠昌堂
奉天浪速通	鶴原藥局
營口永世街	東瀛大藥房
鞍山赤城町	溝上支店
遼陽佟家街	安達大藥房
遼陽本願前	並木文光堂
撫順榊石町	福田藥舖
鐵嶺曹業町	宮竹藥舖
鐵嶺鉄嶺西	平記大藥房
安東縣市場通	井上誠昌堂
安東縣市場通	晃榮堂藥房
長春東一條	西澤藥舖
天津南旭街	正文洋行
天津北旭街	丸二大藥房
北京東單牌樓	東亞公司
哈爾賓傅家甸	長壽堂藥房
哈爾賓傅家甸	旭昇號
齊々哈爾	稻野富山堂

文藝

日本新劇壇の現勢展望（四）

青木實

「新劇協會」も思想的轉換の止むなきに至つた。この劇團にあつては、左傾は少し許り追從的である、故に「止むなきに至つた」と云ふ、今回の創立十周年記念興行を見ては、十年間一體何をしてゐたのか？と反問したくなる程、技術的になつてゐないのである。俳優の下手さは言はず「新劇協會」が今日の衰微を招いた致命的缺陷は、良き指導者を持たなかつた事と、新劇運動をする上での、しつかりした自覺、そして立ち場、目標をもたなかつた事とである。首腦者畑中蓼坡氏が十年間の經濟難と戰ひ乍らも、とに角名義だけでも「新劇協會」を支持した其の演劇に對する熱愛には、涙ぐましくなるものがある、その畑中氏が今回、思想的に轉換し得たには、そして曲りなりにも階級的藝術としての新劇に新なる第一歩を踏み出すに至り得たには、同協會の仕事を今日まで蔭にあつて援助してゐた金子洋文氏の功績である。

今回の公演目録は、前田河廣一郎作「クレオパトラ」五幕七場、葉山嘉樹作、金子洋文脚色「海に生きる人々」三幕五場であつた「クレオパトラ」は既に讀まれた方は御存知の如く、始めの方は、クレオパトラとアントニーとの戀愛が仕極無技巧に、進行する退屈なもので、最後の場面で「偉大なる黒人」を登場させて、所謂暴露をさせる戲曲であつて、前田河氏のものゝ中でも良くない作である。その上クレオパトラに扮する花柳はるみ氏を始めとして皆その任でなく恐ろしくつまらない芝居であつた「海に生きる人々」は金子洋文氏の文章に依つて、今年の春頃から期待してゐたのだが――殊に、金子氏の脚色家としての手並みに――ところが之れも良くない芝居となつてしまつた。原作は評判の良いものだが、金子氏の脚色は「ストライキ戰法教授」を舞臺の上に實演したやうなものであつて、それも可成り常識的なものであつた。或ひは實際的な勞働者諸君が見たら得る處がある芝居かも知れないが、と一應思つてもみたが、この程度では現實的に辛苦をなめてゐる勞働者諸君が「我らの芝居」として心から喜んで觀るかどうか？少し疑問である。最後の場面に於て勞働歌を合唱させたのも、取つて付けたやうで面白くなかつた。要するに氣の毒にも轉換後第一回の公演は失敗に終つた。

「新劇協會」は今日までの十年が多難であつた如く、明白の日も期待できない――技術的にみて、餘り劣つてもゐるし、經濟的には既に行き詰つてゐた――のではなからうか？然し「左翼劇場」が「戰旗」の機關であるが如く「新劇協會」も金子洋文氏の媒介で「文藝戰線」と提携したやうだから、或ひは「左翼劇場」と對立して張り合ふやうになるかも知れん。僕が見に行つた日にも、前田河、小堀、平林、葉山等々「文藝戰線」のお歴々が見に來てゐた。話は違ふが、僕は彼の人々の書くものに似ない靜かな態度に驚いた。又さうであることに依つて親みを感じた。

「心座」は、四月第十回公演として「トラストDE」を上演した。エレンブルグ原作、メイエルホリッド脚色、村山知義演出。昨年市川左團次について、渡露し、メイエルホリッドの演出を實地に見てきたといふ河原崎長十郎のエンスボートの演技振りは闘拔けてよかつたが、外にこれと言つて目に立つた俳優はなかつた。其一の原因としては、演劇を映畫的に、すら運んでゆくのみで、劇としての本質に根ざした良さを忘れた氣味があつたためでもある。

「トラストDE」の如きは、そのアメリカニズムな大仕掛を一度は見てもよいが、二度とは見る氣になれない。――言ひ換へれば食ひ足りない、味はひの稀薄な芝居なのである「心座」同人中にもコムミニスト村山知義氏がゐるかと思ふと、藝術至上主義的な舟橋聖一氏がゐるし、歌舞伎俳優としての河原崎長十郎氏其他がゐるので今後如何なる方向に歩み始めるかゞ當然問題となる譯である。然し主たる演伎部員が歌舞伎劇で飯を食つてゐる俳優達なので、彼らが本業を投げ出さない限り、試みとして、或ひは趣味として、新らしい芝居を折々演るに過ぎない。故にその前途には大きな期待はもてないとみるのが妥當であらう。

よろこび ―金丸君に―

大庭武年

三月末日の午後、春寒の火の氣のない一室で、君と僕は、今最後の推稿を終つたばかりだと言ふ君の原稿「滿蒙の地より母國の友へ送るの書」を、互に落ちつけない氣持で綴じ合はせてゐた。もう時間も晩くなつたので一刻も早く出さなければと僕たちは可成り急いでゐたのだつた。その時、僕は冗談でなしに眞面目に恁う考へ、恁ふ言つたのだつた。

「君、これア確に當選するぜ。どうもそんな豫感がするよ」

勿論、僕は、原稿が、出來あがる毎に一回目二回目と讀んで聞かせてもらつてゐて、實の所全く敬服し感心しちやつてゐた。僕は滿蒙事情には全く暗い人間なので、丁度内地にゐるその「手紙」の讀み手の立場に適してゐた。さう言ふ僕が確實にその「手紙」に魅了され、そこに書き込まれた種々の滿蒙事情に耳を傾けさせられたのだから、もうそれだけで、この原稿は或程度迄の當選のポシビリテイはあつたのだ。然し、それが僕には、それ以外になんだか豫感的に成功が考へられてならなかつたのである。

果然、その結果は僕の豫感を裏切らなかつたのだつた。君の「手紙」は錚々たる人達の原稿をしりへにして一等第一席の榮譽をかち得た。假令締切の當時から確實視してゐたものであつても、この全き事實が、常に君の側近者であり君の努力の傍觀者であつた僕に、素晴らしいよろこびをもたらせない筈はなかつた。僕は君と同じ程度に欣喜したのだつた。

だが、今になつて僕は考へる。僕の豫感は、或ひは全々根據なく泛び上つたのではなく、その實何かに倚り所があつたのではなからうか？

さうだ、僕は今、君のあの強い信念「――蒔いただけの種に對する花は必らず咲かなければならぬ」と言ふ日常の言葉を思ひ出す。實際これこそ、僕に君の成功の確實を想はせたものかも知れないのだ。君はよく「俺は屹度當選すると思ふ」と豪語した。僕はそれに對して躊躇なしに「俺もさう思ふ」と應へてゐた。然し、この言葉の裏には自惚や空の想勝算でなしに、どれだけ血のにじむやうな勞苦が、そして不撓な熱意が、その仕事に注がれた事實を、君が、そして僕が、見詰めてゐた事か！

僕はつくづく思ふ「光明は常に彼岸にある」と。平凡ながら、今度の君の成功で僕は切實にこれを感じたのである。君も、今後、益々、君の信念を堅くし、そして生活戰場を勇敢に行進してゆく事が出來るだらう。今度のよろこびは君の努力と信念の將來への門出のそれだ。君はまだ廿六歳の弱冠、前途は洋々としてゐる。ひとつ今度のよろこびを將來に迄、何等かの形で生かして行つてもらひたいものと思ふ。最後に友達一同に代つてこゝで君の萬歳を叫んで置く。

滿洲と郷土藝術 プロ藝術の發生を期待

批評は正しい認識の下になされたものであつてほしい。そんな氣持ちで五百木氏の四月十八日本紙上に於ける「滿洲文藝生れよ」を讀んで見た。

要約すれば、それは滿洲を中心として、既にある歴史を經過した今日、郷土藝術が發生すべきであるのに、一つは「これでも詩であるのか」（我克）一つは「悲慘である」（赤イ街）處の詩以外には「もつとよいもの」「ほんもの」が隠れてゐるに違ひないと信ぜられるが、手近な文藝小雜誌には、何ものも見當らぬと言ふにつきてゐる。

私はそれ等の詩が立派な詩であると抗辯しやうとは思はない。

それは勞働に疲れた都會人が、妙に苛立つた神經で、一つはある小さな部分に對する感覺のゆとりを、歐文と和文の交錯の中に感じを出さうとしたたどたどしい萌芽であり、一つは思想上に困亂を來してゐる世紀末人のデカタン生活氏の言を藉りて言へば「日本資本主義末期の頽廢と、商業主義と、そしてあがきのつかぬ自棄的詩」であるのを認めたい。

詩そのものゝ上手下手は兎もあれ、詩の制作が單なる頭腦の空中滑走でないとするならば、その製作の對象たる生活態度、乃至は環境を究明批判せねばならないのではなからうか。

そこで靜かに吾等の詩的環境の大連を俯瞰しやう。何處に此の期待せられるやうな素朴さ、新鮮さ健康さがあるであらう。金と女と酒と……其處には低劣な趣味と俗惡なる流行、最も醜惡な「母國の延長」と、親の膝元を離れた野良息子の放縦無頼さがあるばかりではないか。

如斯原因は氏も認めて居られるやうに、如何なる田舍にも浸潤、資本主義の暴威を擅にして居る處の、その影響に求めなければならない。斯樣な世界には、全く搾取と酷使以外に何ものも求めることは困難である。飢餓と疲勞に困亂した頭の中には「愛すべき土泥」は煤煙と塵埃で一杯である。滿洲の何處の土地に愛すべき滿洲の菫が咲き星が輝くであらうか。

藝術は今や個人主義より民族主義を經て國際主義へと、資本と同樣の過程を進みつゝある、郷土藝術……なんとなく一昔の思ひ出のやうにさへ思はれる。

行詰つた資本主義は喰ひ過ぎた豚のやうによちよちしてゐる。然もこの豚の背に築かれた文化は、有田ドラックの廣告の材料に使はれさうに腐つてゐる。

かゝる社會に對して、正しい認識と臆面なき批判を下し得るものは、小市民的な一愛郷者にはあり得ない。それはプロレタリアートにのみ許された獨自な階級的立場である。プロレタリアートの意識生活、それのみが現在何れの土地に於いても許される藝術の素材ではなからうか。

プロレタリアのみが、資本主義の腐敗に抗議を持ち、デカタンに挑戰し、建設と希望に、新鮮な健康な叫びを擧げ得る唯一のものであらねばならぬ。

五百木氏の「もつと眞面目である短歌のグループ」にさへ郷土としての滿洲を詠んだものゝない理由もこの邊にあるのではなからうか。

私は滿洲に百年待つても郷土藝術が發生しないであらう事を斷言すると共に、滿洲に於ける眞實なプロレタリア藝術の發生を期待して止まないのである（狂介）

全滿洲的統一的文藝運動の提唱

河野繁

【上】

吾々は、今や、滿洲の文藝運動及び文藝家のサークルの極めて重大なる歴史的瞬間を閲してゐる。

そして、そこから觀取し得られる文藝運動が危急なる一段階にあることを明白に暗示してゐる。

即ち、滿洲に於ける文藝運動は斯くも擴く普及し、滿洲に於けるあらゆる隅々に力強く根を張つた結果、今日、それは自己を統合しより高き形態をとり、一定の姿態と、一つの組織とを作り上げんとする、そのものゝ努力が押へがたき力を以て現れてきた。

最近數年間の特徴とするところは藝術的概念が知識階級の間へ驚くばかり急速に普及したことであり、さうして藝術に對する渇望は結合的形態となり、地方的グループの結成へと志してゐる。亦一般大衆の獨自的な自然成長的文藝運動は社會的思惟の以上の潮流へ合流せんとしつゝある。

だが、斯かる傾向――運動――の主要特徴は、その分散的、地方的運動であることである。

地方的なグループは、其の他の地方のグループとは無關係に、剰さへ同一地方で同時に活動してゐる。亦現に活動してゐるグループとさへ無關係に發生し、且、活動してゐる。其處には何らの傳統も何等の繼續性も創造されず、そしてそれらの反映は地方的な分散的出版物に遺憾なく發揮され、滿洲が既に作り上げた藝術との連結の缺如をさへ反映してゐる状態にある。

圖書館小話（四）

橋本生

漢字と能率

この頃或る必要から、主として平假名を以てした索引を見た。索引の排列としては一種の變體で、その排列は、いろは順でも、五十音順でも無く、本文の順序によつたものなので、かういふ變則的なものによつてものを云ふのは間違ひかも知らぬが、この索引の檢出しにくいことは非常であつた。仕方が無いから、いつそ本文を見ると、こちらは漢字もあり、假名もあつてその方が遥かに探し易かつた。この理由は直ぐ分る。平假名には形の似た文字が多くてうはらと、めはぬと、はほと、その他れねわこと、甚だしい時にはちとさでも見あやまることが多いのに、それを漢字で書けば、各別々の文字が出て來ることが一つ、それに平假うみ、うめは二字に讀む人が多くは無いかと思ふが、海、梅は偏旁に二分して讀まなくても、一目で分るのではないかといふことが二つ。まづ一寸考へて、こんな理由が成立ちさうに思へる、そして之は、今云ふやうな索引でなく普通の文章に於てでも云へはしまいか。子供の繪本などに、假名ばかりで書いたものを讀まれた人は隨分骨の折れることを經驗したであらう。

之は讀む時のことである。書く時は海は假名の方が早く、梅も假名を勝つて居ると云へるが、印刷するには、假名では海ならいやでも活字を二つ拾はねばならず、男なら三つ拾はねばならぬ。

讀み、書き、印刷する上に於て私の以上の議論からすれば、書くことだけが、假名の長所ではないか。ところが、今後社會の實務の上からは、書くことが漸く少くならうとしてゐる。即ちタイプライターがあると云ふと、そのタイプライターの使用に於て、實は漢字が厄介なのだ、さうであるが、之には印字機とか、打字機とかいふ名稱があるらしい。さうすると叩く度數は、三と七になる。それに能率一般から云へば、文字が紙面を費す程度だつて看過する譯には行くまい。

こんな思付きを書けば、漢字が相當のさばつて來るやうであるが私は漢字論者でもなく假名論者でもないので、實際宙ぶらりんに迷つてゐるのだが、そして右の議論も、練上げた結果でなく、稍常に考へれば、兩者の優劣を云ふにもまだいくらも不足のあるのに氣付いてゐるが、今は假りにかう記して置く。

併し、も一つ假りに云ふことを許して貰へるなら、能率の上から漢字のいやがられるのは、學習上に不便だ、即ち覺えるのに困難だといふにあるかと思ふ。之には何人も異論はあるまい。けれども、日本人が漢字を學習するのは、只心力の浪費だけに過ぎなくて、その鍛錬に資する所が絶無だらうか鍛錬に多少の效果がありとすれば今日普通に考へてゐるやうに、心力のまる損にはならぬかも知らぬか。漢字の學習が、單に記憶といふだけの、餘り高等でもない心力の練習だけに止まらず、それ以上の能力養成にも利益のあることを、明日の研究家は究明するかも知れぬ。普通教育だけは、漢字を止めようとも云ふ。漢字なき普通教育を想像して見ると、ベース、ボールとだけ云つて、野球といふ語は出來ぬ、三段飛の代りに、ホップステツプ、ジヤンプと、云ひ、書き印刷せねばならぬ。或は漢字を廢して、國語を復活させるのも面白い。野球はたまあそびとも云へる。三段飛なら、そのまゝ國語である。けれども、どれもこれも國語に直し得るか、日進月歩の世間の森羅萬象を漢字を使用せずに、無理に日本化さうとしたら、非常な努力を要することであらう、たとへ出來たとしても、現在の誤譯語以上の混亂を來たすであらう。之を能率的だと云ひ得るであらうか。

國家の存立する以上、國民精神の養成向上は要求される。日本の國民精神に關係ある古典は、漢字で書かれた。漢字を廢した教育を受けた人々の爲めには、古典の書き直し、讀み直しをせねばならぬその努力は、普通教育でも漢字を覺えさせるのに比して、どちらが大きい。

直輸入 ウオターマン萬年筆 アメリカントランプ
Waterman's Ideal Fountain Pen
大連市大山通り浪速町角 滿書堂文具店 電話四九九四・四三〇六番

ヒヤ奇應丸
小兒良藥 本樋屋
暑さ＝小兒病＝全快 救急良藥と目まぐるしい家庭レヴュウ
カン、ムシ、ネツで弱いお子は暑さあたりでヒキツケ易い
吐乳、青便の消化不良症や神經質で夜啼するお子
腺病質で顏色惡く元氣なく少しも太らぬお子
氣絶した時の應急手當にも起死回生の樋屋奇應丸
無代進呈 豐富なる育兒の知識 育兒の友
本舗 樋屋合資會社 大阪天滿橋

マスコット 十二時間保持 蚊とり線香

お口のこえたお方には 星印ソース
BRAND SAUCE

紫檀細工
家具 置物 革製 トランク 金屬製 シガレツト 樟製 衣裳入 旅行用 各種 支那各地名產品
御設計調製引受け 色合御好みに應じ塗替へ修繕、締め直し等迅速に可致候 價格低廉 列品と工場製品御高覽の上御批判願候
大連山縣通三 同和號 本店 上海 電話六一八〇

赤玉ポートワイン
海氣すふべし 赤玉のむべし

常に新柄と新型 ユルヤカニシツクリト
大連 丁子屋洋服店 電話六二六七 振替大連三三九

婦人の便秘に 下劑ラキサトール
各藥種店にあり

建築 構造 設計監督 計算 鑑定
大連市播磨町六七 宗像建築事務所 工學士 宗像主一 電話三四九五番

新製 五百番 マスター衿白粉
S子とM子の衿物語
【S子】アナタはお衿にどんな香水をお用ひになるの？
【M子】アラいやだ 妾し衿になど香水を使ひはしないわ マスター新肌色衿白粉の香よ
【S子】ソウ白粉を塗た樣な白さと見えないわね 肌の青黒い妾などは自然色が良いわね
▲色味の選び方は三色あり マスター五百番の三色は 新肌色 自然色 白色
色白くなる衿 婦人方の悦 地肌も共に美白化する 肌色衿白粉の選び方
▲色黑く顏色くすむ方には マスター百番の自然色が最良
▲肌白くて赤味勝の方には マスター百番の新肌色が第一等
サラつとして化粧下・日ヤケ止に 第一等 マスター百番クリーム
全國化粧品店・藥店・百貨店に有
五百番 衿白粉

全滿各地の水害後報

警備會議を開いて遼陽在住民緊張す

七日夜の狀況次第で避難準備　支那側は多數死傷か

【遼陽特電七日發】七日午前十時半から警察署に師團、領事館、地方事務所、憲兵隊、在鄕軍人會、町內區長參集緊急警備會議を開き左記事項を協議した
一、自警團員を招集して勞力供給の準備を爲す
一、町內區長は今夜の狀況を見て在住民の避難準備を爲す
一、滿洲紡績、水源地の保護
一、本町筋堤防の防禦工事を聖德寺、工兵隊に依賴すること
尙、午後より水勢漸次減退しつゝあるも支那家屋の崩壞數十戶に達し死傷多數ある見込み

水源地に浸水し飲料水止る

工兵隊が出動して鐵舟を浮べ排水中

【遼陽特電七日發】遼陽上流本溪湖方面の水勢は遼陽城東門外において堤防より溢れ、南門外から滿洲紡績一帶を洗ひ工兵隊方面に奔流しつゝあるがため、滿紡職工は辛うじて避難したるも水源地に浸水したるため在住民の飲料水を忽ち停止した、之がため工兵隊の鐵舟で蒸汽ポンプを送り排水に努め今夜から給水する見込である

本線の開通けさ大連發の急行から

七日午前十時以後滿鐵本社に達したる各地の水害狀況並に復舊見込み（七日午後一時三十分現在）は左の如くであるが大體各地よりの報告を綜合するに各地共減水期に入つた模樣であるが天候依然不良にて堤防決潰、線路土砂の流失等による故障は寧ろ減水期に頻發し易きものとして滿鐵では非常に憂慮してゐる

滿鐵本線

十里河、沙河間は三六七、二八四粁橋梁附近の線路浸水し上、下共本線不通となり現在の所では復舊見込全然不明である

安奉線

吳家屯、蘇家屯間二五四粁附近を中心として上、下線共土砂崩壞の爲め不通、目下上、下線を切換へ一線を復舊せしむる豫定にて工事中

撫順線

深井子、李石寨間のみ七日午前十一時に至り漸く復舊、撫順、大官屯間の徒步連絡は線路上方の人道橋を利用し第一六五、一六二列車より之を開始中

滿鐵鐵道部事故係への入電によれば、滿鐵本線七日午後四時現在の狀況は沙河、蘇家屯驛間下り線及び十里河、沙河間上り線の運轉手配を了した、また奉天十八時發臨時列車を煙臺驛まで運轉せしめ同列車以後は單線運轉をなす豫定である、尙ほ現在太子河は約一尺減水してゐると、また劉房子陶家屯間六五三粁六〇〇米―六五四粁四〇〇米間下り線は地盤軟弱のため第一三列車より一五粁速度にて徐行運轉中で全線の開通は八日八時十分大連發急行列車からの見込みであると、なほ午後十時半に入つた情報によれば

遼陽首山堡間　水害個所は上り線だけ八日午前五時ごろ迄に開通の見込み、下り線は九日中に開通の筈

遼陽張臺子間　下り線は八日夜十二列車までには直通の見込で上り線は十日中に開通する筈である

陳相屯吳家屯間　八日午前七時半より徒步聯絡可能の見込、徒步距離五丁

大官屯撫順間　徒步聯絡の距離は約四キロである

本社特報に集るファン

本溪湖驛でも列車立往生

乘客二百三十餘名公會堂に收容さる

【本溪湖特電七日發】豪雨のため陳相屯、吳家屯間の鐵道被害甚だしく之がため列車運行不能に陷りたる奉天行第一列車七日六時着は當驛に立往生し乘客二百三十餘名は公會堂に收容された―復舊の見込立たず連絡は徒步によるの外なきも今の處不能である

奉天の豪雨

支那側に出水

【奉天特電七日發】奉天に於ける六日中の降雨量は坪當り二石四斗五合二勺にして大正二年以來の豪雨であつたが、幸ひに奉天市內は何等水害なく、支那側は小西邊門附近や城外に多少の出水を見たが七日朝より減水して常態に復した

郵便物奉天に山積

【奉天特電七日發】滿鐵線奉天以南、安奉線及び撫順線の列車不通のため、該地方から奉天地方へ遞送さるゝ郵便物、新聞類は全然到着せず、又該地方への發送不能のため奉天郵便局では郵便物が山積してゐるも、局員は如何とも爲し難き狀態にあり目下のところ對策を講ずる餘地がないと

京奉線の鐵橋流失

【奉天特電七日發】六日夜の豪雨のため京奉線中新民屯附近及び錦州、女兒河間の鐵橋が流失し、なほ錦州東新莊間の線路も洗流されて不通となつた

保線係主任被害地へ

滿鐵參事保線係主任石村長七氏は水害による各線復舊工事狀況視察の爲め七日九時發急行列車にて各線の被害現場に急行したが鐵道部では七日午後十時迄に各地より集る被害報告と其後の減水狀況等を綜合し完全な連絡を採つた後愈々必要に應じて復舊工事用苦力技術者並に工事用諸材料等を現場に向つて急送する筈であるが目下の處では被害の箇所、工事の難易等尙ほ未だ確實に判明せぬため何等具體的には決定し得ないと

撫順水田の被害は二百町步に達する慘狀

濁流に人畜の死體が浮き沈み

【撫順特電七日發】既報の如く六日午前五時より七日午前六時に亘る豪雨は坪當り二百四十ミリにして大正十二年以來の豪雨にして最も悲慘を極めたのは龍鳳新屯部落の水田九十町步搭連部落八十町步其他合計罹災水田二百町步は出穗前の肝腎の際滔々たる濁流を被り近年にない豐作の夢破れ肥田は一朝にして泥海と化し損害は巨額に上る見込みである、その濁流に人畜の死體浮きつ沈みつする樣は酸鼻を極めてゐた、炭礦側は東岡搭連、新屯、東鄕、各坑浸水作業不可能に陷つた、なほ深井子、李石寨間は七日午後三時復舊したるも楊柏堡橋は當分復舊の見込なく撫順驛の事務を當分大官屯に移し七日十八時四十分より開通の見込である

撫順線假橋を修理し開通

【撫順特電七日發】大官屯撫順間の列車不通箇所は從來使用しなかつた假橋を應急修作の上これによつて百六十五列車が運轉して最初の開通を見た

吳家屯陳相屯間鐵橋流失す

橋上二十五尺の增水

【安東特電七日發】六日朝來の豪雨により七日七時安東着の列車は九時間の延着を見たが、右列車通過後吳家屯、陳相屯間の鐵橋流失し茲一週間は開通の見込み立たぬ何しろ橋上廿五尺の增水の事とて手のつけ樣も無く兩三日にして減水を見れば徒步聯絡の方法を講ずべきも目下のところ旅客郵便物貨物等一切不通の狀態で被害も甚大なる模樣である

煙臺へ復舊材料車

工事は困難

【奉天特電七日發】各地線路被害箇所復舊工事のため奉天鐵道事務所では本日復舊工事材料を滿載した貨車一箇列車を繰出し煙臺に至つたが、同地附近は未だ線路上一尺餘り浸水して居り、遠からず退水するとしても線路が洗流されてゐるので復舊工事完成までには相當日數がかゝる模樣である

堂々名鐵軍を破り見事滿俱軍優勝

―五對零のスコアーを以て―

大連三度覇を唱ふ

【東京特電七日發】全國都市對抗野球大會決勝戰滿洲俱樂部對名古屋鐵道局野球戰は七日午後三時より明治神宮球場にて擧行、滿俱は昨日のヒーロー濱崎を休めて兒玉を立て名鐵は例に依つて淸田をプレートに送つたが滿俱徐々に點を加へ、加ふるに兒玉は初めて會心の投球を續けて名鐵の鉅棒を抑へ五對零にて滿俱見事に優勝す、かくて試合終了後全員起立のうへ戶山學校軍樂隊の君ケ代吹奏裡に榮ある優勝旗は滿場の割れるが如き拍手を浴び三年連勝の大連滿俱軍に授與されて目出度大會の幕は閉じられた、閉戰四時三十五分、球審桐原、壘審井口、森岡、滿俱先攻、試合經過次の如し

回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
名鐵	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
滿俱	1	1	1	0	0	0	2	0	0	5

▲第一回　滿俱永澤二匍失に出で木原のバントに二進、長澤の右前安打に三進し、長澤二盜片岡四球で滿壘の好機を迎へ濱崎の遊匍に永澤本壘に刺されたが、吉野四球で長澤押出しの一點を收め、宗正の二匍に吉野封殺△名鐵藤原（好）投手足下を拔く安打に出たが北野のバント三飛となり、高須の遊匍に藤原封殺、高須二盜して刺さる（滿一名零）

▲第二回　滿俱吉富左越二壘打、兒玉の中犧飛に三進、永澤の二越テキサスに吉富生還、永澤二盜に刺され木原三匍△名鐵牧野四球山本の犧打に二進然し淸田三振、喜多村左飛（滿一名零）

▲第三回　滿俱長澤二匍失、片岡四球で二、一壘に寄り濱崎の見事な右翼二壘打にて長澤生還、宗正三振吉富二飛△名鐵刈野二匍藤原（吉）一邪飛の後藤原（好）中前安打して直ちに二盜したが北野三振（滿一名零）

▲第四回　（名鐵北野退き船田左翼に入る）滿俱兒玉中飛、永澤投匍、木原二强匍△名鐵高須右飛、牧野一直、山本二匍に凡退（兩軍零）

▲第五回　滿俱長澤一邪飛、片岡中飛、濱崎四球を利して出でたるも吉野三飛△名鐵淸田二匍、喜多村遊匍、刈野捕邪飛（兩軍零）

▲第六回　滿俱綠川（宗正と代る）投手左に安打し吉富の犧打に二進、兒玉四球に好機を得たが永澤右飛、木原遊匍△名鐵藤原（吉）四球藤原（好）一邪飛船田の二匍に藤原（吉）二進したが高須三振（兩軍零）

▲第七回　滿俱長澤四球直ちに二盜し片岡の遊三間安打に三進へ濱崎の一匍で長澤生還、片岡三進綠川二匍失に生きる間に片岡生還△名鐵牧野四球に出で山本の犧打に封殺、淸田の遊匍は山本と共に併殺さる（滿二名零）

▲第八回　滿俱吉富遊匍、兒玉中飛、永澤三振△名鐵喜多村右飛玉越（刈田に代る）遊擊右に安打したが、內山（藤原吉に代る）投匍してまたもや併殺を喫す（兩軍零）

▲第九回　滿俱木原長澤共に三匍片岡三壘左を拔いたが濱崎右飛△名鐵最後の攻擊に移つたが藤原（好）遊匍、船田二匍、高須遊飛に榮あるウイニングボールは長澤の手に入る（二壘打濱崎、吉富一）

（滿俱）

	打數	得點	安打	犧打	盜壘	三振	四球	過失	刺殺	補殺
4 永澤	5	0	1	0	0	1	0	0	2	7
9 木原	4	0	0	1	0	0	0	0	2	0
6 長澤	4	3	1	0	2	0	1	0	4	3
2 片岡	3	1	2	0	1	0	2	0	4	1
7 濱崎	4	0	1	0	0	0	1	0	1	0
5 吉野	3	0	0	0	0	1	1	0	1	0
8 宗正	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0
8 綠川	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0
3 吉富	3	1	1	1	0	0	0	0	13	0
1 兒玉	2	0	0	1	0	0	1	0	0	3
計	32	5	7	3	3	3	6	0	27	14

（名鐵）

	打數	得點	安打	犧打	盜壘	三振	四球	過失	刺殺	補殺
4 藤原好	4	0	2	0	0	0	0	3	2	1
9 北野	2	0	0	0	0	1	0	0	1	0
9 船田	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0
5 高須	4	0	0	0	0	1	0	0	1	4
8 牧野	1	0	0	0	0	0	2	0	4	0
7 山本	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0
1 淸田	3	0	0	0	0	1	0	0	0	3
2 喜多村	3	0	0	0	0	0	0	0	3	2
3 刈野	2	0	0	0	0	0	0	0	11	0
3 玉越	1	0	1	0	0	0	0	0	2	0
6 藤原吉	1	0	0	0	0	0	1	0	2	3
6 內山	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	26	0	3	1	0	3	3	3	27	13

バットの響

名鐵、滿俱ともに練習の充分足りたチーム同志の試合だけに大きな波瀾もなくゲームは非常に早くスラスラと進み試合時間一時間卅五分の記錄を作つた▲名鐵の重鎭藤原（好）のタイムリーの三失は餘りに大きな傷手ではあるが、兒玉の好投に打擊を封じられて安打僅かに三本しか放つことが出來なかつた以上けふの敗北も致し方あるまい▲然し兩軍共にチームワークの取れたチームだけに試合は氣持よく進行し非常に美しいものであつた、遂に優勝の榮を得た大連滿俱軍は攻、守、走共に實に立派な足跡をこの大會に殘した

對全大阪戰に捷つて優勝の自信つく

滿俱の猪子一到氏は語る

滿俱優勝の快報を齎せば滿俱元老猪子氏は談る

有りがたう、まあこれで大連市民にも申しわけが立つたわけです、對大阪戰にはもう負けたとあきらめてゐましたがそれに勝つたと知つた時に優勝の自信がつきました、三年連勝すれば次回の大會は大連でやつてくれるやうに交渉をしたいと思つてゐます。久し振りに今日からまたゆつくりと寢られます。

底力ある打擊と投手の好投

優勝の一原因

◇中澤滿俱監督談

滿俱中澤監督は滿面に笑を浮べつゝ語る

勝ちましたね、ありがたう、實際心配しましたよ、芥田君は病氣ですし殊に今日は當り屋疋田も出ず練習で固めたチーム同志の試合ですからね、今日は早くリードした方が勝つと思つてゐました、最初に一點一點一點と確實に得點した事は名古屋に精神的の致命傷となつたのでせう實際選手も極度に緊張してゐたのでせうし、全體の底力のある打擊と濱崎君の連日の好投とが今日の優勝の一原因でもあつたでせう、恐ろしいチームは矢つ張り京城でしたが七回目のあの一點で勝つたと思ひました

途方に暮れ縊死を圖る

旅順署で保護

原籍山東省登州府劉贊善（二七）は哈爾賓で雜貨商を營める父を訪ねるため五日着連の永利丸で來滿したが船中で旅費全部を盜まれたゝめ旅順に居る叔父柳從喜を賴りて來旅せるもその叔父の居所不明で悲觀した結果六日午後六時頃旭町日淸寺境內で縊死を企てたるを住職が發見して助け直に警官に引渡した、警察では叔父なる者を探査せるも不明であり目下署內で保護中であるが劉は白痴か精神病者らしいと

上海の虎疫を嚴重に防疫

海務局で防疫員採用　檢便は來十五日以降

內務省より上海を虎疫流行地と指定、關係方面に通達したが當地海務局では愈々虎疫防禦の陣を張り關東廳衞生課を經て奉天醫大より三名の醫員を臨時に雇ふ事となり防疫員は臨時檢疫所從業員として醫務助手二名、雜務日本人三名、支那人四名の豫算提出中であると又檢便は準備の都合もあり十五日以降上海出帆船又寄港の船舶船員船客の檢便を施行する事となつた

滿日大捷す

滿電經理對全滿日スポンヂ野球戰は七日午後五時より二中グラウンドに於て擧行滿日軍十六對六のスコアーを以て大勝した

大馬賊團に支那討伐隊敗戰

陶家屯附近の農村を襲擊す　日本側でも嚴重警備

【長春特電七日發】滿洲特有の馬賊が橫行する高粱繁茂期となつたので日支警察當局は協力して警戒中のところ六日、約六十名より成る有力なる馬賊の一團が陶家屯の南、日本里程一里半の農村を襲ひ農家を掠奪し人質十餘名を拉去してゐるとの情報が公安局に達したので直に討伐に向つたところ賊は武器多數を所持し頑强に抵抗し支那警官隊は却つて賊のために擊退されて引あげた支那當局は再度の討伐を準備してゐるが萬一かれらの一味が附屬地を襲ふかも知れぬので日本側も極度に緊張してゐる

日本一周船愈よけふ出帆

午前十時から乘船

日本一周の壯遊に上るあめりか丸は六日入港以來卅一番バースに繫留のまゝ晴れの鹿島たちを待つてゐるが愈々けふ八日正午四百の團員を乘せて華々しく出帆することゝなつた

內地からの參加團員は入港とゝもに直ちに上陸大連市內を見物し本社の歡迎會等に臨んだが七日は午前七時半大連驛を發して旅順に赴き戰跡博物館等を見學して午後五時發歸連港內に第二夜を過ごした

旅大を始め滿洲北支からの參加團員これに加はり十時から乘船が開始されるなほあめりか丸は現在の繫留場所二十一番バースから大埠頭上海航路定期船の繫留場へ移される豫定であつたが港內の差支へによりこれを中止し現場から出帆することゝなつた

事故頻發に交通訓練デー

來る十日を期して

交通事故依然として頻出するに鑑み大連署では來る十日午前七時から午後八時までの間、第四回の交通訓練デーを施行するが方法は前回通り全署員を三班に分ち第一班を午前七時より正午迄第二班を正午より午後四時まで第三班は午後四時より同八時までの出動服務とし、市內各交通要所に立番または遊動して交通法則に基き民衆の指導並に取締を勵行せしむる事とし尙當日は「左側通行」等交通標語を刷込んだ五千枚のカードを配布し宣傳に努むる由である

事故頻發

六日午前十一時二十分ごろ大連櫻花臺百四十四番地先街角において若松町三大タク運轉手坂本正市（一九）は自轉車に乘つて疾走して來た嶺態街三丁目七八大連煉瓦工場事務員島兒一二（三三）に衝突させ自轉車を下敷とし約五圓の損害を負はせた

◇

同十時二十分ごろには櫻花臺二十七番地先において加賀町五九安全タク運轉手高樋周雄（二五）の操縱する自動車は前方進行中の桃源臺桃林舍內董鬪魁（四二）の乘用馬車に追突し自動車は二圓、馬車は十圓の損害を蒙る

◇

同午後六時三十分には浪速町十字街に於て小崗子家[illegible]街一平安タク運轉手張永年（三九）の操縱する自動車は西崗子富久町七五埠頭苦力張如田（二五）の自轉車に衝き當て車體を破損し三圓五十錢の損害を與へた

◇

同九時四十分ごろは春日町一番地先三叉路において日の出町七大タク運轉手古村川滋（二二）の操縱する自動車と若狹町車夫合宿所車夫鄭杯山（三五）の人力車と衝突し更らに進行して來た春日町四五平和タクシー運轉手白石傳衞（二八）の操縱する自動車に衝突せんとしたが、接觸した許りで危難を免れた人力車の損害約二圓

ツエ伯號レークハースト出發遲延か

【レークハースト六日發電】七日午後十二時愈々當飛行場を出發ニューヨーク上空を起點として世界一周飛行の壯途に上るべきツエッペリン伯號は、燃料補給に際しメタン瓦斯が出來て溶けるまで補給の手を休めてゐるので意外に暇が取れるのと暴風の徵候があるとの發表のため或は出發に數時間の遲延を來すやも知れぬ、尙ほツエッペリン伯號はプロペーン液體と稱する多數の特殊瓦斯を東京まで積んで行くことになつたと

獨共和記念日

南山麓柳町にあるドイツ領事館にては來る十一日、共和制施行第十回記念日に相當するを以て十日午前十一時より十二時まで同館において參賀を受くる由

訪日佛飛行機北平に着く

【北平七日發電】訪日飛行の途にある佛國民間飛行家アラシャールリニヨは昨六日午後定州より飛來したが今朝衞戍司令商震及び日本公使館を訪問し挨拶を述べた、兩三日滯在の後奉天朝鮮經由日本に向ふ筈である

ブロムレー中尉訪日飛行延期

【東京七日發電】今秋再擧を傳へられてゐるブロムレー中尉は先般不幸にして太平洋橫斷計畫に失敗したが、七日外務省へ訪日飛行を延期した旨通知して來た

水產不正事件取調べ一段落

水產不正事件は各被疑者を交互に呼び出し今なほ取調べを續行してゐるが、兩三日中に一段落を遂げるので直ちに起訴される模樣である

機關車の衝突

七日午後二時二十分ごろ大連驛構內南三十一米の地點に於て列車の入替中、機關車と機關車と衝突し機關手一名胸部に打撲傷を負ひ滿鐵醫院に收容された

岸本氏歡迎句會

七日來連の豫定であつた岸本水府氏は水害列車不通の爲め奉天に立往生してゐるが同夜中央公園南華園に於ける同氏歡迎句會は豫定通り開催し尙同氏の着連を待つて更めて小集會を催す筈だと

けふのラヂオ

昭和四年八月八日（木曜日）
自午前十一時　相場（特產、錢鈔、株式、各地相場）
自午後〇時三十分　相場（特產、錢鈔、各地相場）ニュース
自午後三時三十分　相場（錢鈔、株式、各地相場）ニュース
自午後七時三十分
一、ニュース
二、趣味講座（川柳雜の組）大阪番傘川柳舍岸本水府
三、ピヤノ獨奏（未定）杉山長谷夫
四、セロソロ（未定）多基永
五、俗謠（追分）土田年狂
六、端唄（おとし文）彈語り田中しげ
七、支那唱（哭長城）唱陳金鈴、師付王振泉
八、料理獻立
九、天氣豫報

目新しい贈答品
金扇味淋
大阪住吉 攝津酒造株式會社

金庫購買會
福組第十次金庫抽籤會
當籤者 第十六番 信濃町 牧川支店殿
同景品 第二十番 二葉町 有田仲藏殿
同 第二十二番 若狹町 安藤商會殿
度量衡器指定販賣 諸金庫販賣 祝弔用進物品卸 諸家庭用金物並に世帶道具一式卸商
大連市磐城町一丁目百十番地 福田屋金物店 福田松之助 電話三七〇四番

第八回購買會第九次當籤廣告
第三號 甲乙丙種共各組共通
本日會員諸氏御立會の上嚴正なる抽籤を行ひ右當籤候に付此段廣告候也
昭和四年七月七日
大連浪速町 淚華洋行 電話代表五一七九一

半額拂戾し賣出
自轉車タイヤー 一組 金二圓八十錢
チューブ 一組 金八十錢（切見本進呈）
THE OWAKI TYAR
名古屋市千種驛前 大脇ゴム商會

大連敷島町
安く賣る店＝良い品賣る店＝三河屋
今印 特撰米推奨 一叺 八圓三十錢 二升 二十八錢
御飯が美味しく無くて御困りの方は是非一度御試し下さい
季節飲料 內地燒酎 一升 一圓 ビール 一打 三圓三十五錢 サイダー 一打 一圓六十錢 セービス 德用壜 一圓七十錢
電三四七七番

淸朝秘法 長生素
生命の靈素、性の精源 不老長生の活元なり
大連市監部通三三 大德洋行 電五七三三

オフセツト式 ヤンマー

先づ壹臺を備へて滿蒙開發に貢獻せられよ!!!
農林省比較審査 最高位入選
二半・三半・六・一〇・一五各馬力在庫
すゝむ文化のその蔭に廻るヤンマーの發動機
滿鐵遞信局御指定 特約店
發賣元 大阪驛（梅田）東北 山岡發動機工作所
支店 東京・福岡・京城・旭川・[illegible]

愛慾の窓（63）

戸川貞雄作　浅枝次朗畫

金（二三）

すさまじい風雨と、物凄い雷鳴だ。

久彦は枕頭に寫電燈を點して、寢床のなかにうつぶせになりながら圓本の探偵小説に讀み耽つてゐたが、そのうち突として電燈が消えてしまつたので、停電か……さう呟くと仰向けになつて、大きく欠伸をした。

睡らうにも睡れないのだ。

友永のこと、妹倭文子のこと、仁科美知子のこと、弟龍吉のこと……それらが錯綜して久彦の眼の前の暗がりに、不思議な幻影を描き出させる。倭文子の顏が、ふいに美知子の顏に變つたかと思ふと、亡き縣子の顏と縺れ合ふ……そこへまた小森英輔の顏が紛れ込んで來て、くる〳〵、くる〳〵巴をなして舞ひはじめるのだ。

彼はそれらの幻影を拂ひ退けるために、大きく眼を瞠つて枕邊ちかい窓に視線を向けた。ほのかに、玻璃扉が光つてゐる。おろされてはゐるが、それはレースの窓簾なので、折々、ぴか〳〵ッと來る電光が透けて、一二瞬の間はあたりを朦朧と明るくする。ザ、ザ、ザ……と硝子戸に鳴る雨の音がた〳〵、がた〳〵、窓を鳴らしつゞけてゐる風のひゞき。

ふと、風雨にしてはやゝ荒い物音が、その窓の外に起つたので、悸乎として、久彦は半身を床の上に擡げたが、折柄、ぴか〳〵ッと來た電光は、その窓一杯に、あり〳〵と一人の人影を寫し出した。同時に

「……草野さん！明けて、明けて下さい！龍吉です！」

さう呼ぶ聲を耳にした。

久彦は、瞬間自分の耳を疑はずにはゐられなかつたが、續いてガタ〳〵窓の扉を押し鳴らしてゐる樣子なので、ベツトから急いで飛降りると、玻璃扉の鍵を外し、眞暗な外の氣配を探りつゝ、靜かに押し開いた。と、すさまじい勢で吹き込んだ風雨とゝもに龍吉の小さな身體が毬のやうになつて轉がり込んで來た。

「……ぶるゝ……！すみませんでした！追ッかけられたんですよ！ふゝ、ぐしや〳〵になつちやつた！」

龍吉は、暗い部屋のなかで、はッはゝゝゝと笑ひ出した。

「……小森の邸へ、取引に出掛けたんですよ、馬鹿に小森の理屈爺奴、氣前よく出しやアがつたと思つたら……金を渡して置いて、恐喝罪に陷いれやうとしやアがつた！」

「……何うしたの？もつと詳しく話したまへ！何しろこの暴風雨の晩、屋根へ上つてから窓からはひつて來るなんて……危い眞似をするもんぢやアない……」

と、久彦はやがて蠟燭を燭臺の上に點して、龍吉を寢室から居間の方へと導いた。

龍吉は、ずぶ濡れの上衣を脫ぐと、内ポケツトからぐしや〳〵に濡れた百圓紙幣を二枚摘み出して卓子の端にひろげたり、または洋袴のポケツトから拳銃を取り出したり……暫く一人でごそ〳〵やつてゐたが、やがて卓上の煙草函から、敷島を一本つまみ上げると、うまさうに蠟燭の焰で火をつけて、ぷうツと白い煙を吐いた。まだ濡れてゐる彼の青白い顏には、雨か汗か、滴が糸を曳いて流れてゐるのだつた。

「……草野さん！この二百圓のうち、半分はあなたに上げるぜ。遠慮なく取つておいて下さいよ」

と、龍吉は唐突に云ひ出した。

「……變なことをいふな、君は」

と、久彦も煙草を唇にしながら隙洩る風に搖れてゐる蠟燭の焰に照らされた龍吉の顏を驚きの眼でぢつと見返した。

「……何か、惡いことをして來たんだね？君は！」

川柳八月課題

八月十日締切　薄物　藤原可居選

八月十日締切　顏役　高橋月南選

△各題必ず別記用紙はがきの事

滿日社文藝係

新刊紹介

▲棋道（八月號）東京市麴町區永田町二丁目一番地日本棋院（定價五十錢）

▲玉突百になる迄（佐々木荒熊著）球轉し時代より現代に到るまでの撞球の歷史より初めて日本に輸入されて現在如何に發達し居るかを解きゲーム方法の種類、球の撞き方マッセーの研究、マッセーの秘訣等圖解を附して丁寧に說明してあり愛好者の必讀をすべきでさる、四六版二一三頁東京市麴町區三年町二番地大森書店（定價壹圓貳拾錢）

▲雄邦日本（八月號）東京市麻布田島町三十一番地雄邦日本協會（定價貳拾錢）

▲法律戰線（八月號）東京府高田町雜司ヶ谷八一五生活運動社、（定價貳拾錢）

▲滿蒙之情勢（杉山岳陽著）本書は滿蒙諸問題に關する專門的著書を讀む迄の道順として各方面の實情を網羅し滿蒙に對する輪廓を示し概念を與ふるに恰好の良書である、尙附錄として陸境國境都市安東の狀勢を悉く記述してゐる（四六版二一九〇頁二〇六）安東縣市場通り四の四文榮堂書店

▲觀音經講話（釋宗演全集第二卷）觀音經法華經八卷二十四品の中の第二十五に當る、觀音菩薩が應現自在衆生を化導する有樣と觀世音の名號を唱ふる功德の有難さとを說明されるもので廣く婦女子でも味ひ得る樣苦心講述した名篇である（四六版三七二頁東京麴町區下六番町平凡社）

▲養鷄雜誌（七月號）名古屋東區杉村町千中杉九四一養鷄事業社（定價二十錢）

▲コドモノ國（八月號）冊刊附錄つき東京市京橋區疊町一番地東京社（定價五十錢）

▲ファブル科學知識全集（地球の解剖）第一回配本地球の歷史の主要な點を說明して無趣味な地文學を面白くし有益ではあるが不愛想なこの學理を興味あるものとして主題に對する興味を加へ誰れしもの理解を助けるために地文學研究の基礎をなすやうな質問や無味乾燥な所の名、町名河の名などを分り易くするやうな質問を澤山挿んである東京神田今川小路アルス社四六版三百八十二頁

▲現代（八月號）「智」階級の就職問題」と題して採用者の銓衡法や求職者の就職法につき、例其他を掲げて說破してゐる（定價五十錢東京大日本雄辯社發行）

▲韓論（長井郁士著）邦語獨唱で有名な永井氏が民族の藝術はその國語を離れて本當の花が咲き得ないとの信念抱負に基く運動に對する世間の誤批判を糾めたものでシルレルの國語國粹運動やムッソニーの外國歌曲禁止命令なぞと思出させて意義深い著書である（一九七頁、四六版、

▲工業要錄（七月號）東京日本橋區伊勢町二四工業資料調査會（定價六十錢）

▲廣告戰策　東京京橋區新肴町一〇新聞研究所（定價六十錢）

ライオン歯磨

専門に限る〜歯磨はライオン！

絶對に、絶對に、他の追隨を許さざる素晴しき賣行。

本舗　株式會社　小林商店　東京・大阪・名古屋

73―43

食傷　暴飲過食に

所謂お腹の掃除に

糖衣アドース錠

藤澤友吉商店

A―25

アセモ・タヾレにシッカロール

和光堂

高級品　内地製　籐椅子、家具類　澤山着荷しました

本店　大連市愛宕町　成三商行　電話四二七五番

大連市大山通（三越前）　成三販賣店　電話六四六七番

專賣特許第八〇八六五號

防腐劑クレオソート注入

注入材（紅松、檜、電柱、腕木、落葉松、枕木、在庫品あり）

大連市榮町二番地四十號　佐藤洋行泰司　電話五二七二番　電略（サ）又は（サトウ）　振替口座大連一一九九

大連市榮町一番地　佐藤洋行第二工場　電話七六七三番

ぢ……肛門病専門（入院隨意）

大連市大黑町（電氣遊園裏）

内田醫院　院長　内田鎮一　電五六五八番

内科　外科　X光線科　小兒科　花柳病科

大連市三河町四

近藤病院

病室完備　入院應需

院長　ドクトル　メヂチーネ　近藤寬次郎　電話五四六九番

井上醫院

大連浪速町一丁目　電話五二六〇番

性病（梅毒淋疾 軟性下疳）　皮膚病　泌尿器病　生殖器障碍

今井小兒科醫院

大連市紀伊町二七　電話六〇五〇番

長門町　紀伊町　山縣通　本社

質屋の活躍

簡便なる金融機關

市内にて十圓以上入質又は不用品賣却の場合は電話若くは手紙で御一報次第御便利に御相談致します

弊店の特色　貸出勉強　保管確實　秘密嚴守

大連二葉町四ノ五六　若狹屋質店　電話六六三四番

島谷汽船大連出帆

●函館小樽行　大成丸
●寄港地　鎭南浦、仁川、群山、木浦、釜山、浦項、萩、濱田、宮津、舞鶴、敦賀、伏木、新潟、函館、小樽
●北海道樺太行　長成丸
●寄港地　鎭南浦、仁川、釜山、舞鶴、敦賀、伏木、新潟、函館、小樽、大泊
●各等客室設備あり

島谷汽船株式會社大連出張所　大連市山縣通一五三

代理店　大三商會　電長四七一一・三四八一・六二二三

大連汽船出帆

●青島上海行　大連丸・奉天丸
●天津行　濟通丸・天潮丸・長平丸
●登州府龍口行　龍平丸
●香港廣東行　英順丸
●名古屋行　東海丸・五大星丸
●安東行　濟通丸
●敦賀伏木新潟行　第六大星丸

大連汽船株式會社　電話番號代表四一八五番

專屬荷取扱店（大連敷島町）　永和公司　電話七二七五・七八六八番

阪神航路專屬荷扱店（大連須藤町）　澤山兄弟商會　電話長五二六五・四六八一

大阪商船出帆

●門司神戶大阪行　はるぴん丸・うらる丸・香港丸
●上海福州基隆高雄行　長沙丸・福建丸
●朝鮮經由長崎鹿兒島行　第二關東丸
●北米シャトル、タコマ行（上海神戶四日市橫濱經由）　ろんどん丸
●歐洲行（神戶四日市橫濱經由）船客お斷り　はんぶるく丸
●歐洲行（上海香港新嘉坡經由）船客お斷り　あまぞん丸
●天津行　貴州丸・河南丸・武昌丸
●橫濱直行　貴州丸・武昌丸・河南丸

大阪商船株式會社大連支店　電話四一三七番

專屬船客案內所　滿洲旅館協會　信濃町遼東ホテル內　電四一三一番

乘船切符發賣所　ジャパンツーリストビューロー　大連市伊勢町　大連案內所　電五五五四番

專屬荷客扱店（大連市山縣通）　國際運輸株式會社

大山通り切符發賣所　電七〇三四番

沙河口切符發賣所　東來洋行內　電話九五〇六番

ニホーム商扱所　電話四八〇二番

日清汽船大連出帆

●青島上海行　唐山丸・華山丸

大阪商船株式會社　代理店　大連支店　電話四一三七番

專屬荷客取扱店（大連市山縣通）　國際運輸株式會社　電話三一五一番

高橋汽船大連出帆

●龍口青島行　南都丸
●元山清津行　千壽丸
●門司八幡行　富士丸
●日本海行　ちた丸

栃木商事株式會社大連出張所　大連市山縣通一二九　電話七四一八番

政記輪船出帆

有利號　八月八日安東行
廣利號　八月八日威海行
昌利號　八月九日芝罘行
安利號　八月
永利號　八月

政記輪船股份有限公司　電話四一四一番

社船大連出帆

●芝罘行　福壽丸（定期船）
●安東行　海壽丸（定期船）

大連芝罘間命令定期船　大連龍口安東縣命令定期船

大連加賀町三四　代理店　鹿玉軒記　電六一一七・三七五一

日本郵船出帆

●歐洲行　水戶丸・馬丸
●北米行　りおん丸・甲谷陀丸

近海郵船大連出帆

●長崎、神戶、大阪橫濱行　玄武丸・勝浦丸・淡路丸
●橫濱行　相模丸・勝浦丸
●天津、牛莊行　武州丸・弘濟丸・長江丸・橫濱丸
●基隆高雄行　神州丸

朝鮮郵船大連出帆

●青島仁川行　錦江丸
●仁川、長崎、鹿兒島行　羅南丸

朝鮮鐵道各主要驛及本社各寄港地貨物受證發行

右汽車汽船出帆日時は天候其他の關係により變更することも有之候

水路圖誌　海圖　販賣所

キューナード汽船會社

近海郵船株式會社大連代理店　朝鮮郵船株式會社大連代理店

日本郵船株式會社大連出張所　大連市山縣通　電話七三九番・七八四六番

專屬客荷取扱店　監部通　丸二商會　電話四二四六・五八八八番

阿波共同汽船

●芝罘、威海衛、青島行　共同丸
●芝罘、威海衛、仁川行　第十六共同丸
●青島行　第廿一共同丸
●鎭南浦行　長山丸

滿鐵とは貨物通絡取扱致候

大連市山縣通二〇〇番地　阿波國共同汽船會社大連支店　電長六八九一・五〇〇一

(日刊) 夕刊 滿洲日報 八月七日 發行所 大連市東公園町卅一番地 株式會社滿洲日報社

印刷 滿日社印刷所

植民地特別會計節約額 總額二千萬圓を突破

關東廳は百三十萬圓に上る 來る十一日から實施

【東京七日發電】植民地、鐵道其他各特別會計本年度實行豫算編成に關し大藏省では六日午後一時から藏相官邸に於て省議を開き藏相以下各關係官出席し、次の如く節約繰延を爲すことに決定、七八兩日に主計局にて計數整理を行つた上九日の臨時閣議の承認を經て愈々十一日から實施するに決定した即ち各植民地會計の節約繰延總額は二千十四萬圓にして其内譯は

朝鮮 一千萬圓
臺灣 七百萬圓
關東廳 百三十萬圓
樺太 百五十萬圓
南洋 三十四萬圓

である尚鐵道省本年度實行豫算の節約並に繰延べ總額は四千萬圓である

特別會計剩餘財源 充當方針決定す

六日の大藏省議にて

【東京七日發電】大藏省では各特別會計實行豫算編成に依る剩餘財源を以て

一、借入金中止
二、公債縮小
三、補充金減額

の順序に從つて充當する方針であつたが、六日の省議にて左の如く決定した

一、植民地公債減額九百萬圓
內譯 朝鮮五百萬圓、臺灣二百五十萬圓、樺太百萬圓、關東廳五十萬圓

一、鐵道建設費公債減額一千百萬圓

一、植民地借入金中止額五百萬圓
內譯 朝鮮砂防工事費二百三十萬圓、臺灣二百七十萬圓

一、補充金減額百二十五萬圓
內譯 關東廳四十五萬圓、樺太五十萬圓、南洋廳三十餘萬圓

財務部昇格等は明年度も見合す

關東廳の交涉不成立

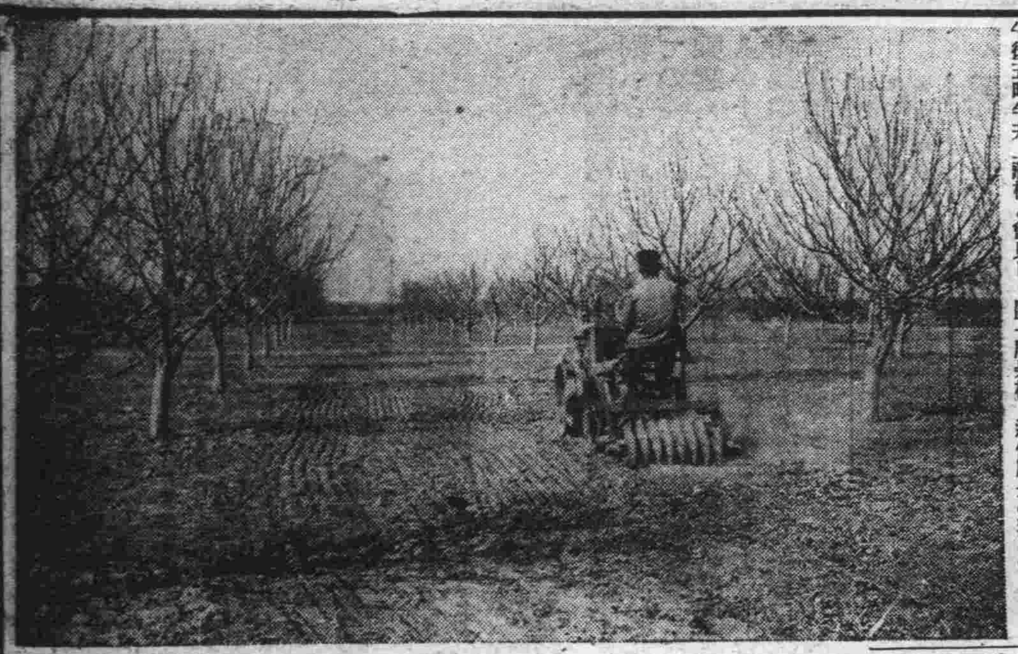
【東京七日發電】松田拓相は六日午後五時半井上藏相と會見し、關東廳實行豫算查定の結果財務部の局昇格、遞信局長の奏任官を勅任官任用とすべき官制改正に伴ふ經費を削除されたので、之が復活につき協議したが、結局明年度は之を見合すこととなつた

減債基金で公債償還

井上藏相語る

【東京七日發電】現內閣は當初より減債基金を當該年度內に使用し公債償還を行ふ方針を取つてゐるが、六日井上藏相は現在高約一億五、六千萬圓の減債基金の一部を以て近く買入れ並に抽籤償還を行ふ旨を言明したが藏相は語る

金融緩漫の際ではあり今償還するは非難あるも減債基金は又別の目的を有する、又金解禁を前に通貨の收縮をなすべきに償還をなすは矛盾するとの議論あるが理論のみには拘泥し得ない、內閣は減債基金を金解禁後の公債下落の對策として用ふる方針であつたが自分はかような必要はないと信ずるものである



土に卽する人々(八)

明日の開拓者 熊岳城實習所を訪ふ

千田萬三

熊岳城から梅雨はまだ上つてゐない、實習所の第二農場では、小雨を浴び乍ら實習生達が勢ひよく蔬菜畑の手入れをしてゐるのや、又番小屋の中でトマト販賣に忙しいのやらが見える、實習所の新鮮なトマトは羽が生えて四方へ捌けてゆく、今年は一萬貫位は出せるであらうと云つてゐた、見渡した所トマト西瓜、南瓜、越瓜、豌豆、人參、牛蒡、大根等が雨に濡れて生々としてゐる。

小原所長は若人達の中に交つて極めて興味ある、そして極めて合理的な意圖を、ぽつ〳〵雨のしぶきに濡れ乍ら語る、筆者はその言葉を非常に面白く聽いた。

▲▼

去年の九月第一期の實習生三十名今年の五月第二期生卅名の入所、この外自費生十二名と同少年組七名合計七十九名の實習生が「滿洲の新しい農業」を目指してこゝに集つてゐる、八十名に近い實習生の色彩は多種多樣である、高商を出た人、高等農林出身の人、さては各種中等學校卒業者、軍隊出身牧場經營者等々と云つた、とりどりの過去を持つた人達であるが、しかし目指すところは、みんな滿洲に永住して新しい農業を營むと云ふところに一致點がある。

實習所としての熊岳城は好適地である、農場もとり〳〵に七十町歩からある

第一農場 果樹、間作
第二農場 果樹、間作
第三同 普通作
第四同 普通作、牧草、甘藷
第五同 放牧地
第六同 牧草、南京豆水田

と云つた樣な內譯尚實習所にはこの外、牛、馬、豕、鷄、殊に綠を擁へた二千羽の鷄が羽ばたきしてゐるのは賑やかなものだ、實習所を一巡して、單純でない土の色々の仕事を興味深く見た。

▲▼

熊岳城農業實習所はこの七月一日に決定した、所長小原敬介氏のアメリカ仕込みのプランは生々としてゐる、小原氏のこの善き企圖を自由に達成せしめた滿鐵幹部にもこゝで敬意を表さう、獨立の內容と目的に就て小原氏の創見を聽くと、滿鐵から二十萬圓位の所謂創業資金と云つたものを補助して貰ひ、これによつて乳牛三十頭、家禽三千羽、豚二百頭、及びこれに要する畜舍その他をつくること、その外實習所の獨立の出來る方面で足場をこしらへ、向ふ五ヶ年間は缺損ある場合は缺損額だけを補助して貰ひ五年目には滿鐵から補助無しで立派に實習所が立つてゆける方針を樹てる、と云ふのである、尚この獨立は「自分で働いて自分が勉强するのだ」と云ふ獨立觀念を强く實習生に持たせること、これがこの實習所として力點を置く所であらう、山本總裁の分離事業の精神が期せずしてこゝに一致を見たわけである。

▲▼

この實習所は「滿洲の農業」と云つたことをぬきにして單に學校として見ても一つの創意を持つてゐることを知る、第一と多量製産を主眼とする母國の學校敎育と比べて見ることである、殊にこの點で皮肉なことは、在滿邦人の子弟の教育はみんな母國延長であり、その仕上げはみんな母國へ行かぬとものにならない、母國での敎育は母國での就職を意味する、さうでなくとも生産過剩と就職難の渦卷く日本內地ではないか、この點で實習所の「土地に卽して晴耕雨讀」而も「獨立的精神」を持つて力鬪しやうとする敎育は、殊に滿洲であるだけ異常な興味が持てるのだ

▲▼

小原氏の計劃及び滿洲に於ける邦人農業に對する月並でない意見はいづれ筆を改めて紹介しやう、ただ邦人の一つの缺陷である所の、他人のよき企圖に對しては必ずケチをつけたがる癖、又折角伸びかゝる所をお互に邪魔し合ふとする小さな了簡、南洋出稼ぎの華僑等に笑はれる點はこゝに在る。最後にこのよき明日の開拓者諸君の力鬪によき實の結ぶことを心から祈念しやう。(寫眞は熊岳城實習所のトラクター耕作)

露支關係一段の緊張味を加へん

東鐵々橋爆破事件で

【ハルビン六日發電】ハルビンの東方五百キロの地點に在る鐵橋々脚に爆彈を裝置し之を破壞せんとしたもの、及び列車顚覆を企てたものがあるので、支那鐵道警備隊は裝甲列車を現場に急行せしめる等異常に緊張してゐる、右犯人は尙ほ逮捕されないが、赤系露人の所業らしく警備司令は東鐵全線の警備に對し嚴重警戒の電命を發し露支關係は一段の緊張味を加へつゝあると共に支那官憲の政策的ロシア人壓迫は益々苛酷となる模樣である

露人理事の復職を拒絕

【ベルリン六日發電】確報ではないが上海より當地に達した情報に依れば支那は交渉開始に先達東支鐵露人理事を復職せしめることを斷然拒絕した

在滿八年、名殘惜しく 松岡副總裁離滿す

けふ有志多數に見送られて

そつのない女房ぶりで完全に滿鐵副總裁の多忙な日を送つた松岡洋右氏は「滿洲ともしばらくはお別れだ」と七日出帆香港丸で

名殘盡ぬ 風情で旅立つた

ともすればしめつぽくなる船出のしばらく、副總裁は一先づ、待合所貴賓室で理事、部長、課長等滿鐵幹部連が次々に交す別離に鄭重に應酬し、田中民政署長、石本市長、三宅參謀長、山田要塞司令官村井商議會頭、市內各署長及び新聞雜誌通信社員に別れの言葉を述べ殊に育成校生徒の堵列見送りには感慨深げな面持だつた、定刻ひ乘船、林秘書係主任、令息謙一郎君を伴ひ乘船、シャンパンの杯を擧げて熱烈な萬歲の聲を浴びせかけられる、副總裁は最後に

色々御世話にあづかつた、懷しい滿洲の土地を離れる事は名殘り惜しい事であるが、自分は在滿幾多の同胞が非常な理解をもつて私等を御後援下さつた事を心から感謝する、貴紙を通じて何分よろしく……

と述べた、一方埠頭からは南島青島、大連の

小蒸汽が 三山島近くまで見送り惜別の劇的シーンを見せた尙同船では前本社取締役尾間明氏前編輯局長米野氏も離滿した(寫眞は香港丸甲板上の松岡副總裁)

副總裁の謝電

【香港丸七日發無電】七日朝離滿せる松岡滿鐵副總裁より左の如く謝電があつた

本日離滿に際しては、各位の御見送りを忝うし感謝に堪えず、厚く御禮申上ぐ、貴紙を通じ此旨宜しく

兵數は八十萬とし 軍費は年二億六千萬元

編遣會議の重要決議

【南京六日發電】去る一日來開會中の編遣會議は本日を以て終了し閉會式を擧行したが重なる決議事項左の如し

一、編遣期間の全國軍隊の軍費は年額一億八千八百四十萬弗(內千三百萬弗は六十五萬三千八百人の兵卒補給費)
二、中央と各省の文武官吏の俸給は一律に八割支給す
三、編遣開始後の財政には中央地方如何なる機關と雖も干渉するを得ず
四、今後各省政府首席には軍人を選任するを得ず

なほ同會議は閉會に當り宣言を發して兵數を二百萬から四割の八十萬に減じ軍費は四割を減じ年二億六千萬元として裁兵には一人當り二十五元を支給して正業につかしむべしと述べた

國際經濟會議開催を提唱

獨代表、賠償會議で

【ヘーグ六日發電】賠償會議は六日午前十一時當地上院內に於てオランダ外相ブロックランド博士司會の下に擧行され、オランダ外相を挾んで其右側に佛代表、左に英代表、更に其の左にイタリー、日本代表其他各代表は五十脚の安樂椅子に陣取り、獨代表ストレーゼマン氏は其演說に於て吾人は新らしき世界經濟組織を創設することを要す而して吾人はその爲めに國際經濟會議を開催すべきことを提唱すと

米新關稅法案

共和黨も支持

【ワシントン六日發電】アメリカ上院財務委員會共和黨代表はアメリカの新關稅法案中、生糸人絹及び右副産物に關して下院が提議した稅率を變更せず支持することに決定した

駐支米公使近く歸國

【北平六日發電】アメリカ公使マクマレー氏は本日午前北戴河より歸平したが、公使は曩に東鐵問題勃發の爲め歸國豫定を延期中であつた處、露支直接交渉となり列國の干與不必要となつたので近く日本經由歸國することゝなつた

支社長異動

本社旅順支社長秋山豐三郎氏は哈爾賓支社長に轉じ、その後任として摹河江堅吾氏、新に入社し哈爾賓支社長小此木九三氏は本社在勤となつた

人事

▲松岡洋右氏(滿鐵副總裁) 七日出帆香港丸にて內地へ
▲松岡謙一郎氏(同令息) 同上
▲林顯藏氏(滿鐵秘書係主任) 同上
▲尾間明氏(前本社取締役) 同上
▲米野豐實氏(前本社編輯局長) 同上
▲高橋正信氏(砲兵中佐) 同上
▲廣島師範學校一行 廿九名同上
▲大阪住吉中學一行 廿五名同上
▲鹿兒島商業一行 十四名同上
▲庵谷忱氏(奉天商工會議所會頭) 六日關東廳訪問

運賃を低率にして滿鐵線と競爭せん

吉海、瀋海、北寧三線連絡會議 具體的草案を決定

【吉林特電七日發】吉海、瀋海、北寧三線連絡會議は去る七月中旬より奉天、瀋海鐵路公司內に於て開催され、吉海鐵路工程局は張事務處長外二名の代表を會議に列席せしめたることは既電の通りであるが、右代表等は一先づ會議を了へ本月三日歸吉した、會議の內容については嚴秘に附してゐるが、仄聞する所によれば同會議は約二十日間に及び細目に亘つて協議の上具體的の實施辦法の草案を決議した、然し各代表とも該草案を携へ一應歸任して各本局の承認を經ることゝなつたので其實施及び一切の細則は追つて再び會商する筈であると、尙會議の結果吉林奉天間の乘客賃金は滿鐵線に比較して二元方安くし又貨物の運賃も餘程安くし協定したといはれてゐる、吉海代表等は近く右連絡通報告をなし承認を求むる筈であるが、奉天の細目會議期日は目下不明である

極銀行金廿萬圓 本國へ秘密輸送

哈市露人引揚に際し

【ハルビン六日發電】本國に引揚げるロシア人六十名がハルビンに於けるロシア極東銀行の金貨二十萬圓を秘密裡に携へ行つたとの說に對し同行では全然否定してゐる同行は先般來支那側の嚴重な監視を受けてゐるがモスコー政府の命に依り近く閉鎖すべく目下淸算中であるから之が實現の曉は北滿の特産物輸出入金融界に多大の影響を及ぼすだらうと

馮、廣西兩派復活

先づ李濟琛氏を起用

【上海六日發電】釋放後廣山に在る李濟琛氏は近く國民政府考試院部長に任ぜられ復活することに決定した、斯くて南京政府は漸次馮系、廣西派を復活せしめ全支各派を網羅する形式を備へんとしてゐる

特務機關長着任期

【奉天特電七日發】奉天特務機關長に轉補された鈴木少將は來る十五日頃着任の筈で秦少將は廿日頃金澤第九師團へ赴任する筈

大觀小觀

離合集散は世の常とはいひながら、人の去るのは決して愉快のものではない。去るものにも、送るものにも。

◇

松岡副總裁の目には、涙の露が置かれてあつた。

◇

在滿三回、前後を通じて約八ヶ年とあれば、人生の働き盛りの大部分を過したことになり、心血を灑ぐこと、蓋し鮮少ではなかつたのである。

◇

その感慨無量が、今朝、埠頭において涙の露となつて表現されたのだ。

◇

特別會計の實行豫算も編成された。

◇

わが關東廳は百三十萬圓の緊縮とあるが、今日の場合、大に警戒し、緊縮を緊張に、而して消極を積極に、やがて來らん時代の發展のため、堅實なる基礎を築き上げねばならぬ。

◇

豪雨出水、鐵道不通、不可抗力とは申しながら、人事を盡して餘すところがあつてはならぬ。

天氣豫報

(八日)晴一時曇り 南西の風
日出四時五十九分日沒六時五十九分
滿潮時午前なし 後零時廿分
干潮前五時五十五分後六時五十五分

各地の溫度

	十一時	昨日最高
大連	二五、八	二八、二
旅順	二六、四	二六、七
營口	二四、六	二七、一
奉天	二四、八	二六、〇
長春	二三、〇	二四、五

全滿各地豪雨で大被害を蒙る

昨朝來間斷なき降雨に遼陽の太子河氾濫す

遼陽及び以北の四驛に浸水 濁流で防水堤危險

【遼陽特電七日發】昨朝來間斷無く降り續いた雨で遼陽附屬地は夕刻から各河川の水溢れ七日未明までに屋内浸水家屋百五十、床上までの浸水家屋七十餘戸に達し大正十年に築いた鐵筋防水堤を濁流が乘越えんとする狀態にあり、太子河鐵橋は濁流既に橋桁に達してゐるが上流は益々增水の模樣である張臺子、煙台、十里河、沙河各驛附屬地家屋も床上まで浸水し混雜してゐる、又滿鐵遼陽工場も浸水で作業出來ず排水に努めてゐる

遼陽の被害

驛員總動員で旅客に炊出

一三、一七列車立往生

【遼陽特電七日發】太子河の增水益々甚しく遼陽張臺子間の滿鐵線路故障のため下り一三列車及び一七列車は遼陽で立往生し遼陽驛は總動員を行ひ旅客の慰安、炊出しに努めてゐるが、南行列車も首山水源地附近の線路故障のため運轉不能、目下復舊の見込立たず

第廿聯隊の營庭浸水

避難準備中

【遼陽特電七日發】步兵第廿聯隊營庭は胸部に達する浸水で兵士は高地にテントを張り避難準備中である

城內橋梁流失

【遼陽特電七日發】遼陽城內に通ずる北鐵門の橋梁は昨夜半流失し城壁に沿ふた支那人家屋三戸崩壞した

滿洲紡績の職工避難

當分作業不能

【遼陽特電七日發】滿洲紡績は工場寄宿舍とも全部浸水し寄宿舍の職工千三百名は小學校と公會堂に收容した、また工場は當分作業不能となつた

支那部落で八十餘名溺死

張臺子派出所の報告

【遼陽特電七日發】張臺子附近部落六百戸は全部浸水し八十餘名溺死した旨同地派出所から報告があつた

太子河の鐵橋

滿鐵線各所で不通

【復舊の見込み立たず】

鐵道の被害は意外に甚大

本日午前十時現在の各線の不通箇所

滿鐵本線遼陽附近及び安奉沿線に於ける五日來の豪雨は實に大正十二年來のものにて上記各線に於ける築堤崩壞、鐵橋流失、線路上浸水等による鐵道被害狀況は意外に甚大なるもの丶如く七日早朝より滿鐵々道部事故係では刻々に電報又は電話を以て報告し來る被害各驛よりの通信接受に轉手古舞ひをしてゐるが七日午前中に判明せる主要なる水害狀況(各地共午前十時現在)は左の如くにして目下の所不通箇所の復舊時期は全く見當つかず各關係鐵道事務所に於いてそれ〴〵臨時苦力を急募して破損箇所の應急修理に努めてゐる筈であるが、本社に於いては尙未だ各地全部の被害狀況の內容不明の爲め七日午前中迄は應急工事救援隊を派遣するや否や具體的に決定するに至らなかつた

滿鐵本線

一、首山、尤庄子間　上下線共不通

二、遼陽、張臺子間　同

三、沙河、蘇家屯間　同

四、亂石山、得勝臺間　同

安奉線

一、吳家屯、陳相屯間　不通

二、姚千屯、陳相屯間　同

撫順線

一、蘇家屯、楡樹臺間　下り線不通、上り單線運轉

二、楡樹臺、孤家子間　運轉危險に付徐行中

三、臨見屯、大官屯間　下り線不通、上り單線運轉

四、大官屯、撫順間　不通

五、渓井子、李石寨間　上下不通

渓城線(不通)

本日午前七時五十八分迄に滿鐵鐵道部事故係に達したる別項水害狀況の線別詳報は左の如くである

沙河蘇家屯間　三七三粁附近四ヶ所築堤崩壞し、橋梁上二尺浸水、尙ほ增水の見込みにて上、下線共運轉危險にて減水せば下り線運轉可能なるも上り線は今の所復舊の見込なく沙河驛社宅は床上二尺浸水す

遼陽首山間　三二四粁八四〇米突附近は上、下線共下路流失のため運轉復舊未定

陳相屯吳家屯間　二四四粁附近沙河第五橋梁のガード二連流失、一連危險狀態ピーヤの破損程度は增水のため不明、其他破損箇所多數に付復舊に約七日間を要する見込

姚千戸屯陳相屯間　不通箇所は今より五時間にて復舊見込なるも遼陽張臺子間、沙河蘇家屯間、大官屯撫順間、陳相屯吳家屯間は橋梁墜落のため徒步連絡の計畫なるも本朝六時現在にて增水二十八尺にして本日中に徒步連絡の見込なく運輸承知の旅客のみ取扱ふことに決定した

水害狀況調査

滿鐵々道部よりは水害狀況調査のため佐藤次長は七日午前十時三十分、工務課の石村參事は午前九時夫々北行した

吉海線も全線不通

昨夜の豪雨のため吉海線は全線不通となり、交通全く杜絕し目下のところ復舊の見込が立たぬ

京奉線不通

昨夜の豪雨のため京奉線新民府、錦州間が不通となつたので、關東廳遞信局管內の郵便物中北平、天津行きのものは大連經由の船便による由、それで從來より一兩日遲着する見込であると

奉天以北は列車運轉

奉天は雨模樣

【奉天特電七日發】六日夜來の豪雨により鐵道の被害甚大にして大連長春間の一列車は遼陽に立往生し焚出し準備をなし大連行十六列車も奉天に立往生中であるが目下の處何れも如何とも爲し難く奉天驛では差當り長春奉天間のみの列車運轉をなし他の列車は安奉線方面及び撫順線方面の復舊見込立たざるを以て全部運轉を休止中であるが當地の空模樣は尙ほ降り續かんとしてゐる

築堤崩壞し橋梁浸水墜落

不通箇所の被害狀況

旅客荷物の【取扱中止】

不通線に限り

水害のため滿鐵線各所の不通により滿鐵々道部では奉天、遼陽間橋頭奉天間並に撫順線は旅客、荷物の取扱を停止した

郵便物停滯

遞信局では遼陽首山間、遼陽張臺子間、沙河蘇家屯間の鐵道不通のため郵便物停滯し居り目下のところ復舊の見込み立たず

未曾有の水害

減水すれば徒步連絡

宇佐美鐵道部長談

滿鐵線の水害につき宇佐美部長は語る

餘り突然で驚いた、大正十二年太子河の堤防が崩潰して遼陽城內に浸水し舟で交通した有樣であつたが今日の如く各線に亙つての水害は滿鐵線初まつて以來の事である、只二箇所の木橋が流された外レールは連がつてゐるから減水すれば徒步連絡が出來ると思ふ

泥子河も【氾濫】

列車立往生

【安東特電七日發】六日來の豪雨に泥子河氾濫し安奉線連山關祁家堡間の鐵橋附近は水勢激しく橋上に河水溢れ奉天六日二十二時五十分發の列車は不通となり數時間橋頭驛にて立往生をなしたゝめ七日七時安東着の右列車は約六時間遲れ十三時到着した

撫順炭礦も各坑に浸水

鐵橋線路がS字形に曲る 水田其他の被害甚大

【撫順特電七日發】六日午前五時より七日朝までの二十四時間に亘る豪雨のため奉撫間の鐵道線路被害は大正十二年以來の大故障を起し目下不通撫順驛近くの楊柏堡鐵橋線路は出水のため線路S字形に曲り橋桁流失し復舊には六日間を要する見込である、又渓井子、李石寨間の堤防流失三十キロ間線路破壞された、炭礦側被害は新屯坑浸水し三名行方不明となる、東鄕坑浸水して作業不能、楊柏堡坑四名生死不明又龍鳳、新屯部落水田被害三十町步其他被害夥だし、また龍鳳部落の農業公司苦力八十名出水のため生命危險に瀕し警察隊七名午前十一時救助に向つた

全滿の總雨量坪二石一斗

五日夜以來百廿ミリ まだ雨模樣が續く

五日六日と烈風が吹き續いて、大連でも六日朝から夜にかけて五ミリの降雨を見たが、沿線地は近來稀なる豪雨で別項の如く到る處河川は勿論道路畑地まで氾濫して堤防を決壞し電柱を倒し遂に滿鐵本線の鐵道線路をまで破壞し列車不通の慘害を見るに至つた、大連觀測所に就いてこの雨量をきくと左の如く語る

滿洲梅雨期の低氣壓の配置移動で大連は一昨日來の最高風速十一米七を算し降雨量は五日午前五時より同午後五時までに大連五ミリ、旅順七ミリ、營口四十五ミリ、奉天三十四ミリ、長春二十三ミリ、鞍山十二ミリ、開原五十九ミリで五日夜以來總雨量百二十ミリ即ち坪當り二石一斗九升六合を降らした、七日は朝來晴天となつたが、この月半頃までは尙晴雨定まらない同樣の陰鬱な天氣が續くと見られる

巡察中の守備兵四名馬賊團に狙擊さる

先頭の藤田二等卒遂に殉職 昨夜雙廟子附近で

【四平街特電七日發】雙廟子守備兵藤田、高橋、柴田、相馬四名は六日午後八時雙廟子楡樹子間線路巡察中午後十時十分頃黑咀子河北約百米の地點に於て突如潛伏せる馬賊約二十餘名の爲め狙擊され先頭の藤田二等卒は腹部に貫通銃創を受け兵器は賊に奪はれた、三名は怯まず交戰約一時間に及んだが賊は闇に紛れて逃走し只附近に賊の連れた人質一名(二十四歲ぐらゐの支那人)を得た、折柄運轉し來つた二十六列車を停車せしめ之に負傷せる藤田を收容手當を依頼し、三名の守備兵は雙廟子より八十七列車にて現場に止め四平街警察署に送つた、三名の守備兵は雙廟子に置し狀況を報告し八十六列車にて更に現場に赴いたが賊の爲め賊の行方は不明である、尙は藤田二等卒は七日午前一時二十分楡勾子驛にて七名の應援を得、六名を現場に止め四名は七日午前一時二十分楡勾子驛に置し… 七日午前四時開原滿鐵醫院に於て遂に死亡した

歐亞郵便遲延

東鐵不通の爲

歐洲方面より滿洲への郵便物遞送路は東支鐵道經由であるが、さきに該線不通に際會しその後も運轉が圓滑を缺ぐので、大いに遲着して今度漸く浦鹽經由の第一便行囊三十一箇が大連に着いた、此の浦鹽經由のものは哈爾賓、長春經由のものに比較して約一週間遲着の見込であると

踊場以外のダンス嚴禁

徹底的に取締

風紀問題からダンス場の取締が嚴重になつた昨今大連山縣通り五三加藤ビルの四階元帝國通信社の跡で同ビル內辯護士寺島顧三氏や滿鐵の若い連中約二十名が洋行歸りの安部稠氏を教師とし約二週間前より蓄音機を用ひ鐵に深更までダンスしてゐるのを山縣通り派出所に探知され七日午前十時ごろ寺島氏は大連署に呼び出され原田保安主任より停止を命ぜられた上嚴重戒告された

保安係では取締の徹底を期する爲め會員組織たると名義の何たるとを問はず絕對許容しない方針であると共に市中カフエー等でも若いモボ、モガがコツソリ踊つてゐる向きあるのでこの際隨時臨檢の上假借なく痛棒を喰はすとの事である

郵便規則改正

(內容證明と私書函)

郵便規則中今回左の二件が改正された

一、內容證明郵便は從來削除、挿入を許すのみで訂正を許さなかつたが、今後は何字訂正としても差支へない

一、私書函郵便は從來封筒に私書函番號の記入を必要としたが今後は番號の記入なくともよい

轉げ込んだ虫のよい金儲け

禁制品でないことが知れて鹽酸ヘロイン受取り

四萬五千圓の鹽酸ヘロイン、受取主が無くて關東廳の倉庫深く藏されてゐたものが、近頃「私のものです、證據はこの船荷證劵を見て下さい」と、八方狂奔の結果、駄目だとあきらめた莫大な利益を收めた男が居る

事件は遡つて大正十三年の八月松本丸と云ふ貨物船の揚荷中ビール箱にそとらしいものが隱匿してあるのを發見した水上署では直ちに該品を中央試驗所に檢定を賴み、一方各方面に手を廻して受取人搜查に力めたがその甲斐なかつた

しかるに該品は當時何等禁制品として法に抵觸せぬ鹽酸ヘロインである事が判明して、一時犯人の搜查を止めてゐたが、その後昭和二年八月從來のモヒ、コカイン取締規程が改正され麻醉劑取締規則となり從つて改正前に取扱はれたものは何等罪にならぬ事が知れたので急に鳴りをひそめてゐた美濃町七九黑見勇と云ふ者が名乘り出て種々折衝の結果關東廳からマンマと手に入れたと云ふのである

黃麻工場の罷業

未だ麻袋市場に影響せず

カルカツタ發電某所着報によれば七月初に勃發したベンゴール州ジユート工場同盟罷業は其後煽動者の宣傳のため漸次擴大し形勢漸く重大化した、目下運轉休止中の織機は大凡二萬臺に達しカルカツタ地方の織機中の四割を占め又罷業中の職工は十二萬人に上つてゐる

尙此罷業の原因はジート工場が七月一日より一週六十時間制を採用することになつたため職工側は土曜日の特別勞動に對し特別賃銀の支給を要求した、之に對し雇主側は七月二十三日以降賃銀の二割增を附することを發表したが、之に不服の職工が煽動して今回の大罷業となつたのである、尤も目下の處別に劃然の模樣はないが警官が續々來撫中で多數罷業職工の幹部は檢束されつゝありとあり

未だ麻袋市況に對してはさしたる影響はないが目先罷業が惡化すれば產地市況の變化と共に漸次繁忙期に近づきつゝある大連麻袋市場にも可なり影響を及ぼすものとしてその成行については注目さる

露人踊り子毆らる

大連署に告訴

大連山縣通り一九八カバレーボンベイの踊子エリザウエータ、ガリツチ(二七)は六日夜十二時ごろ同ボンベイの使用人ウイクトル、コーサレフから身體數ヶ所を毆打され全治まで二週間を要する打撲傷を負はされたとて七日正午ごろ大連署に出頭し黑懸になつた負傷ヶ所を押へ乍ら告訴狀を提出した

事の起りはガリツチの夫が他の者と座席の事から爭論した際コーサレフがその男に加擔し夫を毆打せんとしたので見兼ねたガリツチが仲裁に入つた處、餘計なお節介だとコーサレフは無法にもガリツチを毆打したと云ふのである

夜相撲日延べ

大柑撲居殘りの高の花大島組の西通空地に於ける納涼夜相撲は七日夜より興行の筈だつたが都合に依り八日夜初日に延期したと

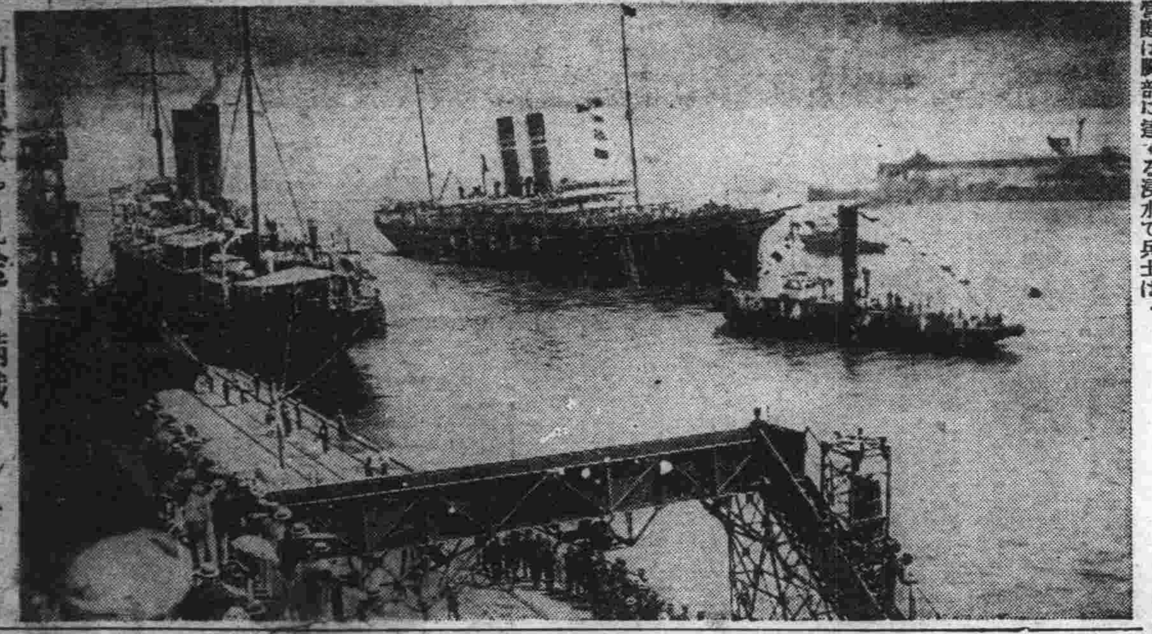
妓生作品展

日中文化協會の李文權氏斡旋で七日より九日まで三日間午前九時より午後五時まで三越吳服店樓上に於て朝鮮妓生學交作品書畫展覽會が開催されるが出展品は堂幅二、名妓康山月作梅蘭竹菊等十九點、鄭英月作同二十三點、同校三年生妓生作品外數十點である

◇……最近劉房子、楊木林、鄭家屯、煙台、分水嶺、山城子等に馬賊が橫行し支那官憲を悩ましてゐる

原因は高粱が茂つて來たのと國境警備のため强制的に北滿に兵卒を派遣するので之を厭ひ途中逃走し武器のあるのを幸ひに馬賊に早變りする爲である【奉天】

◇……奉天の支那人ペンキ屋が鉄力屋と喧嘩してその腹癒せに鉄力屋の使用人を嗾ふて警察の御厄介になる【奉天】



副總裁を見送る滿鐵ランチ

キリンビール 清涼飲料 キリンレモン

懸賞 世界的に信用ある專賣特許 イマヅ製品

問題 左記の○へ字を入れて下さい 今津佛國理學博士發明のイマヅ四大製品の名となります。
(1) イマヅ○○○ (2) イマヅ○○○ (3) イマヅ○○○ (4) イマヅ○○○

◎答案の出し方 巾三寸、長サ五寸位の紙に、問題の○へ字を入れ、愛用者の證としてイマヅ蠅取粉、イマヅ蚊取香、イマヅ殺虫劑、(小罐は發封紙の今津の文字)イマヅ芳香油(表レツテルの今津の文字)の封紙を何れにても一枚貼り左の記入事項を明瞭に御記入下さい。一人で何枚にてもかまひません。(他の用紙にても差支へなし)

◎記入事項 ▲あなたの住所氏名 ▲御買求めになつた店名と其住所

◎送り先 御買求めの商店へ御屆け下さい もし其店が遠方の場合は 大阪市東淀川區三國本町 今津化學研究所懸賞係へ 開封にて二錢切手貼用の上御送り下さい

◎賞品 壹等 金側腕時計 一個宛 二十名 貳等 クローム側腕時計 一個宛 三十名 參等 高級香水用噴霧器 一個宛 五十名 四等 洗粉(毛、御物洗濯用) 一個宛 壹千名 五等 イマヅマルセル化粧石鹸 一個宛 參千名 六等 イマヅ蚊取香携帶器 一個宛 六千名

販賣店優待の賞品別にあり

▲締切 昭和四年九月三十日限 ▲抽籤 正解者を大朝、大每、京都社立會抽籤 ▲發表 昭和四年十月下旬新聞紙上にて發表

イマヅの四大特許品
●蠅其他家庭害虫の驅除劑 イマヅ蠅取粉
●農作物の害虫驅除劑 イマヅ殺虫劑
●便所くさみ止並に南京虫驅除用 イマヅ芳香油
●素晴しくよく効く蚊の退治藥 イマヅ蚊取香

月やく下し藥を買ふ人は先づ現品の眞否を調べて下さい 產兒制限 主任產婆 東京 竹田ゆき 安全確實 ◎虛妄な書籍有害品無効藥多し御注意

慢性胃腸病に デブース氏錠 今晚のんで明朝の御容体に御注意 大連 日本賣藥會社 其他全國知名藥店にあり

暑中御見舞申上ます 藥售で御伺ひ申すべき筈の所移轉其他に付き住所わかりかね略儀ながら本紙上を以て御挨拶申し上げます 昭和四年盛夏 大連市三葉町六〇 ハリキユウ 鈴木丈太郎 電話四六九二番 後援者御得意樣各位へ

ロイドインキ 東京 鈴木インキ店

耳鼻咽喉科 大連市西廣場三河町角 澤田醫院 電話五四一〇

商品の資本化 破格卽賣會開催 日時 八月八、九、十の三日間 場所 大連商工會議所 前代未聞の破格値段提供 主催 大連輸入組合

第八回レントゲン講習會 會場 京都市河原町二條南 島津製作所本店 科學會館 會期 自昭和四年十月十日(木曜日)至十月十九日(土曜日)拾日間 會員資格 醫師及病院在勤技術者 定員 壹百名 會費 金拾五圓(實習費ヲ含ム) 申込期限 昭和四年九月三十日 申込所 京都市河原町二條南 島津製作所講習會係 講師 醫學博士 伊藤弘氏(京都帝大) 醫學博士 保利清氏(泉橋病院) 醫學博士 田宮知耻夫氏(新潟醫大) 醫學博士 長橋正道氏(大阪醫大) 上山正英氏(本社技師) 醫學博士 浦野多門治氏(回生病院) 工學士 福田篤一氏(本社技師) 醫學博士 藤本慶治氏(本社技師) 醫學博士 小池才一氏(金澤醫大) 醫學博士 齋藤大雅氏(京都) 醫學博士 白木正博氏(九州帝大) 主催 株式會社 島津製作所

清酒 澤亀 日本各地名產・珍物・世界各國酒類・食料品 夏の菓子 凉味 金玉 水羊羹 ケース入蜜豆 上菓子 葛饅頭 きび團子 ポケツト羊羹 煉羊羹 燒物 茶通 調布 きみ牡丹 栗饅頭 東京風菓子謹製 宅の店 大連大山通 電話代表 五一九九

金輸出解禁斷行の好機を逸する勿れ

第一の適任者井上藏相に期待す（上）

大谷光瑞氏談

金の輸出解禁に就て現內閣の執つて居る方針は洵にその當を得て居る、現內閣の使命並に存立の意義が金解禁の斷行にある以上、政府がこの目的遂行に向つて全力を盡すのは當然の話である、自ら財政の緊縮整理を實行するは勿論、國民一般に對して其の節約勤儉を獎勵すべく、政府の方針を種々の方法で熱心に宣傳して居るのも極めて機宜を得た措置であると思ふ。

◇忍耐力の　點において世界に類のない國民であつて非常の場合如何に艱苦艱難に忍び得るかと云ふことは既往の歷史がこれを證明して居る、從つて一般國民に對し政府の趣旨が十分徹底するにおいては如何なる難問題、如何なる難事業と雖もこれを斷じて貫くことが出來ると信ずる、その代り元來日本人は

の人が緊縮財政家として既に世の定評あるに加へて、當の財務責任者として藏相井上準之助氏を据えて居ることは何と云つても現內閣の强味である。金の解禁、財政の緊縮は、必らずしも民政黨內閣のみの

◇專賣特許　ではない、今日の如き場合假に政友會內閣が持續して居たとしても、矢張り明年度豫算は緊縮豫算、また金解禁も當然遠からずこれを實行しなければならぬ事情にあつた、現に三土前藏相の如きも公債の大整理その他に就て財政の緊縮を圖り、なほ解禁の斷行を目標にして總ての準備を進むる旨聲明して居たことは人の知る通りである。故に私は現內閣だから之れを實行する、前內閣だから之れを實行せぬなどゝは毫も思つて居ない、何んとなれば

これ等の實行は決して

◇政黨政派　の問題ではなく、實に超黨派的國家の重大問題で、假令何人がその局に立つにしても、當然之れが實行を期すべき必須の問題だからである。然ら

ば何故私が現內閣にこれを期待するかと云ふに第一に時期が既に切迫して居ること、第二に現下の日本においてその實行の局に當る財務の責任者が極めて其人を得たことこれである、即ち前にも言ふ通り井上藏相を此處に得たことは何と云つても現內閣の强味で、私の

考へを忌憚なく言へば、現代の日本においてこの重大問題を解決するには井上氏を以てその第一の適任者と信ずる、井上氏は人も知る通り多年我國金融の中樞に在り、殊には曾て正金銀行の首腦者として爲替方面の

◇權威者で　もあつたから此の種重大問題を斷行すべき責任者としては眞に持つて來いの實際家である、この意味に於て私は若し第二の適任者を擧げることになれば現正金銀行頭取兒玉謙次氏を推し度い、其他第三第四の適任者も少くないが何んと云つても第一の適任者を茲に得て居ることはそれが民政黨內閣たると將た政友會內閣たるとを問はず、國家の爲め極めて喜ぶべきである

日本人の性質として餘り問題が永びくやうだと何うも具合が惡い、一氣に痛くそして苦痛も濃く强く受ける方が日本人に取つては始末がよい、またその方が勇氣や反撥力も强く出るのである、されば金解禁の斷行、並にそれに關聯する緊縮節約の如きも餘り永くヂリヂリと遣るべきではない、成可く

◇一氣呵成　に好機を逸せぬやう行ふべきである、若し然うでないと問題の金解禁も機會を逸して當分解禁が出來ぬやうになり、また折角の緊縮節約も豫期する程その效果を顯はれず、徒らに失業者を增したり、或は不景氣を招くのみで、結局無意義に終るやうなことになるかも知れぬ。所で現內閣の陣容は、その金解禁の斷行に最もその人を得て居る、濱口首相そ

滿鐵社員會の生活改善委員

幹事會に於て決定　第一回委員會を七日開く

富永滿鐵用度事務所長より社員會幹事會に對し社員の消費節約の一手段として

一、消費組合に對し現金賣制度の實行を要望するの件

二、商工會議所輸入組合、主なる市中小賣商店等に對し現金値引制度を採用する慫慂の件

即ち現金買制度實施につき提案あつたことは既報の如くであるが其の結果更に一步進めて廣い意味に於ける生活改善を行ふと云ふ大目的の爲めに進むことゝなり、特別委員會を設置し細目に亘り研究調査することに議決し委員は常任幹事會に一任となり五日開催の幹事會で委員を決定し、その第一回會合を七日午後三時半から社員倶樂部に於て開催することゝなつた即ち右生活改善とは現金買ひは勿論は賜物の廢止其他社員の服地を二三種に一定して英國へ大量註文を發する如き方法を取らんとするも冠婚葬祭等の華々しき儀式廢止或は賀ひ度いとの意向を漏らして居るので關東廳側でも非常に贊成し滿鐵案が出來上つたら之を提示して尙委員は左の如し

△委員長保々隆矣△副委員長富永能雄△委員宮崎正義、中西敏憲、市川健吉、花井修治、波田吉太郞、千葉豐治、竹內慣男、西田猪之輔、三宅亮三郞、小倉鐸二井手正壽、二村光三

市內小賣物價四厘五毛の低落

前年同期に比し九厘四毛高

大連商議の調査

大連商工會議所調査に係る七月末の市內小賣物價は調査品目五十種中前月末に比し騰貴六種、低落十種、保合三十四種にて總品目に於て四厘五毛の低落之を前年同期に對比すれば九厘四毛の騰貴を告げた、即ち前月末に比し

騰貴　白米（滿洲特等、同一等）砂糖（白、中白）牛肉（青島ロース）澤庵（內地物）

低落　白米（朝鮮特等）牛蒡、淸酒（白鶴、皇花）鰹節、牛肉（並肉）鷄卵、干瓢、椎茸、モスリン

保合　糯米、押麥、大豆、小豆、馬鈴薯、玉葱、麥粉、麥酒、醬油、味噌、食鹽、牛肉（上、中肉）豚肉、鷄肉、牛乳、煉乳、澤庵（地物）梅干、高野豆腐、豆腐、瓦斯モス、晒木綿、晒天竺ネル、木炭、薪、鑄寸、半紙、塵紙

更に類別に依る騰落を單純總和算式法により前月末を一〇〇とした指數にて表示すれば左の如し

類別	前月末對比	
穀類及蔬菜類（十一品）	100、六〇	九六、六四
嗜好品及調味料（十二品）	九九、九六	九九、九六
肉類（九品）	九九、八七	九九、八六
雜食料品（七品）	九九、〇四	九九、〇四
衣料品（五品）	100、00	100、00
雜品（六品）	九九、九五	九九、九五
總品目（五十品）	九九、五五	九九、五五

ストック品の割引即賣會

八日より向ふ三日間　大連商議樓上で開催

行詰まれる小賣商人の打開策として「固定商品の資金化」を圖るべく大連輸入組合斡旋の下に各同業組合聯合のストック品割引即賣會はいよいよ準備成り八、九、十日の三日間大連商議內で開催されることとなつた、出品點數は約三萬點に達し參加商店五十餘軒にて、出品種目及び出品價格は

吳服五千四十二圓▲和洋雜貨四千百五十五圓▲世帶道具五百六十七圓▲下駄二百三圓▲洋服三千百三十九圓▲家具三百四十七圓▲飲料雜貨千百九圓▲靴千七百七十圓▲文具五百五十二圓▲玩具二百八十八圓▲額八十九圓▲化粧品百二十六圓▲貴金屬一萬七千二百圓

なほ即賣値は特に三割乃至四割の割引をなす筈で最初の試みでもあり盛況を期待されてゐる

大連製氷の分工場設置

大連製氷會社では近時社業頓に發展し當期の如きは現在製產高にては到底需要を充たし能はざる狀態にあるので、同社では最近重役會を開き愈々分工場を增設することに決定し目下若松町或は譚家屯方面に物色中なるが之れが完成の上は漁業其他一般需要者のために特に便宜を圖り廉價を以て提供の方針であると

擔保會社の創立と支商側の誤解

彼等を說く委員の苦心慘澹

◇……滿洲重要物產組合（六）

大連重要物產取引市場に於ける此等の經過は我國に於てやゝもすれば取引所の存在價値を疑ふ者に對しての貴重なる教材料だ、それは兎も角組合では、今や官營取引市場成らんとし、未だ實際には開始されざるを幸ひとし、獨立計畫中の取引市場を普通の取引所となし、此處に定期賣買を公許とすべく腹を決め、これを關東都督府に說く所があつた、組合がそこに氣がついたことは遲蒔ながら依人の頭よりは少し進んでゐたとも云へる。

◇

然るに茲に於て問題となるものは

關東長官も最初の間は非常に躊躇してゐたが、委員の說明を聞き更に自らも研究の步を進め、終に事の止むを得ざるものがあるを知り、此に一步を進めて、先物を主とする普通取引所となさんとすることに方針決定した。即ち後に發布した大連取引市場規則が現物のみを認めて先物取引を禁じて居たのであつたが、これを一蹴して、先物を主とすることに方針決定をみた。

は、內地に於ては普通取引所は、總て株式組織で取引所自身が賣買に對し擔保の責に任ずることが出來るが、この官設官營の取引所に於ては、取引所自ら擔保するといふことは一寸不可能なことである

◇

そこで委員は別に株式組織で擔保私立會社を設立し、これを取引所に從屬させてはと提議し、種々折衝の結果これも亦官廳の內諾を得安川組合長の名義で設立の出願をなし、更に組合總會に於て組合員全體を發起人となし、大正元年十一月十四日、大連取引所信託株式會社創立の手續が成立した。

◇

斯くの如くにして根本問題は進むだけ進み、なすべきことはなし終つたが、最後に意外の難關に出會し、一時は委員をして呆然たらしめた、取引所に於て大多數を占めてゐる支那人の一時の感情による反對が即ちそれである。支那商人等の多くは日商と官憲との間に何か企む所があつて、殊更に自分等を苦めるものだと誤解して、種々反對したが斯る反對、或は誤解は日本人として極めて不可解千萬なことであつた。

◇

そこで我人側組合員、殊に委員の驚き樣は實に非常なものであつた。これを今となつて考へて見ると、勿論一種の喜劇に過ぎないけれど、當時の支那商人等の立場として考へて見れば、それも止むを得ない點が勘くなかつた。白髮公然路頭で賭博を行つてゐる彼等は彼等の大切な財產を賭けて取引所

に於て取引をするのに目的物以外に相制相御の危險豫防のため、豫じめ證金をなすといふ方法の如きはどうしても了解することが出來ないらしい。

◇

彼等としては市場の取引は畢竟賭博に過ぎず、從つて「勝てば取る、負ければ取らるゝばかりだ」と思つて居るのに、餘計な積立をどうしてする必要があるのか、それが判らない、それよりも寧ろ此積立金を利用して、それだけ多く賣買を行つた方が幾ら儲けるか判らない——と云ふのが彼等の考へであつた、そこで委員等は種々熟議の結果、これは支那側代表の郭君をして彼等を說かしめるのが最も早道と考へこれを郭君に說いたが、第一その郭氏すらが日本側委員の態度を信ずる事が出來ず、却つて種々雜多な摸揉をすると云ふ始末に、各委員共失策を禁じ得ざる場面さへ現出した。

徒弟學校設立計畫具體化

優良店員養成のため　滿鐵及輸組で研究

去る三日の滿洲輸入組合聯合會主催優良店員養成座談會に於て、問題となつた店員訓練ならびに養成機關設立の件はいよいよ具體化し左の諸氏を顧問及び委員に擧げ設立實行方法を研究することゝなつた

民政署視學淺野謙治、市役所視學河村晋吉、大連商業學校長友木讓、滿鐵地方部學務課視學生田美記、滿鐵商工課輸入貿易係主任井手正壽、岩倉洋行加藤玄一、日本賣藥會社竹內精一、大阪屋號濱井金次郞、陸屋市原三六郞、米山商店米山福造、大連輸入組合理事宿出忠雄、聯合會理事長神成季吉、顧問井關十二郞先生、同淸水正巳先生、同美川多三郞先生

右の機關設立の主旨は學校教育の實際化を目標として朝夕の餘暇を利用し徒弟學校を設立せんとするものであつて、これが經營は滿鐵が輸入組合聯合會かで當ることになるであらうと

鴨綠江の河豆流下

激增して滯貨　三萬餘石

【安東發】連日の降雨で鴨綠江の流水極めて良好なる爲め河豆の流下激增し、數百艘の河豆滿載の戎克が支那海關前より上流に繫留して居るが天候に妨げられて陸揚不能の狀態にあるも玄人筋は三萬石程度の滯貨があらうと觀てゐる

特產物の輸出數量

七月中の仕向別

七月中における大連港輸出特產物中、大豆の輸出數量は十一萬百五十七米噸、豆粕四萬二千三百六十八噸、豆油七千六百二十一噸、高粱六千三百三十六噸、包米三千三百二十一噸、小麥三千六百八十六噸、麩子四千四百五十八噸、花生仁三千三百五十四噸、小豆二千四百四十八噸、白眉一千七百七十五噸、落花生一千三百五噸であるが各仕向地別に大豆、豆粕、豆油、高粱の輸出數量を示せば左の如し（單位米噸）

	大豆	豆粕	豆油	高粱
日本	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
歐洲	[illegible]	[illegible]	[illegible]	—
米國	—	[illegible]	[illegible]	—
南洋	[illegible]	—	—	—
露領	[illegible]	—	—	—
中國	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝鮮	—	—	八	[illegible]

米大使と會見

軍縮問題に關し

【ロンドン六日發電】英國首相マクドナルドは軍縮問題に關して駐英米國大使ドーズ氏と會見せんがため突如其避暑地より歸京した

◇…內地も當地も物價や、下落、それは當然の話であるが當地の騰貴率に比して物價低落率の遲いのは何うしたものだ。

◇…緊縮政策に依つて失業者は增加する、收入は少くなる、而も生活費は低減せぬとなると一番困るのは一體誰れだ。

◇…金解禁や其の準備たる緊縮節約の必要は無論之を認める。

◇…然し乍ら所謂「角を矯めて牛を殺す」で、若しこれに對する適當の方策なしとすれば、勢ひ不測の禍ひを招く恐れもある。

◇…一般國民の生活難、それも勿論程度如何だが、此の點當路者の最も注意を要する問題。

市況

特產　買氣薄で一般に平調

頃日來錠り商狀に推移せる氣先、今朝も亦銀の低落を眺めたが響かず、各品共に買氣薄で平調を辿り普通大豆は出來不申、大豆、豆油は人氣引き立たず軟調であつた

◇定期前場（銀建）

▲大豆（軟調）單位厘 [illegible]

▲豆粕（保合）單位厘 [illegible]

▲豆油（軟調）單位錢 [illegible]

▲高粱（保合）單位厘 [illegible]

▲包米 出來不申

◇現物前場（銀建）[illegible]

市場電報　七日

銀塊及爲替 [illegible]

棉花 [illegible]

株式　內地變らず諸株共保合

今朝大新の短期三十錢高、新東短期四十錢高と內地は依然保合を報じたので當市も氣配變らず五品錢鈔新豆共無味閑散裡に散會した現物の大新は三十錢高、新東は保合錢新は四十錢安出來高定期五百枚現物五百二十枚

大阪株式 [illegible]

東京株式 [illegible]

大阪期米 [illegible]　東京期米 [illegible]　大阪綿糸 [illegible]　大阪棉花 [illegible]　神戶豆粕 [illegible]　橫濱生糸 [illegible]　印度麻袋 [illegible]

特產 [illegible]

株

內地は諸株共三四十錢方の小浮動を示すに止まり相場は全くダレ切つて了つた▲何しろ慢性的の金解禁恐怖人氣に脅かされて相場は日に日に減入り込むばかりであるが一面値が値だけに突込み賣も出來ないといふ譯けで事實この處は强弱ともに氣迷ひの態である▲氣迷ひが續けば商內は次第に細つて行く市場の人氣は更に離散すると言つた工合で相場も自然ヂリ安商狀を辿るより道がない譯である▲五品なども値頃が値頃だけに安ければ拾はんとする長期思惑の買物も可なり潛在の模樣ではあるが昨今のやうな相場振りを眺めてゐると當分は盛り返すことは覺束ない▲先づ當分は鑑潰にするつもりで正株を引取る氣なら兎も角相場は張れない時であらう

豆

今朝も亦銀の四十五錢方の低落を眺めたが響かず、一般に買氣薄で平調を辿り▲殊に大豆、豆油は人氣引き立たず軟調であつた▲奧地が豪雨で鐵路が破壞し列車が不通になつたと言ふから明日あたりから相場も幾分引締るかも知れないとみられてゐる▲普通大豆は相變らず出來不申を繰り返してゐる▲現物大豆は油房十車、豆粕は三源泰、丁新昌で合計四千枚、豆油は三菱のみで千七百枚の手合はせがあつた▲油房生產高は八千枚、糠菜工場は六軒▲豆粕家畜飼料官需用も大部分買進んだ模樣だ▲滿洲重要物產組合では豫ねて懸案中であつた特產資金融通に關する件について各組合員の承認を得今明日中滿鐵に對し正式に援助方を相談することになるらしい

銀

今朝の海外材料として同事孟買は十六分の一高で倫敦銀塊同事紐育も同事は米日十六分の一高、日米も十六分の一高を報じて銀價は三十二年來の最低であつた▲昨夜場上海情報によれば輸入デマンド一巡の後神戶日米呆銀塊孟買銀塊不變に標金大體賣り□□▲華商標金安材料漁想して好く賣り押す▲華商圓十月八十一兩八分の一で賣る▲輸入デマンド向潛み居り一般華商の氣分は標金押目買ひ傾き居り▲市況稍りなるも日米は比邊一服模樣と銀塊高豫想標金利喰出て此邊一服保合とあり▲今朝標金は一兩二安に寄つたがアト買に弄脇して止めたので當地鈔票も寄り後り午らアト軟調を辿り止めは前日より四十五錢安の八十八圓六十錢と新安値に出つた

錢鈔

前場（低落）

今朝の海外材料として倫敦銀塊は二十六分の五と（同事）先物は二十六分の七と（同事）紐育は八分の五と（同事）孟買は比十六分の十三と（十六分の一高）大洋は九十八圓九十錢十二兩四七五、米日は十六弗四分の三と（十六分の一高）英米クロスは四弗八十五兩六と寄り九十九十五兩六と寄り九十め當市の銀價は低落を

◇定期取引（銀建）[illegible]

前場 [illegible]

上海爲替情報

【上海七日發電】寄附物品筋衰與の資に下押し神戶日米高を入れ日銀新聞安値に輸入ビルの出廻りあり買氣旺盛にてヂリ高を辿りあり大阪クロス高を入れ福昌、志豐永大德敗などよく買つた

上海標金 [illegible]

手形交換高（七日）[illegible]

爲替相場（正午）

正金（金勘定）[illegible]

正金（金勘定）[illegible]

鮮銀（金勘定）[illegible]

株式の御取引は山田へ

株式の御取引は五品取引所創業以來の歷史を有し信用第一最も確實なる御取扱設備の改善に注意を用ひつゝある弊店を御利用下さい御注文は遠地又は初心の御方に少數株と雖も極めて懇切丁寧に御用を承つて居ります御申越次第營業案內は御一報次第御送り申します

大連株式商品取引人

山田商店株式部

日下齒科醫院　大連市三河町二番地　電話三三六七

ブラックバン三輪運搬車　Blackburne　水揚とワーフパール

優秀に輝き・實價に誇る　朝日乾電池　ラヂオ用・燈火用・通信用

十七圓の資本で五十圓以上儲かつたら　双葉合名會社　東京銀座尾張町二丁目二十二

肺病には自然治癒療能を利用せよ　相州・小田原新久海岸　自然療養社

中風病　ちうき　動脈硬化　動脈硬化は腦溢血の前驅症　タダアゲル　兵庫縣明石市中町九　加古中風藥研究所

家傳秘法の月經　月やく　大阪南區高津　和田山たつゑ　專門藥

せきずゐびやう　脊髓病　手足きびれ脊骨彎曲痛み等れ　太平堂脊髓藥研究所　昭和社

本欄特別廣告取扱

平安異香（73）

葉多默太郎作
中一彌畫

戀情地獄（九）

「さうだよ、あたしはおつね」
「あゝ、びつくらした」
「びつくりしたのは此方だよ、六さん」
「だが、不思議な所でお目にかゝるものだなア」
「六さんは何故こんな藏の中なんぞにゐたの？」

聞いてみると、彌陀六の話には彌陀六の面目が躍如としてゐる、いかにも彌陀六ならでは出來ない藝當だつた。

枚方の五位の宿でおつねを見失つた彌陀六は、血眼になつてあの界隈を驅けずり廻つたが影も形も見えないので、それでは京と、京に入つて隅から隅まで捜しあぐんだ末、ぢや一人でお邸へ行つたのだらうと、東山の勸修寺邸へ來てみたが、見張が嚴しくて入れないで、四五日邸外をうろ〳〵してゐたところ、御用門から濱物藏を運びこむのがあつたので、その藏の中に身を秘そめたのはよいが、そのまゝこの納屋に閉めこまれて、それから今日まで四日間、蜜柑ばかりを食つて暮してゐた——つまり彌陀六が入つてゐたのが蜜柑を貯えた大藏で、食ひ物はあるし寢藏は暖かだし、まつたく衣食住を兼ねた大藏だつた。ところが今夜いゝ心持で蜜柑の中に埋まつて寢てゐると、ふと微かな物音で目が覺めて、變だと思つてゐるところへ女の鼾だ。しかも白い腕がぬつと伸びて來たので慴りながらまづい聲を立てた——といふのだ。

「それで六さん、どうするつもり？」
「どうもかうも俺らには分らねエこゝを出たところで、どうしていゝか分らねエから寢てばかりゐたのだよ。だが、お前さんが見付つたんだから、此度は滅多に離れねエつもりだ。敵をうつなら俺らも手傳つてさ、約束通りに夫婦になつて百姓するだ」
「困つたねエ」
「何がよ」
「だつて敵をうつのはあたし一人でなくちや都合が惡いよ六さん」
「何故だよ。そんな理窟があるのかね」
「お前さんには分らないんだよ」
「……」
「六さん、何でもあたしの云ふ通りにするつて約束したね。それに何だね。そんな不服面をしてさ、今にあたしを女房にして、勸修寺の殿樣の抱いたあたしの體を抱いて寢ようといふお前ぢやないか。ちつとは我慢おしなよ」
「あゝ」
「いゝのだね。お前さんは一まづこのお邸を出て、さうだ、伏見の——何とか云つたね、以前このお邸にゐた時にお前さんの朋輩だつた……」
「箕兵衛かね」
「あゝ、さう——あの人の家で待つて、おくれな。四五日のうちにはきつと行くから」
「あゝ」
「いゝのだね」
「あゝ、いゝよ」
「さう、やつぱり六さんはいゝ男だよ素直だから。——だけどどうしてこの納屋を出たものだらう」
「なんでもないよ」
「ではやつてみておくれな」
「あゝ」

どうするのかと見てゐると、のこ〳〵と扉口の方へ行くので、力まかせに押し毀しでもするのかと
「あ、六さんお待ち、大きな音をさせちや番人が騷ぎ出すよ」
びつくりして止めると、
「大丈夫だよ、おつうちやん」
いひながら彌陀六、二枚の扉が外の門で一枚になつてゐるのをそのまゝ音もさせず壁金から脫いてしまつて、おつねを出すと、こん度は外から元の通りに抑めたのには今更おつねも驚いた。
「ぢや六さん、いゝね、あたしの云つた通りにしておくれよ」
彌陀六を塀越しに出しておいて後にはおつね一人、少時星明りの薄ら闇を透し見してゐたと思ふと間もなく何處かへ消えこんでしまつた。

銀座中心の歡樂境
映畫殿堂續出

銀座を中心にして來年の秋までには大常設館映畫殿堂の行進曲が奏でられる、先づそのトップを切つたのは日本映畫劇場株式會社の經營になる日本館劇場の建築で三百萬圓の巨費を投じて數寄屋橋畔に世界に誇るべき大映畫殿堂の建設に着手した、一時立消えになつて居た銀座劇場も資金の融通がついて帝國ホテルの近くに日本劇場に對抗する程の常設館を建設すべく準備が進められて居る、銀座尾張町角に目下建築中の銀座館内の一部を映畫場にする話がある、この他銀座を續つて二、三の大常設館の建築談もある、築地の東京劇場も今多までには竣工する等、又日比谷座の件あり帝劇、歌舞伎座、新橋演舞場、邦樂座あつて銀座街を中心として高級なる觀樂場が出現して民衆に大いなる喜びを與へるだらう

豐富な番組
大魔術歌劇團

大野芳子を座長とする大魔術歌劇團一行は既報の如く來る八日から歌舞伎座に於て開演するが、一行は先年來滿して物凄い人氣を博したもので今回は歐米巡業の歸途南洋方面から香港、上海、天津を經て最新流行の演藝を豐富に番組して來連したものである、プログラムは大魔術奇術の外に歌劇、音樂、ダンス、諷刺寸劇、舞踊等で趣のこらぬもの誇りで殊に金線上の曲技、不思議の多角form等各地で好評を博した呼物で興味をそゝつてゐる

マキノの戾橋

映畫案内

いよ〳〵八日より公開
マキノトーキー映畫提供
故マキノ省三氏原案
マキノ正博監督　三木稔撮影
戾橋
早百合……マキノ智子
渡邊綱……南光明
振付……若柳喜兵衛
常盤津……操太夫
三味線……岸澤仲藏
上調子……岸澤式作
長唄……杵屋社中
囃子……田中傳次社中
洋樂……マキノ專屬洋樂
毒蛇
銷夏的ナンセンスコメデー
市川百々之助主演
軍太萬藏
勝見庸太郎監督主演
妖笑の劍鬼
演藝館

浪速館
六日より特別大公開
大阪毎日東京日々新聞連載小說
文壇の雄……加藤武雄氏原作
監督……阪田是鑑　主演……夏川靜江
近代戀愛行進曲　饗・宴　全拾五卷
神田俊二・入江たか子・島耕二・藤花久子外總助演
日活時代劇　殘されし者　葛木香一主演

五日より納涼の銷夏篇
新撰組長　近藤勇後篇
阪妻の近藤勇か近藤勇の阪妻か
さきに好評を博せし近藤勇の第二篇阪妻の面目躍如たり
新撰組の劍閃罪卵危きに立つ勤王の志士
阪東妻三郎一人三役主演
中村吉松・志賀靖郎・森靜子助演
人氣男　中根龍太郎・若月孔雀
裏町の大將　齋藤達雄・若月孔雀
帝國館

四日より公開
河合時代映畫
遠山金四郎が若き日の物語り……
東亞二大傑作映畫
主演　雲井龍之介　浅間房子
小判因果
大原聖一郎入社第一回主演
刺青名奉行
戀に絕叫する者
竹村信夫　川島奈美子主演
常盤館

花環　花籠
ばら屋花環店
大連西廣場近江町角電話三九一〇番

大連市西廣場西入る電車通
池田小兒科專門醫院
池田嘉一郎
電話六三六五番

自轉車界の權威
A號ナイト
B號ナイト
ケンネット號
キット號
ベーリス號
大連山縣通
田村商會本店
電話三九〇七、六二五三番
支店
旅順乃木町　電話五一〇番
沙河口大正通　電話三九七番
奉天宇治町　電話一四九〇番

マキノ・トーキー映畫第一回作品

八日堂々公開

マキノが本邦最初に發表する國產オール・トーキー

故マキノ省三師原案
マキノ正博監督　三木稔撮影
振付……若柳喜兵衛
常盤津……操太夫
三味線……岸澤仲藏
上調子……岸澤式作
長唄……杵屋社中
囃子……田中傳次社中
洋樂……マキノ專屬オーゲストラ

これはマキノ發聲映畫第一回發表作品で常盤津と科白のオール・トーキーである。その全き科學的技術は日本映畫界の驚異と稱さるゝであらう……。

戾橋

早百合……マキノ智子
渡邊綱……南光明
マキノ潔
マキノ久夫
マキノ登六
マキノ正美
嵐德太郎
助演

演藝館

大連市信濃町岩代町角
三根眼科醫院
電話六四一〇番

大連市愛宕町（天金前）
內科專門　櫻井內科醫院
電話七〇〇〇番

頰紅大流行の時代！
御園ほゝ紅

一躍、流行の尖端を切つた新時代の寵兒御園ほゝ紅
頰をふつくり見せて明るい感じを顏に溢らせ自然の美しさを現はす優秀第一の化粧料

フレーク石鹼

毛糸、毛織物、絹物の洗濯に缺ぐべからざる必需品なり
（マルセル）石鹼同質の優良品にして使用至つて輕便効果極めて絕大なり
滿洲石鹼株式會社
各地有名なる洋品店、化粧品店、毛糸店、藥店にあり。

靴と鞄は大塚にきまつた

よく効くすぐ飲め
昭和胃腸藥

藥備常生衛季夏
定價
1.00入罐　50入罐　30入罐

新發賣品
昭和解熱散
昭和袪痰散
昭和コロダイン
昭和固腸散
昭和快通散
昭和腎婦湯
昭和通經劑
昭和せめん圓

發賣元　昭和洋行　大連市三笠町五
代理店　井上誠昌堂　大連市浪速町

滿洲日報

大佛次郎著

赤穗浪士

下卷愈出來!!

我が民族詩の最高峰

讀者百萬が二年間痺れをきらして待ち焦れてゐた時は來た。最終篇いよ〳〵討入り。突如快速調に事件は展開する。雪に月の映ゆる寒夜にがつしりと立つて戰況を見まもる内藏之助の凄壯たる姿。殊に討入り以後は新聞に發表しなかつた新稿を作者が特に本書の爲書おろしたもので、浪人堀田隼人のテロリズムへの轉向、快盜蜘蛛の陣十郎のその後についても、初めて見られるのである。

上卷110版　中卷100版　突破

四六判・上製・裝幀美麗　裝幀挿畫 岩田專太郎　各卷 定價壹圓五拾錢　送料二十四錢

東京芝區愛宕下町　改造社　振替東京八四〇二

音樂世界

八月號出來（定價金四十錢）

ハイドンとモーツアルトの指揮（門馬直衞）
レビュウ言（徳山璉）
ロマンチストの音樂的日沒（大沼哲夫）
古代音樂物語（KRSW）
音響の林にて（黒木謙）
樂壇人國記（1）近衞秀麿氏（一記者）
シユウマン一代繪物語（RO生編）
醜惡の昇華（桂近乎）
東京放送局檢定西洋音樂演奏（JOAK）
樂團紹介（1）新交響樂團（一記者）
提琴に於ける「ヴイブラート」と「シフテイング」（内田元）

大判附錄樂譜
おゝ私の太陽（獨唱名曲）ディカプア作曲
野ばらのバラ（合唱名曲）シューベルト作曲
小ポロネーズ（ピアノ名曲）ヒムメルライヒ作曲
過ぎし日の歌（ヴァイオリン名曲）ロジスタア作曲

附錄樂譜解說・盛夏の樂曲（門馬直衞）
ピアノの話（その二）（宗形秀司）
パストラル（黒澤隆朝）
ピアノソナータの解說（藤井眞吉）
樂器樂譜を買ふ人に
レコード紹介（名曲解說）（メロマニア）
ハーモニカを愛する人の心得（宮田東峰）

鑑賞用樂譜
●グリイクの「ペエアギユント」からの「アニトラの舞踏」
●ヴエルデイの歌劇「エルナーニ」からのエルナーニ、エルナーニ「私に急げ」
●ビゼエの歌劇「カルメン」からの「ハバネラ」
●マイヤアベエアの歌劇「新教徒」からの「懐元の歌」
●マスカーニの「カヴアレリアルスチイカーナ」からの「シチリアノおローラ」
●フランクのヴアイオリンソナータ

以下略尙此他反響「音樂會評」蓄音器欄樂界雜話・海外樂信・音樂漫畫等々記事滿載

東京市神田區小川町四十一番地　振替口座番號東京一三九五〇番
音樂世界社發行

大連市紀伊町建築協會三階
共同建築事務所
工學士 小野木孝治
工學士 横井謙介

内科專門
大連市浪速町四丁目（日本橋際前）
安富醫院
電話八五〇〇番

内科 小兒科　入院應需
大連市吉野町三越横
桐原医院
電話四二九一

正隆銀行
頭取 安田善四郎

伊藤金次郎著

新聞氣焰

四六判・三百頁　新裝・函入　定價一圓廿錢　送料書留十八錢

我々の毎日の生活は朝刊に明けて夕刊に暮れる

六版出來

眞に現代人の爲めに新聞の正しい研究が熱求されなければならぬ。著者は人も知る新聞の最尖端を行く人、その萬丈の「快氣焰」の中に、新聞の裏面を告白し、新聞の世に處す可き方向と特に新聞人たらんとする若き人々にその準備を敎へてゐる。この一卷こそは新聞人の自己描寫記錄である丈けに、これを讀む者は必ず社會の見方と各自の生活法に新展望を打ち拓くであらう。

わしが國さ
伊藤金次郎著
＝四版＝
四六判 上卷三六八頁 下卷四七二頁　定價各一圓三十錢　送料各十八錢

本書は自慢ばなし集でもなければ噂さの寄せ集めでもなく、著者自ら遍路踏訪したる山河風物人物を捉へ特絕の批評眼と文章に鑄直してその「わしが國さ」を再現さるもので全篇悉く模倣を許さない天品のカリカチユアとなりそれを圍る時代と事物と天然とがフイルムの如く展開してゐる。

經濟風土記（東北の卷）東京日日新聞經濟部編（十二版）定價一圓八十錢 送料書留十八錢
經濟風土記（東海・關東の卷）東京日日新聞經濟部編（十版）定價二圓 送料書留二十七錢
支那小史 黄河の水　鳥山喜一著（八版）定價二圓五十錢 送料書留二十七錢

發行所　東京神田駿河台 ニコライ堂下　電話神田（三二七一・三一八九）　振替東京七三一八
刀江書院

三井保險

火災。海上。運送。自動車

契約高の多少に拘らず御電話あり次第係員參上御相談申上ます

三井物產株式會社
大連支店
大連市山縣通一八二番地
電話代表七一〇一番

新天地

大連市楠町七四　新天地社　振替大連三四四四番　電話七八二二番

八月號

國民政府の民法總則を瞥見して……板倉
無產政黨は何處へ行く……高橋
支那の市場は我等を待つ……長濱
支那の奴婢制度……王世杰

「去り行く三巨頭」＝山本条太郎 松岡洋右、木下謙次郎三氏の面目躍如「吳俊陞の面影」

と共に綠蔭銷夏の好伴侶

川田順中心の「藝術座談會」……チエホフの短篇
……大谷、苦力にも魂がある……文藝と言葉……佐藤
あの日の印象……啞蟬、磯の香を慕ふて＝黄金臺、老虎灘、夏家河子、星ケ浦の淸凉鄕＝創作母に詫びる

御客樣本位
十ヶ月月賦

エレクトラ裝置
ジユラツシア蓄音器

（絕對肉聲）第一回金御拂込と同時に現品先渡致ます

連鎖申込所
大連 河本商會、沙河口 榮高商店、旅順 高橋洋行、瓦房店 ス・タ・ー・ト時計店、大石橋 かぎや商店、營口 光堂、鞍山 金原時計店、遼陽 石久保時計店、撫順 金田商會、奉天 山文書店、同 高堂商店、同 能田時計店、同 山蓄音器店、同 ツルタ樂器店、同 中道商會、同 大木商店、車 ミクニヤ樂器店
鐵嶺 同、開原 讃、四平街 平原、公主嶺 春讃、長春 同、同 湖東、本溪湖 東、安東 同、同 溪、同 州、新義州
山城子 越後屋、撫順 原時計店、甲斐 澤成時計店、東 和洋行、大 久保計行、小 泰商店、金 會時計行、阿 本洋行、平 文時計店、弘 間堂計店、平 西時計店、小 岡商會、片 田時計店、榮 時計店

大連浪速町角　榮商會　電話八三九〇番

資本金 壹億圓（全額拂込濟）
積立金 壹億五百五十萬圓
本店 横濱市
支店出張所 東京、東京丸ノ内出張所、名古屋、大阪、神戶、下ノ關、長崎、青島、濟南、天津、北京、漢口、上海、香港、廣東、牛莊、奉天、開原、長春、哈爾賓、浦鹽、（一時閉鎖中）西貢、新嘉坡、蘭貢、カルカツタ、孟買、カラチ、マニラ、スウラバヤ、スマラン、バタビヤ、シドニー、倫敦、里昂、漢堡、アレキサンドリア、布哇、桑港、ロスアンゼルス、シヤートル、紐育、リオデジヤネイロ、ブエノスアイレス

横濱正金銀行
大連支店
大連市大山通二番地
電話 代表番號 三一一六番　三七一六番　税關取扱所 四七六二番　宿直專用 六〇一五番

ミシン界の革命兒「モンドロス」は貴家のお裁縫を擔任し時間の輕減と被服の經濟化を謀り「ビクター蓄音器」は古今の名曲を吹奏して終日のお勞れを慰め亦一家團欒の急先鋒となります。弊店は此の二重奏の最も善き品を最も御便利に提供する事に努力して居ります是非弊店を御利用願上ます

モンドロスミシンとビクター蓄音器は
文化的生活に必要なる二重奏

ミシンと蓄音器の御用は 河島ミシン店
大連市常盤橋電車交叉點角　電話六六八四番

活動寫眞應用敎育

最新の設備による
運轉手養成

九月一日開始
晝間部
夜間部（短期卒業）

●敎育親切
●設備完全
●實地練習本位
●學費低廉
●免許證を得る迄卒業にあらず
●卒業後就職紹介
●目下多數就職口有
●運轉手には不景氣と就職難なし
●學則要郵券二錢

新フオード練習開始

滿洲唯一 滿鐵聯絡學校
大連北大山通
日華自動車研究所
電話二一〇六一

石炭

滿鐵特約販賣人

大連石炭商組合

佐藤組 電話四八〇七・六八七八番
盛厚昌 電話四六七三・五六八三番
東洋行 電話九五〇六・九〇六・六八四八番
共同組 電話四三〇九・四七〇二番
鶴田號 電話六〇〇・五九〇〇番
大宮組 電話五六六〇一・四六六〇番
宮崎商會 電話五三二一・五三九番
東華公司 電話五六四五・九五四・七三〇七番

フランス刺繡並に
各手藝材料
講習（月・木 午後一時より四時まで）（日曜日 午前九時より十二時まで）
トキワ橋 まるひ屋
電話八〇八五番

額椽繪畫
式紙用額椽品揃
アルバム 名所寫眞帖
エハガキ トランプ卸小賣商
浪速町三丁目辻利ビル
常盤號額椽店
本店 三河町十八番地
電話（四五七〇番）（四七七六番）

品質優良 白米
多少に拘らず御用命願上ます
米穀商 ◎ 志摩洋行
大連市若狹町
電話（三二六九番）（四三四六番）

最新刊

支那陶磁の時代的研究　上田恭輔著　實價三圓五十錢送料十二錢
西比利亞から滿蒙へ　乃木誉川著　實價三圓五十錢送料十二錢
貨幣學の實證的研究　牧野輝智著　實價三圓九十錢送料二十七錢
唯物論と批判論　ニレン一著　實價二圓六十二錢送料二十七錢
現象學叙說　山内得立著　實價三圓十五錢送料二十錢
高等數學入門　伊藤政治著　實價三圓三十六錢送料八錢
人生と宗教　佐藤定吉著　實價一圓五錢送料六錢
帝國之前途　大谷光瑞著　實價六十三錢送料四錢
滿洲の地方色　田口稔著　實價一圓二十錢送料六錢
萬葉集物語　尾山篤二郎著　實價一圓八十九錢送料八錢
女優情史　石上欣哉著　實價一圓六十八錢送料十錢
昭和新譯論語　永野豐州著　實價一圓五十七錢送料六錢
日蓮主義眞髓　本多日生著　實價一圓八十九錢送料十錢
現代文藝評論　正宗白鳥著　實價二圓六十二錢送料十二錢
玉突百になるまで　佐々木荒熊著　實價一圓二十六錢送料四錢
ジヤンクリストフ物語　山備正雄著　實價一圓五十七錢送料六錢
自然と人生　松山敏著　實價一圓五錢送料四錢

大阪屋號書店

最新刊

埃及美術史　石山徹郎著　實價三十六錢送料十二錢
生糸經濟の話　農村明會著　實價八十四錢送料六錢
野菜料理三百種　川崎興助著　實價五十二錢送料四錢
右門捕物帳　佐々木味津三著　實價一圓八十九錢送料十錢
銀行の實際知識　園田驍雄著　實價二圓六十二錢送料十六錢
社會學研究　關榮吉著　實價三圓六十七錢送料十四錢
日蓮大聖人傳　持地日眼著　實價二圓九十四錢送料十八錢
朝の螢　齋藤茂吉著　實價二十一錢送料四錢
原生林　前田夕暮著　實價三十一錢送料四錢
帝國之前途　大谷光瑞著　實價六十三錢送料四錢
文學と經濟學　大熊信行著　實價二圓十錢送料十錢
歌集死か藝術か　若山牧水著　實價二圓五十七錢送料八錢
歌集白墨の粉　大槻三好著　實價七十三錢送料四錢
社會主義運動史　石川三四郎著　實價二圓五錢送料六錢
奇談全集　田中貢太郎著　實價一圓五十七錢送料八錢
五城句集附短歌　數藤三郎著　實價一圓五十七錢送料八錢

大連市大山通　滿書堂書店

ロシア便衣隊のため東部線の鐵橋爆破さる

支那側、全線國境守備軍に對し戰鬪準備を命ず

【ハルビン特電六日發】四日ボグラニチナヤを距る南方十六里三岔溝で露支兵の小競合あり東部國境兩軍とも尠なからず緊張の色を漂はしてゐる折柄六日午前六時東部線細鱗河東部の鐵橋が何者にか爆破されたが、現場に遺留してあつた用具から見て露國便衣隊の仕業らしいので支那側では鐵道守備を一層嚴重に行ふと共に、露軍が愈々積極的軍事行動に出たものと見做し馬橋河の司令部は俄かに色めき全線國境の守備軍に對し戰鬪準備を命じたと傳へられてゐる、なほ鐵橋修理の結果辛うじて運轉を繼續してゐる

露支兩國協定に基き五分々々の權利を主張

支那側の最後的態度決定す

【ハルビン五日發電】支那全權朱紹陽氏は東鐵事件の責任者たる東鐵督辦呂榮寰、行政長官張景惠氏等と重要會議を開いた結果最後的態度として

一、支那の要求は露支協定の範圍を一歩も出でず東鐵に對する五分々々の權利を主張する事をロシア側に徹底せしめること

二、對支赤化宣傳の嫌疑で追放された東鐵露人幹部は證據不充分につき復職せしむ

三、東鐵管理局長に范其光を任命した事は過渡辦法に過ぎざる事をロシア側に徹底せしむ

四、東鐵支那幹部を更迭せざること

として露支双方の面目を立て可及的に紛爭解決を圖るに意見一致したと

列國の調停に反對

勞農言論界頻りに論難

【モスコー特電六日發】アメリカ國務卿スチムソン氏が露支兩國間の紛爭に關し六個國の調停を提議したとの報、當地に傳はつたが、これに對しロシア各新聞紙は猛然非難攻擊をなしてゐる、即ち彼等は其調停を以て露支兩國の費用を以て東支鐵道を國際管理せんとするものであるとなしプラブダ紙は「米佛の帝國主義者が東鐵を奪取せんと欲す」なる見出しのもとに「アメリカのなさんとするところはスチムソンの所謂平和的動機の假面の下に無限の虛僞を藏してゐる」と言ひ政府機關紙イズウラエスチヤは「この計畫これは東鐵奪取の眞の煽動者が何人なりしやを示す」と述べてゐる、而して新聞紙の所論は何れも「露支兩國紛爭の解決は只ロシアの對支最後通牒に提示した條件に基いて兩國が直接交渉をなすことによつてのみ可能である」といふことを決定してゐる

東鐵の赤系從業員愈よ總辭職に決す

昨朝機關車を脫線せしめて支那官憲異常に緊張

【哈爾賓特電七日發】東支赤系現業員は六日夜深更市內の要所に「自己の財產を橫領するものに屈從するは國賊と見做す全員辭職せよ云々」と記せる傳票を貼付且つ七日拂曉驛構內に於て故意に二臺の機關車を脫線せしめて氣勢を揚げ七日午後一時半頃全員辭職をなすべく決した、この確報を握つた支那警察及び探偵局は戰爭狀態の緊張を以てこの防遏に努めてゐる

滿洲里着の朱全權

代表と會見期を打合す

◇—行詰りの交渉愈よ本舞臺へ

【滿洲里六日發電】支那代表朱紹陽氏一行は六日午後七時來滿のうへホテルに落着き、直に電話でダウリヤのロシア代表メリニコフ氏と會見期日を打合せた、この結果今明日中に行詰れる交渉打開の兩者第一回會見は朱氏の宿舍にて行はるべく露支交渉はいよ／＼本舞臺に入る譯である

成行を靜觀

わが國の態度決定す

【東京六日發電】政府は六日の閣議にて露支交渉開始につき宇垣陸相、幣原外相の報告後日本の態度につき協議の結果左の如く意見の一致を見た

要するに露支兩國とも戰爭に訴ふる意なく平和を希望してゐるは明かで、日本としては積極的に動きかくるは不必要で我國は深甚の注意を拂つて成行を靜觀すること

勞農簡閱點呼

【哈爾賓】シベリア軍事委員會は數日前沿海州、ハバロフスクその他沿海州各地における一九二三年度兵に對し簡閱點呼を行ふ旨を發表した

東部國境の露國飛行機

全部で二十臺

【哈爾賓】間島琿春方面へも露軍飛行機三臺が殆ど每日の如く示威飛行を行ひつゝあるが、目下東部國境附近にある露機は全部で二十臺あり、そのうち十三臺はグロデゴールに又殘りの七臺はバラノフスキーに分駐されてゐると

指示を待ち對策決定

朱全權の方針

【奉天特電七日發】朱紹陽氏は黑河駐在總領事韓述曾、露文秘書楊爾瑛の兩氏を帶同北行したが、目下露支國境の八十六露里待避驛の列車內で行はれる筈であるが、朱代表以下支那側委員としてハバロフスク、ブラゴエスチエンスク、ニコリスク各地支那領事が參加してゐることは支那が可及的に行詰れる豫備交渉の局面を打開し妥協點發見に全力を注ぎ一氣に兩國間の紛爭を一掃し、更に或は國交回復と通商航海條約締結にまで進まんとする南京政府の遠大なる對露方針に據るものであると見られてゐる

通商航海條約をも締結せん肚

國交を一氣に回復したうへ南京政府の對露方針

【ハルビン六日發電】朱紹陽、メリニコフ兩露支代表の第一回會見は六日夜露支國境の八十六露里待避驛の列車內で行はれる筈である

東鐵問題紛糾は勞農の責任

國民政府外交部宣言

【南京七日發電】外交部は昨日不戰條約調印各國に通電し、支那は條約の精神貫徹を期し平和維持に努めつゝある事を明かにし露支紛爭解決に就いても飽くまで和平解決談判進行を期したるに滿洲里交涉でロシアは支那が正式交涉開始に先立ち一切條件を承認し難いと主張せるを機會に豫備交涉の停頓を餘儀なくせしめたが、斯くては交涉の決裂或は避け難く其責任は全くロシア側にある旨を宣言した尙ほ外交部は特に駐米公使伍朝樞氏に訓電し米國務省に露支交涉の經過を詳細說明し支那の不戰條約尊重の精神を述べて諒解を求めしめた

下錐局に面してゐる露支交涉の實情を調査の上之を中央政府に報告し中央よりの指示を待つて對策を講ずる模樣である、之がため露支交涉員を措いて直接交涉に當るやうな事はないといはれてゐる

日本の主張

一萬噸巡洋艦數隻出來る

【東京六日發電】財部海相は閣議終了後左の如く語る

今日の閣議では先月廿四日英米が海軍縮小の具體的聲明を發したにつき英米比率の變化及びこれに對する日本の現有勢力の割合を詳述し、日本の主張する比率保持のためには日本はなほ一萬噸巡洋艦數隻を建造する必要ある旨を述べたのである

軍縮會議とわが態度

【東京六日發電】ロンドンにて軍縮に關する豫備會議開催の機運濃厚なるにつき六日の閣議にて幣原外相は英米交涉その後の進展を報告し松平駐英大使を通じて兩國と連絡を保ち我が意向を非公式に通ぜる旨を報告し、海相また技術的說明を試みこれに基き各閣僚間に意見の交換あり結局

我が國としても英米間の交涉順調に進み五國豫備會議開催となれば欣然之に參加すべく、その機會近づくにつれて松平大使に訓電して準備交涉に當らしめそれ迄にに積極的に働きかけることはなく事態を靜觀する

ことに意見一致を見た

暗礁に乘上げた

英米の軍縮豫備交涉

【東京六日發電】六日其筋に達した情報によれば英、米の軍縮豫備交涉は暗礁に乘上げた模樣である即ち駐英ドーズ大使はマグドナルド首相の避暑旅行日程の變更を求め一日以來外交々涉を續けてゐたが、英國の現有勢力六十隻四十萬トンと米國の二十萬トン間の差二十萬トンを如何にして平均せしむるかにつき英國は艦艇破棄を欲せず、米國また新規建造に依る巡洋艦を欲しないため妥協點を發見し得ぬためと見らる

東支東部線の貨車逆送問題

荷主側協議會

【哈爾賓】時局のためポクラニチナヤその他東支東部線一帶に停滯中の荷積貨車逆送運賃に關しては先般來荷主側と東鐵との間に交涉が進められてゐたが、兩者の主張に長春まで一布度當り六金貨哥の開きがあるため問題は今尙解決するに至つてゐないが、荷主側では東支に對し最後的回答を發するため五日午後シベリー商會內で協議會を開いた

植民地豫算削減に反對

【東京七日發電】六日大藏省議は植民地特別會計實行豫算査定に就き朝鮮鐵道公債約二割五步、臺灣公債の査定に見るも內地は約一割三步減に過ぎず植民地に對する査定は頗る均衡を失すとして强硬論を唱へてゐるので松田拓相は九日臨時閣議で右の事情を詳述し大藏省の査定案に反對する事となつたが、拓務省及び各植民地當局は植民地開發の大事業を控へて斯の如き大削減を行ふは忍び難しとして居り殊に財政獨立せる臺灣は非常な打擊であるとし之を內地鐵道

關東長官後任に太田氏を內奏す

首相、葉山御用邸伺候

【東京七日發電】濱口首相は七日午前七時淺川なる大正天皇多摩陵に參拜新任報告をなし同十一時歸京したが、更に午後二時四十五分新橋發列車にて葉山御用邸に伺候天皇陛下に拜謁仰せつけられ天機奉伺の後重要政務につき伏奏、更に木下關東長官の辭表を捧呈し、後任に太田政弘氏を內奏御裁可を仰ぎ御前を退下次で皇后陛下、照宮殿下の御機嫌を奉伺し即日歸京した

官記を傳達

後任關東長官に對して

【東京六日發電】濱口首相は七日午後二時四十二分新橋驛發列車で葉山御用邸に伺候し天皇陛下に拜謁仰付られ木下長官の辭表を捧呈し、その後任として貴族院議員太田政弘氏を內奏御裁可を仰ぐはずであるが、御都合に依つて同日又は八日朝左記官記の傳達あるはずである

依願免本官　關東長官　木下謙次郎

任關東長官　從三位勳二等　太田政弘

大藏男けふ來連

渡歐中であつた前滿鐵理事大藏公望男は先頃歸朝東京の本邸に靜養中であつたが夏季休暇を利用して八日入港のバイカル丸で來連、當分星ヶ浦に新築落成した別邸に滯在する由

更生へ躍進する營口の邦人

幸福よ・我同胞の上にあれ

▼▼一記者▲

■—褪緒色のドロ／＼と太い遼河に沿ふただんだら街である、その昔、豆と現銀とが生々しい取引を演じ思惑成金が幾人か生れ幾人か消えた街である、まこと營口は遼河の總元締であり牛莊の名に讓らしい傳統的な支那政商の發祥地たるは否まれない「遼河節でも作つて宣傳しなけりや日本人は上つたりですよ」營口の日本人はふるひに掛られる樣に年々に減つてゆく遼河節の宣傳の必要が忍苦と衛生の殘り二千六百人の口々に叫ばれる理由だ

■—營口における、日本人の華やかなりし時代、それは征露の煙硝の匂ひがまだ低く空に流れてゐる頃、一萬人からの邦人が戰勝の餘波に乘じて物凄いヘビーをかけた、油房の煙突がグン／＼立つ、水道管がみみづの樣に地底を這ひ廻る、電氣工夫の地下足袋が市中を縱橫に驅けめぐつた、そして一方、花明るく柳暗き巷は嬌はひねもす夜は夜もすがら、營口萬歲を唄ひ離したものだ、それが何故「遼河節でも作らねば……上つたりですよ」と叫ばしめたか

■—日本は多期四ヶ月の多ごもりを勘定に入れた、叩いてもなくつても憎いほど張切つた遼河の黃色い氷に愛憎を盡いた、そして營口の人達にとつては何處にも泣きつかれない悲しい運命ではあるがそれからの日本は「瀧ッ見ろ」で莫大な金をダルニー港開設に注ぎ込んだ、血みどろの經營が營口を相手に行はれたものだ、不凍港と云ふ既に地の利を得た大連は營口を後目にかけて「貴女一步に私や百步」と云つた工合で長足の發展をとげた、この時分營口港對大連港の輸出統計表はマイナスとプラスの相違を現はし軍配は年每に大連に擧げられ、無心で流れるドロ／＼の遼河の水に自棄腹のつばきが邦人の口から幾度も吐きかけられた。

■—だが、反對に、支那人は愛國的と云ふよりもむしろ愛營口的立場から大連港の成人ぶりに目をつぶつて奧地特產の引込みに營々の苦勞を續けた、營口の本店を大連に移して營口を支店としても決して營口を見捨てやうとはしなかつた、この愛營口的な支那人らしい執着心が、今日此頃、五色旗が靑天白日旗に塗り替られ、支那は支那、日本は日本と、眠れる獅子か豚かとにかくも何處にも自國の港を持たぬ滿蒙支那人に營口を開かうとの氣運を起さしめるに役立つて來たのである、それが道路を四十六尺から六十何尺と擴げ、河北驛河岸に築港計畫を樹立せしめ「打倒日本」の貼紙をチョイと覗かさしめたのだ。

■—では營口の日本人は「こゝの支那人は皆好いですよ親日的でゞ」と、自分の居る營口と云ふかまどに火の點けられた事を知らないか？大汽が出張員の駐在でとゞめてゐたのを出張所としたのは何故か、遼河丸の就航は何を物語るか？毅然とそびへたつ東亞煙草の建物は「苦力を增しますよ、今年は五十萬噸出しますからね」と豪語する綿昌華工の壯言は、營口日支人の咽喉元をグッと握つてゐる、水道電氣會社の松本さんの贈つ玉漸次人員を增加しなければいけないと手不足を告げる國際運輸、正に今營口在住邦人はとてつもない飛躍を企劃してゐるのである。

ひと入の感慨を秘して滿洲を去り行く松岡さん

倦むことなき能辯潤達な氏にも母堂を敬愛する子としての半面

滿鐵副總裁松岡洋右氏はいよ／＼七日の船で想ひ出深い滿洲を離れるのだ、きのふは「いよ／＼滿洲も最後かな」と云ふので午前中は旅順の關東廳、軍部方面にお別れの挨拶を交し、午後二時頃滿鐵本社へ姿を見せて

最後のお別れをして星ヶ浦の別莊へ引揚げた、大連での名殘り者の松岡さんの離滿も形の上だけでは簡單であるが、しかし馴染み深い滿洲を去ることは一入の感慨が湧くことであらう、殊に豐かな愛情を湛えて來た人だけあつて滿鐵三萬の社員は氏の離任を心から惜んでゐる、松岡さんは一まづ故鄉山口縣の三田尻に歸つて母堂に心から孝養をつくすことであらう、松岡氏の母堂に對する

敬愛は全く美しいものである、武士の娘として維新の變革時に女となつたこの母堂を通して婦人を敬愛することを知つたと思はれる松岡氏である、又外へ出ることを餘り欲しない舊式な夫人—氏は却つてこうした婦人を愛してゐた——に對する思ひ遣り、倦むことを知らぬ能辯、そして意圖の潤達な氏にこの優しい半面を見るのである、又

事業家としては巨人であるが、精神內容の點で時にお留守になり勝ちな總裁山本条太郎氏を外間に大きく美しく宣傳した氏の男らしい愛情も知られ過ぎてゐるたとへ山本氏を庇ふ言葉に附加的調子があつたにしてもこれは咎むべきではない、松岡氏の滿鐵を離れての甦生の明日は？「政界入り」と傳へられてゐる

いづれは滿鐵總裁として或は外相としての氏を、見出すことであらう、殊に吾等在滿邦人は滿洲に於ける邦人の運命を展開してゆくことに對して今後の氏に期待する大きなものを持つてゐる

勞働總同盟分裂か

【東京六日發電】勞働總同盟では久しく右派の關東派と左派の關西派との間に確執が續けられてゐたが、來る二十五日松岡主事の歸朝と共に本部中央委員會を開き大阪の反幹部派一派を除名することゝなつた、此の結果大阪聯合會を廻り第三次總同盟分裂となる模樣である

獨共和記念日

南山麓柳町にあるドイツ領事館にては來る十一日、共和制施行第十回記念日に相當するを以て十日午前十一時より十二時まで同館において參賀を受くる由

養豚講習會

關東廳主催で來る二十六、七の兩日常盤尋常小學校で八時より正午迄養豚講習會が開かれる講師は關東廳技師倉賀野晋、公主嶺試驗場員高松三守の兩氏であると

人事

關東廳辭令（六日）

依願免本官　關東廳技手　楠田邦雄

同　高橋愛二

▲山田勝康氏（前旅順要塞司令官）十六日出發、新任地金澤へ向ふべく七日各方面暇乞をなす

實業協會のお禮狀

製鋼所問題で

【鞍山】鞍山の製鋼所還元運動に對しては各方面共非常なる應援があり既に政府要路に向つて要請電を發せる處七ヶ所に及び一方實業協會に對する應援激勵電も十數通に達して居るが、同協會では之等應援の各方面に對し六日役員連名の下に左の如き禮狀を發送した

（前略）製鋼所建設問題につき過般弊會より委員參上仕候節は御多用中にも不拘快く御引接を賜り種々御懇示を忝ふしたる上御力添により首尾よく任務を果し歸鞍仕候御高配の數々は參上者より委細拜承仕り一々感激の外無之候玆に市民一同に代り厚く御禮申上候、既に當地よりの上京委員は濱口首相初め關係各大臣に夫々面接を得熱誠籠めて陳情仕り引續き各方面に必死の努力を擧げて全滿興論喚起に努めつゝある次第に御座候、本問題は滿蒙の開發に對する根本國策と滿鐵の特殊使命に直面せる重大問題の一つたる事は貴下の夙に御認め相成居る處に有之、從て聲言の必要も無之殘る處は大いに興論を起し政府並に滿鐵會社をして誤る處無からしめ度く何卒弊會に對しても一層の御指導御後援賜ると共に、貴下の御立場に於て獨自の御提唱を期待する次第に有之候（後略）

安樂椅子

滙玉祥氏の屈服で支那の內亂は一段落と見られてゐたところ今度は雲南にまた發生して目下ゴタ／＼の最中▲大局に影響はないのであるがそれでも數萬の軍勢が追ひつ追はれつ勢力を爭つてゐて容易に鎭まりさうにもない▲この爲に物價が天井知らずに騰貴し米一斗（日本の六升弱）が七八十元から百二三十元の相場で下層階級は粥もすゝれぬ慘狀とある▲戰爭騷ぎの最中に雲南城內の火藥庫が爆發し家屋一萬餘戶破壞され萬餘人の死傷者を生じたと云ふ例によつて支那新聞の誇大な話▲だがその損害數十萬圓は馬鹿に遠慮したものだ

錢鈔

定期後場（單位錢）

	寄付	高値	安値	大引
近期	八〇	八〇	八〇	八〇
遠期	八〇	八〇	八〇	八〇

出來高〔期近 百五十三萬圓〕〔遠期 二百四十九萬圓〕

現物後場（單位錢）

	銀對金	銀對洋	金對洋
寄付	八〇	一一〇	一三六
二時半	（出來不申）		
三時	（出來不申）		

出來高〔銀對金 七千圓〕〔銀對洋 一千〕

商品

後場（出來不申）

神戸特產物（七日）

品名		
大豆現物	七四五	
大豆先物	六四五	
豆粕現物	二一四	
豆粕先物	四五八	
滿洲小麥	七〇〇	
豆油現物	二二〇〇	

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株新	七九六〇	七九六〇
大紡新	六五五〇	六五五〇
鐘紡新	二四七六〇	二四七八〇
日糖	一一五四〇	一一五二〇
郵船	不申	六六七〇
東新	一〇四〇	一〇四二〇

東京株式（長期）

銘柄	後場寄	後場引
東株	一一六三〇	一一六二〇
東新	一〇三九〇	一〇三九〇
五品	不申	一二六〇〇
中	不申	一二六〇〇
先	不申	一二四〇〇
信中	不申	不申
先	不申	不申
中	不申	不申
新	不申	不申
中	不申	不申
先	不申	一四四〇

東京株式（短期）

	品	東新
寄値	不申	一〇三八〇
引値	不申	一〇三七〇
高値	不申	一〇三八〇
安値	不申	一〇三六〇

橫濱生糸

限月	後場一節	後場二節
八月	一三一三〇	一三一三〇
九月	一二八九〇	一二八七〇
十月	一二七二〇	一二七一〇
十一月	一二六三〇	一二六一〇
十二月	一二六〇〇	一二六〇〇
一月	一二六〇〇	一二六〇〇

大阪綿糸

限月	後場寄	後場引
八月	二五九三〇	二五八〇〇
九月	二五二二〇	二五一二〇
十月	二四四一〇	二四二四〇
十一月	二三五一〇	二三三四〇
十二月	二三七九〇	二三六二〇
一月	二三二七〇	二三一五〇
二月	二三〇一〇	二二九五〇

大阪期米

限月	後場寄	後場引
八月	二八九三〇	二九〇一〇
九月	二八四三〇	二八四六〇
十月	二七〇三〇	二七〇一〇

神戸期米

限月	後場寄	後場引
八月	二九三五〇	二九三八〇
九月	二八五二〇	二八五九〇
十月	二七〇五〇	二七〇八〇

東京期米

限月	後場寄	後場引
八月	二八九〇〇	二九〇一〇
九月	二八八〇〇	二七九〇九〇
十月	二六七三〇	二七七一〇

見たか！「朝日」の九月號！

明治大正 怪奇犯罪實話

血みどろな姿をそのまゝにさらけ出した特輯大記事。

十ケ月間に三十人を殺傷した殺人鬼坂本慶次郎

巡査を憤死せしめた多淫の令嬢 知事官舍の座敷牢

犯罪の裏にひそむ情炎悲戀の美女

○明治の大官を殺傷した怪盜…
○怪！痴割に浮んだ首無女…
○慘忍能州郵便屋殺し事件…
○柳行李から現れた美男の屍體…
○繼母に斬りつく十五歲の少年…
○讚州高松質屋殺し…
○怪しき山中の幽火…
○無殘に蹂躙された病者と婦人

法燈の陰の大伏魔殿 世を欺き七年間の地下室住ひ

疑問の身代り屍體 意外、自白の嫌疑者を釋放

ヒル殺し謎の指紋

巷の闇に捉へた彼女の客は？ 餘りにも殉情的な失戀男…

▼沈默久しい廣津氏の力作「一夜」を御覽下さい

果然！讀書界の興味を惹いた

◎問題の大小說 華かな罪過

現代世相の一面を最もよく描破した本篇は、種々私達に考へさせる問題を含んで居ります。就て本誌は新らしい懸賞を附してその是非を募りたいと思ひます詳細は目下大評判の「朝日」六十二頁を御參照下さい

■愛慾に狂ふ若い女群（黃色い傑作 細田民樹氏の名作）

■哀婉 日本のカチュシャ（見果ぬ夢 上司小劍氏力作）

■呪文屋敷の秘密（怪奇探偵 山野十島氏の快作）

■物凄い探偵小說！（鐵の鬼 江戶川亂步氏大作）

愈々現はる！牧逸馬氏の傑作

◎新載の大長篇 海のない港

生ける人形マネキンガールと團々タク運轉手を主役に、眩るしい都會生活は、波瀾多き戀愛を孕んで展開する全く新らしいモデル小說！

蛇美人　山本照夫

林きむ子女史戀の懺悔錄

醜名一世に高かりしきむ子夫人の半生の紅淚と舞踊藝術三昧に入れる昨今の僞らざる告白

手相から見た金運（あなたの手相を見て判じて下さい！）

ちよつとした發明から大儲けをした實話十篇

小資本で誰にも出來る安全で確實な副業五種

この他情緖豐かな島のロマンスや、息詰るやうな傑作力作小說實に山程滿載大評判！

賞金百圓詰將棋新題發表

朝日 九月號

一冊五十錢（送料二錢）振替東京二〇番 博文館

滿洲日報

宋子文の辭意は何を物語る
支那は未だ訓政時代に入らず

王正廷の外交統一、孫科の鐵道集權など、國民政府は盛んに南北の統一、國民革命の實を示し、近代的國家への建設更生に急がんとしてゐる一方、宋子文は正式に辭表を提出したといふ。而して彼の辭任理由なるものは財政統一の行はれ難く、收支の責任を負ふ能はずといふにある。すなはち例の編遣會議で支那全國の兵額を八十萬一ヶ月の維持費一千三百萬元と決定したのはよいが、中央政府への國庫收入は南京を中心とする五、六省より不圓滑に徵收せられるだけであつて全國に及ばず、これでは責任を以て支那財政の局に當ることは不可能だといふにあるらしい。

◇

編遣會議の決議なるものが事實上、どの程度にまで實行せられ得るものなりや、外遊することに決定した馮玉祥は依然として下野せず、閻錫山また動かんとせぬ。ロシアの動き如何によつては、馮は如何なる芝居を打たぬとも限らず觀方によつては禍を負ふ眠れる虎にも譬ふべきであらう。東北の邊境に東支鐵道問題の起るや、國民政府は先づ外交權、而して後に交通權を統一せんものと努力し、奉天側の失敗に乘じて相當の成功を收め得たものゝやうである。勿論右の成功といふは、ただ對內的にのみ限り、對露外交においては、如何の結果を將來するやは、今後の成行きに徵する外はないが、奉天權としては對露問題の紛糾と同時に多數の兵員を動かしたることは、否定すべからざる事實である。この事實は果して國民政府の編遣裁兵の方針と合致するものなりや否や。かくの如きの一事を以てするも、支那の編遣決議なるものが事實上においては容易に行はれ得ざるものなることを證明してゐる。

◇

外交權にしても、また交通權にしても、形式上は一通の文書のみを以て中央に歸屬せしめることが出來る。併しながら、形式と內容とを一致せしめることは、決して容易ではない。東北四省の外交權を國民政府に統一せしめたりとしても、地理的に、また歷史的に、眞の中央歸屬が期せられるであらうか、頗る疑はざるを得ぬものがある。恐らくは、義務責任は地方をして負はしめ、たゞ權力、ある場合には收入の搾取を唯一の目的となすが如きことなしと限らぬ。殊に交通權の中央集權は、支那の鐵道としては、やや利益の期せられ得る東北四省のそれに注目したものとも察せられる。が併し、すくなくとも財政の一事に至つては支那の現狀を以てしては如何ともすべからざるものではあるまいか財源の基礎が、全く成つて居らざるのみならず、幣制の如きも、全く如何ともすべからざる混亂、原始狀態にあるのである。しかも南北統一を誇張し、革命完成を宣傳する國民政府にして、眞に制令の行はるゝは江蘇、浙江その附近の五、六省に過ぎぬといふに至つては、支那全國の財政などを、責任を以て擔當し得ぬことは、宋子文ならずとするも、出來得べきことではないのである。いや財政に限らず、外交にしても、また交通にしても、責任感の强烈なるものは國民政府の當局たることを躊躇するのが當然である。

◇

國民政府は、その內容充實の如何を顧みるところなく、ただ徒らに形式上の劃一統一に邁進せんとする。そこで今度、奉天政權が東支鐵道問題において對露外交のボロを出すや、機會逸すべからずと倣し、王正廷は外交權を、孫科は交通權を奪はんと手を伸ばした。さすがの張學良を擁する奉天軍閥も對露外交の失敗に加ふるに統一集權といふ理詰めに攻められ、悪い意味でない東北四省の地方的特殊性を喪失せしめられんとする現危局に逢着してゐるのである。張學良と孫科との會見が如何になつたか、朱紹陽の滿洲里國境における對露外交の結果が如何になるであらうか。恐らくは東北四省の利害に立脚するよりも、結局は南京政權に有利なる解決に到着するやうなことにならぬではあるまいか。中央と地方、南京と奉天、地理上歷史上、如何に南北統一、國民革命の世の中とは申せ、一から十まで利害關係の合致歸一を求むることは至難であらうと思はれる。この事實に對しては、奉天政權の要人らは大に刮目注意するところがなくてはなるまい。また一方國民政府の當局者達は、形式上の統一革命の影を趁ふの餘り、脚を大地の上に置くことを忘れてはならぬ。空想に走るは危險千萬である。而して徒らに奉天政權の特殊性を滅却することにのみ腐心してゐる間に、後門より下野外遊を誓つた馮玉祥が、赤化の鼠餌を覆ひ、いつ何時支那の中原に飛び出し、南京政權を脅威することなしとも限らぬ。二度あることは三度ともいふ。馮玉祥と吳佩孚などと選を異にし野心滿々たるものがある。否、馮に何らの野望なしとするも、彼を圍繞する西北軍閥は容易に雌伏し切るものとは思はれぬ。支那の南北統一、國民政府の安定、形式上はともかく、內容實質上までの完成は河の清むを待つの感なきを得ない。訓政時代に入れりなどとは少しく早計ではあるまいか。

懸賞論文

滿蒙の地より
母國の友へ送るの書 (七)
當選作 金丸精哉

第二信 (二)

滿淸朝が、明治四十五年に滅びるまで、二世紀もの永い間、その少數民族を以て中國に君臨したことは確に驚嘆すべき事實であるが、これは偏に、大自然との苦鬪に鍛へられた簡素な半野獸的生活樣式と、皇帝は人民の公僕である、といふ彼等の謙虛な傳統的信條によるものであらう。又、實際に於て、その力强い彼等の個性が、ながい太平の裡に文弱な漢人と同化し、磨滅し去つた時、彼等の光輝ある歷史も寂しい終末を告げる時であつた。

併し淸の滅亡は同時に滿洲民族の沒落で、統計的に見ても、現在彼等は僅々百萬にも充たぬ始末なのである。

◇

世界の蟲である漢族は、かくて、その猛惡な同化力を以て民族精神を腐蝕せしめ、根柢から覆へしたばかりで、現在では、開放後間もない故地、滿蒙にまで深く喰ひ入らうとしてゐるのである。

こうした潛行的な漢人を迎へ[illegible]して、滿蒙の地が鼻近四[illegible]前まで、その處女性を把持してゐたといふ奇特な現象は、と[illegible]

[illegible]帝國の威望によるものであつた。

滿洲の封禁は、淸朝發祥の地としての尊嚴と、滿洲旗人の利源を擁護する爲に實施されたもので、淸初の英主康熙帝の治世から約二百年の間、淸朝の一貫した國策として、山海關を固め、柳條邊牆へ柳條邊)を今の吉長線から滿鐵線附近に設けて峻嚴に漢人の侵入を防いだのである。

◇

豈計らんや滿洲の神聖を冒すものは南でなくて北にあつた。十七世紀の中葉には、露國東方侵略の先鋒として、コサックの鐵騎が黑龍江畔に出沒してゐた。一六八〇年[illegible]

[illegible]リヤ總督になるに及んで蠶々侵略の手を沿海州方面に延ばし、遂にアイグン條約北京條約を經て露國は一兵も損することなく淸朝五萬三千方里の大地を經略して了つた。

そして彼等が年來の宿望であつた東洋の不凍港ウラジオストークを開港し、其處の埠頭に一旦領有した土地は斷じて手離すべからずといふ祖訓を深く刻んで猖獗を極めたが、康熙以後の滿蒙對露交涉史は實に一篇の哀史であつた。

◇

露國の東漸は益々嵩じて來た。そして日淸戰役の結果として日本が割讓を受けた遼東半島を三國干涉によつて强奪してからは彼等の野望は日に募り、明治三十三年北支那に團匪が發生するや、黑龍江畔に在留する支那人がこれに內通してゐるといふ名目の下に、六月十四、十五の兩日に亘つて五千の支那人をコサックの長槍にかけて虐殺したのである。

◇

この殘忍非道な暴戾は天下の耳目を聳動したことは勿論で、詩人晩翠が「記せよ西曆一九〇〇年爾の水は墓なりき」と痛哭し、日本の學生が「アムール河の流血や」を悲歌したのも此の時であつた。

そして露國の暴狀に憤激して起つた反露的全滿洲馬賊の策動をきつかけに露國は匪亂鎭定を名とし三方から兵を進め一擧に東三省一帶の地を占領し、明治三十六年十月には、支那の宗主權を代表する將軍衙門を陷れ、荒鷲の露國々旗は奉天城頭高く飜へつた。

呆れ果てた支那人の現金ぶり
對露問題の雲行き緩和に「急に鼻息荒くなる」

【長春】露支國交斷絕の[illegible]國際場裡に[illegible]支那[illegible]を見て取締りを嚴にしたり緩和したりその現金さに邦人はあきれてゐる

[illegible]限りでを[illegible]と金[illegible]沙汰の[illegible]要行き[illegible]

東支鐵道に應援隊
各鐵道から

【奉天】露支交涉決裂における露國側東鐵の總罷業又は共同管理となれる支人從業員增加等の準備として東北交通委員會は國有鐵道に對し從業員を東鐵に派遣し應援せしめるやう各鐵路局に命じ、この程四洮鐵路から從業員卅名を送り今回又北寧線から百名の從業員が派遣されることゝなつたが、瀋海線は會社組織となつてゐるので個人的に希望者のみを轉職せしめることゝなり、朱聯絡課長以下幹部級及び一般從業員若干名赴哈せしめる筈である、猶北寧線の如きは數年來從業員の增俸がなく弱り切つてゐることゝて何れも東鐵に轉職を希望してゐると

松岡副總裁の吉敦線視察 (四)

世界的に雄飛しやう
聲價高き吉林材の將來
◇……南里特派員

吉敦沿線における出材は一般に吉林材と總稱されてゐる、これは組伐されて松花江から吉林に搬出された關係からであつて別に不思議なことでもないが、この吉林材は十餘年前までは省城より更に流材して伯都訥方面に仕向けられるものも少くなかつた、然し吉長鐵道開通後の現在に於てはその八割以上は吉林及び吉長線九站に陸揚され吉長鐵道を利用して滿鐵線に搬出し、南北滿洲は北支那南支那方面まで販路を擴大するに至つた

◇

鐵道開通によつて吉林材もその偉大なる宣傳と效果とを得たが、吉長線開通前の如きは僅かに一ヶ年の出廻り材三十萬尺締に過ぎず無盡藏の大森林も殆ど死藏同樣の運命に置かれるの狀態であつた、然るに吉長線が開通したゞけでも歐洲戰後滿洲に於ける枕木その他建築土木用材の輸入杜絕から價格の大暴騰となつたゝめ、各方面の資本家は吉敦沿線の伐木事業に着眼し盛に投資を試みるに至つた、これがため大正八年度に於ては枕木を合し一躍して七十九萬五千石に激增し、而かも當時財界の好況から需要增となり九年度は實に百三十五萬五千石の出材を見るに至つたのである

◇

然るにその後幾何もなくして財界の變動に禍ひされ折角の林業開發も一頓挫の止むなきに陷り、大正十一年度には僅かに六千萬石の出材に過ぎず木材業者の恐怖時代を出現したが、吉敦線の開通した今日では財界の回復を見ないにも拘らず百三十五萬五千石即ち大正九年の好況時代と同樣な搬出を示すに至り、且つ今後の吉敦沿線材のみに限らず世界的に飛躍するであらうと期待されてゐる、この意味からしても吉敦線を敷設した松岡副總裁に對しては日支人とも大いに感謝し且つ敬意を拂ふことを忘れてはならないと思ふ、

◇

吉林華森公司の調査した吉林への搬出材數量を年度別に示せば次表の如くなつてゐる(建築材枕木)

年次	石締
大正八年	七九五、〇〇〇石
九年	一、三五五、〇〇〇石
十年	一、〇〇〇、〇〇〇石
十一年	六五〇、〇〇〇石
十二年	七五八、八〇〇石
十三年	六〇四、七〇〇石
十四年	一、二一四、〇〇〇石
昭和元年	一、二三八、〇〇〇石
二年	一、二六八、〇〇〇石
三年	一、三五四、〇〇〇石

◇

吉敦線の營業開始は昭和三年十月十日からで、前述の同年度吉林出材百三十五萬四千石中三分の一は水運による組伐搬出と見て大差はないが、四年度に於ては水運材を合して三百萬石を突破するものと豫想されてゐる、吉敦沿線が全く斧鉞を入れぬ大森林だけに話は殆ど材木のことのみに走つて一行の消息は行方不明の形であるからときどき話題を一行の上に戻すことにしよう【寫眞は老爺嶺附近森林】

又も哈爾賓で金融維持令發布
哈大洋の下落を防ぐ

【哈爾賓】哈爾賓大洋は再三の金融維持取締令にもかゝはらず漸落の步調を辿りつゝあるので、上海向爲替の如きも規定では上海現大洋百元に對し哈大洋百三十七元と公定されてゐるが、實際では哈大洋下落のため百三十七元以上の相場を唱へ且つ民用食糧大麥、小麥、粟、高粱などの相場も漸次昂騰しますます哈大洋の市價を混亂せしむる恐れがあるため、當地張景惠行政長官は張學良氏の命を奉じまたまた金融維持令を發布し民食市價の引きあげを嚴禁するとゝもに哈大洋の投機的賣買又は公定相場以下で爲替を取組む者に對しては一々調査の上嚴罰に處する旨を通告した

責任者處罰と陳謝で解決
安東における巡警の沖巡査不法監禁事件

【安東】既報去月廿五日夕刻安東縣大和橋日支境界地點に於て行はれたる支那官憲及び群集のわが安東署沖巡查に對する暴行不法拘禁事件に就いては、既報の如く問題が問題だけに安東署ではその後も飽くまで支那側の誠意ある處置を要求し安東公安局長に對し極力談判中であつたが、最近前局長現鳳城警備隊長姜善我氏居中調停の結果三日夕刻に到り鮑同局長は安東署に尾崎署長を訪問、右事件に對し正式に支那側の不法を陳謝し同時に當時の責任者たる第一分局新安街分局長外一名は懲戒、暴行を働きたる巡警二名は之を免官に附したる旨を述べて諒解を求むるに及び事件は茲に漸く無事解決を見るに至つたが、右に關し尾崎署長は語る

今回の事件は現行犯人を追跡中の折巡查を支那官憲が暴力を以つて拘禁したもので、明かに國際法を無視したる支那官憲の無謀であるし捨て置いては日本官憲の威信に拘る問題でしたので飽くまで之に相當するだけの當局の處罰を要求し場合に依つては斷乎たる手段に出てゝも必ず徹底したる解決をつける覺悟でゐましたが、幸ひにして支那側では早くもその非をさとり當方の要求全部を入れてかく圓滿解決を見たのは彼我のために喜ばしいことです

嚴重な穀物禁輸
支邦特產商恐慌

【哈爾賓】密令をもつて大麥、小麥、粟、高粱などの民食輸出を禁止した當地支那側では取締の徹底を計るため數日前突然入區及び傅家甸一帶に亘り邦人特產商の戶別檢査を行ひ一切の帳簿を一々調べ上げ違反取引の有無をたゞしたので一般特產商は大恐慌を惹し後日の云ひ懸かりを恐れ商內するものなく殆ど取引皆無の狀態であると

滿日詩壇

送松岡副總裁歸東　牛島吉郎

來賦遼東折柳詞。甚低風濕使人悲。廬山烟雨浙江月。重過五湖同棹時。

次韻答苦哉庵　立花政樹

宿雨瀟瀟午夢催。殘編舊枕更攜開。忽然蒙惠新珠玉。半覺半眠呼快哉。

再遊日奈久途上口占　前人

舊上游蹤入夢頻。一竿去釣海中鮮。薰風百里車窓外。秔稻青青經雨新。

滿日案內

求人 / 貸家 / 賣買 / 金融 / 食料 / 藥及治療 / 衣服 / 印刷 / 寫眞 / 雜件

ラヂオ　ジウ　金庫　引越　引越　ミシン　シン　門札　刀劍　蓄電　算盤　鼈甲　小鳥　運轉手　家政婦　犬猫　質　早川齒科醫院　堀江醫院　諸貨物運搬 日の出タクシー　生スッポン 龜屋　ホネツギ 前田久郎

金銀貨幣のメタル賣買　大阪市南區八幡町　岡田本店

勤儉力行の神 二宮尊德先生銅像　賜宮內省御買上之光榮　於內國勸業博覽會　大阪市南區安堂寺橋通四丁目　慶寺製作所

各種 香油原料油　カタログ進呈　(製法教示)　大阪市浦江町南二　佐伯製油所

責任無効返金藥　りんびょう こしけ 別府淋藥　大好評　別府溫泉で出來た岩里家の家傳名藥　特約店募集

御中暑伺　新型着荷 ナイル號自轉車　形錄進呈　國產品よりも安い舶來車

專賣特許 マイヅ 芳香油　便所くさみ止　南京虫退治　今津佛國理學博士發明　人畜無害

滿日地方版

奉天

近年稀な豪雨の被害 奉天總領事館の調査

近年珍しい豪雨のため各所で水害を蒙りその範圍は意外に廣大に亘つてゐるが、奉天總領事館の調査による水害狀況は左の通りである

總領事館内は勿論新民及び海龍分館管内鐵嶺撫順一帶に亘つてゐるがかゝる水害は大正十三年の大洪水以來のことである、今年は七月初めから近年にない降雨で殊に廿二、三兩日の如きは三百廿七ミリの雨量に上り一ケ年間の降雨量の半分に相當する多量を示してゐる、而も奉天附近の水害地は低地で平時でさへも降雨のため出水が多い程であるがそれに遼河、蒲河、渾河の三大河が氾濫し一時に低地に逆流すれば直に泥海と化す今回もこの水害に逢つたのである、尤も平素堤防が完全で排水の設備が整つて居れば大した事もないのであるが、當地の水路は不完全極まるものである、今回水害の最も大なる所は板橋子と公太堡で、板橋子の被害戸數八十四戸約五百名に上り農作物は全滅し家屋は殆ど全部倒壞してゐる始末でその慘狀は目もあてられぬものがある、又公太堡は板橋子程ではないが三百戸の罹災者があり六日の豪雨で又增水し今後が非常に憂慮されてゐる

五日の豪雨

五日夜來の豪雨は六日終日降り近來になき降雨量を示したが飛田觀測所長は語る

昨夜來から本六日午後一時迄の降雨量は八十一ミリ即ち坪當り一石五斗である、然し明七日には天候回復するであらうがまだ雨期を脱して居ないから天候が定まつた譯ではない

北寧線の鐵橋流る 錦州附近で

五日夜來の豪雨で北寧線錦州附近の鐵橋が押し流されたゝめ六日早曉から不通となつてゐる、之がため六日朝奉天驛發北平行列車は運轉を中止してゐるが復舊の見込みは立たぬと

州外チーム決定の方法 對州内庭球大會

州内外對抗庭球試合に出場する州外側のチームは大體この程行はれた豫選大會の准々決勝戰の八チームを選出し、他の四チームは別に選定し決定權は監督に一任することゝなつてゐるが、豫想チームは鞍山二、遼陽二、撫順三、奉天二、鐵嶺一、開原一、長春二、四平街一であると

地方委員の懇話會

奉天地方委員會懇話會は五日午後二時から地方事務所會議室に於て開かれ左記の事項を協議決定した

一、製鋼所問題に關する件
右は會議所側と打合せの上決定する事となり尾崎、峯、安達の三協議委員は六日午後三時より會議所に赴き協議を爲す筈

二、露店商人の道路使用料減免に關する件
右は來年更に研究考慮する事

獨逸の記念日

八月十一日獨逸新憲法發布記念日當日の獨逸領事館では同日午前十一時半から零時半まで内外人を招待しレセプションを催すと

虎石臺の火事

五日午後三時頃虎石臺附屬地の支那油房赤邑三方の油倉庫から發火支那側及び日本鐵守備隊十七名も出動し鎭火に努め四時頃鎭火したが原因は安全燈の不始末で七百餘圓の損害である

町の便り

滿洲醫科大學附屬醫院は八月一日から滿洲醫科大學醫院に名稱が改正された

◇

五日午後一時頃南市場春久汽車行方運轉手劉光祥(二一)の操縦せる自動車と城内三道街洋車夫陳[illegible](二四)の洋車とが千代田通十九番地先にて衝突し、洋車の梶棒を折つたのみで濟んだが自動車側から二圓を支拂ふことゝなつて解決

◇

新民縣生れ住所不定無職王雅三(二四)は六日午前四時頃擧動不審で取調べられた處四十枚のレコード入り鞄を所持してゐたので餘罪引續き取調中

◇

奉天商工會議所では六日午後二時から製鋼所鞍山設置運動の件につき奉天地方委員尾崎、峰、安達の三協議委員と打合せをなす筈であつた

◇

奉天青年記者會八月例會は五日午後七時から中央亭に於て催された、今回は奉每の池田、松本兩君奉電小林君の新入會者あり記者會は益々盛氣を加へて來た

人事

▲駒井、矢野兩博士 五日來奉
▲山口奉天鐵道事務所長 六日公主嶺へ
▲守田奉天居留民會長 五日赴連
▲鎌田前奉天公所長 同上

安東

今秋九月に開催の [illegible]

[illegible] 犯人はその仲間らしい

[illegible]蘇城部長土面潮下洞崔明告(?)外二名と共に居廟附近の山中に入り山人參を採取に出で本月三日まで約三百圓位の人參を採取したので、同日夕方から皆で崔方に於て飲酒泥醉したが、翌朝に至り李及、崔夫妻は行方不明同時に採取した人參も全部紛失したので他の面々は極力同人等を捜査してゐたところ、はからずも李は附近の玉蜀黍畑中に兩手を手拭で縛られ鋭利なる刃物を以つて咽喉部を刺され慘死せるを發見大騷ぎとなり直にこの由新義州署に屆出たが犯人はてつきり崔と目星をつけ嚴探中

畑軍司令官 五日午後來安

沿線視察の途にある新任關東軍司令官畑英太郎中將は參謀板垣大佐村上副官外屬官一名を從へ五日午後四時三十五分の列車で奉天より來安、安東官民多數の出迎へを受け驛樓上貴賓室に於て挨拶をなしたる後、直に安東守備隊、安東病院、安東憲兵分隊を視察鎭江山納骨祠に參拜、領事館訪問後同七時より安東官民を招待し安東ホテルに宿泊の上六日六時四十五分發の急行にて連山關に向つた

惜しまれる 大岩地方係長

安東地方事務所地方係長大岩銀象氏は今般奉天事務所地方係長に榮轉、十二、三日頃赴任の筈であるが同氏は昨年七月四平街より當任その後僅に一年一ケ月の短日月であつたが、その間近く開設の運びに至つた魚菜市場の計畫完成を初め上下水道の改善、鎭江山公園の擴張、公費滯納及土地の整理等功績多く又地方委員會其他にも氣受よく今回の轉任を惜まれてゐる、尚後任は現庶務係長前田鍊雄氏で前田氏の後には長春病院の事務長山岸守永氏が赴任すると

道路標識新設 大和橋通りに

安東地方事務所では目下大和橋通の各四辻に道路標識を建設中で、この標識は高さ約一間半の鐵柱上部見易き所に町名、下に「左側通行」の字を書き入れて通行人の道案内の標としてゐるが、本年は大和橋通りだけに止め來年度から順次市場通四五番通りと及ぼす計畫であると

長春

池田氏は公傷扱ひ 石碑嶺事件

石碑嶺鐵道附屬地に於ける邦人毆打事件はその後支那側が日本當局にひたすら陳謝し今後同樣の事件を惹起さざるやう保證し、暴行兵を處罰するなど誠意を披瀝したので事件は圓滿解決を告げたが、殘る問題は被害者池田德四郎氏に對する治療費及び慰藉料の問題で之亦近かく支那側が滿足に履行する筈である、滿鐵は前例のないことではあるが事件の性質上職務の犧牲となつたものと認むべきであるとの見地から氏の負傷を公傷扱ひにすることに決定したと

機關銃所持の廿八人組の馬賊 撫順附近を荒し廻る

高粱繁茂期と共に撫順近傍には大がゝりの馬賊が横行掠奪を恣にしつゝあるが六日午前三時大官屯驛と李石寨驛との中間四方臺(李石寨北約一里の地點)に機關銃一各自長銃拳銃所持の二十八名組の馬賊現はれ附近の豪農を襲ひ十二歳位の人質を拉去、渾河北岸より南岸に渡り續々掠奪をせんとしつゝある、右につき李石寨駐在巡査は大官屯驛の守備隊兵と協力萬一に備へてゐる一方支那側でも捨て置けず六日午前十一時四方臺公安局第一分區巡官八名及巡警二十餘名を召集是を追跡中

黎家溝に火藥工場 十月から創業

さきに爆發物取締事を演じた永安臺火藥工場の應急策として今回楊柏堡黎家溝に新設される山上氏等の經營する雷管、導火線製造工場の山をへだてゝ相對した絕對地帶に第一期計畫六萬五千圓を投じて新工場を建設し機械四臺を据えつけ一日約二千キログラムの硝安火藥の製造工場を新設する事と決定した工事は今明日中に地ならしに着手大馬力で九月一ぱいに仕上げ十月初めから作業に着手する豫定である、因に右完成までの硝安火藥は古城子及び安東等から供給する筈で作業には何等の支障はないと

撫順

消費組合の飲食部問題再燃 市中飲食店對策協議

消費組合内に和洋百餘種の飲食部設置問題は炭礦幹部の最も妥當なる警告に依り切山主事は過日警察署に出頭さきに提出したる飲食部營業許可願を撤回庶務課長、地方係主任等の計らひで品種は七種、時間は午前九時より午後五時までと制限し奧から買物に來た人々の飲食その他の狹い範圍で供給する事とし營業的と云ふよりも一部買出にくる人々への便宜本位に進み市中多數の飲食店へは痛痒を感ぜぬ程度にすると言ふ事で表面一段落ついたが切山主事等は右聲明を實行せず營業許可願を撤回したる現在も事實に於て御注文次第何んでも夜の九時すぎでも營業的にやつてゐるので問題はむし返し市中飲食店組合は役員會を開きその根本的對策を講ぜんと寄々協議中である、右に就き一般輿論の一致する處を見るに、切山主事等一味が炭礦幹部の最も時宜を得たる計ひを無視し營業許可願を撤回して置きながら今尚[illegible]を無視するが如き行爲をなすとすれば組合幹部、警察當局、市民をペテンにかけるものであると批難してある

七人組强盜巧に逃ぐ

六日午前二時半頃撫順驛前派出所すぐ裏側の西四條通永安商會内に侵入せんとする七人組拳銃强盜があつたので吉田巡査丁巡捕が誰何すると拳銃二發を發射東方永安臺方面に逃走した、急報に接した當直の鈴須賀警部、小澤部長等數名は是を追跡永安臺方面を捜査する一方非番の倉田司法主任も刑事數名を連れ大官屯新屯、機械工場附近を隈なく捜査したが犯人行先遂に不明

抱妓のドロン

平康里遊廓三十七番地四喜班方抱妓陳[illegible](二七)は本年三月北平より現大洋九百元で抱へた美人であるが五日午後六時半頃馴染客千金寨在住の張秀鳳(二七)を見送りに出て行つたまゝドロンをきめた、奉天方面へ高飛した形跡あり抱主は目下血眼で捜査中

强盜首魁自白

六日午前倉田司法主任自ら取調中の經過があつたが右は最近手づる式にあげられた五人組强盜の主魁で五日午前十一時頃大山坑下で逮捕された山東省生れ魏湘[illegible]と言ひ强盜四件掠取金額八百圓、殺人一件を自供した、六月四日午前十一時三十分共犯者五名と共謀劉山附近通行中の山東省武定府孫千金支那町反物行商趙兆堂(?)の反物二十反時價二百五十圓のものを奪ひ犯跡を晦ます爲め後頭部その他にブローニング拳銃數發をあびせ死に致らしたもので其の他重大犯多い見込で嚴重取調中

露支問題と寧古塔狀況

寧古塔にて 横地信果

▲經濟上の影響 (三)

1、牡丹江及鏡泊湖河子上流にて昨冬伐出されたる松丸太約五千本、この中邦人の手にて牡丹江驛より滿鐵經由内地に輸出さる可き豫定のもの約三千本此外角材(數量は相場による爲め不明)相應あるも事變のため全然輸出不可能となつた

2、當地高粱製は主として浦鹽經由内地より輸入し居れるが、事變のため貨車不通浦鹽に滯貨砂糖七百俵を有してゐる

3、邦人營業中[illegible]師の如きはさして影響を見ざるも雜貨業、料理店等は時局のため大影響を蒙り事業不振のドン底にある

露人の狀況

製粉所技師、商業代辦所員、自動車運轉手等當地在留ロシア人は男女小兒合せて二十餘名に過ぎざるが中大部分は白系に屬し中には二十餘年永住の者もあり、支那側にては特に彼等を監視し居る事なきも彼等は閑職となり赤軍の勝利となるを極度に恐怖して居れり

鮮人の狀況

一般鮮人は概ね平穩なるも回收問題惹起されると共に異口同音に支那は昔の支那ではない、東鐵と同じく近き將來に必ず滿鐵も回收さる可しと云つて居る

不逞鮮人策動

新民府系の鮮人は昨年當地官憲の手にて取締ぜられたる爲市中に於て不穩の行動をなす餘地なきも、回收問題惹起と共に最近鏡泊湖方面より共產系の有力鮮人五六名潜入し海林方面の不逞鮮人と策動し居れる形跡がある、支那側はこれが實狀調査と逮捕に苦心して居る

哈爾賓

大橋君の水死體 發見せらる

二日松花江で水泳中不幸溺死を遂げ行方不明となつた大連商工學校生徒大橋[illegible](一九)君の死體は漸く三日午後四時頃水泳現場の水中に張つてあつた針金に引つ掛つてゐたことが發見され、四日午後五時頃實街の自宅において告別式が行はれた

商議議員會

當地日本商工會議所では五日午後三時から民會公會堂で左記議案及び報告事項につき議員會を開いた

▲報告事項
一、關東廳よりの補助金下附願決定の件
一、東、烏聯絡輸送杜絕に因る浦鹽向輸出貨物途中停滯に關する件

▲議案 全滿商議聯合會提出議案に關する件
一、同上による輸出停止北滿向輸入貨物に關する件
一、豫約爲替債券に關する件
一、支那官憲の小麥輸出禁止内命に關する件
一、松花江沿岸發哈爾賓着土貨二重課税撤廢に關する件
一、時局關係通信に基因する内地金融機關並に問屋筋の當地方面に對する取引緩和策に關する件
一、梁島信司氏顧問就任の件
一、部門及試驗委員選任の件

加藤會頭出發 京城に下車

哈爾賓商工會議所加藤會頭は五日夜出發東京に向つたが、聞く處によれば氏は途中京城に下車し今回滿洲銀行の哈市進出に關聯し鮮銀關係の哈爾賓銀行株券を株主の有利に解決すべき件につき鮮銀本店に交渉する由である、因に同氏は來る九月五日に當市に開催の全滿商議聯合會前に是非共歸哈の要があるので遲くも本月々末迄には歸哈すべしと

民會扱の電報

内地南滿等から來る居留民會扱ひの個人電報は每日午後六時迄に長春郵便局に到着した分を同局で取纏め支那郵便で民會に郵送し來るもので、之を民會では一通金五錢の料金を徵して配達してゐるが一ケ月の到着數約七、八百通であると

藤井氏歸國

居留民會前理事藤井完次氏は來る十四五日頃當地を引拂ひ東京に歸還する由であるが、時節柄氏に對する送別會は之を開催せず代ふるに適當な記念品を贈呈すべく關係者に於て夫々準備中であると

人事

▲河崎武雄氏(滿鐵鐵道部取締役支店長) 入露中の處四日夜十時五分大連より歸哈
▲朱紹陽氏(駐哈支那外交部公使) 對露交渉の支那側代表として五日朝八時着哈、同午後六時三十五分滿洲里に向け出發
▲中央軍官政治研究班東北視察團一行三十六名 三日午前七時二十五分齊々哈爾より來哈
▲梁島信司氏(滿鐵哈爾賓事務所長) 哈爾賓日本商工會議所顧問に就任

丁鄰の鐘

東鐵を初め凡有る赤色機關が支那から占收された今日、眞ッ赤な銀行、哈爾賓のダリバンクのみが泰然と仕事をしてゐる。

◇

そのいはれ因縁を聞けば、東支の預金約一千萬をフイにする事。主として油房筋の多額の貸付金の回收を恐れる事。なぞが支那側で潰せない理由でロシア側が在支の全ダリバンクに引上げを命じたのに哈市のみを存置したわけは、云ふ迄も無く赤い根の存置であらう。

◇

市中の交換電話は支那の經營に移つてから故障續出加入者は大迷惑を蒙つてゐる、斯んな工合だと國際聯盟の共同管理は東鐵なぞよりも先づこの電話から始めねばなるまい。

◇

新内閣の緊縮方針に引つかゝつて日本總領事館の新築工事當分延期、請負運動者何れもギヤフン。

◇

今度の時局で烏鐵は全く上つたりで、東鐵は運送貨物や東線の聯絡收入皆無等のためこれも四苦八苦

鐵嶺

命知らずの華人自ら重傷を負ふ 實彈射擊の危險區域で盜んだ不發彈を叩付け

當地駐箚旅團長統監の下に去る四日以來鐵嶺郊外文家庄に於て歩兵卅三、卅八聯隊歩兵砲の實彈射擊を實施してあるが、射擊危險區域には危險標を立て監視兵を配置し嚴重に警戒してゐたが、五日午後温家庄居住郭清(三〇)は監視の目を掠めて危險區域內に侵入し、曲射砲不發彈一個を拾ひ午後四時頃自宅に持歸つた處を、近隣の者が發見し危險物なれば棄てよと忠告したにも拘らず、郭はそれを聞かず鄭重に信管を下部にして叩きつけた爲め轟然たる音響と共に炸裂し郭は左手指三本を吹きとばされ顏面に重傷を負ひ大騷ぎとなつて城內博愛病院に入院したが生命には別狀無き模樣

今日の案內(八日)

◇プール開放 水入替への爲め休止中であつた水泳プールは本日から平日通り開放
◇水泳大會申込み 來る十日午後一時から開催の全鐵嶺水泳大會出場申込みは本日中、申込所はプール又は地方事務所倉田氏、小學校山田氏へ

華人慰安映畫

鐵嶺在鄉中國滿鐵社員並に家族慰安の活動寫眞は明九日午後七時半より公園グラウンドに於て開催無料公開すると

四平街

臨時總會及び拂込の期日決定 愈金組設立認下されて

金融組合設立に關し昨五日關東廳より設立認可の入電に接したので山添組合長は同組合の速成を期すべく急遽三十八名の組合員を同日午後八時滿鐵社員倶樂部に招集各自受持口數に依る拂込金の期日並に臨時總會による評議員の選擧方法につき一般組合員に諮る處あつたが結局左記の通り決定した

一、受持口數に依る拂込金は今六日より來る十二日まで則ち一週間内に拂込むこと、但し拂込時間は可成銀行執務時間内なること

二、臨時總會は決定に基き今六日一般組合に通知し、十日後則ち來る十六日午後八時滿鐵社員倶樂部に於て開催し評議員十名を選擧すること

開原

七月中開原驛勢

開原驛七月中特產物發送高左の如し(單位噸)

	七月中	昨年十月より累計
大豆	六一八九六	二三一二一六
高粱	四四四四	八一五九四
豆粕	—	一一四五
豆油	—	二八〇九
小豆	七二	五〇一二
米	八四	三八五三
籾	四	八六四七
苞米	九三四	一八四二五
粟	三六〇	三〇九二
蔴子	二	一三〇三
蘇子	—	一〇五三
雜穀	三	八五
合計	六七七九八	三五八二三四
昨年同期	五一八二〇	四八一六四一
比增	一五九七八	比減 一二三四〇七

尚七月末院內滯貨は大豆約一千六百七十車にて内官銀號手持品約一千車、其他は三井物產及大連取引所の[illegible]渡り品であると又七月末院內滯貨石數左の如し

大豆 二九六二〇〇石
高粱 一〇三〇〇石
雜穀 一一〇〇〇石
合計 三〇七六〇〇石

構内持寄雜穀競賣入札 十五日午後

開原驛構内事務所では構内持寄せの大豆乙三一袋、丙十八袋、丁五袋、高粱乙六袋、丙六袋、丁一袋、包米乙二袋、小豆丙一袋、膈物八袋、合計七十八袋を來る十五日午後二時第二貨物倉庫内に於て入札競賣に付する由、希望者は同驛迄に貨物係に照會されたいと

公主嶺

全四平街對全公主嶺庭球戰

第一回オール四平街對オール公主嶺の庭球は四日午後一時地方事務所のコートに於て開戰、成績は左の如くであつた

	四平街		公主嶺
1	(尾上、豐島)	三—四	(大石、鰐淵)
2	(金子、一松)	四—一	(大隈、齋藤)
3	(赤武、杉野)	二—四	(林、小佐井)
4	(西田、春澤)	二—四	(元澤、西上床)
5	(上村、今井)	三—四	(梅森、中村)
6	(藤井、藤原)	四—一	(高橋、村松)
7	(上村、豐島)	二—四	(原田、土屋)
8	(末武、杉野)	三—四	(久保田、山本)

第二回戰は時間の都合上中止した

畑司令官巡視 八日に來公

關東軍司令官畑將軍は初度巡視のため八日十一時五十分着の列車にて來公丸藤旅館に一泊、九日八時四十分發の列車にて出發すると

水町少將出發

前公主嶺獨立守備隊司令官水町少將は七日九時卅八分發の急行列車にて離公多數官民の見送りにホームは人垣をつくつた

金州

金普道路本年中三十里堡迄竣工

金州、大連間道路は既に完成し六日其の開通式を擧行されたが進んで金州、普蘭店間の幹線道路は引續き施工中にして目下二十里臺附近迄大體の道形だけ出來上つたが今年結氷時期迄には三十里堡迄完成せしむべく目下監督坂本技手を始め各係員汗だくになつて其の工を急いで居る

簡閲點呼成績良好

當地に於ける簡閲點呼は七日午前八時より金州小學校に於て擧行されたが成績至つて良好であつた

庭球選手自祝宴

第一回州内北部庭球リーグ戰に出場して優勝した金州軍庭球選手一同は五日午後七時より筑紫食堂に會合懇談勞々自祝の宴を催した

金大間バス成績良好 近く增車回數を增す

七月十日より開通を見たる滿電經營の金大間乘合成績は豫想以上の好成績を收め七月卅一日迄の廿二日間に於ける乘客數は二、六八〇名と言ふ多數の數字を示して居るが、近く滿電に於ては現在使用の車輛を旅順式の車輛に取換ると共に再び一輛の增加を行ひ回數六往復を七往復乃至八往復と爲して運輸の圓滑を計る筈であると

自稱支那將校銃器を密輸す

本月三日午前十時古田刑事ほか數氏は市內市場町二丁目義成棧に銃器の密輸者が投宿し居るとのことを探知し同家を臨檢被疑者を檢擧取調べたところ原籍、奉天省城內城平里頭一條街居住陸軍將校陳化南(?)が軍服を着用一室に四名居りてモーゼル拳銃三挺、機關銃一挺、同彈丸四百三十三發及コルト拳銃三挺、彈丸二百五十發を所持しをるので取調べを進めたところ熱河省駐屯軍公處發給の護照を所持してをるが、日本官憲の許可又は承認をうけたる事實なく擧動頗る曖昧なので本署に同行嚴重に取調たところによると、彼は二日原籍地に歸還すべく同日午後三時五十六分奉天發の列車にて七時五十五分着公議成棧に投宿したので、銃器の全部は官物なるもコルト拳銃は友人より貰ひうけたものであると言を左右にし實を吐かず、本人は湯玉麟の女婿に當り自稱軍人なので軍籍なく常に支那軍人を表看板に銃器の密輸を續行し居るとの噂ありて支那警察署に於て注意人物のことにつき本件も密輸入の目的にて持參せるものとし將來を戒告し銃器は沒收したのであるが、事前長春事務官に報告し奉天總領事館に照會の上處分したものである

本溪湖

神社事件 移轉派の勝訴

本溪湖神社移轉問題は遂に否移轉派より奉天總領事館に對し共有權侵害排除の訴訟提起中の處五日判決言渡しあり原告即ち移轉派の勝訴となつた

畑中將披露宴 連山關大隊で

關東軍司令官は安東に向ふべく五日午前十一時當驛通過に際し驛頭には守備隊在鄉軍人地方官民有志多數の出迎へあり、司令官は鄭重なる答禮ありて其儘安東に向つた、六日は連山關大隊本部に於て着任披露の爲め管下有志多數の招待宴を張り盛會であつた

野球熱旺盛 續出した諸チームの最近の戰績

當地に於ける野球はグラウンドに惠まれないのと、テニス熱に壓倒されて來た關係上こゝ數年間は振はないこと甚だしかつたが、近來に至り漸く熱が上つて來たやうである。即ち本年六月初旬組織されたヤングスタークラブが全小學校軍に挑戰し、猛練習を開始したのがそもそもの動機らしく、これに刺戟されて一般好球家間には野球熱が急激に勃興して來たのである尤も前記ヤングスターの挑戰は物にならなかつたが、それに刺戟された煤鐵公司の機械科工務科の對抗マッチによつて野球熱の火蓋が切られたのである。現在では前記三チームの外撫順製鐵科、守備隊、警察、地方事務所等諸チーム續出して對抗試合毎に人氣を高めてゐる。最近の戰況を記せば

工務科 7A—3 ヤング
地事軍 35—23 警察署
守備隊 6—3 鐵頭機關區

の如きものである。何分未だ初期であるがためスポンヂボールの域を脱し得ないが、かくの如き狀態で進めば遠からずして往時の如き隆盛を見ることであらうと思はれる。

小火

五日午後九時十分頃當地旺[illegible]街五七山崎店大有恒事李[illegible]亭方の炊事場より發火、折柄警邏中の警官に駈け出たので直に附近防護隊に通報すると共に家人及び附近の者を督勵して消火に盡力中、消防隊出動消火に努めたる結果大事に至らず同九時二十五分鎭火損害十圓

根本家不幸

當地方事務所公費係根本鈔氏次女知子さん(三つ)は病氣入院中の處六日午前三時遂に死去葬儀は七日午後三時本願寺に於て嚴に營まれた

珊瑚と紫檀細工は
大連市信濃町市場正門前
國光公司
電話四六〇五番

敗退將棋 (其七)

滿洲日日名家

【飯塚氏二回戰三回目】

左香落 六段 △飯塚勘一郎
四段 ▲齋藤銀次郎

持駒 齋藤氏 歩々

【局面は前號指了迄の圖】

持駒 飯塚氏 歩

【盤面以下指方】△三四銀▲二四歩△六二歩▲同銀△四六歩▲三三歩△四五銀▲一三桂△三六銀▲四四馬△一六歩▲二五歩△同香▲同桂△同銀

【對局者の感想】飯塚六段曰く敵の二四歩は逆に銀を攻めやうとする含みがあつて弱りました。種々考へたが銀切りの味を作つて置く方が穩當であると思つて六二歩と攻めた。齋藤四段曰く敵の四六歩の時同馬と取つては四四歩と攻められると却々六ケしい角成の切りがあつて六ケしいのです。三三歩と受けて自重した。飯塚六段曰く私の八八銀が攻めに利いてないだけに面倒です。無理かも知れないが武器を得る意味で一六歩と端を突いて騒く戰つた。

【大崎八段講評】上手輕く六二歩と垂して同銀と取り與へ歩と突出せしは樂樣に依り角を犧牲にして敵王を壓せんとする含みあつてよろし。下手三三歩は弱し。四六同馬四四歩なれば同歩六二角成同金四三銀二二玉と寄りて戰ふ方五七桂成の先あり有利なり。

長春健兒團の天幕生活(西公園に於て)

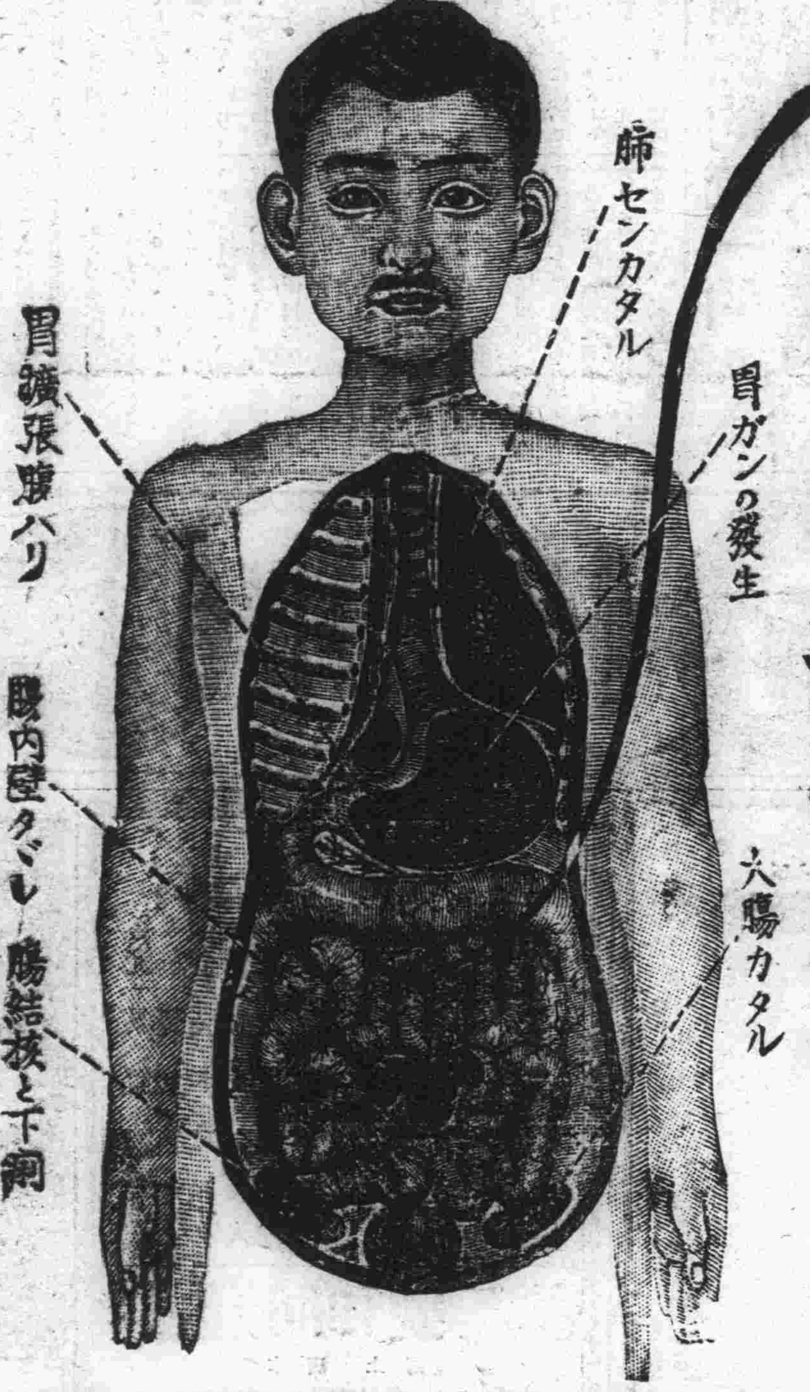
慢性胃腸病に苦しむ人よ
是非ともアイフを服用せられよ

慢性胃腸病は人目にはさ程大病らしく見えぬも何しろ長い間胃腸の故障を捨て置きたるため其の機能をすつかり損傷せしめ内壁には恐ろしき疵やたゞれを生じ少しの刺戟にても直ちに痛みを覺え

● 食慾進まず胸先つかへ嘔つきげつぷ出で
● 常に下痢や軟便にて便には粘液膿汁を混じ
● 腹はり放屁多く出でゴロゴロと鳴り下腹痛み
● 滋養物を食するも身につかず身體益々衰弱し
● 元氣衰へ顔色悪しく神經過敏にて氣短となり
● 肺尖肋膜に故障を起し熱出で夜眠られず
● 少しく飲酒や不消化物を食するも覿面下痢し
● 重症にて痛み甚しく便に血液膿汁を混じ胃癌又は腸結核等の疑ひある危險症には是非ともアイフを服用して根本的治療せられよ
● アイフは胃腸病に對し最も親切に調劑せる良藥にして其主藥は加答兒の原因たる腸胃内壁の爛れて居る部分に附着して創面に薄皮を張り炎症を鎮め粘膜を強壯にし粘液の分泌を減じ大腸に於ては硫化水素と化合して硫化蒼鉛となるから自然と胃腸の弛緩を引しめ蠕動を

制し下痢を止め痛みを鎮靜する特効がある。故に胃腸病者は此のアイフを内服すれば胃腸を健全にし食慾を進め血色を良し榮養の吸收を佳良にするから從つて體重を著るしく增加し服用後目に見えて健康を回復し随分の重症でも必ず滿足なる大効果を得べし。

胃腸良藥 アイフ



この胃腸病はアイフで治る

アイフの主治藥効

急性胃加答兒、慢性胃加答兒、胃酸過多症、胃擴張、胃アトニー症、胃液缺乏症、胃下垂症、胃潰瘍、胃癌、急性腸加答兒、慢性腸加答兒、大腸加答兒、粘液性下痢、神經性下痢、腸結核、腸潰瘍、下痢性盲腸炎、下痢性腹膜炎、食傷り、水傷り、冷腹より起る腸胃諸症に用ふれば下痢を制し、腹内を整え、食慾を進め、体重を増加するの効あり。

藥價　普通アイフ　四日分　七十五錢　八日分　一円五十錢　十七日分　三円　四十五日分　七円
重症用特製　十一日分　五円　二十三日分　十円　三十六日分　十五円　八十日分　三十円

本舗へ御注文の方は藥價を郵便爲替又は振替大阪三四五番順和公司宛へ御拂込あれば貯金大部前に送致す

發賣本舗　大阪市東區清水谷西之町三六五　振替大阪三四五番　**順和公司**　電話東五六四・五〇〇二・五〇〇三番

各地代理店

大連市浪速町　日本賣藥會社
大連市浪速町　井上誠昌堂
大連市監部通　東瀛大藥房
大連市伊勢町　勝川延壽堂
大連市東鄉町　尾野島藥局
奉天小西關　廣濟堂藥房
奉天小西關　井上誠昌堂
奉天浪速通　鵜原藥局

營口永世街　東瀛大藥房
鞍山赤城町　溝上支店
遼陽佟家街　安達大藥房
遼陽本局前　並木文光堂
撫順東勝石町　福田藥舖
撫順東青葉町　宮竹藥舖
鐵嶺鐵道西　平記大藥房
安東縣市場通　井上誠昌堂

安東縣市場通　晃榮堂藥房
長春東一條　西澤藥舖
天津南旭街　正文洋行
天津北旭街　丸二大藥房
北京東單牌樓　東亞公司
哈爾賓傅家甸　長壽堂藥房
哈爾賓傅家甸　旭昇號
齊々哈爾　稻野富山堂

文藝

日本新劇壇の現勢展望

（四）　青木實

「新劇協會」も思想的轉換の止むなきに至つた。この劇團にあつては、左傾は少し許り追從的である、故に「止むなきに至つた」と云ふ、今回の創立十周年記念興行を見ては、十年間一體何をしてゐたのか？と反問したくなる程、技術的になつてゐないのである。俳優の下手さは言はず「新劇協會」が今日の衰微を招いた致命的缺陷は、良き指導者を持たなかつた事と、新劇運動をする上での、しつかりした自覺、そして立ち場、目標をもたなかつた事とである。首腦者畑中蓼坡氏が十年間の經濟難と戰ひ乍らも、とに角名義だけでも「新劇協會」を支持した其の演劇に對する熱愛には、涙ぐましくなるものがある、その畑中氏が今回、思想的に轉換し得たには、そして曲りなりにも階級的藝術としての新劇に新なる第一歩を踏み出すに至り得たには、同協會の仕事を今日まで陰にあつて援助してゐた金子洋文氏の功績である。

今回の公演目錄は、前田河廣一郎作「クレオパトラ」五幕七場葉山嘉樹作、金子洋文脚色「海に生きる人々」三幕五場であつた「クレオパトラ」は既に讀まれた方は御存知の如く、始めの方は、クレオパトラとアントニーとの戀愛が仕極無技巧に、進行する退屈なもので、最後の場面で「偉大なる黑人」を登場させて、所謂暴露をさせる戲曲であつて、前田河氏のもの丶中でも良くない作である。その上クレオパトラに扮する花柳はるみ氏を始めとして皆その任でなく恐ろしくつまらない芝居であつた「海に生きる人々」は金子洋文氏の文章に依つて、今年の春頃から期待してゐたのだが──殊に、金子氏の脚色家としての手並みに──ところが之れも良くない芝居となつてしまつた。原作は評判の良いものだが、金子氏の脚色は「ストライキ戰法教授」を舞臺の上に實演したやうなものであつて、それも可成り常識的なものであつた。或ひは實際的な勞働者諸君が見たら得る處がある芝居かも知れないが、と一應思つてもみたが、この程度では現實的に辛苦をなめてゐる勞働者諸君が「我らの芝居」として心から喜んで觀るかどうか？少し疑問である。最後の場面に於て勞働歌を合唱させたのも、取つて付けたやうで面白くなかつた。要するに氣の毒にも轉換後第一回の公演は失敗に終つた。

「新劇協會」は今日までの十年が多難であつた如く、明白の日も期待できない──技術的にみて、餘り劣つてもゐるし、經濟的には既に行き詰つてゐた──のではなからうか？然し「左翼劇場」が「戰旗」の機關であるが如く「新劇協會」も金子洋文氏の媒介で「文藝戰線」と提携したやうだから、或ひは「左翼劇場」と對立して張り合ふやうになるかも知れん。僕が見に行つた日にも、前田河、小堀、平林、葉山等々「文藝戰線」のお歷々が見に來てゐた。話は違ふが、僕は彼の人々の書くものに似ない靜かな態度に驚いた。又さうであることに依つて親みを感じた。

「心座」は、四月第十回公演として「トラストDE」を上演した。エレンブルグ原作、メイエルホリツド脚色、村山知義演出。昨年市川左團次について、渡露し、メイエルホリツドの演出を實地に見てきたといふ河原崎長十郎のエンスボートの演技振りは斷拔けてよかつたが、外にこれと言つて目に立つた俳優はなかつた。其一の原因としては、演劇を映畫的に、すら運んでゆくのみで、劇として本質に根ざした良さを忘れた氣味があつたためでもある。

「トラストDE」の如きは、そのアメリカニズムな大仕掛を一度は見てもよいが、二度とは見る氣になれない。──言ひ換へれば食ひ足りない、味はひの稀薄な芝居なのである「心座」同人中にもコムミニスト村山知義氏がゐるかと思ふと、藝術至上主義的な舟橋聖一氏がゐるし、歌舞伎俳優として河原崎長十郎氏其他がゐるので今後如何なる方向に歩み始めるか丶當然問題となる譯である。然し主たる演技部員が歌舞伎劇で飯を食つてゐる俳優達なので、彼らが本業を投げ出さない限り、試みとして、或ひは趣味として、新らしい芝居を折々演るに過ぎない。故にその前途には大きな期待はもてないとみるのが安當であらう。

よろこび

大庭武年

―金丸君に―

三月末日の午後、春寒の火の氣のない一室で、君と僕は、今最後の推敲を終つたばかりだと言ふ君の原稿「滿蒙の地より母國の友へ送るの書」を、互に落ちつけない氣持で綴じ合はせてゐた。もう時間も晩くなつたので一刻も早く出さなければと僕たちは可成り急いでゐたのだつた。その時、僕は冗談でなしに眞面目に恁う考へ、恁ふ言つたのだつた。

「君、これア確に當選するぜ。どうもそんな豫感がするよ」

勿論、僕は、原稿が、出來あがる毎に一回目二回目と讀んで聞かせてもらつてゐて、實の所全く敬服し感心しちやつてゐた。僕は滿蒙事情には全く暗い人間なので、丁度內地にゐるその「手紙」の讀み手の立場に適してゐた。さう言ふ僕が確實にその「手紙」に魅了され、そこに書き込まれた種々の滿蒙事情に耳を傾けさせられたのだから、もうそれだけで、この原稿は或程度迄の當選のポシビリテイはあつたのだ。然し、それが僕には、それ以外になんだか豫感的に成功が考へられてならなかつたのである。

果然、その結果は僕の豫感を裏切らなかつたのだつた。君の「手紙」は錚々たる人達の原稿をしりへにして一等第一席の榮譽をかち得た。假令締切の當時から確實視してゐたものであつても、この全き事實が、常に君の側近者であり君の努力の傍觀者であつた僕に、素晴らしいよろこびをもたらせない筈はなかつた。僕は君と同じ程度に欣喜したのだつた。

だが、今になつて僕は考へる。僕の豫感は、或ひは全々根據なく泛び上つたのではなく、その實何かに倚り所があつたのではなからうか？

さうだ、僕は今、君のあの強い信念「──蒔いただけの種に對する花は必らず咲かなければならぬ」と言ふ日常の言葉を思ひ出す。實際これこそ、僕に君の成功の確實を想はせたものかも知れないのだ。君はよく「俺は乾度當選すると思ふ」と豪語した。僕はそれに對して躊躇なしに「俺もさう思ふ」と應へてゐた。然し、この言葉の裏には自慢や空の想勝算でなしに、どれだけ血のにじむやうな勞苦が、そして不撓な熱意が、その仕事に注がれた事實を、君が、そして僕が、見詰めてゐた事か！

僕はつくづく思ふ「光明は常に彼岸にある」と。平凡ながら、今度の君の成功で僕は切實にこれを感じたのである。君も、今後、益々、君の信念を堅くし、そして生活戰場を勇敢に行進してゆく事が出來るだらう。今度のよろこびは君の努力と信念の將來への門出のそれだ。君はまだ廿六歲の弱冠、前途は洋々としてゐる。ひとつ今度のよろこびを將來に迄、何等かの形で生かして行つてもらひたいものと思ふ。最後に友達一同に代つてこゝで君の萬歲を叫んで置く

滿洲と郷土藝術

プロ藝術の發生を期待

批評は正しい認識の下になされたものであつてほしい。そんな氣持ちで五百木氏の四月十八日本紙上に於ける「滿洲文藝生れよ」を讀んで見た。要約すれば、それは滿洲を中心として、既にある歷史を經過した今日、郷土藝術が發生すべきであるのに、一つは「これでも詩であるのか」（我克）一つは「悲慘である」（赤イ街）處の詩以外には「もつとよいもの」「ほんもの」が隱れてゐるに違ひないと信ぜられるが、手近な文藝小雜誌には、何ものも見當らぬと言ふにつきてゐる。

私はそれ等の詩が立派な詩であり、悲慘であらざる詩であると抗辯しやうとは思はない。

それは勞働に疲れた都會人が、妙に苛立つた神經で、一つはある小さな部分に對する感激のゆとりを、歐文と和文の交錯の中に感じを出さうとしたたどたどしい萠芽であり、一つは思想上に困亂を來してゐる世紀末人のデカダン生活氏の言を藉りて言へば「日本資本主義末期の頽廢と、商業主義と、そしてあがきのつかぬ自棄的詩」であるのを認めたい。

詩そのもの丶上手下手は兎もあれ、詩の制作が單なる頭腦の空中滑走でないとするならば、その製作の對象たる生活態度、乃至は環境を究明批判せねばならないのではなからうか。

そこで靜かに吾等の詩的環境の大連を俯瞰しやう。何處に此の期待せられるやうな素朴さ、新鮮さ健康さがあるであらう。金と女と酒と……其處には低劣な趣味と俗惡なる流行、最も醜惡な「母國の延長」と、親の膝元を離れた野良息子の放縱無頼さがあるばかりではないか。

如斯原因は氏も認めて居られるやうに、如何なる田舍にも浸潤、その暴威を擅にして居る處の、資本主義の影響に求めなければならない。斯樣な世界には、全く搾取と酷使以外に何ものも求めることは困難である。飢餓と疲勞に困亂した頭の中には「愛すべき土混」は煤煙と塵埃で一杯である。滿洲の何處の土地に愛すべき滿洲の菫が咲き星が輝くであらうか。

藝術は今や個人主義より民族主義を經て國際主義へと、資本と同樣の過程を進みつゝある、郷土藝術……なんとなく一昔の思ひ出のやうにさへ思はれる。

行詰つた資本主義は喰ひ過ぎた豚のやうによちよちしてゐる。然もこの豚の背に築かれた文化は、有田ドラツクの廣告の材料に使はれさうに腐つてゐる。

かゝる社會に對して、正しい認識と臆面なき批判を下し得るものは、小市民的な一愛郷者にはあり得ない。それはプロレタリアートにのみ許された獨自な階級的立場である。プロレタリアートの意識生活、それのみが現在何れの土地に於いても許される藝術の素材ではなからうか。

プロレタリアのみが、資本主義の腐敗に抗議を持ち、デカタンに挑戰し、建設と希望に、新鮮な健康な叫びを擧げ得る唯一のものであらねばならぬ。

五百木氏の「もつと眞面目である短歌のグループ」にさへ郷土としての滿洲を詠んだもの丶ない理由もこの邊にあるのではなからうか。

私は滿洲に百年待つても郷土藝術が發生しないであらう事を斷言すると共に、滿洲に於ける眞實なプロレタリア藝術の發生を期待して止まないのである（狂介）

全滿洲的統一的文藝運動の提唱

【上】　河野繁

吾々は、今や、滿洲の文藝運動及び文藝家のサークルの極めて重大なる歷史的瞬間を閲してゐる。

そして、そこから觀取し得られる文藝運動が危急なる一段階にあることを明白に暗示してゐる。

即ち、滿洲に於ける文藝運動は斯くも擴く普及し、滿洲に於けるあらゆる隅々に力強く根を張つた結果、今日、それは自己を統合してより高き形態をとり、一定の姿態と、一つの組織とを作り上げんとする、そのもの丶努力が押へがたき力を以て現れてきた。

最近數年間の特徴とするところは藝術的概念が知識階級の間へ驚くばかり急速に普及したことであり、さうして藝術に對する渴望は結合的形態となり、地方的グループの結成へと志してゐる。亦一般大衆の獨自的な自然成長的文藝運動は社會的思惟の以上の潮流へ合流せんとしつゝある。

だが、斯かる傾向──運動の主要特徴は、その分散的、地方的運動であることである。

地方的なグループは、其の他の地方のグループとは無關係に、剩さへ同一地方で同時に活動してゐるグループとさへ無關係に發生し、且、活動してゐる。亦現に活動してゐるグループは何等の繼續性も創造されず、そしてそれらの反映は地方的な分散的出版物に遺憾なく發揮され、滿洲が既に作り上げた藝術との連結の缺如をさへ反映してゐる狀態にある。

圖書館小話

（四）　橋本生

漢字と能率

この頃或る必要から、主として平假名を以てした索引を見た。索引としては一種の變體で、その排列は、いろは順でも、五十音順でも無く、本文の順序によつたものなので、かういふ變則的なものによつてものを云ふのは間違ひかも知らぬが、この索引の檢出しにくいことは非常であつた。仕方が無いから、いつそ本文を見ると、こちらは漢字もあり、假名もあつてその方が遙かに探し易かつた。この理由は直ぐ分る。平假名には形の似た文字が多くてうはらと、めはぬと、はほと、その他れねわこと、甚だしい時にはちとさでも見あやまることが多いのに、それ〴〵を漢字で書けば、各別々の文字が出て來ることが一つ、それに平假うみ、うめは二字に讀む人が多くは無いかと思ふが、海、梅は偏旁に二分して讀まなくても、一目で分るのではないかといふことが二つ。まづ一寸考へて、こんな理由が成立ちさうに思へる、そして之は、今云ふやうな索引でなく普通の文章に於てでも云へはしまいか。子供の繪本などに、假名ばかりで書いたものを讀まれた人は隨分骨の折れることを經驗したであらう。

之は讀む時のことである。書く時は海は假名の方が早く、梅も假名を勝つて居ると云へるが、印刷するにけ、假名では海ならいやでも活字を三つ拾はねばならず、男なら三つ拾はねばならぬ。

讀み、書き、印刷する上に於て私の以上の議論からすれば、書くことだけが、假名の長所ではないか。ところが、今後社會の實務の上からは、書くことが漸く少くならうとしてゐる。即ちタイプライターがあると云ふと、そのタイプライターの使用に於て、實は漢字が厄介なのだ、さうであるが、之には印字機とか、打字機とかいふ名稱があるらしい。さうすると叩く度數は、三と七になる。それに能率一般から云へば、文字が紙面を費す程度だつて看過する譯には行くまい。

こんな思付きを書けば、漢字が相當のさばつて來るやうであるが私は漢字論者でもなく假名論者でもないので、實際宙ぶらりんに迷つてゐるのだが、そして右の議論も、練上げた結果でなく、標準に考へれば、兩者の優劣を云ふにもまだいくらも不足のあるのに氣付いてゐるが、今は假りにから記して置く。

併し、も一つ假りに云ふことを許して貰へるなら、能率の上から漢字のいやがられるのは、學習上に不便だ、即ち覺えるのに困難だといふにあるかと思ふ。之には何人も異論はあるまい。けれども、日本人が漢字を學習するのは、只心力の浪費だけに過ぎなくて、その鍛錬に資する所が絶無だらうか鍛錬に多少の効果がありとすれば今日普通に考へてゐるやうに、心力のまる損にはならぬかも知らぬ漢字の學習が、單に記憶といふだけの、餘り高等でもない心力の練習だけに止まらず、それ以上の能力養成にも利益のあることを、明日の研究家は究明するかも知れぬ

普通教育だけは、漢字を止めようとも云ふ。漢字なき普通教育を想像して見ると、ベース、ボールとだけ云つて、野球といふ語は出來ぬ、三段飛の代りに、ホップステップ、ジャンプと、云ひ、書き印刷せねばならぬ。或は漢字を廢して、國語を復活させるのも面白い。野球はのたまあそびとも云へる。三段飛なら、そのまゝ國語である。けれども、どれもこれも國語に直し得るか、日進月歩の世間の森羅萬象を漢字を使用せずに、無理に日本化さうとしたら、非常な努力を要することであらう、たとへ出來たとしても、現在の飜譯語以上の混亂を來たすであらう之を能率的だと云ひ得るであらうか。

國家の存立する以上、國民精神の養成向上は要求される。日本の國民精神に關係ある古典は、漢字で書かれた。漢字を廢した教育を受けた人々の爲めには、古典の書き直し、讀み直しをせねばならぬその努力は、普通教育でも漢字を覺えさせるのに比して、どちらが大きい。

直輸入　ウオターマン萬年筆　アメリカントランプ
Waterman's Ideal Fountain Pen
大連市大山通り浪速町角　滿書堂文具店　電話四九九四・四三〇六番

暑さ＝小兒病　救急良藥＝全快と目まぐるしい家庭レヴユウ
小兒良藥　本舖樋屋
カン、ムシ、オナカで弱いお子は暑さあたりでヒキツケ易い
ヒヤ
吐乳、消便の消化不良症や神經質で夜啼するお子
奇
腺病質で顏色惡く元氣なく少しも太らぬお子
應
氣絶した時の應急手當にも起死回生の樋屋奇應丸
丸
價一十錢ヨリ十圓　家庭常備用包一圓　全國藥店ニアリ　商標ご銘名に御注意
大阪天滿橋　本舖　樋屋合資會社　振替大阪二二六〇
無代進呈　豐富なる育兒の知識　育兒の友　本紙名記入本舖へ御申込の方へ
A.2

紫檀細工
家具置物一式　革製トランク　金屬製トランク　樟製衣裝入　旅行用各種鞄　支那各地名産品
御設計品調製引受け、色合御好みに應じ塗替へ、修繕、締め直し等安價迅速に可致候店舖陳列品と工場製品御高覽の上價格の御批判願候
山縣通大廣場東入三　同和號　電話六八一〇　本店上海

お口のこえたお方には　英國産　星印ソース
SAUCE　BRAND SAUCE
★01

マスコツト蚊とり線香　十二時間保持
大連市近江町　松井商行　電話三四六番

常に新柄と新型　ユルヤカニシツクリト
大連　丁子屋洋服店　電話六六二七　振替大連三四三九

海氣すふべし赤玉のむべし
赤玉ポートワイン　びみ じよう ぶどう酒
981

下劑ラキサトール　婦人の便秘に
錠劑及粉末あり　各地藥店に販賣す
發賣元　大阪市東區道修町　株式會社　塩野義商店　東京日本橋區岩附町

建築｜設計｜監督　構造｜計算｜鑑定
大連市播磨町六七　電話三四九五番
宗像建築事務所　工學士宗像主一

▲今村博士有効證明　▲東京衞生試驗所無鉛證明
新製品　マスター五百番　衿白粉

S子とM子の　衿物語
【S子】アナタはお衿にどんな香水をお用になるの？
【M子】アラいやだ姿し　衿になど香水を使やないわ　マスター新肌色衿白粉の香よ
【S子】ソウ白粉を塗つた樣な白さと見えないわ　肌の青黑い妾など自然色が良いわね
▲色味の選び方は現品にあり
マスター五百番の三色は　新肌色　自然色　白色

色白くなきアブラ性婦人方の悦　小口女史研究發表
地肌も共に美白化する　肌色水白粉の選び方
▲色黑く顏色よくなき方には　マスター百番の自然色が最良
▲肌白くなく赤味勝の方には　マスター百番の新肌色が第一等
サラつとして・化粧下・日ヤケ止に　第一等　マスター百番クリーム
マスター百番　アブラ性水白粉

全國化粧品店・藥店・百貨店に有
K2

全滿各地の水害後報

警備會議を開いて遼陽在住民緊張す
七日夜の狀況次第で避難準備
支那側は多數死傷か

【遼陽特電七日發】七日午前十時半から警察署に師團、領事館、地方事務所、憲兵隊、在鄉軍人會、町內區長參集緊急警備會議を開き左記事項を協議した

一、自警團員を招集して勢力供給の準備を爲す
一、町內區長は今夜の狀況を見て在住民の避難準備を爲す
一、滿洲紡績、水源地の保護
一、本町筋堤防の防禦工事を聖德寺、工兵隊に依賴すること

尙、午後より水勢漸次減退しつゝあるも支那家屋の崩壞數十戸に達し死傷多數ある見込み

撫順線

深井子、李石寨間のみ七日午前十一時に至り漸く復舊、撫順、大官屯間の徒步連絡は線路上方の人道橋を利用し第一六五、一六二列車より之を開始中

復舊材料車煙臺へ
工事は困難

【奉天特電七日發】各地線路被害箇所復舊工事のため奉天鐵道事務所では本日復舊工事材料を滿載した貨車一箇列車を繰出し煙臺に至つたが、同地附近は未だ線路上一尺餘り浸水して居り、遠からず退水するとしても線路が洗流されてゐるので復舊工事完成までには相當日數がかゝる模樣である

水源地に浸水し飲料水止る
工兵隊が出動して鐵舟を浮べ排水中

【遼陽特電七日發】遼陽上流本溪湖方面の水勢は遼陽城東門外において堤防より溢れ、南門外から滿洲紡績一帶を洗ひ工兵隊方面に奔流しつゝあるがため、滿紡職工は辛うじて避難したるも水源地に浸水したるため在住民の飲料水を忽ち停止した、之がため工兵隊の鐵舟で蒸汽ポンプを送り排水に努め今夜から給水する見込である

滿鐵各線の復舊見込み

七日午前十時以後滿鐵本社に達したる各地の水害狀況並に復舊見込み（七日午後一時三十分現在）は左の如くであるが大體各地よりの報告を綜合するに各地共減水期に入つた模樣であるが天候依然不良にて堤防決潰、線路土砂の流失等による故障は寧ろ減水期に頻發し易きものとして滿鐵では非常に憂慮してゐる

滿鐵本線

十里河、沙河間は三六七、二八四粁橋梁附近の線路浸水し上、下共本線不通となり現在の所では復舊見込全然不明である

安奉線

吳家屯、蘇家屯間二五四粁附近を中心として上、下線共土砂崩壞の爲め不通、目下上、下線を切換へ一線を復舊せしむる豫定にて工事中

本社特報に集るファン

本溪湖驛でも列車立往生
乘客二百三十餘名公會堂に收容さる

【本溪湖特電七日發】豪雨のため陳相屯、吳家屯間の鐵道被害甚だしく之がため列車運行不能に陷りたる奉天行第一列車七日六時着は當驛に立往生し乘客二百三十餘名は公會堂に收容された復舊の見込立たず、連絡は徒步によるの外なきも今の處不能である

奉天の豪雨
支那側に出水

【奉天特電七日發】奉天に於ける六日中の降雨量は坪當り二石四斗五合二勺にして大正二年以來の豪雨であつたが、幸ひに奉天市內は何等水害なく、支那側は小西邊門附近や城外に多少の出水を見たが七日朝より減水して常態に復した

郵便物奉天に山積

【奉天特電七日發】滿鐵線奉天以南、安奉線及び撫順線の列車不通のため、該地方から奉天地方へ遞送さるゝ郵便物、新聞類は全然到着せず、又該地方への發送不能のため奉天郵便局では郵便物が山積してゐるも、局員は如何とも爲し難き狀態にあり目下のところ對策を講ずる餘地がないと

保線係主任被害地へ

滿鐵參事保線係主任石村長七氏は水害による各線復舊工事狀況觀察の爲め七日九時發急行列車にて各線の被害現場に急行したが鐵道部では七日午後十時迄に各地より集る被害報告と其後の減水狀況等を綜合し完全な連絡を採つた後愈々必要に應じて復舊工事用苦力技術者並に工事用諸材料等を現場に向つて急送する筈であるが目下の處では被害の範圍、工事の難易等尙ほ未だ確實に判明せぬため何等具體的には決定し得ないと

京奉線の鐵橋流失

【奉天特電七日發】六日夜の豪雨のため京奉線中新民屯附近及び錦州、女兒河間の鐵橋が流失し、なほ錦州東新井間の線路も洗流されて不通となつた

撫順水田の被害は二百町步に達する慘狀
濁流に人畜の死體が浮き沈み

【撫順特電七日發】既報の如く六日午前五時より七日午前六時に亘る豪雨は坪當り二百四十ミリにして大正十二年以來の豪雨にして最も悲慘を極めたのは龍鳳新屯部落の水田九十町步搭連部落八十町步其他合計罹災水田二百町步は出穗前の肝腎の際滔々たる濁流を被り近年にない豐作の夢破れ肥田は一朝にして泥海と化し損害は巨額に上る見込みである、その濁流に人畜の死體浮きつ沈みつする樣は酸鼻を極めてゐた、炭礦側は東岡搭連、新屯、東鄉、各坑浸水作業不可能に陷つた、なほ深井子、李石寨間は七日午後三時復舊したるも楊柏堡橋は當分復舊の見込なく撫順驛の事務を當分大官屯に移し七日十八時四十分より開通の見込である

撫順線開通
假橋を修理し

【撫順特電七日發】大官屯撫順間の列車不通箇所は從來使用しなかつた假橋を應急修作の上これによつて百六十五列車が運轉して最初の開通を見た

折柄の豪雨中に物凄い激戰
守備兵に應援した警乘の兩巡査談

【奉天特電七日發】南行二十六列車が昨夜十一時二十五分柤勾子驛を發車して進行中間もなく暗中に猛烈なる銃火と銃聲とを認めたので、警乘の志田、河下の兩巡査は車掌佐久間氏と協議して現場に列車を停めて下車したところ、守備隊兵と馬賊團との交戰中なることを知り、直に守備兵に應援して交戰すること一時間半、漸く馬賊團を擊退することを得た、然るに一等卒一名が缺員して所在不明なることが判明したので、懷中電燈を以て附近を搜索したところ、鮮血に塗れて井戸中に倒れてゐるのを發見し、尙後手に縛りあげた支那人々質一名を見出したので、兩名を直に列車に乘せ開原に向ふ途中一等卒は死亡し、人質は双廟子驛に下車放還した、右の事件に付き兩巡査は交々談る

何分豪雨中の闇の中で猛烈な銃火を見銃聲を聞いたので只事ならずと思ひ列車を停めて下車すると馬賊と守備兵が交戰中ではありませんか、我々も早速銃とり應戰しましたが豪雨中の激戰で物凄いものでした、一等卒の方が殉職されたのはお氣の毒な次第で敵の狙擊彈が命中したのです

總ては運命
決して張宗昌氏は弟に害を加へるひとでない
別府着の憲立氏聲明を發す

【別府六日發電】憲立氏は六日午後零時五十分別府着出迎への人々と日名子旅館に入り憲開氏の橫死につき事情を聽取した後左のステートメントを發した、なほ張宗昌氏は午後三時半憲立氏を訪ひ一時間半に亘り會談し遺憾の意を表した、告別式を七日午後三時から當地でなし遺骨は憲立氏が携へ歸連のはずである

弟の死は骨肉を分けた兄弟として又肅王府の一家として悲しんでも餘りある、併し總ては天命とあきらめ女々しき事や愚痴はいはない、張宗昌氏の現在の心境は同氏の性格に推して想像出來る氏は決して弟に害を加へる人でない、當地に來て村井、岩田、大谷の諸氏から說明を聞き之を知つた、これ以上張氏に心配をかけ度くない、人間は貧富貴賤を問はず人類として共通的に考へる必要がある、これに依つて人類の平和が得られる、なほ王府一家に日本の人々に對し甚大の御同情を感謝する

堂々名鐵軍を破り見事滿倶軍優勝
—五對零のスコアを以て—
大連三度覇を唱ふ

【東京特電七日發】全國都市對抗野球大會決勝戰滿洲倶樂部對名古屋鐵道局野球戰は七日午後三時より明治神宮球場にて擧行、滿倶は昨日のヒーロー濱崎を休めて兒玉を立て名鐵は例に依つて淸田をプレートに送つたが滿倶徐々に點を加へ、加ふるに兒玉は初めて會心の投球を續けて名鐵の健棒を抑へ五對零にて滿倶見事に優勝す。閉戰四時三十五分、球審桐原、壘審森岡で滿倶先攻、第一回第二回第三回共滿倶確實に攻て一點づゝを占め名鐵は空しく、第四、五、六回は兩軍投手好投を續けて得點をはばみ第七回滿倶亦良く攻めて二點を入れ、勝利を確實にす、名鐵は兒玉の怪腕と滿倶の好守に未だ得點せず、第八、九回共兩軍必死に攻めしが得點を得る事なく五對零で滿倶の優勝となるバツテリー及びスコア左の如し

滿倶　兒玉、片岡
名鐵　淸田、喜多村

回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
滿倶	1	1	1	0	0	0	2	0	0	5
名鐵	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

8—4
滿倶軍悠々捷つ
全京城の奮鬪も空し
連日の疲れを見せず濱崎好投
都市對抗準決勝戰

【東京特電六日發】全國都市對抗野球大會準決勝戰全京城對滿洲倶樂部野球戰は六日午後三時より明治神宮球場にて桐原（球）池田、淺沼（壘）三氏審判のもとに滿倶先攻にて開始、滿倶軍終始優勢を示し遂に八對四にて快勝した、京城は第一投手渡邊をプレートに送つたがノックアウトされ五回早くも久禮に位置を讓り滿倶先づ兒玉を陣頭に立て後山口と更代したが思はしからず遂に三度第一投手濱崎をプレートに送り無事京城軍の健棒を喰止む、閉戰同五時三十五分、試合經過次の如し

回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
滿倶得點	3	0	0	3	0	0	1	1	0	8
京城得點	0	0	0	2	2	0	0	0	0	4

△第一回 滿倶吉野先づ四球を利し疋田三側にバンド安打し捕手之を一壘に惡投する間に吉野三進（この時疋田負傷し綠川代走）長澤の遊匍に生還、疋田一擧三進片岡三振後濱崎四球（代走綠川宗正と代る）直に二盜綠川の遊匍失に疋田生還、濱崎三進綠川二盜走者二三壘に據る、宗正の遊匍野手またトンネルして濱崎も還り兒玉は三振に終つたが滿倶先づ三點を占める京城渡邊荒れ加減である▲京城坂井投匍西村二飛後久禮中堅安打に出で渡邊また遊越直球安打に續き松本四球に二死滿壘となつたが、岩田の二匍永澤轉びながら捕へて二壘にタッチして松本を封殺危機を切り拔く（滿三、京零）

△第二回 滿倶永澤二匍吉野疋田右飛▲京城長曾我部二直、鈴木二飛立石遊匍（兩軍零）

△第三回 滿倶長澤左飛片岡三振濱崎三匍渡邊の肩漸く定まる▲京城坂井三匍後西村右前に安打し久禮の遊匍に封殺渡邊三遊間に二度目の安打を放つて久禮一擧三進、渡邊二盜を試むと見せて片岡球を二壘に投ずると見せて巧みに三壘に投じた球に三壘を離れた久禮を刺され京城再び好機を逸す（兩軍零）

▽第四回 滿倶綠川四球宗正一二間を拔き綠川三進、兒玉スクイズを試み捕前にバントし捕手校球を好手落球して兒玉も生き綠川生還、宗正三進兒玉は二盜に倒れて一死となつたが、永澤は左翼安打して宗正を迎へ吉野は三越テキサスに續き疋田も中前安打に滿壘（代走綠川）長澤二壘に小直球を送つて一壘に死ぬ間に永澤生還し走者進壘、片岡の遊匍に漸く止む、滿倶益々優勢▲京城（兒玉退き山口立つ）松本三の大飛球を濱崎落球して松本三壘に達し岩田の中犧飛に最初の一點を收め長曾我部遊擊左に猛直球を呈したが、長澤逆モーションを双手で見事に捕へて二死鈴木右前安打に滿壘（此時滿倶山口退き濱崎投手綠川左翼木原右翼となる）西村直線的四球に鈴木押出しで一點を得たるも久禮三振に終る（滿三京二）

▲第五回 滿倶（京城久禮投手渡邊右翼となる）濱崎遊匍綠川三振宗正遊匍△京城渡邊中堅安打松本中堅左に二壘打して渡邊生還、岩田二飛長曾我部四球鈴木一飛に二死となつたが、立石中前テキサス安打して松本を迎へる（滿三京二）

▲第六回 滿倶木原二匍永澤遊擊を拔いて出たが吉野の三匍に封殺疋田左飛△京城坂井死球西村一前バンド內野安打となり久禮の犧打に走者進壘し京城絕好の好機を迎へたが、濱崎の怪腕に敵なく三振渡邊も濱崎の當り屋松本は遊匍して遂に空し（兩軍零）

▲第七回 滿倶長澤二壘右安打片岡の二匍に進壘、濱崎左翼に二壘打して長澤生還、綠川四球宗正中飛木原三振△京城岩田中右間三壘打を放ち長曾我部の左飛後佐武（鈴木の代打）の遊匍に本壘に走つたが、野手の好投に寸前に刺され立石遊飛に終る（滿一京零）

▲第八回 滿倶（京城吉富左翼に入る）永澤遊匍吉野左翼三壘打し疋田の中犧飛に還り長澤右中間三壘打したるも片岡三振△京城坂井遊匍西村二直久禮三遊間安打、渡邊三振（滿一京零）

▲第九回（京城角谷投手、久禮左翼となり吉富退く）滿倶濱崎四球綠川のゴロ走者に當つて濱崎アウト、宗正左飛木原四球永澤中飛△京城松本遊匍、岩田の中堅大飛を宗正後走よく捕へ長曾我部遊擊安打したが角谷三振し萬事休す（兩軍零）

（滿倶）

		打數	得點	安打	犧打	盜壘	三振	四球	過失	刺殺	補殺
5	吉野	4	2	2	0	0	0	1	0	1	1
3	疋田	4	1	2	1	0	0	0	0	8	0
2	長澤	5	1	2	0	0	0	0	0	2	6
2	片岡	5	0	0	0	0	3	0	0	5	3
19	濱崎	3	1	1	0	1	0	2	1	0	0
79	綠川	3	1	1	0	2	1	2	0	1	0
8	宗正	5	1	1	0	1	0	0	0	2	0
1	兒玉	1	0	0	1	0	1	0	0	0	1
1	山口	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9	木原	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0
4	永澤	5	1	2	0	0	0	0	0	8	0
	計	37	8	11	2	4	5	6	1	27	11

（全京城）

		打數	得點	安打	犧打	盜壘	三振	四球	過失	刺殺	補殺
4	坂井	4	0	1	0	0	0	1	0	2	3
5	西村	4	0	2	0	0	0	1	0	0	4
719	久禮	4	0	2	1	0	1	0	0	2	0
91	渡邊	5	1	3	0	0	2	0	0	0	0
8	松本	4	2	1	0	0	0	1	0	3	0
2	岩田	4	0	1	1	0	0	0	0	6	2
3	長曾我部	4	0	1	0	0	0	1	1	12	0
9	鈴木	3	1	0	0	0	0	0	0	1	0
PH	佐武	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7	吉富	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1	角谷	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0
6	立石	4	0	0	0	0	0	0	2	1	5
	計	38	4	13	2	1	3	4	3	27	14

三壘打　長澤、岩田、吉野
二壘打　松本、濱崎

事故頻發に交通訓練デー
來る十日を期して

交通事故依然として頻出するに鑑み大連署では來る十日午前七時から午後八時までの間、第四回の交通訓練デーを施行するが方法は前同通り全署員を三班に分ち第一班を午前七時より正午迄第二班を正午より午後四時まで第三班は午後四時より同八時までの出動服務とし、市內各交通要所に立番または遊動して交通法則に基き民家の指導並に取締を勵行せしむる事とし尙當日は「左側通行」等交通標語を刷込んだ五千枚のカードを配布し宣傳に努むる由である

上海の虎疫を嚴重に防疫
海務局で防疫員採用
檢便は來十五日以降

內務省より上海を虎疫流行地と指定、關係方面に通達したが當地海務局では愈々虎疫防禦の陣を張り關東廳衞生課を經て奉天醫大より三名の醫員を臨時に屆ふ事となり防疫員は臨時檢疫所從業員として醫務助手二名、雜務日本人三名、支那人四名の豫算提出中であると又檢便は準備の都合もあり十五日以降上海出帆船又寄港の船舶船員船客の檢便を施行する事となつた

事故頻發

六日午前十一時二十分ごろ大連櫻花臺百四十四番地先街角において若狹町三大タク運轉手坂本正市（一九）は自轉車に乘つて疾走して來た聖德街三丁目七八大連煉瓦工場事務員鳥見一二（三三）に衝突させ自轉車を下敷とし約五圓の損害を負はせた

◇同十時二十分ごろには櫻花臺二十七番地先において加賀町五九安全タク運轉手高橋周雄（二五）の操縱する自動車は前方進行中の桃源臺桃林舍內馭者董樹魁（四二）の乘用馬車に追突し自動車は二圓、乘用馬車は十圓の損害を蒙る

◇同午後六時三十分には浪速町十字路鐵西旅館前に於て小崗子宏濟街一平安タク運轉手張永年（三九）の操縱する自動車は西崗子富久町七五埠頭苦力張如田（二五）の自轉車に衝き當て車體を破損し三圓五十錢の損害を與へた

◇同九時四十分ごろは春日町一番地先三叉路において日の出町七大タク運轉手古村川盛（二一）の操縱する自動車と若狹町車夫合宿所車夫鄭杯山（三五）の人力車と衝突し更らに進行して來た春日町四五平和タクシー運轉手白石傳衞（二八）の操縱する自動車に衝突せんとしたが、接觸した許りで危難を免れた人力車の損害約二圓

大馬賊團に支那討伐隊敗戰
陶家屯附近の農村を襲擊す
日本側でも嚴重警備

【長春特電七日發】滿洲特有の馬賊が橫行する高粱繁茂期となつたので日支警察當局は協議して警戒中のところ六日、約六十名より成る有力なる馬賊の一團が陶家屯の南、日本里程一里半の農村を襲ひ農家を掠奪し人質十餘名を拉去してゐるとの情報が公安局に達したので直に討伐に向つたところ賊は武器多數を所持し頑強に抵抗し支那警官隊は却つて賊のために擊退されて引あげた支那當局は再度の討伐を準備してゐるが萬一かれらの一味が附屬地を襲ふかも知れぬので日本側も極度に緊張してゐる

日本一周船愈けふ出帆
午前十時から乘船

日本一周の壯遊に上るあめりか丸は六日入港以來廿一番バースに繫留のまゝ晴れの鹿島たちを待つてゐるが愈けふ八日正午四百の團員を乘せて華々しく出帆することゝなつた

內地からの參加團員は入港とゝもに直ちに上陸大連市內を見物し本社の歡迎會等に臨んだが七日は午前七時半大連驛を發して旅順に赴き戰跡博物館等を見學して午後五時發歸連港內に第二夜を過ごした

旅大を始め滿洲北支からの參加團員これに加はり十時から乘船が開始されるなほあめりか丸は現在の繫留場所二十一番バースから大埠頭上海航路定期船の繫留場へ移される豫定であつたが港內の差支へによりこれを中止し現場から出帆することゝなつた

郵便の奇現象

【長春】西比利經由歐洲よりの郵便物は時局の爲め浦鹽、敦賀經由發送されることゝなつたが、ロシア中央郵便局が從來通り一纏めにして長春日本郵便局宛にしてゐるので日本內地行きの郵便物までが態々敦賀から長春に逆送され長春局で更に之を日本內地に發送すると云ふ奇現象を呈してゐる、之が爲め郵便物が遲延し受信者に迷惑をかけるので長春郵便局では今後この種郵便物は敦賀で適宜處理するやう依賴する筈

大連二中大勝
對住中籃球戰

大阪住吉中學對大連二中バスケツトボール戰は八月六日午後三時より二中コートにて擧行、六十七對三にて二中大勝す、レフエリー奧田、黑澤、閉戰四時十五分、兩軍メムバー次の如し

（住吉）RF 村宮　RF 原木　LF 井永　C 部服　RG 木鈴
（二中）RF 田森　LF 田謙　C 井阪　RG 藤佐　LG 瀨岩　中田　森安

得點	二中	住吉
前半	30	1
後半	37	2

春木家の喜び

大連檢察局春木檢察官事務取扱夫人は六日午前四時女兒分娩、母子とも壯健の由

けふのラヂオ

昭和四年八月八日（木曜日）

自午前十一時　相場（特產、錢鈔、株式、各地相場）
自午後〇時三十分　相場（特產、錢鈔、各地相場）ニユース
自午後三時三十分　相場（錢鈔、株式、各地相場）ニユース
自午後七時三十分
一、ニユース
二、趣味講座（川柳雜の話）大阪番傘川柳社岸本水府
三、ピアノ獨奏（未定）杉山長谷夫
四、セロソロ（未定）多基永
五、俗謠（追分）上田年狂
六、端唄（おとし文）彈語り田中しげ
七、支那唄（哭長城）唱陳金鈴、師付王振泉
八、料理獻立
九、天氣豫報

目新しい贈答品
金扇味淋
大阪住吉　攝津酒造株式會社

オフセツトツ式
ヤンマー
先づ壹臺を備へて滿蒙開發に貢獻せられよ!!
農林省比較審査　最高位入選
二半・三半・六・一〇・一五各馬力在庫
發賣元　山岡發動機工作所
支店

清朝秘法
長生素
生命の靈素、性の精源
不老長生の活元なり
大連市監部通三三
大德洋行
電五七三三

安く賣る店　良い品賣る店　三河屋
今印特撰米推奬
一叺八圓三十錢　一升二十八錢
御飯が美味しく無くて御困りの方は是非一度御試めし下さい
季節飲料
內地燒酎　一升
ビール　一打
サイダー　一打
セービス　德用瓶
電三四七七番
大連敷島町

半額賣出し
THE OWAKI TYRE
自轉車タイヤー　一組金二圓八十錢
チユーブ　一組金八十錢
名古屋市千種驛前
大脇ゴム商會

金庫購買會
福組第十六次金庫抽籤會
當籤者　第十六番　信濃町　牧川支店殿
同景品　第二十番　二葉町　有田仲藏殿
同　第二十二番　若狹町　安藤商會殿
度量衡器指定販賣　諸金庫販賣　建築用金物　家庭用道具一式　世帶道具卸商
大連市磐城町一丁目百十番地
福田屋金物店
電話三七〇四番

第八回購買會第九次當籤廣告
第三號　甲乙丙種共各組共
本日會員諸氏御立會の上嚴正なる抽籤を行ひ右當籤候也
昭和四年七月七日
大連浪速町
泿華洋行
電話代表五一七七

愛慾の窓（63）

戸川貞雄作
浅枝次朗畫

金（三三）

すさまじい風雨と、物凄い雷鳴だ。

久彦は枕頭に臺電燈を點して、寢床のなかにうつぶせになりながら圓本の探偵小說に讀み耽つてゐたが、そのうち突として電燈が消えてしまつたので、停電か……さう呟くと仰向けになつて、大きく欠伸をした。

眠らうにも眠れないのだ。

友永のこと、妹倭文子のこと、弟龍吉のこと、仁科美知子のこと、

……それらが錯綜して久彦の眼の前の暗がりに、不思議な幻影を攪き出させる。倭文子の顔が、ふいに美知子の顔に變つたかと思ふと、亡き絹子の顔と縺れ合ふ……そこへまた小森英輔の顔が紛れ込んで來て、くる〳〵、くる〳〵巴をなして舞ひはじめるのだ。

彼はそれらの幻影を拂ひ退けるために、大きく眼を瞠つて枕邊ぢかい窓に視線を向けた。ほのかに、玻璃扉が光つてゐる。おろされてはゐるが、それはレースの窓掛なので、折々、ぴか〳〵ッと來る電光が透けて、一二瞬の間はあたりを朦朧と明るくする。ザ、ザ、ザ……と硝子戸に鳴る雨の音がた〳〵、がた〳〵、窓を鳴らしつゞけてゐる風のひゞき。

ふと、風雨にしてはやゝ荒い物音が、その窓の外に起つたので、久彦は半身を床の上に擡げたが、折柄、ぴか〳〵ッと來た電光は、その窓一杯に、あり〳〵と一人の人影を寫し出した。

同時に

「……草野さん！明けて、明けて下さい！龍吉です！」

さう叫ぶ聲を耳にしたが、久彦は、瞬間自分の耳を疑はずにはゐられなかつたが、續いてガタ〳〵窓の扉を押し鳴らしてゐる樣子なので、ベットから急いで飛降りると、玻璃扉の鍵を外し、眞暗な外の氣配を探りつゝ、靜かに押し開いた。と、すさまじい勢で吹き込んだ風雨とゝもに龍吉の小さな身體が毬のやうになつて轉がり込んで來た。

「……ぶるゝ……！すみませんでした！追ッかけられたんですよ！ふゝ、ぐしや〳〵になつちやつた！」

龍吉は、暗い部屋のなかで、はッはゝゝと笑ひ出した。

「……小森の邸へ、取引に出掛けたんですよ、馬鹿に小森の狸親爺奴、氣前よく出しやアがつたと思つたら……金を渡して置いて、恐喝罪に陷いれやうとしやアがつた！」

「……何うしたの？もつと詳しく話したまへ！何しろこの暴風雨の晩、屋根へ上つてから窓からはひつて來るなんて……危い眞似をするもんぢやアない……」

と、久彦はやがて蠟燭を燭臺の上に點して、龍吉を寢室から居間の方へと導いた。

龍吉は、ずぶ濡れの上衣を脱ぐと、内ポケットからぐしや〳〵に濡れた百圓紙幣を二枚摘み出して卓子の端にひろげたり、または洋袴のポケットから拳銃を取り出したり……獨く一人でごそ〳〵やつてゐたが、やがて卓上の煙草函から、敷島を一本つまみ上げると、蠟燭の焰で火をつけて、うまさうに白い煙を吐いた。まだ濡れてゐる彼の青白い顔には、雨か汗か、滴が糸を曳いて流れてゐるのだつた。

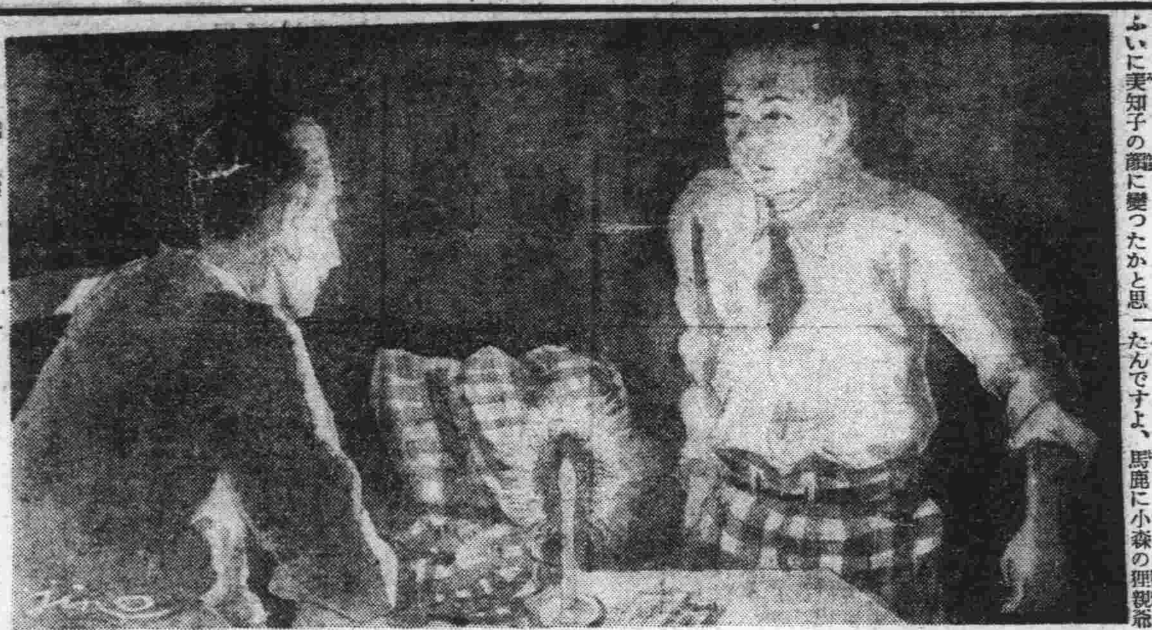
「……草野さん！この二百圓のうち、半分はあなたに上げるぜ。遠慮なく取つておいて下さいよ」

と、龍吉は唐突に云ひ出した。

「……變なことをいふな、君は」

と、久彦も煙草を唇にしながら隙洩る風に搖れてゐる蠟燭の焰に照らされた龍吉の顔を驚きの眼でぢつと見返した。

「……何か、惡いことをして來たんだね？君は！」



川柳八月課題

薄物　藤原可居選　八月十日締切
飼役　高橋月南選　八月十日締切
△各題必ず別記用紙はがきの事

滿日社文藝係

新刊紹介

▲棋道（八月號）東京市麴町區永田町二丁目一番地日本棋院（定價五十錢）

▲玉突百になる迄（佐々木荒龍著）球轉し時代より現代に到るまでの撞球の歷史より初めて日本に輸入されて現在如何に發達し居るかを解きゲーム方法の種類、球の撞き方マッセーの研究、マッセーの秘訣等圖解を附して丁寧に說明してあり愛好者の必讀をすべきである、四六版二一三頁東京市麴町區三年町二番地大森書店（定價壹圓貳拾錢）

▲雄邦日本（八月號）東京市麻布田島町三十一番地雄邦日本協會（定價貳拾錢）

▲法律戰線（八月號）東京府高田町雜司ヶ谷八一五生活運動社（定價貳拾錢）

▲滿蒙之情勢（杉山岳陽著）本書は滿蒙諸問題に關する專門的著書を讀む迄の道順として各方面の實情を網羅し滿蒙に對する輪廓を示し概念を與ふるに恰好の良書である、尚附錄として陸境國境都市安東の狀勢を悉く記述してゐる（四六版二九〇頁二圓）安東縣市場通り四の四文榮堂書店

▲觀音經講話（釋宗演全集第二卷）觀音經は法華經八卷二十四品の中の第二十五に當る、觀音菩薩が應現自在衆生を化導する有樣と觀世音の名號を唱ふる功德の有難さとを說明されるもので廣く婦女子でも味ひ得る樣に講述した名篇である（四六版三七二頁東京麴町區下六番町平凡社）

▲養鷄雜誌（七月號）名古屋東區杉村町千中杉九四一養鷄事業社（定價二十錢）

▲コドモノ國（八月號）增刊附錄つき東京市京橋區疊町一番地東京社（定價五十錢）

▲ファブル科學知識全集（地球の解剖）第一回配本地球の歷史の主要な點を說明して無趣味な地文學を面白くし有益ではあるが不愛想なこの學理を興味あるものとして主題に對する興味を加へ誰れしもの理解を助けるために地文學研究の基礎をなすやうな質問や無味乾燥な所の名、町名河の名などを分り易くするやうな質問を澤山挿んである東京神田今川小路アルス社四六版三百八十二頁

▲現代（八月號）「智識階級の就職問題」と題して採用される銓衡法や求職者の就職法につき例其他を揭げて說破してゐる（定價五十錢東京大日本雄辯社發行）

▲轉機（長井郁子著）邦語獨唱で有名な永井氏が民族の藝術はその國語を離れて本當の花が咲き得ないとの信念抱負に基く運動に對する世間の響批判を纒めたものでシルレルの國語國粹運動やムッソニーの外國歌曲禁止命令なぞと思出させて意義深い著書である（一九七頁、四六版、東京市外北品川御殿山晴泉堂）

▲工業資料（七月號）東京日本橋區伊勢町二四工業資料調査會（定價八十錢）

▲廣告研究 東京京橋區新肴町一〇新聞研究所（定價六十錢）

食傷暴飲過食に

所謂お腹の掃除に

纏衣 アドース錠

適應症 一般下痢 腸 急慢性腸カタル 醱酵性下痢 胃酸過多症 コレラ 疫痢 腸チフス 食餌及藥物中毒

大阪市東區道修町二 藤澤友吉商店 支店 東京 京城

A－25

高級品 内地製 籐椅子、家具類 澤山着荷しました

本店 大連市愛宕町 成三商行 電話四二七五番

大連市大山通（三越前）成三販賣店 電話六四六七番

專賣特許第八〇八六五號

防腐劑クレオソート注入

注入材（紅松、楢、鹽地、落葉松 電柱、腕木、在庫品あり）

大連市榮町二番地四十號 佐藤洋行泰司 電話五二七二番 電略（サ）又は（サトウ） 振替口座大連一九九

大連市榮町一番地 佐藤洋行第二工場 電話七六七三番

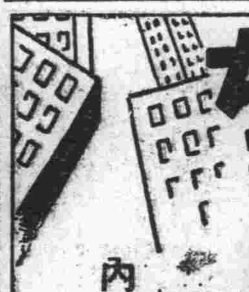
ライオン齒磨

專門に限る―齒磨はライオン！

絕對に、絕對に、他の追隨を許さざる素晴しき賣行。

本舖 株式會社 小林商店 東京・大阪・名古屋

72―4.8



ぢ…肛門病專門（入院隨意）

大連市大黑町（電氣遊園裏）

内田醫院 院長 内田鎮一 電五六五八番

アセモ・タダレに シッカロール

効果の確實なる無鉛撒布劑として專門醫家の御推奬を受けつゝある

内務省衛生試驗所無鉛證明

開店化粧品店にて販賣す

和光堂 東京・大阪

内科、小兒科
外科、花柳病
X光線科

大連市三河町四
病室完備 入院應需

院長 ドクトルメヂチーネ 近藤寬次郎

近藤病院 電話五四六九番

質屋の活躍

簡便なる金融機關

市内にて七圓以上入質又は不用品賣却の場合は電話若くは手紙で御一報次第御便利に御相談致します

弊店の特色 貸出勉强 保管確實 秘密嚴守

大連二葉町四ノ五六 若狭屋質店 電話六六三四番

今井小兒科醫院

大連市紀伊町二七 電話六〇五〇番

長門町 紀伊町 山縣通 本社

井上醫院

大連浪速町一丁目 電話五二六〇番

性病 梅毒 淋疾 軟性下疳

皮膚病 泌尿器病 生殖器障碍

島谷汽船大連出帆

●函館小樽行（大成丸）八月十五日
●南鮮裏日本各寄港地（鮮海丸）（釜山、浦項、萩、境、宮津、舞鶴、敦賀、伏木、函館、小樽）
●北海道樺太行（長成丸）九月五日（南鮮裏日本寄港地、鎮南浦、仁川、釜山、舞鶴、敦賀、伏木、新潟、函館、小樽、大泊）
●各等客室設備あり

島谷汽船株式會社大連出張所 大連市山縣通二五三
代理店 大三商會 電長四七一一・三四八二・六二二三

大連汽船出帆

●青島上海行 大連丸 八月九日正午／奉天丸 八月十三日正午／大連丸 八月十六日正午／長平丸 八月二十日正午／濟通丸 八月十日午後四時
●天津行 長平丸／大通丸
●登州府龍口行 龍平丸 八月十日午後六時
●香港廣東行 英順丸 八月八日
●名古屋行 東嶋丸／五大星丸 八月十四日
●安東行 濟通丸 八月十一日午後四時
●敦賀伏木新潟行 第六大星丸 八月十三日

專屬荷扱店（大連敷島町）電話番號代表四一八五番

大連汽船株式會社

阪神航路專屬荷扱店（大連須磨町）
永和公司 電話七二七五・七八六八番
澤山兄弟商會 電話長五二六五・四六八一

大阪商船出帆

●門司神戶大阪行 はるびん丸／うらる丸／はいかる丸
●香港
●上海福州基隆高雄行 長沙丸／福建丸
●朝鮮經由長崎鹿兒島行 關東丸
●北米シヤトル、タコマ行（上海神戶四日市橫濱經由）ろんどん丸
●紐育行（神戶四日市橫濱經由）船客お斷り・はんぶる丸
●歐洲行（上海香港新嘉坡經由）船客お斷り あまぞん丸
●天津行 貴州丸／河南丸／武昌丸
●橫濱直行 貴州丸／河南丸

大阪商船株式會社大連支店 電話四一三七番

日本郵船出帆

●歐洲行 對馬丸／りおん丸
●北米行 甲谷陀丸

近海郵船大連出帆

●長崎、神戶大阪橫濱行 武昌丸
●橫濱行 相模丸
●天津、牛莊行 淡路丸
●基隆高雄行 神州丸

朝鮮郵船大連出帆

●青島仁川行 錦江丸
●仁川、長崎鹿兒島行 鎮南丸

朝鮮鐵道各主要驛及本社各寄港地貨物受證發行
右汽車汽船出帆日時は天候其他の關係により變更することあり
水路圖誌 海圖販賣所
キューナード汽船會社

近海郵船株式會社大連代理店
朝鮮郵船株式會社大連代理店
船客業務代理店
日本郵船株式會社大連出張所 大連市山縣通電話三七三九・七八四六番
監部通 吾妻橋 專屬客荷取扱店 丸三商會 電話四二四六・五八八八番

阿波共同汽船

●芝罘、威海衛、青島行 共同丸 第十六 八月十一日午後七時
●青島行 共同丸 第廿一 八月九日午後七時
●芝罘、威海衛、仁川行 共同丸 第廿六 八月九日午後七時
●鎮南浦行 長山丸 八月八日後一時

滿鐵とは貨物連絡取扱致候
大連市山縣通二〇〇番地
阿波國共同汽船會社大連支店 長電六八九一・五〇〇一

國際運輸

國際運輸株式會社大連支店
專屬荷客取扱店（大連市山縣通）電話五五四番
大連案內所 電話五四番
ジャパンツーリストビューロー
大連市伊勢町 乘船切符發賣所
信濃町遼東ホテル內 電話二三一番
專屬船客案內所 滿洲旅館協會

日清汽船大連出帆

●青島上海行 唐山丸 八月十日正午／華山丸 八月十五日正午
大連通り切符發賣所 電七〇三四番
沙河口切符發賣所 東來洋行內 電話九五〇六番
二ホーム荷扱所 電話四八〇二番
代理店 大阪商船株式會社 大連支店 電話四一三七番
專屬荷客取扱店（大連市山縣通） 國際運輸株式會社 電話三一五一番

高橋汽船大連出帆

●龍口青島行 南都丸
●元山淸津行 千壽丸
●門司八幡行 富士丸
●日本海行 ちた丸

大連市山縣通一二九
栃木商事株式會社大連出張所 電話七四一八番

政記輪船出帆

有利號 八月八日安東行
廣利號 八月八日威海行
昌利號 八月九日芝罘行
安利號 八月
永利號 八月

政記輪船股份有限公司 電話四一四一番

社船大連出帆

●芝罘行 福壽丸 八月八日後七時
●安東行 海壽丸 八月八日後四時
大連芝罘間命令定期船
大連龍口安東縣命令定期船
大連加賀町三四
代理店 鹿玉軒記 電六二一七・三七二一